

高松市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書

平成31年3月

高松市

高松市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 結果報告書

目 次

	頁
I 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査方法・調査結果	1
3. 報告書の見方	3
4. 標本誤差について	4
II 就学前児童の保護者に対する調査結果	5
1. 居住地域	5
2. 子どもと家族の状況	5
3. 保護者の就労状況	9
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	19
5. 病気の際の対応について	36
6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について	41
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳児のみ）	48
8. 地域の子育て支援事業の利用状況について	57
9. 職場の両立支援制度について	67
10. 児童の虐待について	79
11. 子どもの遊び場について	84
12. 子育て全般について	88

III 小学生の保護者に対する調査結果	101
1. 居住地域	101
2. 子どもと家族の状況	101
3. 保護者の就労状況	104
4. 放課後や休日の過ごし方	115
5. 病気の際の対応	125
6. 一時預かりについて	129
7. 子どもの安全、防犯について	135
8. 児童の虐待について	137
9. 子どもの教育と健全育成について	142
10. 子どもの遊び場について	145
11. 子どものふだんの様子	147
12. 子育て全般について	153
 IV 中学生・高校生に対する調査結果	 163
1. 属性	163
2. ふだんの生活について	165
3. ネットの利用等について	175
4. 家庭について	177
5. 学校生活	182
6. 地域とのつながり等について	183
7. 将来について	186
 V 妊婦に対する調査結果	 192
1. 出産経験について	192
2. 不安や困っていることについて	192
3. 妊娠・出産に関する情報について	193
4. 妊娠や出産、子育てに関する相談場所について	195
5. 育児休業の取得予定について	196
6. 高松市への期待について	197

VI	まとめ	198
1.	教育・保育事業及び子育て支援事業等について	198
2.	子育て支援全般について	200
VII	自由意見のまとめ	203
VIII	参考資料	
1.	就学前児童の保護者に対する調査票	219
2.	小学生の保護者に対する調査票	250
3.	中学生・高校生に対する調査票	268
4.	妊婦に対する調査票	278

I 調査の概要

Ⅰ 調査の概要

1. 調査目的

高松市では、平成27年3月に策定した「高松市子ども・子育て支援推進計画」の計画期間が2020年3月末をもって終了することに伴い、子ども・子育て支援法及び高松市子ども・子育て条例に基づき、「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画（仮称）」（計画期間：2020年度～2024年度）を策定することとしています。

この計画の策定に先立ち、現行計画の成果を検証するとともに、各種子育て支援サービスに関するご意見・ご要望を把握するため、就学前児童の保護者、小学生の保護者、中学生・高校生及び妊婦を対象に、アンケート調査を実施しました。

2. 調査方法・調査結果

- 調査地域： 高松市全域
- 調査対象： 平成30年4月1日現在、高松市内に在住する就学前児童（0～5歳）及び小学生（1年生～6年生）の保護者、中学生、高校生、妊婦
- 抽出方法： 住民基本台帳（外国人を含む）による無作為抽出
（ただし、妊婦は除く）
- 調査時期： 平成31年1月～2月
- 調査方法： 郵送による配布回収方式
（ただし、妊婦は高松市保健センターでの留置きによる配布回収方式）
- 回収結果：

調査対象	①母集団 [対象数N]	②標本数 [発送数]	③抽出率 (%) [=②/①]	④有効回収数 [標本数n]	⑤有効回収率 (%) [=④/②]
就学前児童	22,054	3,500	15.9 %	1,957	55.9 %
小学生	23,758	2,500	10.5 %	1,440	57.6 %
中学生・高校生	24,666	1,000	4.1 %	518	51.8 %
合計	70,478	7,000	9.9 %	3,915	55.9 %
妊婦	—	—	—	360	—

表 調査対象別区域別の有効回収数

	①母集団 [対象数 N]	②標本数 [発送数]	③抽出率(%) [=②/①]	④有効回収数 n	⑤有効回収率(%) [=④/②]
就学前児童	22,054	3,500	15.9%	1,957	55.9%
都心	5,643	878	15.6%	497	56.6%
中部	5,967	916	15.4%	529	57.8%
東部北	3,037	494	16.3%	264	53.4%
東部南	1,785	320	17.9%	158	49.4%
西部北	1,515	234	15.4%	117	50.0%
西部南	2,806	434	15.5%	251	57.8%
南部	1,301	224	17.2%	114	50.9%
無回答	—	—	—	27	—
小学生	23,758	2,500	10.5%	1,440	57.6%
都心	6,304	664	10.5%	399	60.1%
中部	6,002	631	10.5%	353	55.9%
東部北	3,359	353	10.5%	202	57.2%
東部南	1,849	194	10.5%	114	58.8%
西部北	1,638	173	10.6%	93	53.8%
西部南	3,007	316	10.5%	174	55.1%
南部	1,599	169	10.6%	97	57.4%
無回答	—	—	—	8	—
中学生・高校生	24,666	1,000	4.1%	518	51.8%
都心	6,570	267	4.1%	144	53.9%
中部	5,419	219	4.0%	111	50.7%
東部北	3,768	154	4.1%	69	44.8%
東部南	1,999	81	4.1%	40	49.4%
西部北	1,795	73	4.1%	36	49.3%
西部南	3,171	128	4.0%	74	57.8%
南部	1,944	78	4.0%	42	53.8%
無回答	—	—	—	2	—

3. 報告書の見方

- ① 回答結果は、有効サンプル数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。小数点第2位を四捨五入しているため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ② 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

なお、「○はいくつでも」選択可としている設問では、設問文の最後に【複数回答】と記載しています。また、「○は2つまで」など選択数を限定している設問では、説明文の最後に【複数回答（2つまで）】と記載しています。
- ③ 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- ④ グラフ及び表のサンプル数（ n 又は N ）は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- ⑤ 本文中の設問及び選択肢は簡略化している場合があります。
- ⑥ グラフの母数となるサンプル数（ n ）が極端に少ない設問（例えば n が10以下等）や子育て支援事業の「量の見込み」の算出に用いるデータに関する設問等についてはコメントを省略している場合があります。

4. 標本誤差について

本調査は標本調査であるので、標本抽出における誤差等を考慮する必要があります。通常、世論調査などでは信頼度 95%（同一の調査を 100 回行えば 95 回まではこの結果になるであろうという推定）のレベルを求めるのが一般的であり、これに基づく標本測定値の標本誤差の近似式は、次の公式で求められます。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N:母集団数 n:有効回答者数 P:回答の比率(標本測定値)

表 調査対象別区域別の標本誤差一覧【信頼度 95%】

	①母集団 [対象数 N]	④有効回収数 n	標本誤差 (単位: %)				
			回答の比率(P)				
			90	80	70	60	50
			10	20	30	40	
就学前児童	22,054	1,957	1.3	1.7	1.9	2.1	2.1
都心	5,643	497	2.5	3.4	3.8	4.1	4.2
中部	5,967	529	2.4	3.3	3.7	4.0	4.1
東部北	3,037	264	3.5	4.6	5.3	5.6	5.8
東部南	1,785	158	4.5	6.0	6.8	7.3	7.4
西部北	1,515	117	5.2	7.0	8.0	8.5	8.7
西部南	2,806	251	3.5	4.7	5.4	5.8	5.9
南部	1,301	114	5.3	7.0	8.0	8.6	8.8
無回答	-	27					
小学生	23,758	1,440	1.5	2.0	2.3	2.5	2.5
都心	6,304	399	2.8	3.8	4.4	4.7	4.7
中部	6,002	353	3.0	4.0	4.6	5.0	5.1
東部北	3,359	202	4.0	5.3	6.1	6.6	6.7
東部南	1,849	114	5.3	7.1	8.2	8.7	8.9
西部北	1,638	93	5.9	7.9	9.0	9.7	9.9
西部南	3,007	174	4.3	5.8	6.6	7.1	7.2
南部	1,599	97	5.8	7.7	8.8	9.5	9.6
無回答	-	8					
中学生・高校生	24,666	518	2.6	3.4	3.9	4.2	4.3
都心	6,570	144	4.8	6.5	7.4	7.9	8.1
中部	5,419	111	5.5	7.4	8.4	9.0	9.2
東部北	3,768	69	7.0	9.4	10.7	11.5	11.7
東部南	1,999	40	9.2	12.3	14.1	15.0	15.3
西部北	1,795	36	9.7	12.9	14.8	15.8	16.2
西部南	3,171	74	6.8	9.0	10.3	11.0	11.3
南部	1,944	42	9.0	12.0	13.7	14.7	15.0
無回答	-	2					

※標本誤差の見方

例えば、就学前児童調査のある質問で都心区域の回答が 10%であった場合、10%を中心に±2.5% つまり、真の値は 7.5%から 12.5%の間にあると推定できますが、その推定が正しい確率は 95%程度です。また、上記の表は、回答の比率を 10%きざみで表示していますが、回答が 78%のように途中である場合は、上記表から最も近い 80%における数値を読み取り、この数値から類推し使用します。上記から見ると、区域別の結果では誤差が大きい場合があることに注意する必要があります。

II．就学前児童の保護者に対する調査結果

II 就学前児童の保護者に対する調査結果

1. 居住地域

問1 お住まいの小学校区はどこですか。

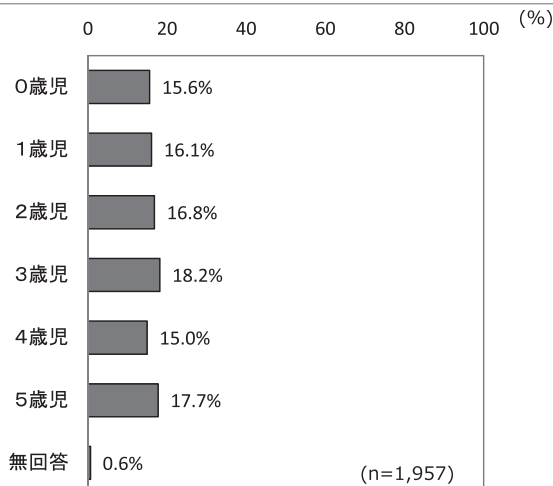
・「都心」25.4%、「中部」27.0%の合計が約5割（52.4%）を占めており、「東部北」13.5%、「東部南」8.1%の合計が約2割（21.6%）、「西部北」6.0%、「西部南」12.8%の合計が約2割（18.8%）を占めています。

区域	小学校区	件数
都心	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部	497 (25.4%)
中部	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南	529 (27.0%)
東部北	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二	264 (13.5%)
東部南	前田、川添、川島、十河、東植田、植田	158 (8.1%)
西部北	香西、弦打、鬼無、下笠居	117 (6.0%)
西部南	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部	251 (12.8%)
南部	塩江、大野、浅野、川東、香南	114 (5.8%)
無回答	-	27 (1.4%)
合計		1,957 (100%)

2. 子どもと家族の状況

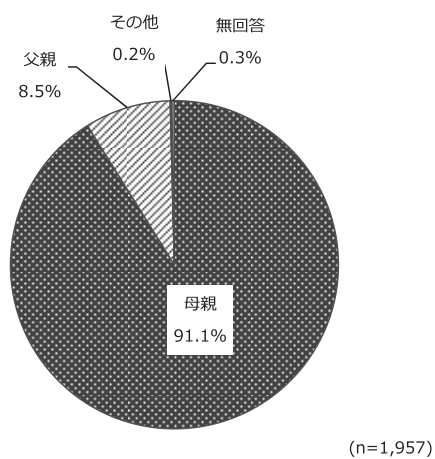
問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

・「3歳児」が18.2%と最も多く、「4歳児」が15.0%と最も少ない割合を占めています。
 ・3歳児以上（3歳児、4歳児、5歳児の合計）の割合50.9%が3歳児未満（0歳児、1歳児、2歳児の）の割合48.5%をやや上回っています。



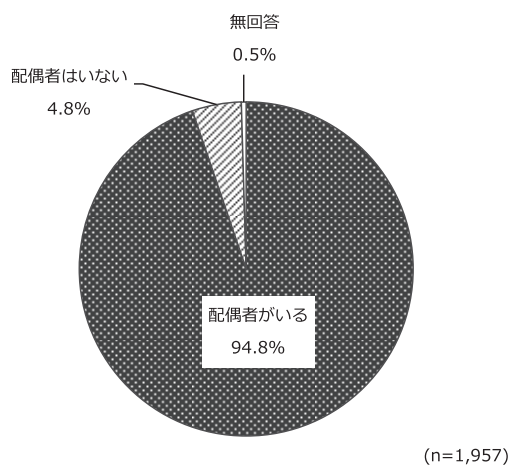
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

・「母親」が91.1%と大半を占めています。



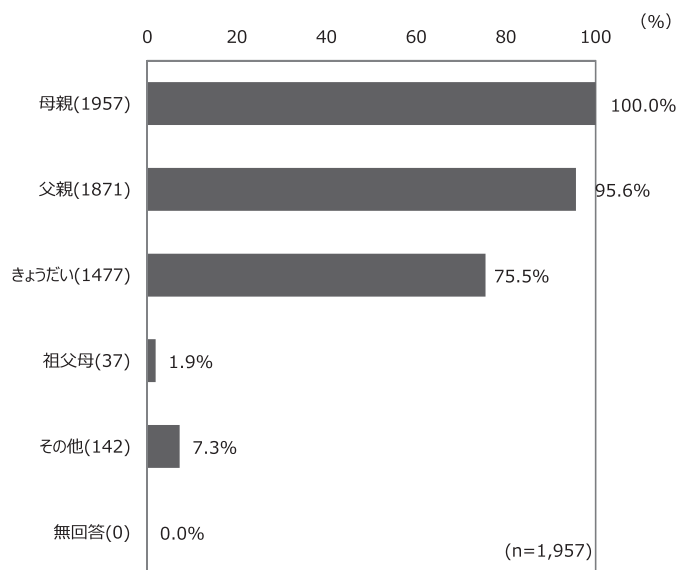
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

・「配偶者がいる」が94.8%と大半を占めています。



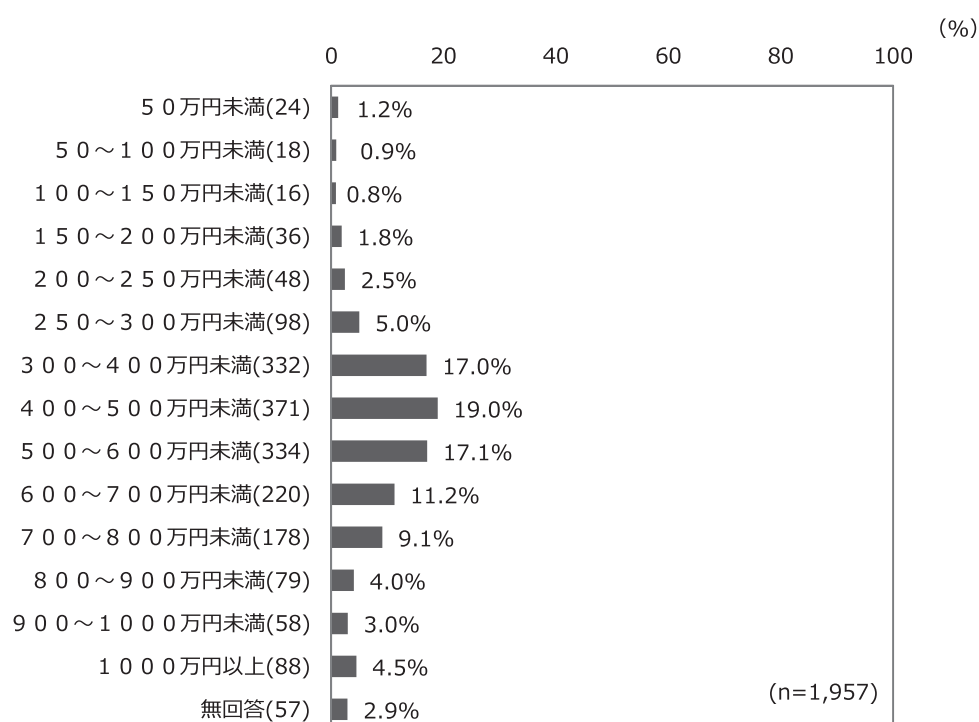
問5 あて名のお子さんからみて、生計をともにしているご家族について【複数回答】

・「母親」が全数を占めており、「父親」も 95.6%と大半を占めています。



問6 あて名のお子さんと生計をともにしているご家族全員の収入（手取り額）を合わせた「世帯の年収（手取り額）」のおおよその額について

- ・「400～500 万円未満」が 19.0%と最も多く、次いで「500～600 万円未満」17.1%、「300～40 万円未満」17.0%となっています。これらを合わせた 300～600 万円未満が5 割強（53.1%）を占めています。
- ・一方、600 万円以上は約 3 割（31.8%）を占めており、300 万円未満は約 1 割（12.2%）を占めています。

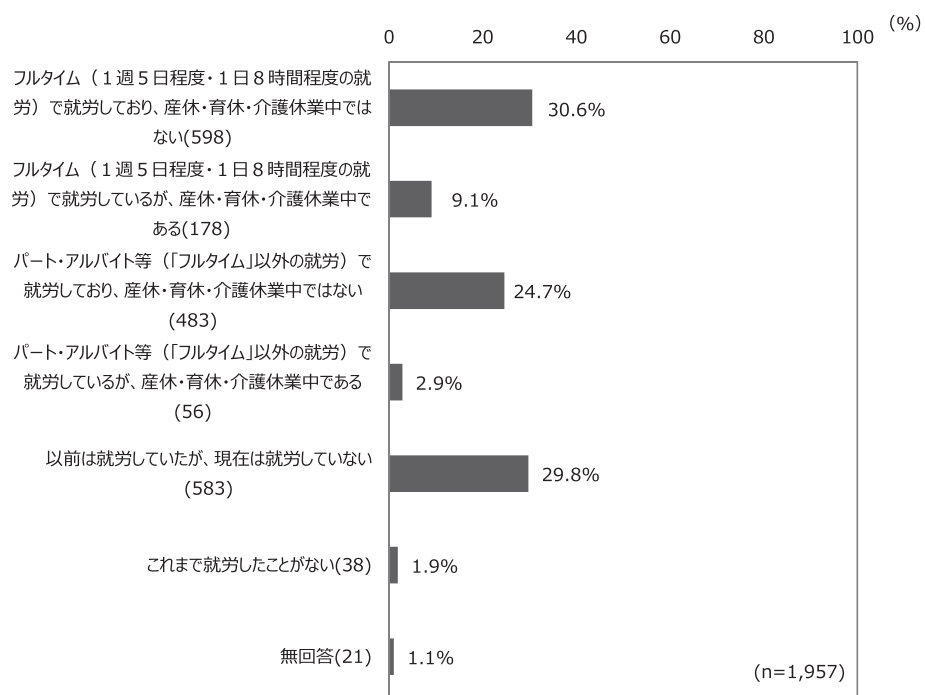


3. 保護者の就労状況

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について

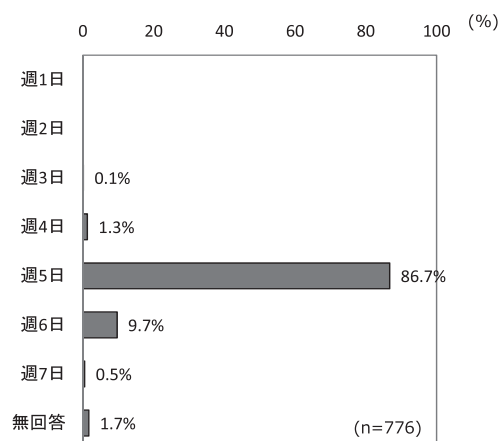
（１）母親

・「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が30.6%と最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」29.8%、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」24.7%がそれに次いでいます。

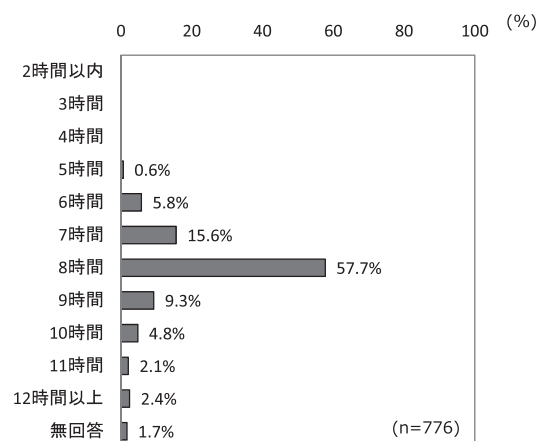


■ 「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」母親の就労状況

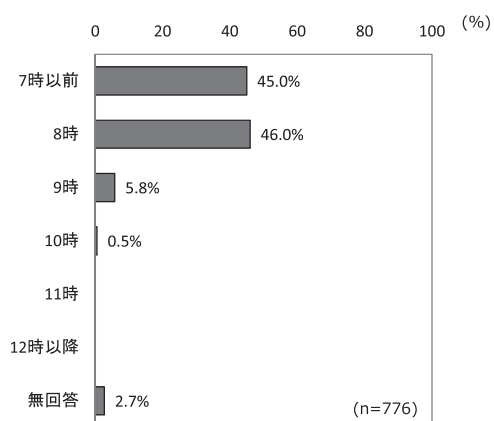
<就労日数>



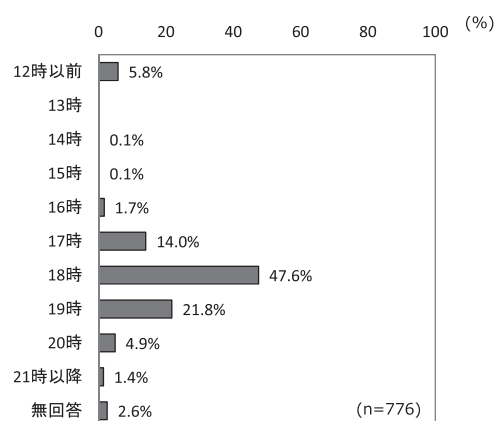
<就労時間>



<自宅を出る時刻>

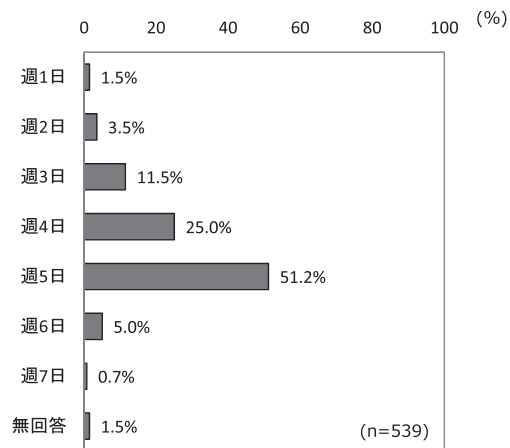


<帰宅時刻>

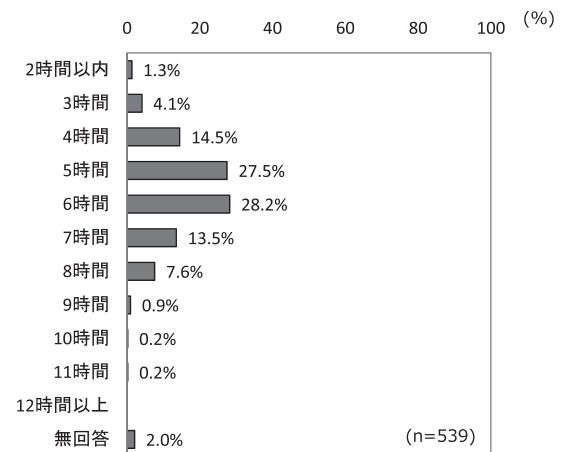


■ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」母親の就労状況

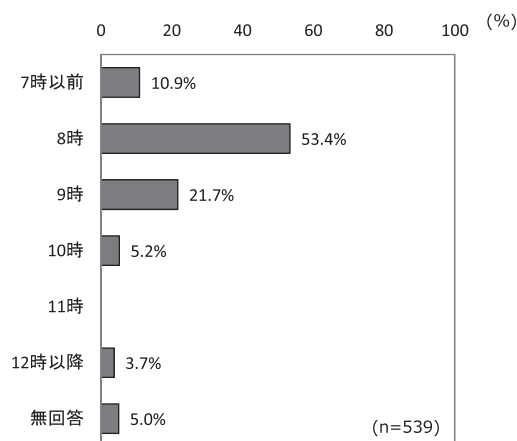
<就労日数>



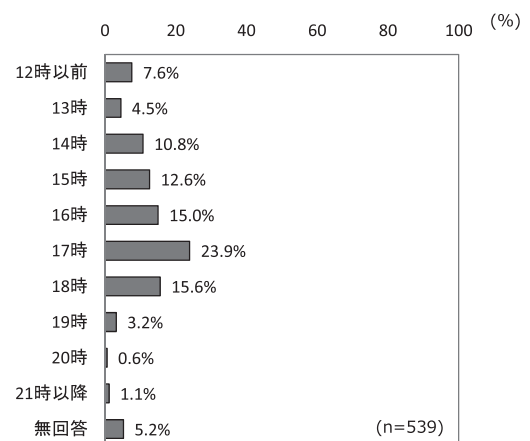
<就労時間>



<自宅を出る時刻>

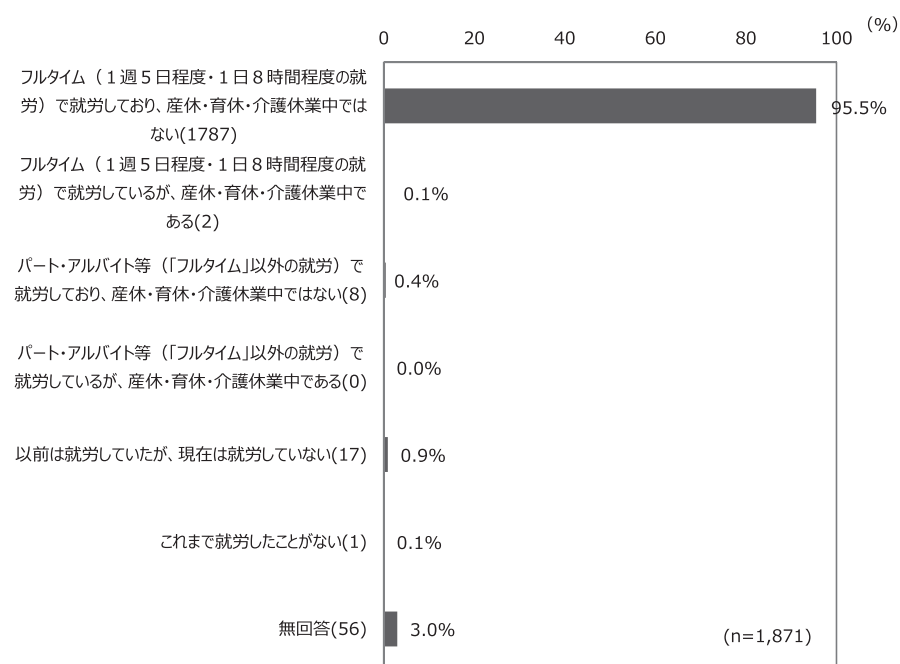


<帰宅時刻>



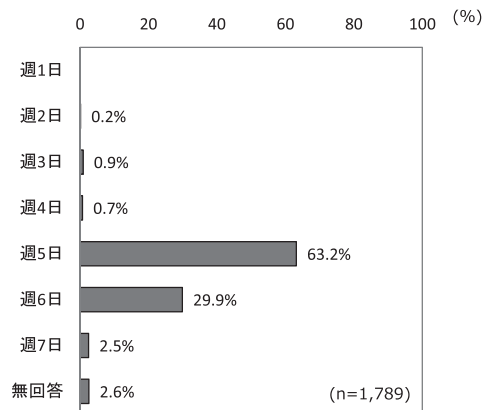
(2) 父親

・「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が95.5%と大半を占めています。

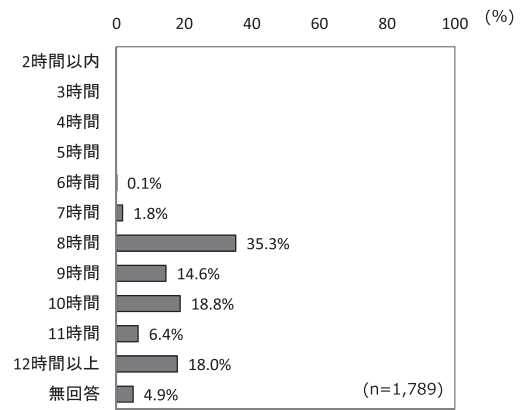


■ 「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」父親の就労状況

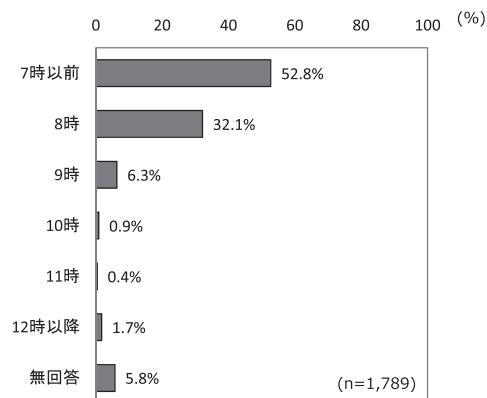
<就労日数>



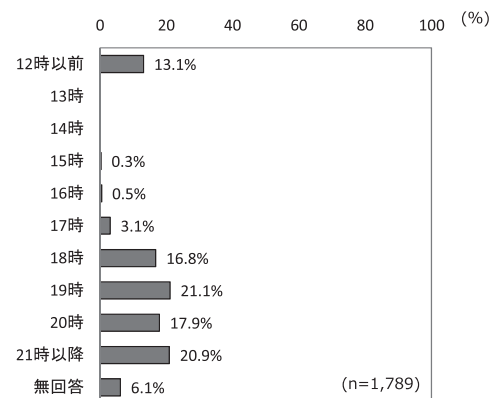
<就労時間>



<自宅を出る時刻>

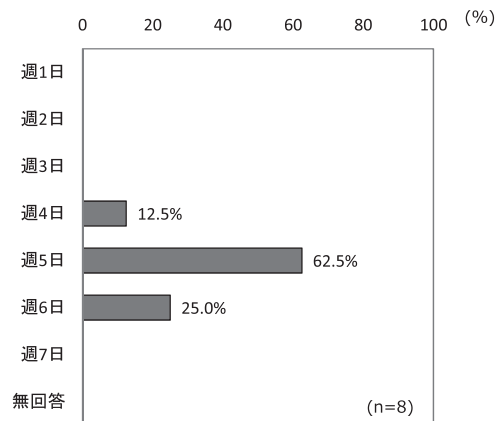


<帰宅時刻>

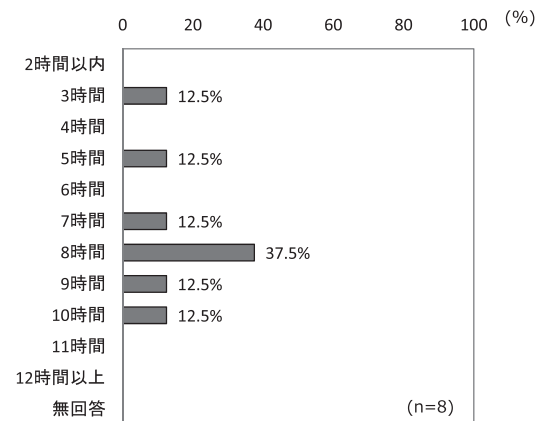


■ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」父親の就労状況

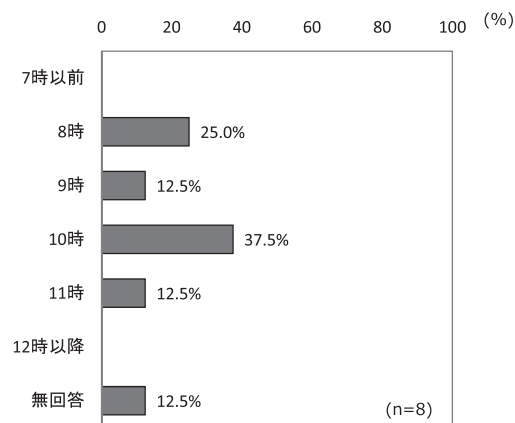
<就労日数>



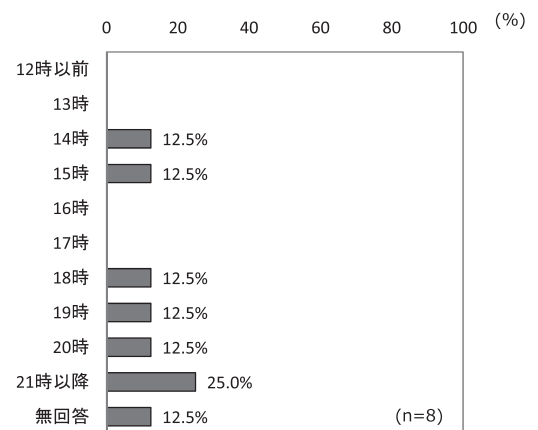
<就労時間>



<自宅を出る時刻>



<帰宅時刻>

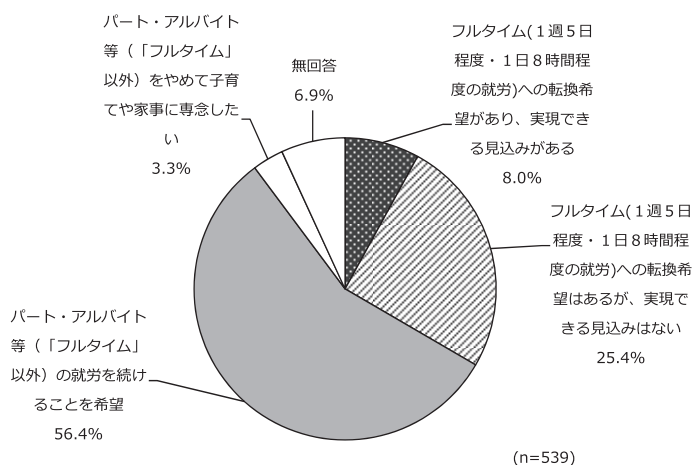


問7-1 就労について、どのような希望をお持ちですか。

〔問7で「パート・アルバイト等フルタイム以外で就労している方」が対象〕

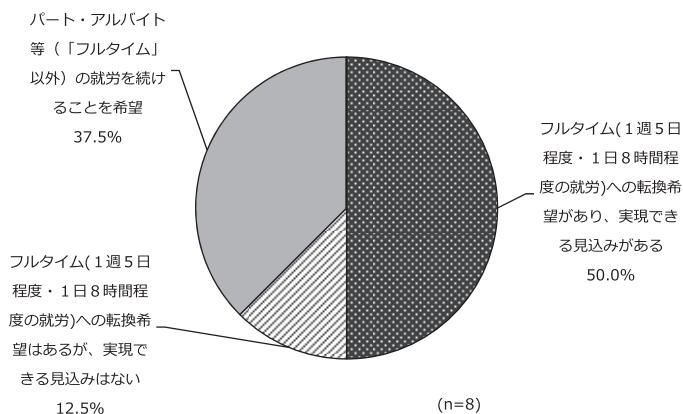
(1) 母親

- ・「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 56.4%と最も多く5割以上を占めています。
- ・これに次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」25.4%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」8.0%となっており、このことから、3割強（33.4%）の母親がフルタイムへの転換希望を持っていることがわかります。



(2) 父親

- ・「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が5割（50.0%）を占めています。
- ・「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が 37.5%とそれに次いでいます。



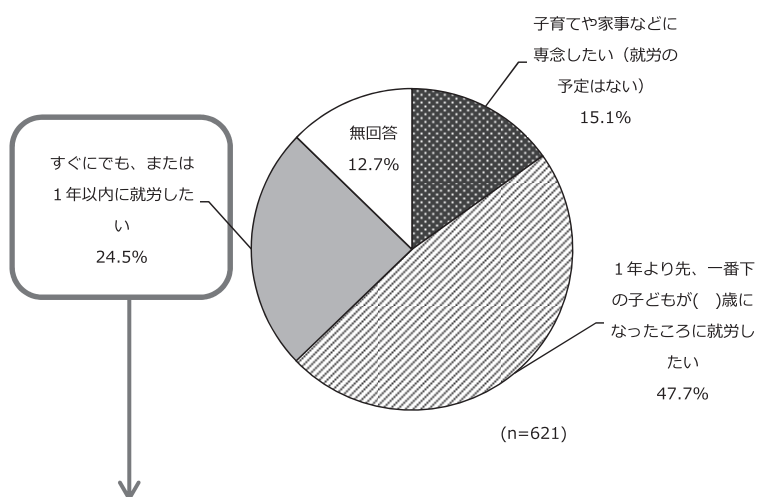
問7-2 就労したいという希望はありますか。

〔問7で「現在就労していない」又は「これまで就労したことがない」方が対象〕

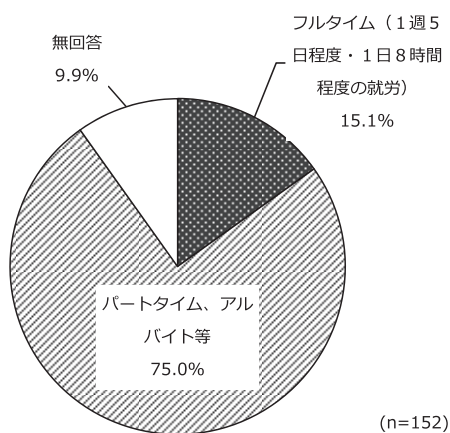
(1) 母親

・「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が47.7%と5割近くを占めています。「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が24.5%とそれに次いでいます。このことから、現在就労していない又はこれまで就労したことがない母親の約7割(72.2%)は就労を希望していることがわかります。

・「すぐにでも、または1年以内に就労したい」母親が希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が75.0%を占めています。

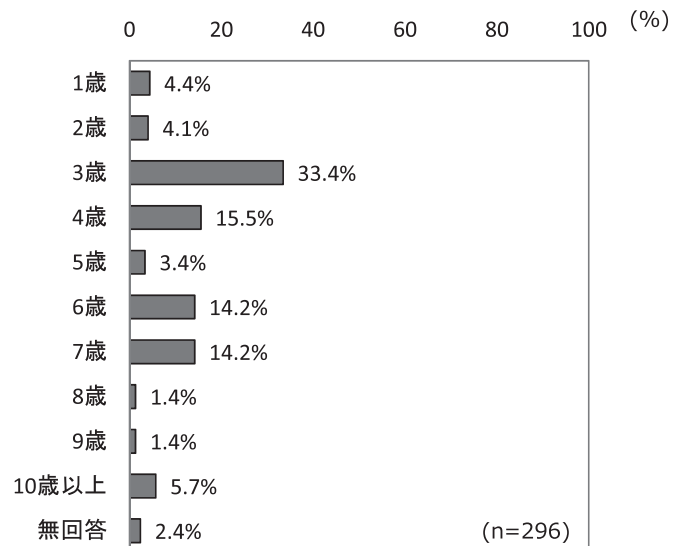


<「すぐにでも、または1年以内に就労したい」母親が希望する就労形態>



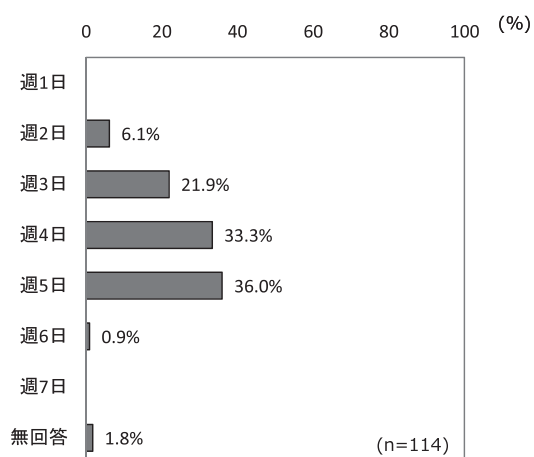
■ 「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい」母親の就労希望

<就労しようと思う一番下の子の年齢>

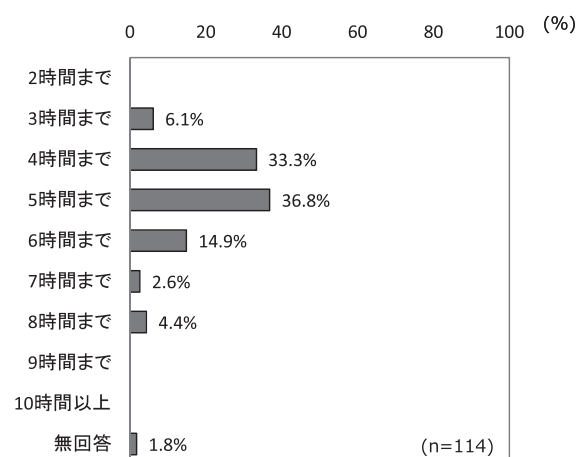


■ 「すぐにでも、または1年以内に就労したい」母親の就労希望

<就労希望日数>

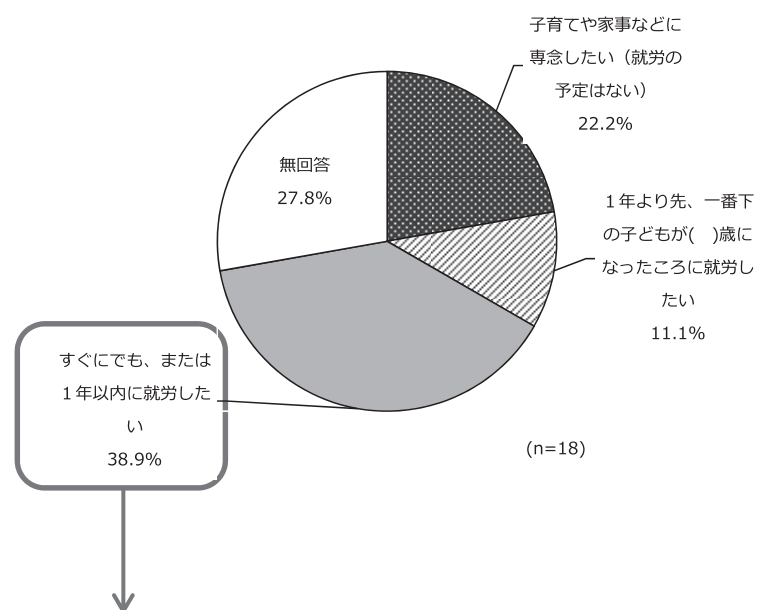


<就労希望時間>

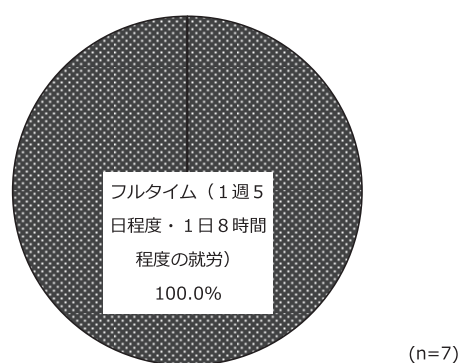


(2) 父親

- ・「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が38.9%と4割近くを占めています。一方、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が22.2%とそれに次いでいます。
- ・「すぐにでも、または1年以内に就労したい」方全員が「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」を希望しています。



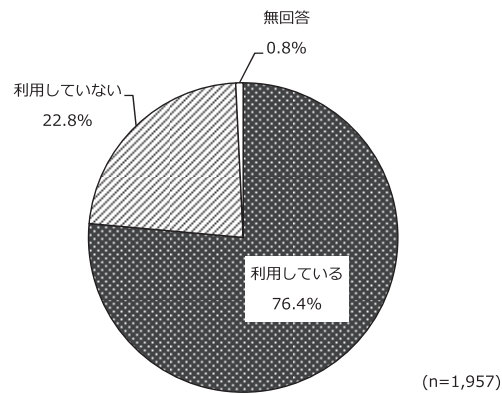
<「すぐにでも、または1年以内に就労したい」父親が希望する就労形態>



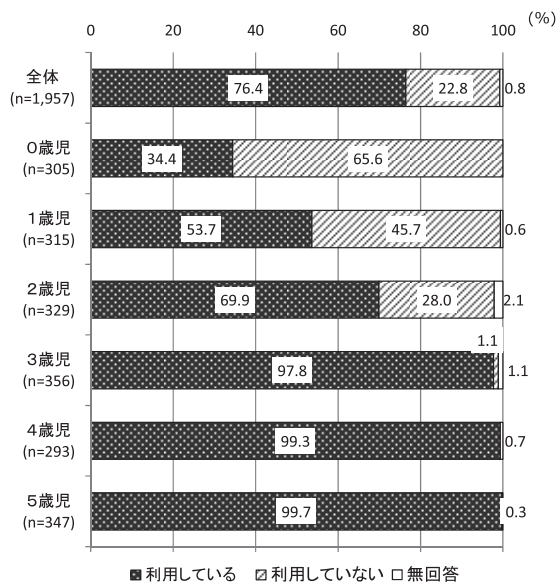
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問8 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。

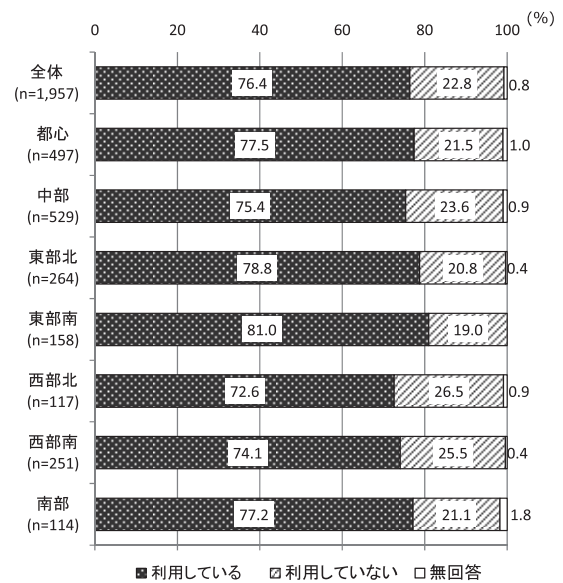
・全体では、約8割（76.4%）が利用しています。



<年齢別>



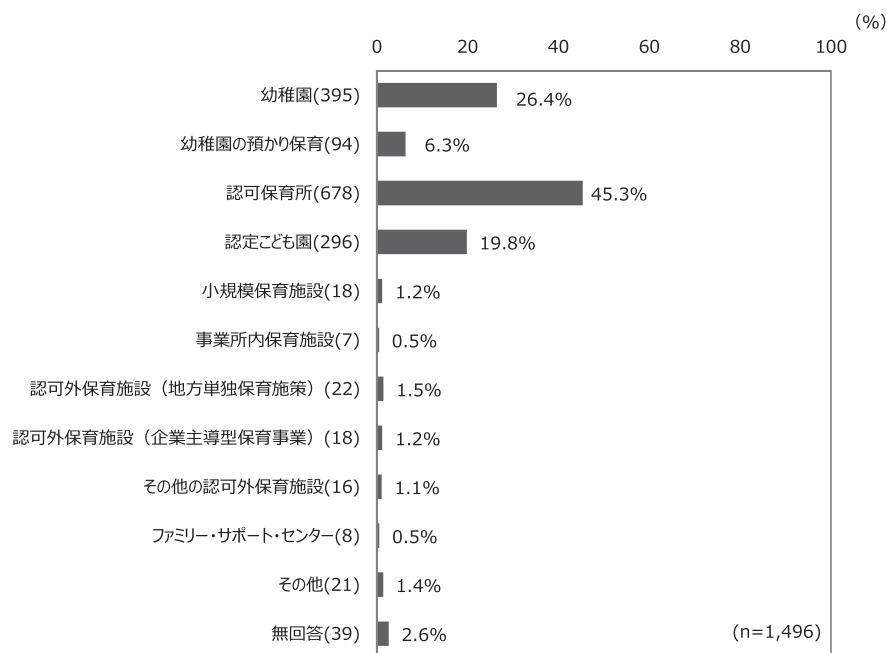
<区域別>



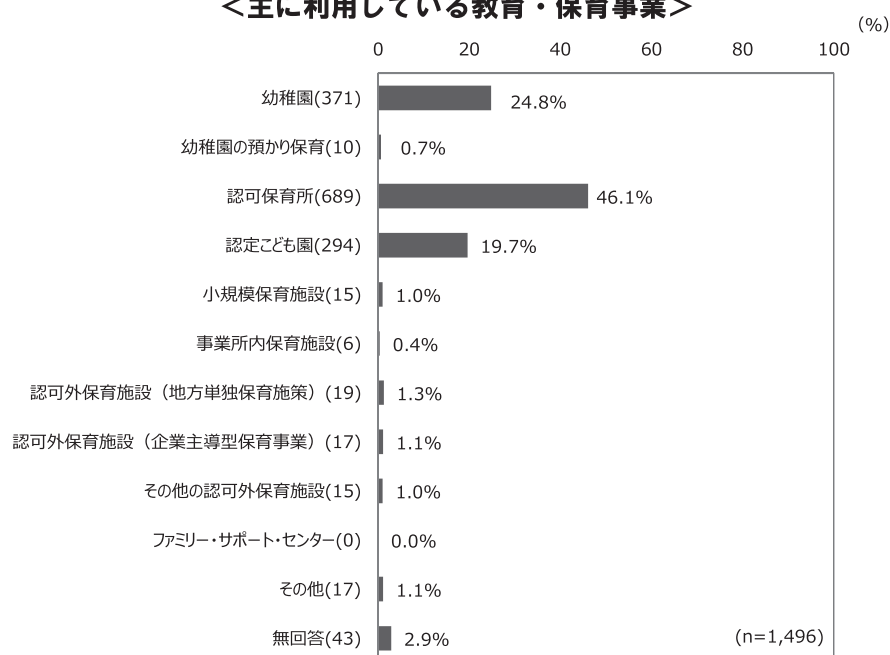
問8-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。

〔問8で「利用している」方が対象〕〔複数回答〕

- ・「認可保育所」が45.3%と最も多く、次いで、「幼稚園」26.4%、「認定こども園」19.8%となっています。
- ・そのうち、主に利用している事業についてもほぼ同様の傾向となっています。



<主に利用している教育・保育事業>



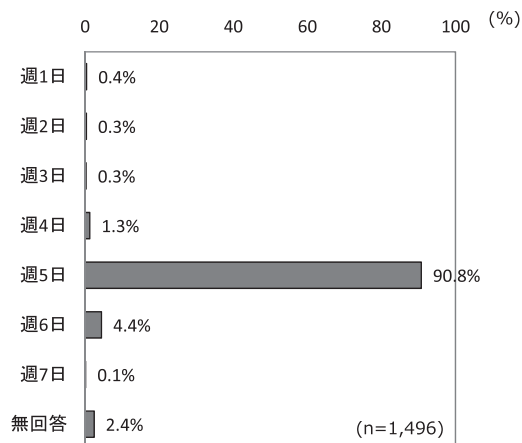
<主に利用している教育・保育事業（年齢別・区域別・就労タイプ別）>

（単位：Nは件、それ以外は％）

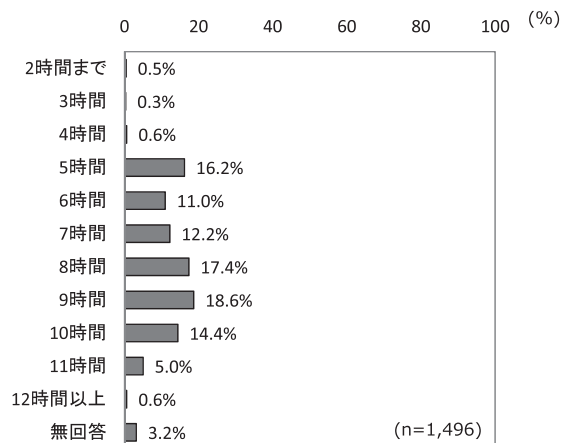
		全体（N）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	認可外保育施設（地方単独保育施策）	認可外保育施設（企業主導型保育事業）	その他の認可外保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体		1,496	26.4	6.3	45.3	19.8	1.2	0.5	1.5	1.2	1.1	0.5	1.4	2.6
年齢別	0歳児	105	3.8	1.0	56.2	14.3	5.7	1.0	1.0	2.9	5.7	1.0	5.7	5.7
	1歳児	169	1.2	0.6	64.5	16.6	1.2	1.2	1.8	5.9	4.1	0.6	2.4	1.2
	2歳児	230	13.0	3.5	56.1	19.1	3.0	1.3	3.0	1.3	0.4	1.7	1.7	2.6
	3歳児	348	33.9	5.7	42.8	18.7	0.6	0.3	1.1	0.0	0.3	0.0	1.1	2.6
	4歳児	291	35.7	10.7	35.4	25.8	0.0	0.0	0.7	0.3	0.0	0.3	0.0	1.4
	5歳児	346	38.7	9.5	37.0	19.4	0.3	0.0	1.4	0.3	0.3	0.3	0.9	3.2
区域別	都心	385	32.2	11.2	42.3	14.3	1.0	0.3	3.6	2.1	1.0	0.8	1.8	2.9
	中部	399	34.3	7.8	42.6	15.5	2.0	0.8	0.5	0.5	0.8	0.5	2.0	2.0
	東部北	208	22.1	4.3	38.5	34.1	1.0	0.0	0.5	1.0	1.0	0.5	1.0	2.4
	東部南	128	11.7	1.6	72.7	7.0	0.0	0.0	3.1	1.6	0.0	0.0	0.0	3.1
	西部北	85	17.6	3.5	55.3	21.2	0.0	1.2	1.2	1.2	0.0	1.2	0.0	2.4
	西部南	186	23.7	2.2	49.5	21.0	0.5	0.5	0.0	0.0	2.7	0.5	0.5	2.2
	南部	88	11.4	0.0	29.5	43.2	3.4	1.1	0.0	2.3	1.1	0.0	3.4	5.7
就労タイプ別	フルタイム×フルタイム	603	7.8	4.0	64.5	19.4	0.3	0.5	2.0	1.3	1.7	0.7	1.2	2.2
	フルタイム×パート・アルバイト	450	24.9	10.2	47.1	19.3	2.2	0.7	1.3	1.6	1.1	0.7	0.7	2.4
	フルタイム×非就労	301	70.1	5.3	3.0	18.3	0.3	0.0	1.0	0.7	0.3	0.3	3.3	3.7
	その他	4	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ひとり親・親はいない	80	10.0	5.0	58.8	22.5	3.8	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	3.8

問8-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

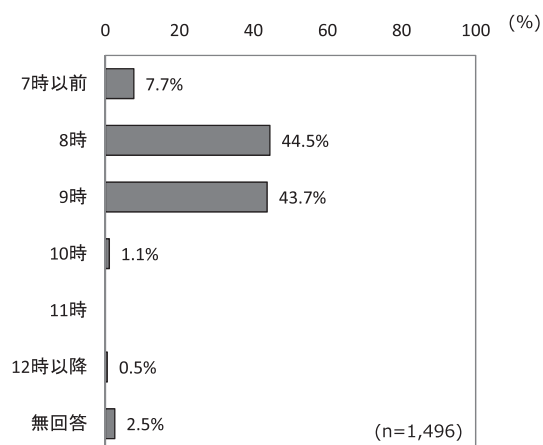
＜1週当たり利用日数＞



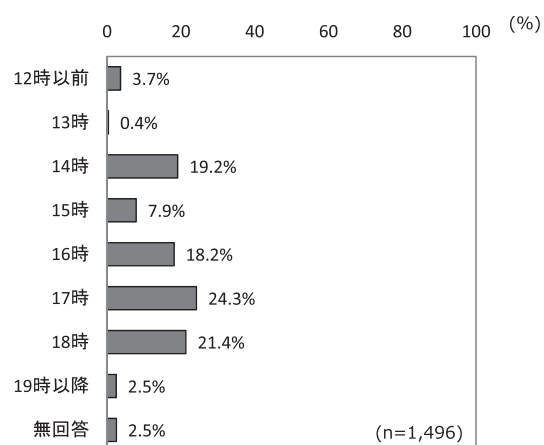
＜1日当たり利用時間＞



＜利用終了時刻＞



＜利用終了時刻＞



＜教育・保育事業別1週当たりの利用日数＞

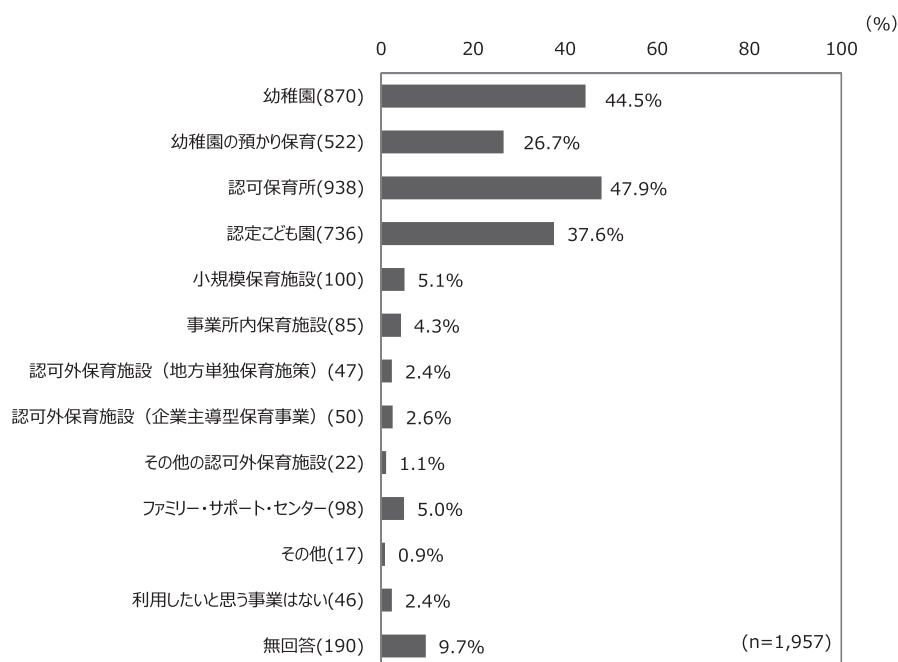
(単位: Nは件、それ以外は%)

	全体(N)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
全体	1,496	0.4	0.3	0.3	1.3	90.8	4.4	0.1	2.4
幼稚園	371	0.3	—	0.3	0.5	94.9	0.3	—	3.8
幼稚園の預かり保育	10	10.0	—	—	10.0	80.0	—	—	—
認可保育所	689	—	0.1	0.3	0.9	89.4	7.4	0.1	1.7
認定こども園	294	0.3	—	—	1.0	92.9	4.1	0.3	1.4
小規模保育施設	15	—	—	—	—	86.7	—	—	13.3
事業所内保育施設	6	—	—	—	16.7	66.7	16.7	—	—
認可外保育施設(地方単独保育施策)	19	—	—	—	—	100.0	—	—	—
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	17	—	—	—	5.9	88.2	5.9	—	—
その他の認可外保育施設	15	—	—	6.7	20.0	73.3	—	—	—
ファミリー・サポート・センター	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	17	17.6	23.5	—	5.9	35.3	—	—	17.6

問9 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業がありますか。

(1) 保育料などの費用がかかっても利用したい【複数回答】

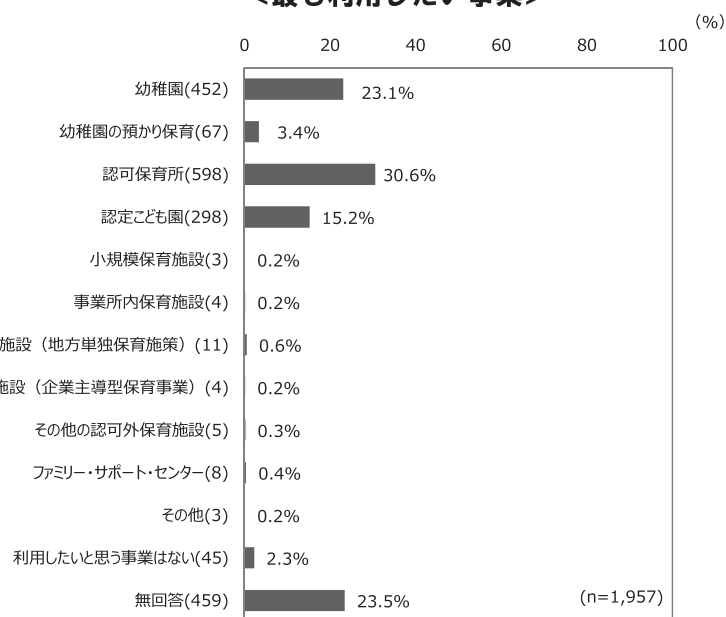
- ・「認可保育所」が47.9%と最も多く、次いで「幼稚園」44.5%、「認定こども園」37.6%、「幼稚園の預かり保育」26.7%となっています。
- ・そのうち、最も利用したい事業については、「認可保育所」が30.6%と最も多く、次いで「幼稚園」23.1%、「認定こども園」15.2%となっています。



(単位:Nは件、それ以外は%)

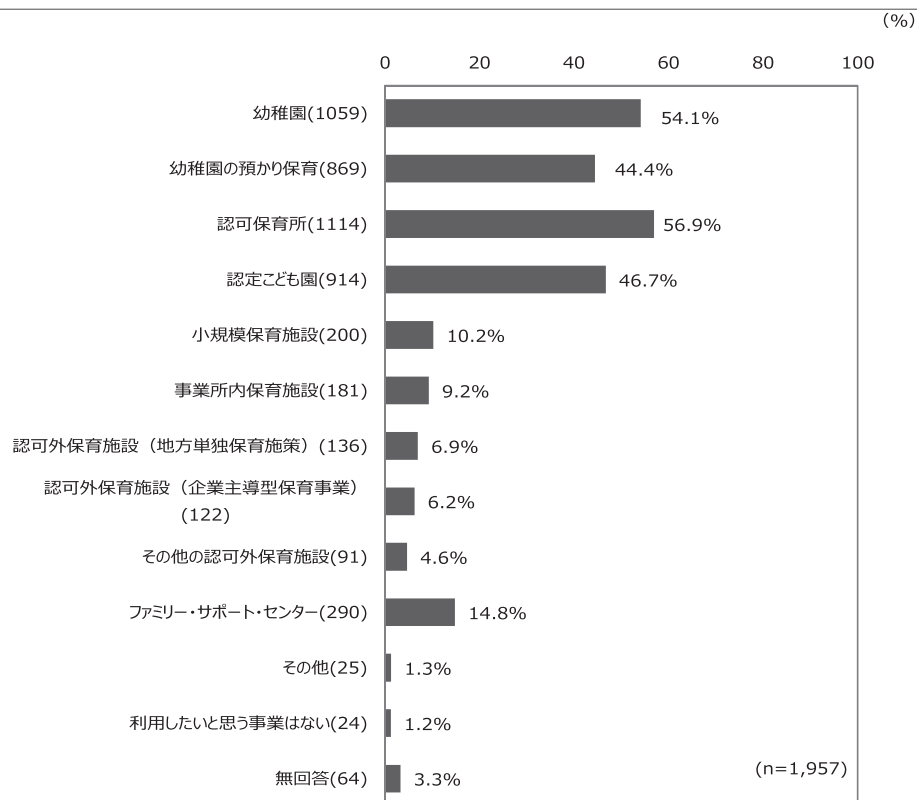
		全体 (N)	幼稚園	幼稚園の 預かり保育	認可 保育所	認定 こども園	小規模 保育施設	事業所内 保育施設	認可外 保育施設 (地方単 独保 育施設)	認可外 保育施設 (企業主 導型 保育事業)	その他の 認可外 保育施設	ファミ リリー・ サポ ート・セ ン	その他	利用 したい と思う 事業は ない	無回 答
全体		1,957	44.5	26.7	47.9	37.6	5.1	4.3	2.4	2.6	1.1	5.0	0.9	2.4	9.8
年 齢 別	0歳児	305	43.6	25.2	59.0	49.5	11.5	7.9	4.9	5.2	1.6	7.2	1.3	2.6	10.8
	1歳児	315	43.5	28.6	53.0	43.8	7.6	6.3	3.5	5.1	3.2	7.3	1.3	3.5	11.7
	2歳児	329	47.4	31.6	49.8	40.4	6.1	4.9	2.4	1.2	0.3	5.5	0.0	2.4	8.5
	3歳児	356	41.0	18.3	43.5	30.1	2.0	2.2	1.1	0.6	0.6	1.4	0.3	2.0	7.9
	4歳児	293	44.0	26.6	42.0	33.1	2.7	1.7	1.0	1.4	0.7	4.8	1.4	1.4	7.5
	5歳児	347	47.6	30.5	41.8	30.0	1.4	3.2	1.4	2.0	0.3	4.3	1.2	2.0	11.2
区 域 別	都心	497	51.7	33.0	43.9	32.4	5.0	4.6	4.6	4.0	1.4	7.2	0.8	1.6	8.9
	中部	529	47.6	26.7	45.7	35.3	5.5	3.2	0.8	1.5	0.6	4.9	1.1	3.2	10.6
	東部北	264	43.9	27.7	47.3	49.2	6.8	6.8	2.7	3.0	1.5	3.0	1.1	2.3	7.6
	東部南	158	32.9	19.6	58.9	32.9	5.1	2.5	1.9	0.6	0.0	3.8	0.0	1.9	12.0
	西部北	117	40.2	20.5	53.8	39.3	5.1	2.6	0.9	1.7	0.9	3.4	1.7	0.9	12.0
	西部南	251	41.8	25.5	54.6	39.4	2.8	4.0	2.0	2.0	1.2	4.4	0.0	1.6	7.2
	南部	114	28.9	17.5	40.4	45.6	5.3	6.1	2.6	2.6	1.8	5.3	0.9	4.4	14.9
就 労 タ イ プ 別	フルタイム×フルタイム	695	27.5	22.6	69.1	43.5	5.6	6.2	3.6	3.0	1.4	6.2	1.0	2.0	6.0
	フルタイム×パート・アルバイト	497	40.2	26.2	51.9	36.6	6.0	3.4	1.8	2.6	0.8	3.6	0.4	2.4	9.5
	フルタイム×非就労	593	70.0	33.4	19.4	33.1	4.6	3.5	2.0	2.4	1.3	5.2	1.0	3.0	12.1
	その他	12	58.3	33.3	41.7	25.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	16.7
	ひとり親・親はいない	86	26.7	17.4	58.1	32.6	2.3	2.3	1.2	1.2	0.0	2.3	0.0	0.0	19.8

<最も利用したい事業>



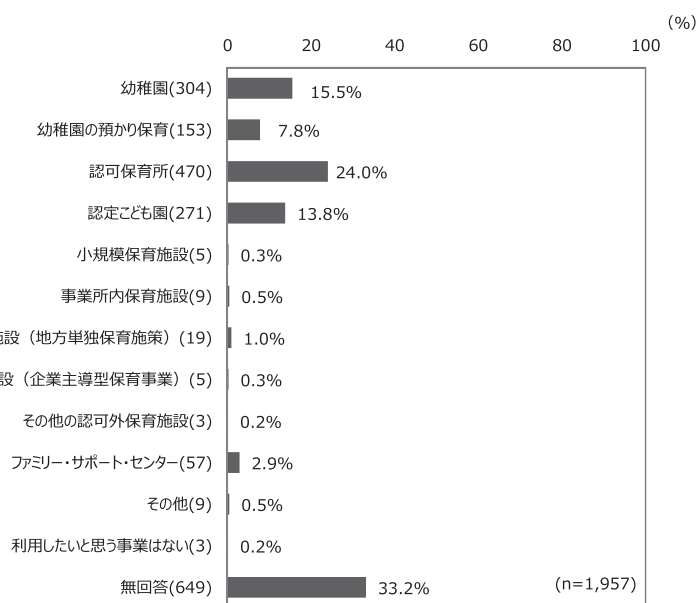
(2) 幼児教育・保育の無償化が実施されているなら利用したい【複数回答】

- ・「認可保育所」が 56.9%と最も多く、次いで「幼稚園」54.1%、「認定こども園」46.7%、「幼稚園の預かり保育」44.4%となっています。
- ・そのうち、最も利用したい事業については、「認可保育所」が 24.0%と最も多く、次いで「幼稚園」15.5%、「認定こども園」13.8%となっています。



(単位:Nは件、それ以外は%)															
		全体（N）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	事業所内保育施設	認可外保育施設（地方単独保育施策）	認可外保育施設（企業主導型保育事業）	その他の認可外保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	利用したいと思う事業はない	無回答
全体		1,957	54.1	44.4	56.9	46.7	10.2	9.2	6.9	6.2	4.7	14.8	1.3	1.2	3.3
年齢別	0歳児	305	58.4	46.9	71.1	61.0	21.0	14.8	12.5	10.5	6.2	16.4	2.0	1.3	4.3
	1歳児	315	60.3	47.6	63.8	55.6	15.6	14.3	9.5	10.8	9.8	20.0	1.6	1.6	2.9
	2歳児	329	56.2	51.1	60.2	50.2	12.5	11.2	8.2	7.3	4.3	16.7	－	0.9	2.7
	3歳児	356	47.5	35.7	49.2	35.7	4.2	6.5	4.2	3.1	3.1	10.7	0.8	1.1	2.5
	4歳児	293	49.5	40.6	47.4	40.3	4.4	3.8	3.1	3.1	2.4	13.0	1.7	0.7	3.1
	5歳児	347	53.3	45.0	51.6	39.2	4.6	5.2	4.6	3.2	2.3	12.4	1.7	1.7	3.7
	都心	497	62.2	49.7	52.1	38.8	8.9	9.7	10.5	9.1	5.2	19.1	1.2	1.0	2.8
区域別	中部	529	56.7	47.3	55.6	47.1	11.5	7.9	4.9	4.5	4.3	14.4	1.5	1.3	4.3
	東部北	264	54.5	47.3	54.2	57.6	9.5	11.0	6.8	7.6	4.9	15.2	1.5	1.1	2.3
	東部南	158	44.3	32.9	66.5	41.8	13.3	8.2	8.9	5.1	5.7	13.9	0.6	0.6	3.8
	西部北	117	52.1	39.3	65.0	45.3	12.0	9.4	4.3	2.6	4.3	9.4	1.7	－	3.4
	西部南	251	48.6	41.0	64.1	49.4	8.4	9.2	5.2	5.2	3.6	12.0	0.4	0.8	3.2
	南部	114	36.0	31.6	51.8	58.8	8.8	8.8	5.3	5.3	2.6	9.6	1.8	3.5	1.8
	就労タイプ別	フルタイム×フルタイム	695	36.3	33.4	73.2	49.2	8.3	9.5	7.1	6.0	4.9	15.4	1.4	1.3
フルタイム×パート・アルバイト		497	50.3	40.8	59.8	44.1	10.1	7.6	6.4	5.8	3.8	13.9	0.8	1.0	3.0
フルタイム×非就労		593	78.9	62.2	34.6	47.2	13.7	11.0	7.8	7.3	5.4	14.8	1.5	1.7	3.2
その他		12	83.3	75.0	50.0	66.7	41.7	33.3	25.0	25.0	25.0	33.3	8.3	－	8.3
ひとり親・親はいない		86	44.2	24.4	67.4	38.4	3.5	7.0	5.8	3.5	2.3	12.8	－	－	5.8

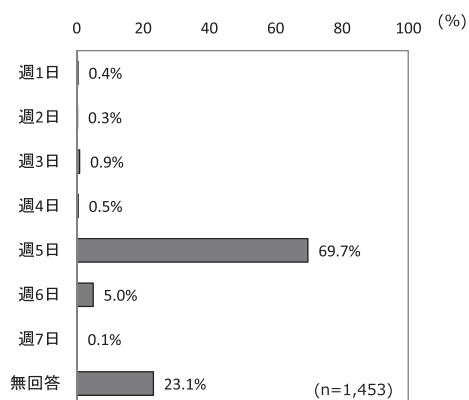
<最も利用したい事業>



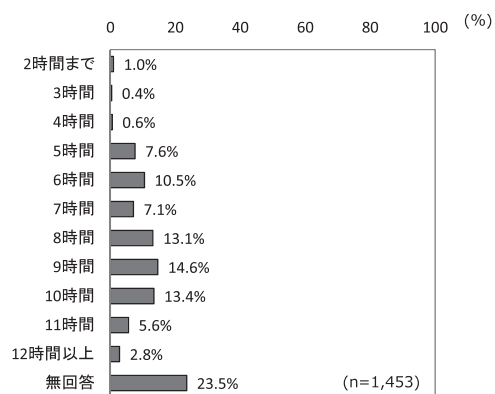
問9-1 問9で「最も利用したい」と回答した事業について、希望する利用日数・時間を
□内に具体的な数をご記入ください。

(1) 保育料などの費用がかかっても利用したい

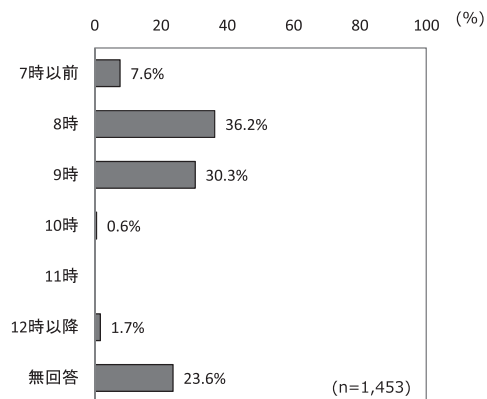
＜希望する利用日数＞



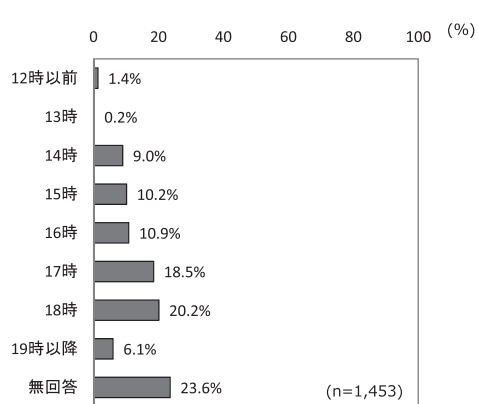
＜希望する1日当たり利用時間＞



＜希望する開始時刻＞



＜希望する終了時刻＞



＜教育・保育事業別 1 週当たりの希望利用日数＞

＜1週当たりの利用日数＞		（単位：Nは件、それ以外は％）							
	全体(N)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
全体	1,453	0.4	0.3	0.9	0.5	69.7	5.0	0.1	23.1
幼稚園	682	0.4	－	0.9	0.7	78.3	2.8	0.1	16.7
幼稚園の預かり保育	369	1.1	0.5	2.4	1.4	84.8	4.1	0.3	5.4
認可保育所	780	0.1	0.1	0.5	0.3	72.7	6.9	0.3	19.1
認定こども園	560	0.4	0.4	1.1	0.9	79.6	5.4	0.2	12.1
小規模保育施設	69	－	1.4	1.4	1.4	82.6	8.7	－	4.3
事業所内保育施設	65	－	1.5	1.5	1.5	81.5	7.7	3.1	3.1
認可外保育施設(地方単独保育施策)	38	－	－	2.6	2.6	81.6	5.3	－	7.9
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	38	－	－	2.6	5.3	81.6	5.3	2.6	2.6
その他の認可外保育施設	17	－	－	5.9	－	76.5	11.8	－	5.9
ファミリー・サポート・センター	68	7.4	1.5	1.5	－	69.1	8.8	－	11.8
その他	14	－	－	7.1	－	78.6	14.3	－	－
利用したいと思う事業はない	1	－	－	－	－	100	－	－	－

＜教育・保育事業別 1 日当たりの希望利用時間帯＞

＜1日当たりの利用時間数＞		(単位: Nは件、それ以外は%)											
	全体(N)	2時間まで	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
全体	1,453	1.0	0.4	0.6	7.6	10.5	7.1	13.1	14.6	13.4	5.6	2.8	23.5
幼稚園	682	1.2	0.6	0.7	14.5	20.5	9.4	10.9	10.4	7.8	4.7	2.2	17.2
幼稚園の預かり保育	369	3.3	1.6	1.6	10.3	15.2	8.7	14.1	15.2	13.0	7.0	4.3	5.7
認可保育所	780	0.4	0.1	0.4	1.8	3.3	5.4	16.7	18.7	21.0	8.7	4.2	19.2
認定こども園	560	0.5	0.4	0.5	5.5	7.5	8.2	15.0	16.6	18.6	9.8	4.8	12.5
小規模保育施設	69	1.4	1.4	1.4	2.9	4.3	4.3	20.3	13.0	27.5	10.1	8.7	4.3
事業所内保育施設	65	1.5	1.5	1.5	4.6	6.2	4.6	13.8	12.3	29.2	12.3	9.2	3.1
認可外保育施設(地方単独保育施策)	38	2.6	－	2.6	5.3	13.2	2.6	15.8	13.2	18.4	13.2	5.3	7.9
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	38	5.3	－	－	5.3	10.5	5.3	18.4	10.5	18.4	13.2	10.5	2.6
その他の認可外保育施設	17	－	－	－	11.8	23.5	－	11.8	－	23.5	17.6	5.9	5.9
ファミリー・サポート・センター	68	1.5	1.5	2.9	11.8	5.9	5.9	16.2	5.9	25.0	7.4	4.4	11.8
その他	14	7.1	－	－	14.3	14.3	－	14.3	7.1	14.3	7.1	21.4	－
利用したいと思う事業はない	1	－	－	－	－	－	－	－	100	－	－	－	－

<教育・保育事業別希望利用開始時刻>

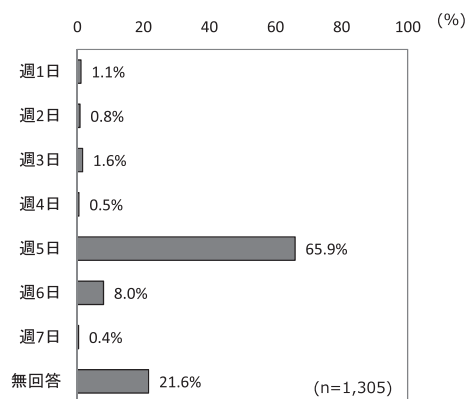
<利用開始時刻>		(単位:Nは件、それ以外は%)						
	全体(N)	7時以前	8時	9時	10時	11時	12時以降	無回答
全体	1,453	7.6	36.2	30.3	0.6	-	1.7	23.6
幼稚園	682	5.6	30.5	43.4	0.9	-	2.5	17.2
幼稚園の預かり保育	369	8.7	43.1	35.8	0.5	-	6.5	5.4
認可保育所	780	11.7	46.0	21.7	0.3	-	0.9	19.5
認定こども園	560	11.8	44.3	29.6	0.5	-	1.3	12.5
小規模保育施設	69	11.6	56.5	21.7	1.4	-	4.3	4.3
事業所内保育施設	65	16.9	49.2	24.6	1.5	-	4.6	3.1
認可外保育施設(地方単独保育施策)	38	7.9	42.1	34.2	-	-	7.9	7.9
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	38	13.2	47.4	28.9	-	-	7.9	2.6
その他の認可外保育施設	17	17.6	29.4	41.2	-	-	5.9	5.9
ファミリー・サポート・センター	68	8.8	45.6	29.4	-	-	2.9	13.2
その他	14	21.4	28.6	42.9	-	-	7.1	-
利用したいと思う事業はない	1	-	-	100	-	-	-	-

<教育・保育事業別希望利用終了時刻>

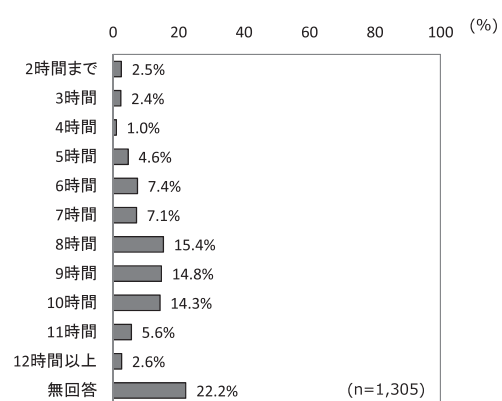
<利用終了時刻>		(単位:Nは件、それ以外は%)								
	全体(N)	12時以前	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時以降	無回答
全体	1,453	1.4	0.2	9.0	10.2	10.9	18.5	20.2	6.1	23.6
幼稚園	682	1.9	0.3	17.7	19.1	10.9	15.1	13.3	4.5	17.2
幼稚園の預かり保育	369	1.4	0.8	12.5	14.6	14.1	21.4	21.7	8.1	5.4
認可保育所	780	1.3	0.3	1.7	3.1	11.3	24.2	30.0	8.7	19.5
認定こども園	560	1.3	0.5	5.0	8.9	13.4	20.7	27.7	10.0	12.5
小規模保育施設	69	2.9	1.4	1.4	4.3	13.0	20.3	39.1	13.0	4.3
事業所内保育施設	65	4.6	1.5	3.1	6.2	6.2	18.5	41.5	15.4	3.1
認可外保育施設(地方単独保育施策)	38	7.9	-	2.6	10.5	7.9	15.8	23.7	23.7	7.9
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	38	2.6	-	5.3	10.5	5.3	23.7	26.3	23.7	2.6
その他の認可外保育施設	17	11.8	-	5.9	17.6	-	11.8	11.8	35.3	5.9
ファミリー・サポート・センター	68	7.4	-	8.8	10.3	7.4	16.2	26.5	10.3	13.2
その他	14	-	-	14.3	14.3	-	21.4	28.6	21.4	-
利用したいと思う事業はない	1	-	-	-	-	-	-	100	-	-

(2)「幼児教育・保育の無償化」が実施されているなら利用したい

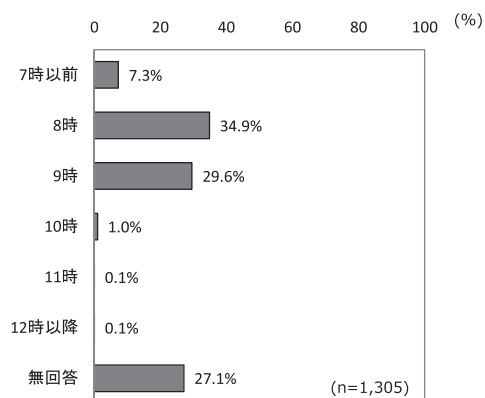
＜希望する利用日数＞



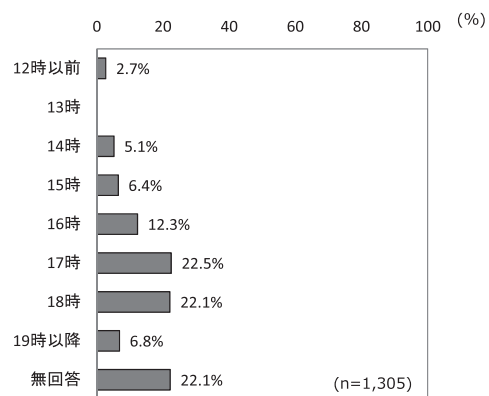
＜希望する1日当たり利用時間＞



＜希望する開始時刻＞



＜希望する終了時刻＞



＜教育・保育事業別１週当たりの希望利用日数＞

＜1週当たりの利用日数＞		（単位：Nは件、それ以外は％）							
	全体(N)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
全体	1,305	1.1	0.8	1.6	0.5	65.9	8.0	0.4	21.6
幼稚園	703	1.3	1.0	2.3	0.7	74.3	6.0	0.4	14.1
幼稚園の預かり保育	594	1.5	1.5	3.4	0.7	72.9	6.7	0.5	12.8
認可保育所	766	0.7	0.5	0.5	0.7	67.5	10.2	0.4	19.6
認定こども園	608	0.8	1.0	1.5	0.7	73.7	9.2	0.5	12.7
小規模保育施設	120	0.8	1.7	1.7	2.5	73.3	11.7	0.8	7.5
事業所内保育施設	109	0.9	2.8	2.8	2.8	72.5	10.1	1.8	6.4
認可外保育施設(地方単独保育施策)	77	－	－	1.3	2.6	80.5	3.9	1.3	10.4
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	59	－	－	1.7	3.4	81.4	6.8	3.4	3.4
その他の認可外保育施設	42	2.4	－	2.4	4.8	81.0	4.8	2.4	2.4
ファミリー・サポート・センター	203	4.9	3.0	3.4	0.5	58.6	6.9	1.5	21.2
その他	21	4.8	－	－	－	57.1	4.8	4.8	28.6
利用したいと思う事業はない	9	22.2	－	－	－	33.3	－	11.1	33.3

＜教育・保育事業別１日当たりの希望利用時間帯＞

＜1日当たりの利用時間数＞	(単位：Nは件、それ以外は%)												
	全体(N)	2時間まで	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答
全体	1,305	2.5	2.4	1.0	4.6	7.4	7.1	15.4	14.8	14.3	5.6	2.6	22.2
幼稚園	703	3.0	3.3	1.7	7.4	12.5	9.1	16.9	11.8	12.2	4.8	2.7	14.5
幼稚園の預かり保育	594	4.9	4.9	2.2	5.6	9.9	7.1	18.0	14.0	12.8	5.1	2.5	13.1
認可保育所	766	1.0	0.9	0.4	1.8	3.8	6.0	17.6	16.6	20.0	8.2	3.4	20.2
認定こども園	608	1.8	2.1	0.7	3.5	6.3	8.1	18.6	16.4	17.4	8.2	3.9	13.0
小規模保育施設	120	2.5	2.5	1.7	6.7	6.7	3.3	25.8	17.5	15.0	8.3	2.5	7.5
事業所内保育施設	109	3.7	2.8	1.8	5.5	7.3	2.8	18.3	18.3	19.3	11.0	1.8	7.3
認可外保育施設(地方単独保育施策)	77	1.3	1.3	1.3	6.5	2.6	6.5	22.1	23.4	13.0	9.1	1.3	11.7
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	59	3.4	－	1.7	6.8	3.4	5.1	20.3	22.0	15.3	11.9	5.1	5.1
その他の認可外保育施設	42	－	－	4.8	7.1	2.4	2.4	23.8	16.7	19.0	14.3	2.4	7.1
ファミリー・サポート・センター	203	3.9	4.9	2.5	5.9	4.4	4.9	13.8	15.3	11.8	7.9	2.5	22.2
その他	21	－	－	4.8	4.8	14.3	4.8	14.3	－	14.3	4.8	9.5	28.6
利用したいと思う事業はない	9	－	－	－	11.1	11.1	－	22.2	11.1	11.1	－	－	33.3

＜教育・保育事業別希望利用開始時刻＞

＜利用開始時刻＞		(単位：Nは件、それ以外は%)						
	全体(N)	7時以前	8時	9時	10時	11時	12時以降	無回答
全体	1,305	7.3	34.9	29.6	1.0	0.1	0.1	27.1
幼稚園	703	6.7	31.7	38.5	1.7	0.1	—	21.2
幼稚園の預かり保育	594	7.4	32.3	34.8	1.7	0.2	0.2	23.4
認可保育所	766	9.9	42.7	24.2	0.8	—	—	22.5
認定こども園	608	10.4	40.0	31.4	1.3	—	—	16.9
小規模保育施設	120	9.2	40.0	35.0	1.7	—	—	14.2
事業所内保育施設	109	11.0	42.2	30.3	1.8	—	—	14.7
認可外保育施設(地方単独保育施策)	77	5.2	41.6	33.8	2.6	—	—	16.9
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	59	6.8	49.2	28.8	3.4	—	—	11.9
その他の認可外保育施設	42	9.5	42.9	33.3	2.4	—	—	11.9
ファミリー・サポート・センター	203	8.4	35.0	22.2	3.0	0.5	—	31.0
その他	21	9.5	19.0	42.9	—	—	—	28.6
利用したいと思う事業はない	9	—	22.2	44.4	—	—	—	33.3

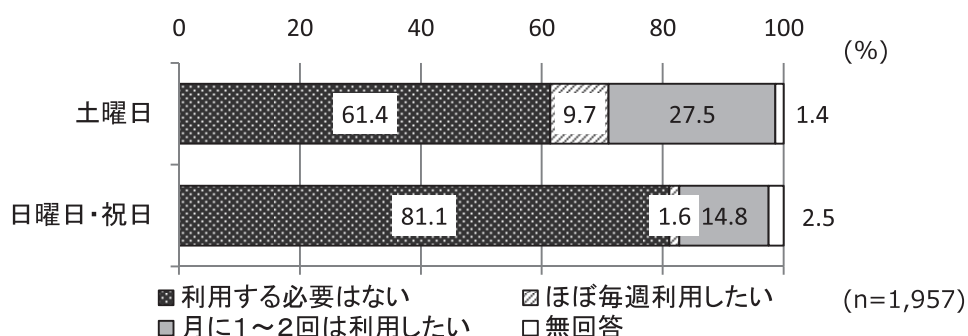
＜教育・保育事業別希望利用終了時刻＞

＜利用終了時刻＞		(単位：Nは件、それ以外は%)								
	全体(N)	12時以前	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時以降	無回答
全体	1,305	2.7	—	5.1	6.4	12.3	22.5	22.1	6.8	22.1
幼稚園	703	3.4	—	8.7	10.4	14.8	23.3	18.1	7.0	14.4
幼稚園の預かり保育	594	3.2	—	5.2	8.9	15.2	26.8	20.0	7.7	13.0
認可保育所	766	2.6	—	1.4	3.4	10.7	24.4	28.1	8.9	20.5
認定こども園	608	2.8	—	2.5	6.9	13.7	25.5	25.8	9.9	13.0
小規模保育施設	120	4.2	—	3.3	6.7	11.7	30.8	24.2	11.7	7.5
事業所内保育施設	109	5.5	—	2.8	7.3	8.3	23.9	29.4	15.6	7.3
認可外保育施設(地方単独保育施策)	77	2.6	—	3.9	5.2	11.7	28.6	22.1	14.3	11.7
認可外保育施設(企業主導型保育事業)	59	0.0	—	3.4	5.1	11.9	27.1	28.8	18.6	5.1
その他の認可外保育施設	42	4.8	—	4.8	4.8	7.1	26.2	21.4	23.8	7.1
ファミリー・サポート・センター	203	3.0	—	4.4	6.4	10.3	23.2	20.2	9.9	22.7
その他	21	4.8	—	4.8	14.3	4.8	9.5	23.8	9.5	28.6
利用したいと思う事業はない	9	11.1	—	—	11.1	11.1	11.1	22.2	—	33.3

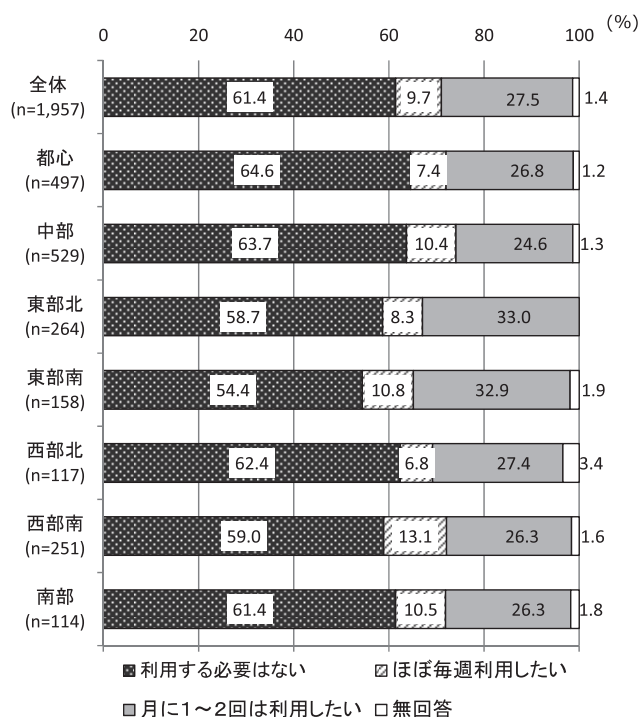
問10 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的」な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）

・土曜日では、「月に1～2回は利用したい」27.5%、「ほぼ毎週利用したい」9.7%となっており、日曜日では、「月に1～2回は利用したい」14.8%、「ほぼ毎週利用したい」1.6%となっています。

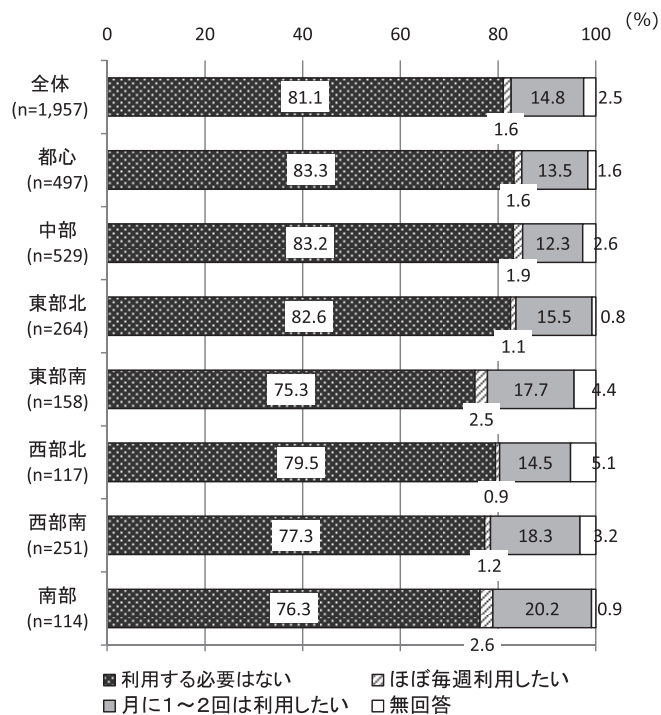
<土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望>



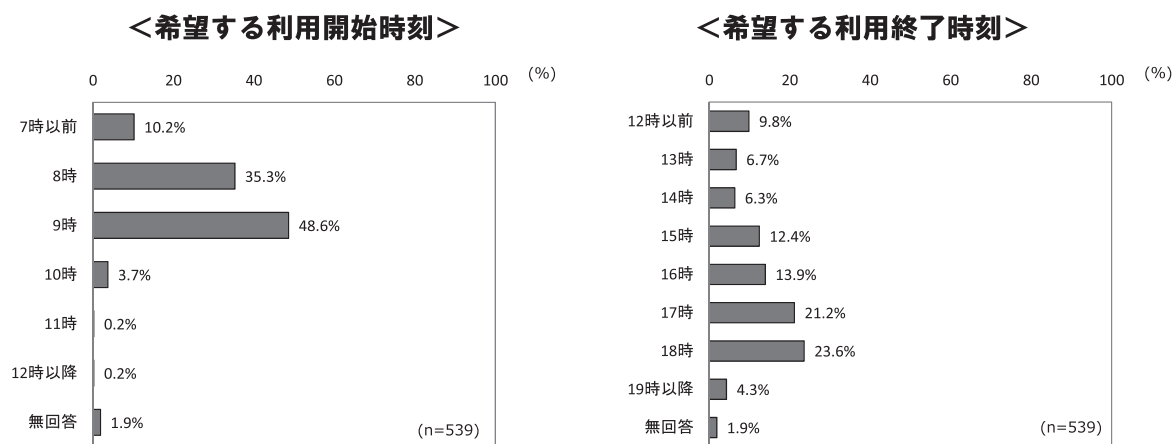
<土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望（区域別）>



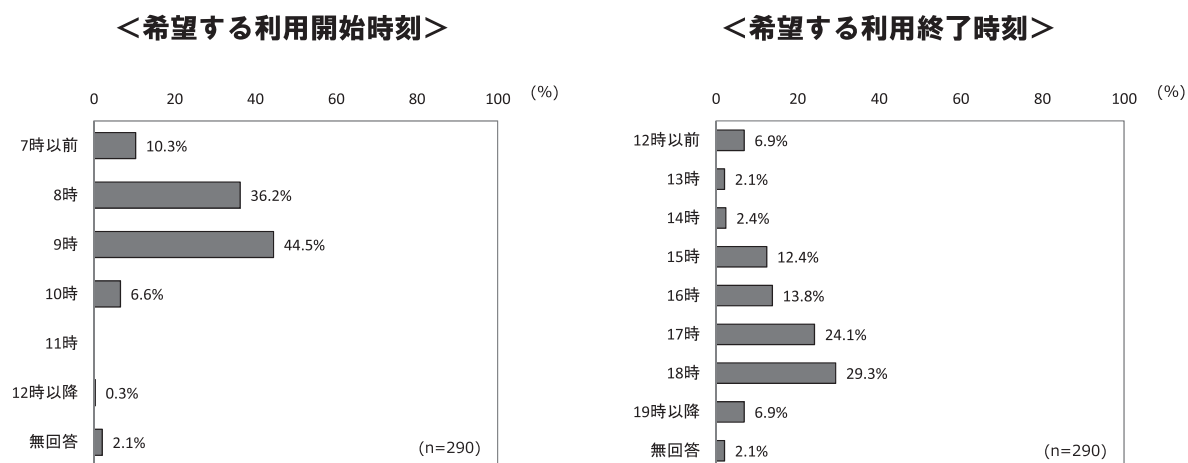
<日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望（区域別）>



■ 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望時間帯

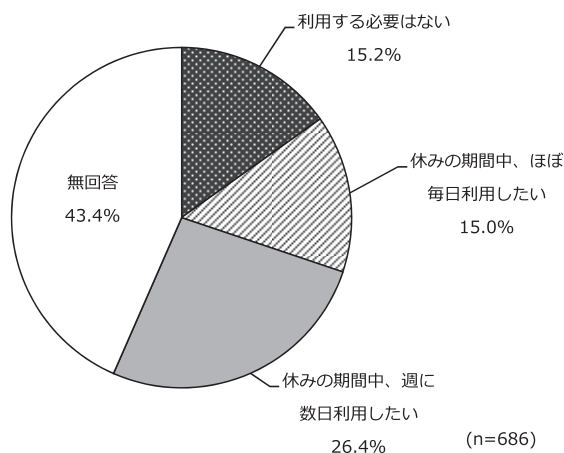


■ 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望時間帯



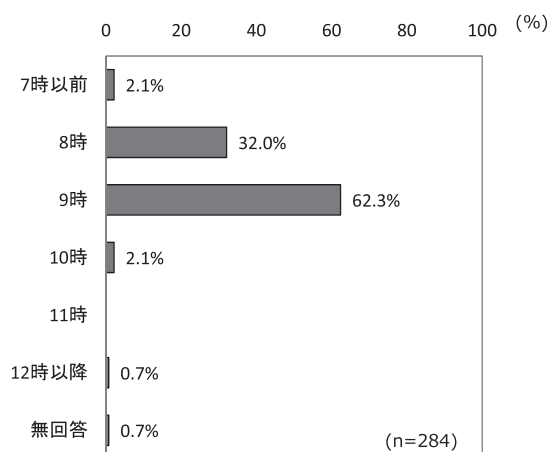
問 1 1 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。〔幼稚園又は認定こども園（幼稚園機能部分）を利用している方が対象〕

・「休みの期間中、週に数日利用したい」が 26.4%と最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」 15.0%となっており、両者を合わせると 41.4%になります。

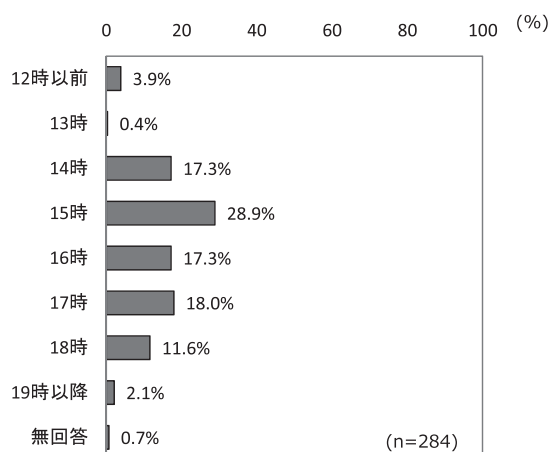


■ 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望時間帯

<希望する利用開始時刻>



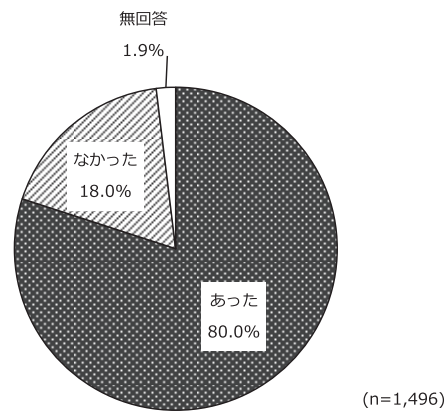
<希望する利用終了時刻>



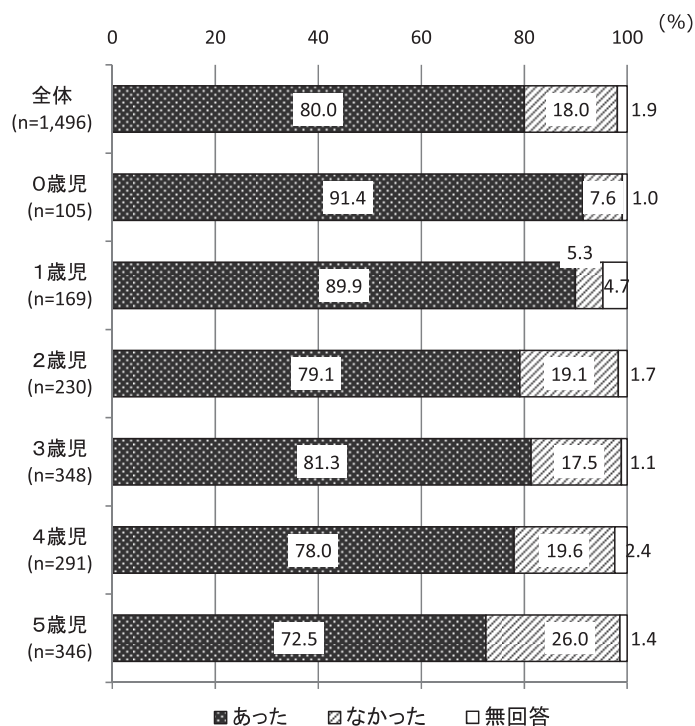
5. 病気の際の対応について

問12 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。[問8で現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用している方が対象]

・「あった」が80.0%を占めています。

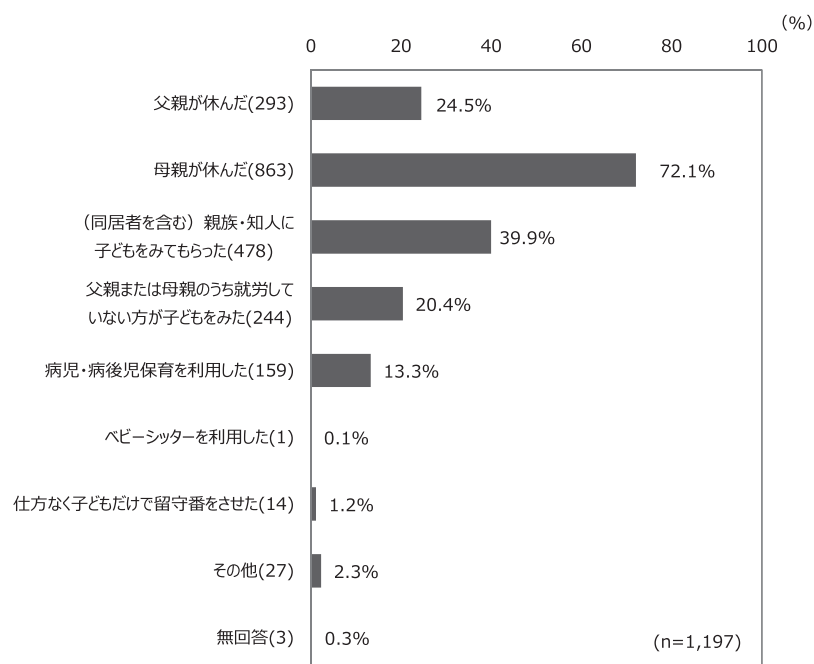


<年齢別>



問１２-１ あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法〔問１２で「病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことがあった」方が対象〕【複数回答】

・「母親が休んだ」が 72.1%と最も多く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」39.9%となっています。



<就労タイプ別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

	全体	父親が休んだ	母親が休んだ	に（同居者を含む）子どもをみてもらった親族・知人	て父親または母親の子どもをみ就労した	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	をささなく子どもだけで留守番	その他	無回答
全体	1,159	24.8	72.0	39.9	20.5	13.5	0.1	1.2	2.3	0.3
フルタイム×フルタイム	519	39.1	82.9	54.7	6.9	18.5	0.0	1.2	4.0	0.0
フルタイム×パート・アルバイト	374	17.9	87.2	36.1	7.5	13.4	0.3	1.1	1.1	0.3
フルタイム×非就労	204	7.8	15.2	6.9	83.3	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0
その他	3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親・親はいない	59	0.0	79.7	50.8	5.1	11.9	0.0	3.4	3.4	0.0

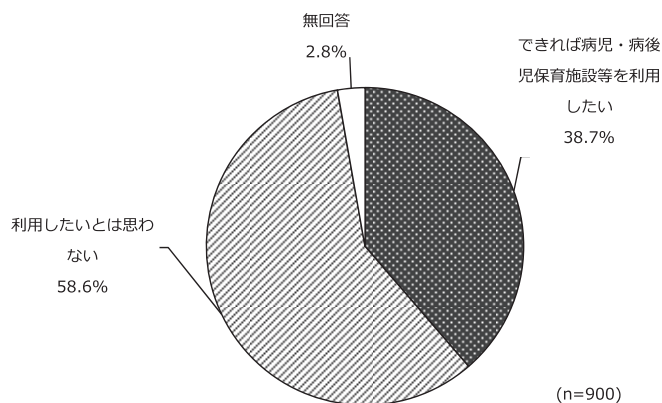
＜対処方法別ごとの年間対処日数＞

(単位: Nは件、それ以外は%)

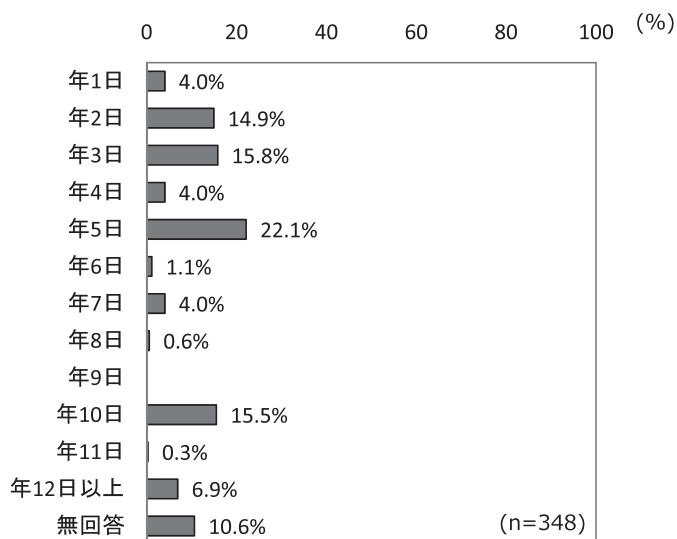
	全体 (N)	年1日	年2日	年3日	年4日	年5日	年6日	年7日	年8日	年9日	年10日	年11日	年12日以上	無回答
父親が休んだ	293	23.5	26.3	17.7	1.7	18.1	1.0	1.4	0.7	-	5.8	-	2.7	1.0
母親が休んだ	863	5.1	12.9	14.3	3.1	19.2	2.3	4.4	1.9	0.1	18.2	-	16.6	2.0
(同居者を含む)親族・知人に子どもを みてもらった	478	8.6	13.0	15.1	4.6	20.7	0.8	5.0	0.4	0.2	17.6	-	11.3	2.7
父親または母親のうち就労していない 方が子どもをみた	244	4.5	9.8	12.3	3.3	19.7	1.6	5.7	2.0	0.8	20.5	-	18.0	1.6
病児・病後児保育を利用した	159	15.1	18.2	21.4	3.8	12.6	2.5	5.7	0.6	-	13.2	0.6	5.0	1.3
ベビーシッターを利用した	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	14	57.1	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	27	3.7	11.1	11.1	3.7	11.1	-	-	3.7	3.7	22.2	-	11.1	18.5

問 1 2-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。[問 1 2-1 で対処方法として「母親が休んだ」又は「父親が休んだ」方が対象]

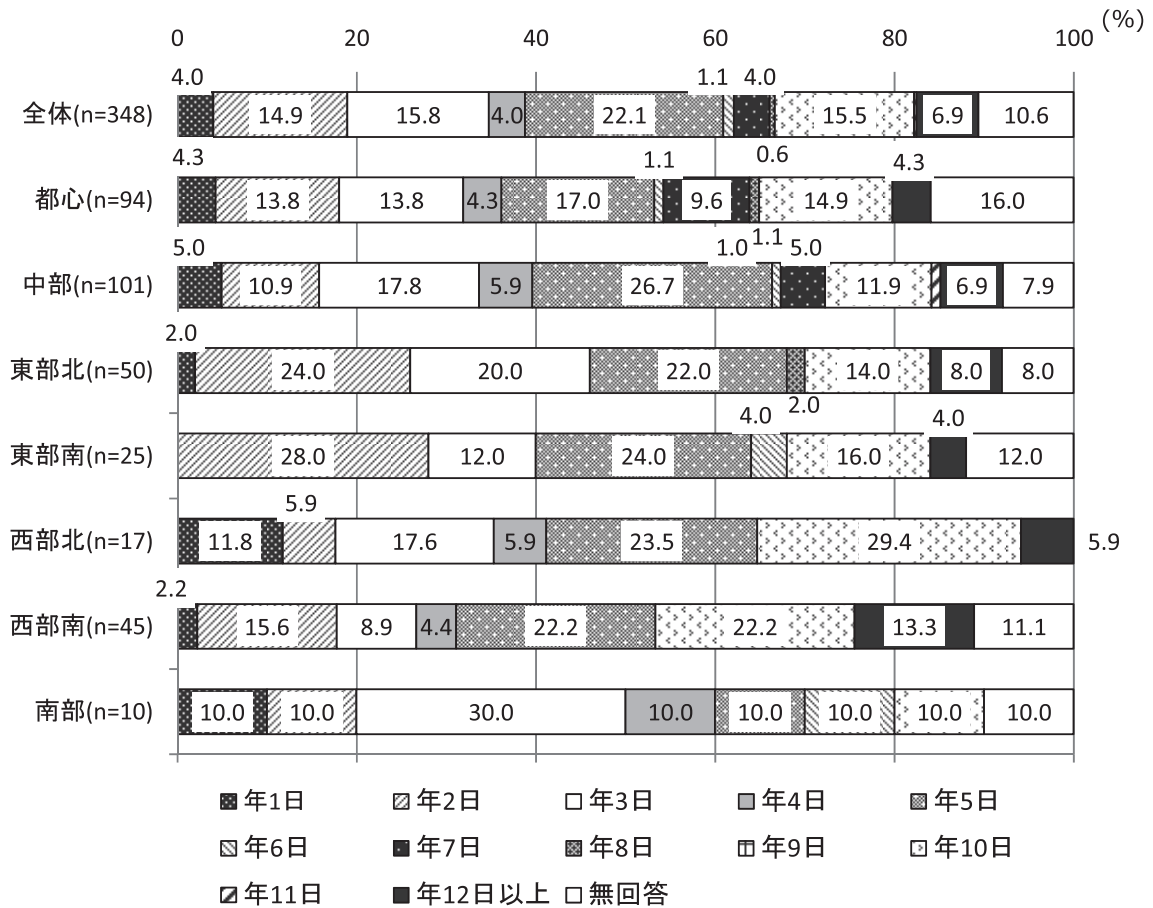
・「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は約 4 割（38.7%）となっています。



<「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」方の希望利用日数>



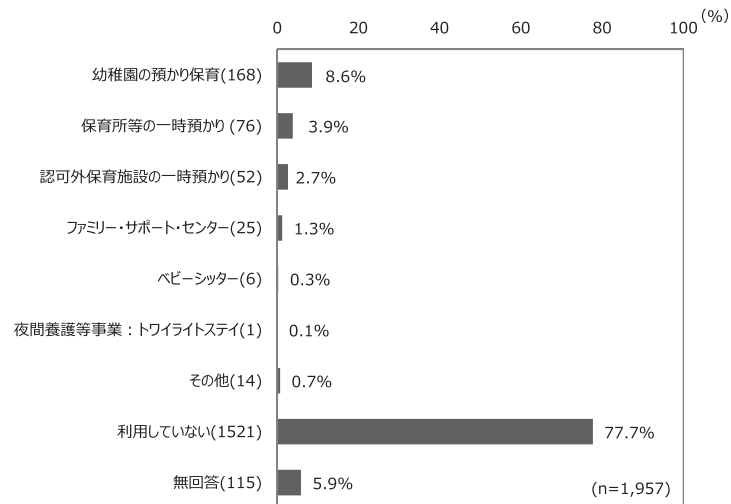
<区域別の「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」方の希望利用日数>



6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりの利用について

問13 定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不 定期」に利用している事業について

- ・「利用していない」が約8割（77.7%）を占めています。
- ・利用している事業としては、「幼稚園の預かり保育」8.6%、「保育所等の一時預かり」3.9%、「認可外保育施設の一時預かり」2.7%となっています。



<年齢別・就労タイプ別>

(単位：Nは件、それ以外は%)

	全体 (N)	幼稚園 の預かり 保育	保育 所等 の一時 預かり	認可 外保 育施 設の 一時 預かり	ファミ リ・サ ポート ・セン ター	夜間 養護 等事 業：ト ワイラ イ	ベビー シッター	その他	利用 してい ない	無回 答
全体	1,957	8.6	3.9	2.7	1.3	0.1	0.3	0.7	77.7	5.9
年齢別	0歳児	305	1.0	3.9	3.9	1.0	0.0	0.0	85.9	4.3
	1歳児	315	0.0	6.0	4.8	1.3	0.0	0.3	81.3	6.7
	2歳児	329	5.5	7.6	3.0	3.0	0.3	0.6	76.3	6.1
	3歳児	356	11.5	2.5	0.8	1.4	0.0	0.0	77.8	5.1
	4歳児	293	14.7	2.4	1.0	0.3	0.0	0.3	72.0	8.9
	5歳児	347	18.2	0.9	2.6	0.6	0.0	0.6	73.8	4.0
区域別	都心	497	11.1	3.8	4.2	2.4	0.0	0.4	74.0	5.4
	中部	529	11.2	4.9	1.5	0.8	0.0	1.3	75.0	5.9
	東部北	264	11.4	3.4	1.5	1.1	0.4	1.5	75.0	6.8
	東部南	158	3.2	5.1	3.2	0.6	0.0	0.0	83.5	4.4
	西部北	117	6.8	4.3	4.3	2.6	0.0	1.7	79.5	3.4
	西部南	251	2.4	2.4	1.2	0.8	0.0	0.4	86.9	6.4
	南部	114	2.6	2.6	5.3	0.0	0.0	0.0	79.8	9.6

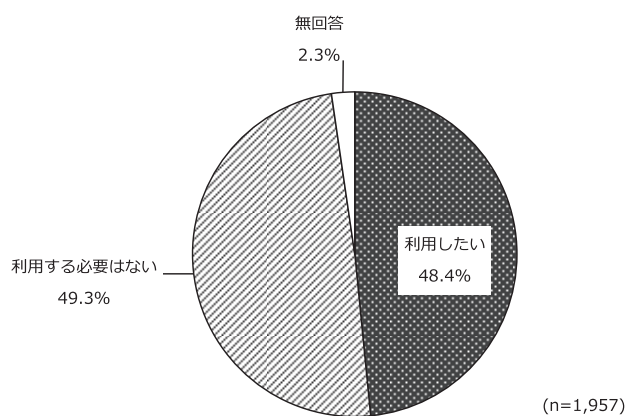
＜不定期的に利用している教育・保育事業の年間利用日数＞

(単位: Nは件、それ以外は%)

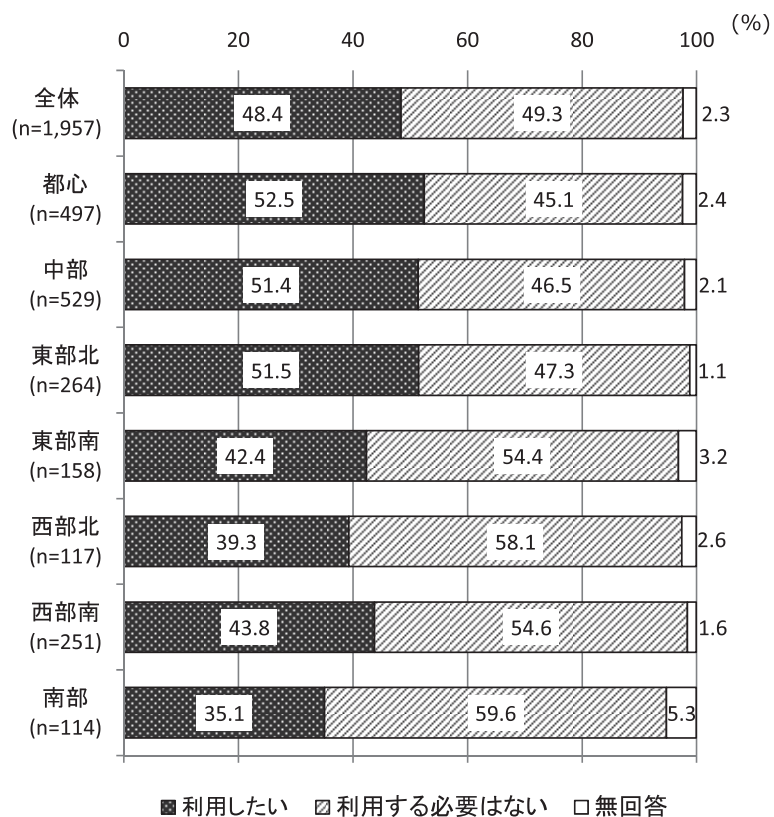
	全体 (N)	年1日	年2日	年3日	年4日	年5日	年6日	年7日	年8日	年9日	年10日	年11日	年12日以上	無回答
幼稚園 の預かり保育	168	9.5	6.0	16.1	3.6	17.3	-	0.6	-	-	12.5	-	32.7	1.8
保育所等の一時預かり	76	10.5	3.9	14.5	1.3	13.2	1.3	2.6	-	-	10.5	-	38.2	3.9
認可外保育施設の一時預かり	52	13.5	17.3	13.5	5.8	3.8	5.8	3.8	-	-	15.4	-	21.2	-
ファミリー・サポート・センター	25	12.0	12.0	0.0	-	12.0	4.0	4.0	-	-	4.0	4.0	40.0	8.0
夜間養護等事業:トワイライトステイ	1	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	6	50.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-
その他	14	0.0	7.1	7.1	-	7.1	0.0	7.1	-	-	21.4	-	50.0	-

問 1 4 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かりなど、問 1 3に掲げる各種の事業を利用する必要があると思いますか。

・「利用したい」が約5割（48.4%）を占めています。

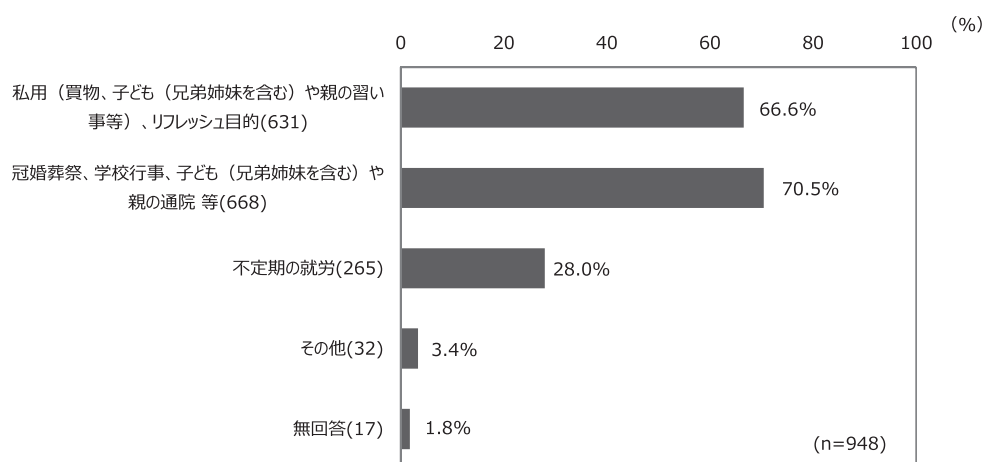


<区域別>



■ 利用目的 [問14で「利用したい」方が対象]【複数回答】

・「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が70.5%と最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が66.6%となっています。



<年齢別・区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	私用 (買物、 子ども の習い 事等) (631)	冠婚葬 祭、学 校行事 、親の 通院等 (668)	不定 期の 就労 (265)	そ 他 (32)	無 回 答 (17)
全体		948	66.6	70.5	28.0	3.4	1.8
年 齢 別	0歳児	147	65.3	65.3	25.2	2.7	2.0
	1歳児	164	72.0	68.3	29.9	6.1	1.2
	2歳児	170	72.4	70.0	27.1	4.1	1.2
	3歳児	164	62.2	72.0	25.0	0.6	1.2
	4歳児	130	63.1	70.8	30.8	2.3	3.1
	5歳児	167	64.1	74.9	30.5	4.2	2.4
区 域 別	都心	261	69.3	71.3	26.4	3.1	0.8
	中部	272	62.5	71.0	29.0	3.7	1.5
	東部北	136	72.1	72.1	29.4	2.2	1.5
	東部南	67	71.6	68.7	29.9	1.5	1.5
	西部北	46	67.4	67.4	37.0	6.5	4.3
	西部南	110	64.5	67.3	24.5	4.5	3.6
	南部	40	55.0	70.0	25.0	5.0	2.5

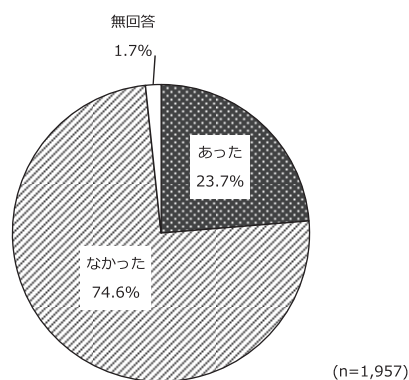
＜私用、親の通院、不定期の就労等の目的で教育・保育事業を利用する際の希望利用日数＞

(単位:Nは件、それ以外は%)

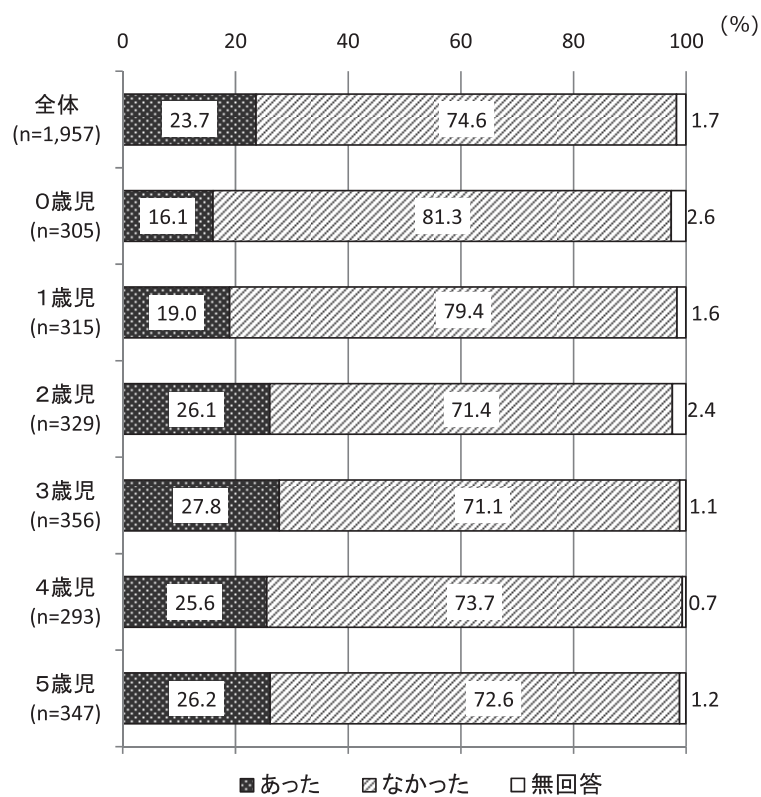
	全体 (N)	年4日以内	年5～8日	年9～12日	年13～16日	年17～20日	年21～24日	年25～28日	年29～32日	年33～36日	年37日以上	無回答
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的	631	18.1	26.0	35.3	1.9	4.4	5.1	0.5	2.7	0.2	4.8	1.1
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉 妹を含む)や親の通院 等	668	30.1	34.6	25.3	2.1	3.1	1.3	－	0.7	－	0.6	2.1
不定期の就労	265	19.2	16.2	25.7	1.9	6.8	2.3	0.4	7.5	1.5	14.0	4.5
その他	32	25.0	28.1	21.9	9.4	3.1	0.0	－	3.1	－	9.4	－

問15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、急な仕事など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか。

・「あった」は23.7%を占めています。

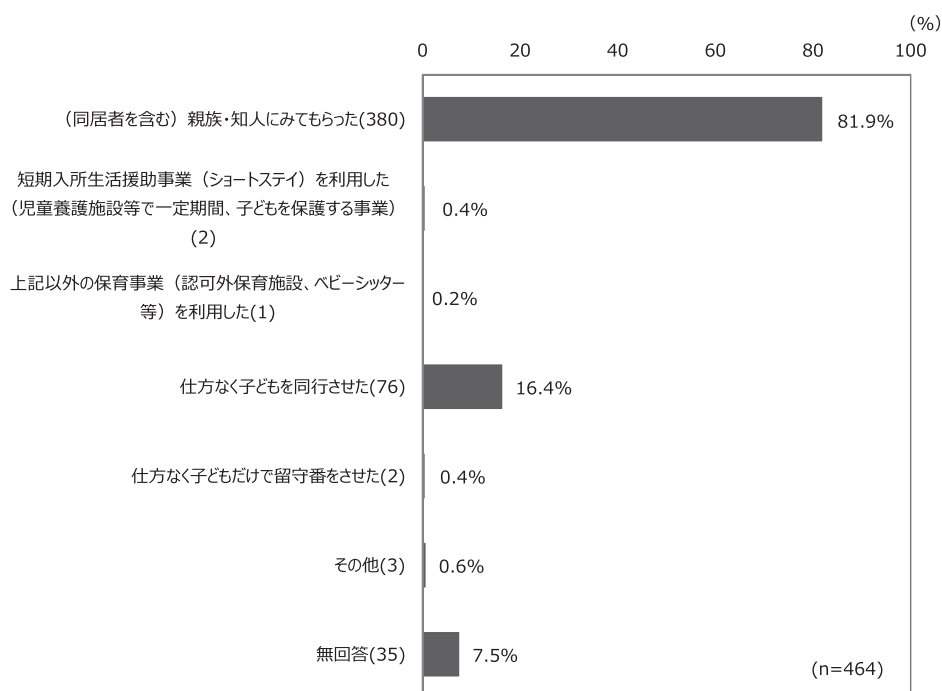


<年齢別>



■ 対処方法 [問15で「泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった」方が対象)【複数回答】

・「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 81.9%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」16.4%となっています。



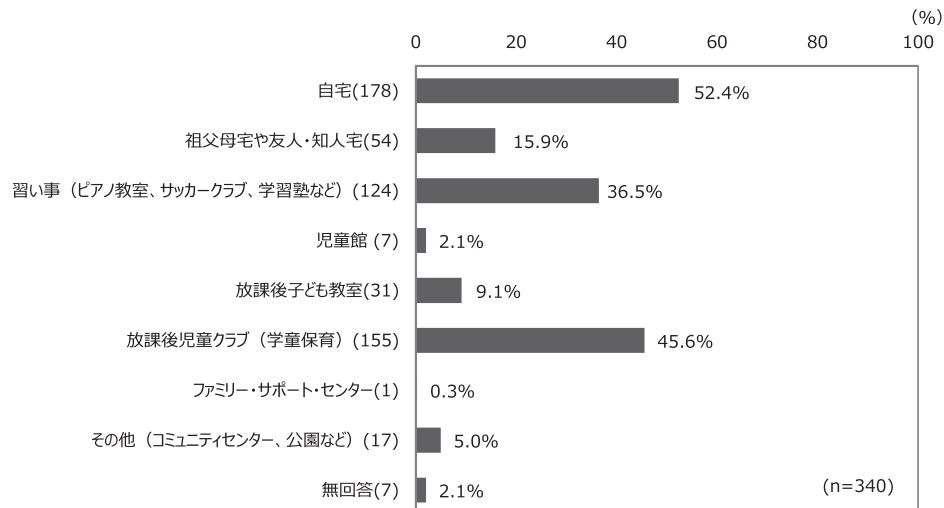
<保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、急な仕事など)のため、泊まりがけで家族以外にみてもらった年間日数>

(単位: Nは件、それ以外は%)														
	全体(N)	年1泊	年2泊	年3泊	年4泊	年5泊	年6泊	年7泊	年8泊	年9泊	年10泊	年11泊	年12泊以上	無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	380	21.1	18.4	12.6	5.5	14.7	2.1	3.4	2.4	0.3	6.3	-	10.8	2.4
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
短期入所生活援助事業(ショートステイ)以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもを同行させた	76	35.5	14.5	19.7	6.6	9.2	-	1.3	1.3	-	1.3	-	3.9	6.6
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
その他	3	-	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3

7. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳児のみ）

問16 小学校入学後の放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【複数回答】

・「自宅」が52.4%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」45.6%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」36.5%となっています。



<区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

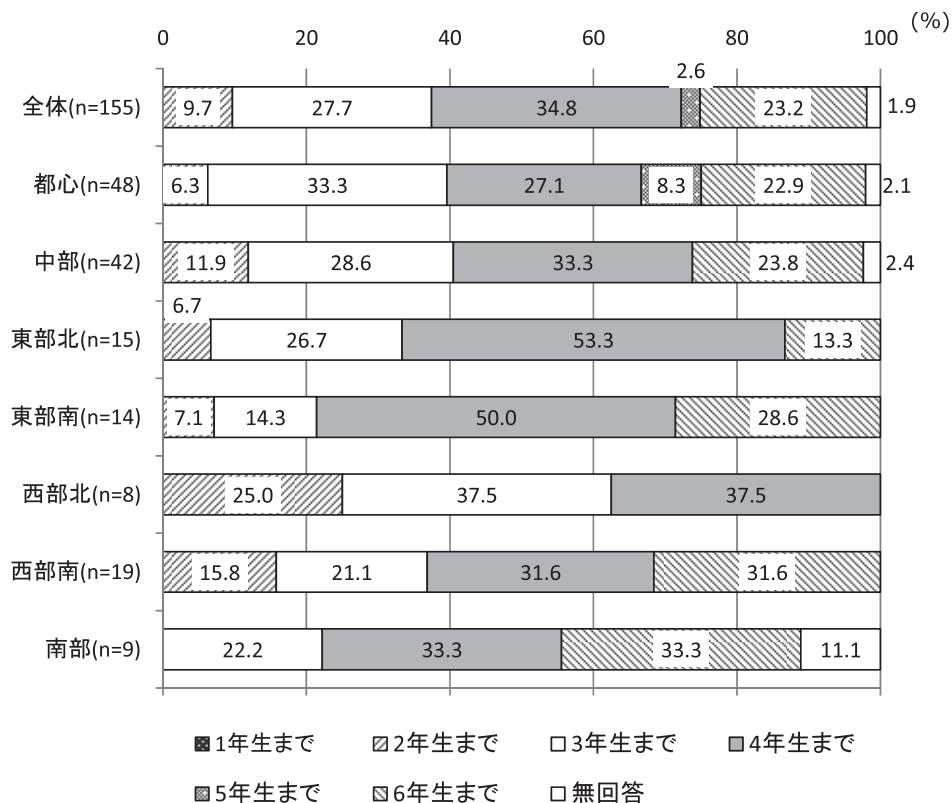
	全体 (N)	自宅	祖 父 母 宅 や 友 人 ・ 知 人 宅	カ ー ク ラ ブ ・ 学 習 塾 な ど ・ サ ッ カ ー ク ラ ブ ・ 学 習 塾 な ど ・ サ ッ	児 童 館	放 課 後 子 ど も 教 室	放 課 後 児 童 ク ラ ブ (学 童 保 育)	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他 (コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 、 公 園 な ど)	無 回 答
全体	340	52.4	15.9	36.5	2.1	9.1	45.6	0.3	5.0	2.1
区 域 別	都心	97	50.5	18.6	40.2	2.1	8.2	49.5	1.0	0.0
	中部	90	47.8	11.1	40.0	2.2	13.3	46.7	0.0	3.3
	東部北	47	72.3	27.7	34.0	0.0	10.6	31.9	0.0	4.3
	東部南	27	40.7	11.1	33.3	3.7	51.9	0.0	3.7	3.7
	西部北	15	40.0	6.7	40.0	0.0	6.7	53.3	0.0	0.0
	西部南	43	55.8	16.3	37.2	2.3	0.0	44.2	0.0	0.0
	南部	20	50.0	10.0	10.0	5.0	45.0	0.0	5.0	5.0

＜希望する週当たり利用日数＞

	全体 (N)	週1日	週2日	週3日	週4日	週5日	週6日	週7日	無回答
自宅	178	6.2	15.2	17.4	11.2	43.8	0.6	1.7	3.9
祖父母宅や友人・知人宅	54	38.9	18.5	9.3	7.4	24.1	—	—	1.9
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	124	32.3	33.9	21.0	8.9	3.2	—	—	0.8
児童館	7	42.9	14.3	14.3	—	28.6	—	—	—
放課後子ども教室	31	38.7	9.7	—	6.5	32.3	3.2	—	9.7
放課後児童クラブ(学童保育)	155	0.6	4.5	5.2	7.7	76.1	5.8	—	—
ファミリー・サポート・センター	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—
その他(コミュニティセンター、公園など)	17	52.9	17.6	11.8	5.9	5.9	—	—	5.9

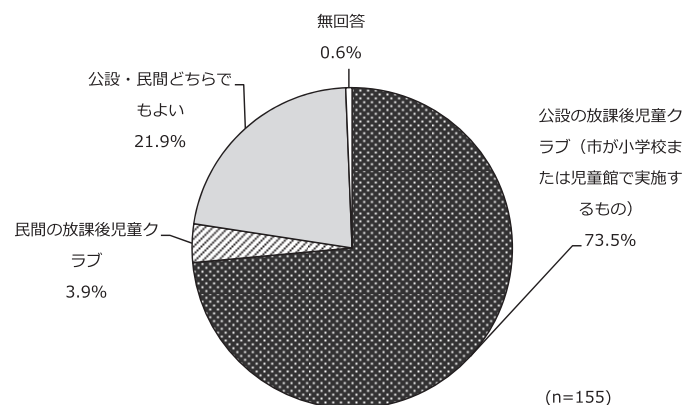
問16-1 何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。(問16で「放課後児童クラブ(学童保育)」と回答した方が対象)

・「4年生まで」が34.8%と最も多く、次いで「3年生まで」27.7%、「6年生まで」23.2%となっており、1年生以上4年生以下での利用を希望する割合は約7割(72.2%)を占めています。

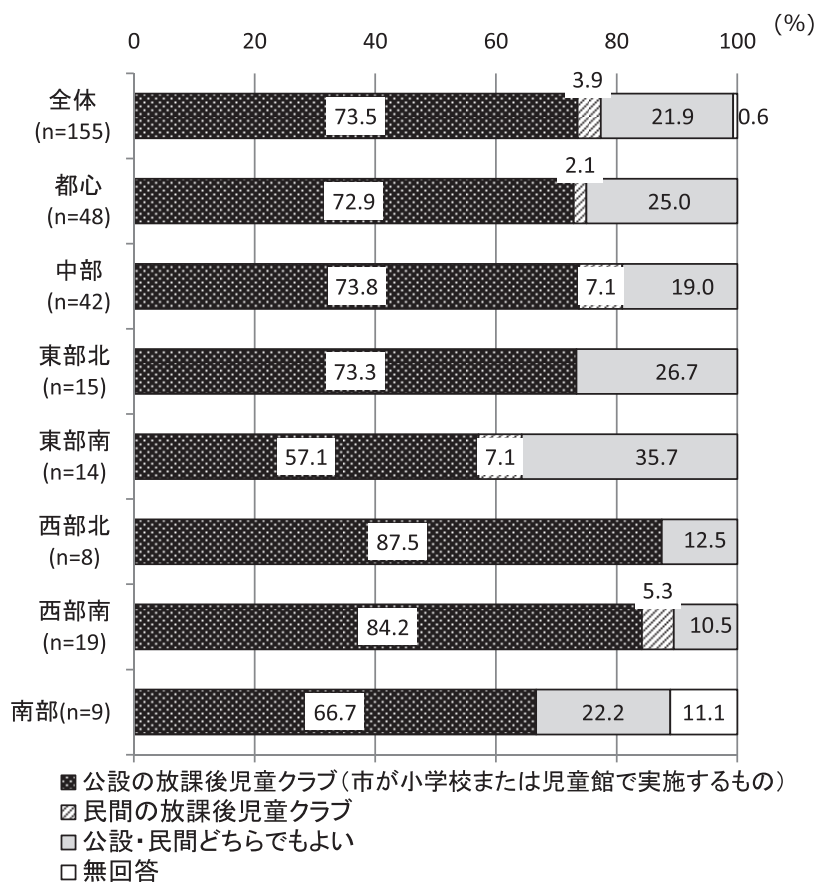


問17(1) あて名のお子さんについて、どのような放課後児童クラブを利用したいですか。[問16で小学校入学後の放課後の時間を「放課後児童クラブで過ごさせたい」方が対象]

・「公設の放課後児童クラブ（市が小学校または児童館で実施するもの）」が 73.5%と最も多く、次いで「公設・民間どちらでもよい」21.9%となっています。

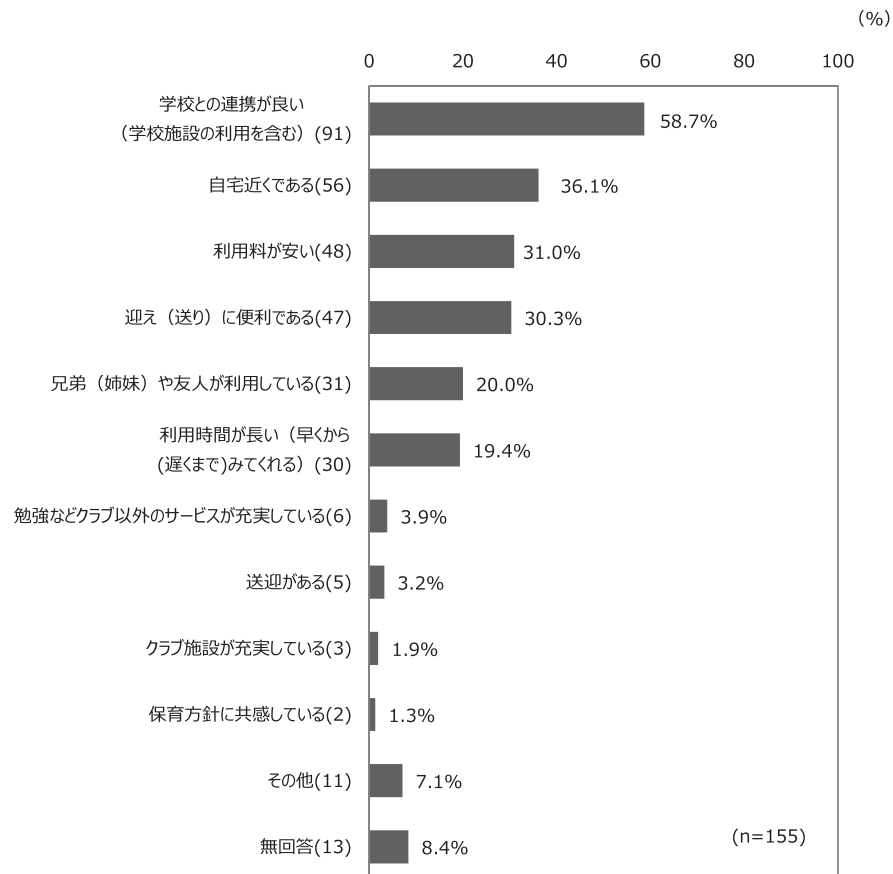


<区域別>



(2) その理由をお答えください。【複数回答】

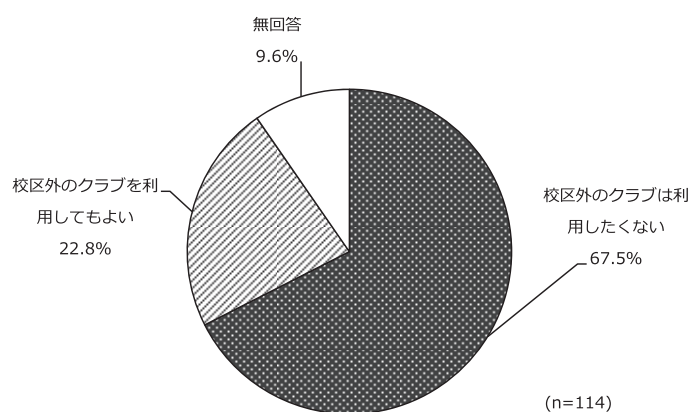
・「学校との連携が良い（学校施設の利用を含む）」が 58.7%と最も多く、次いで「自宅近くである」36.1%、「利用料が安い」31.0%、「迎え（送り）に便利である」30.3%となっています。



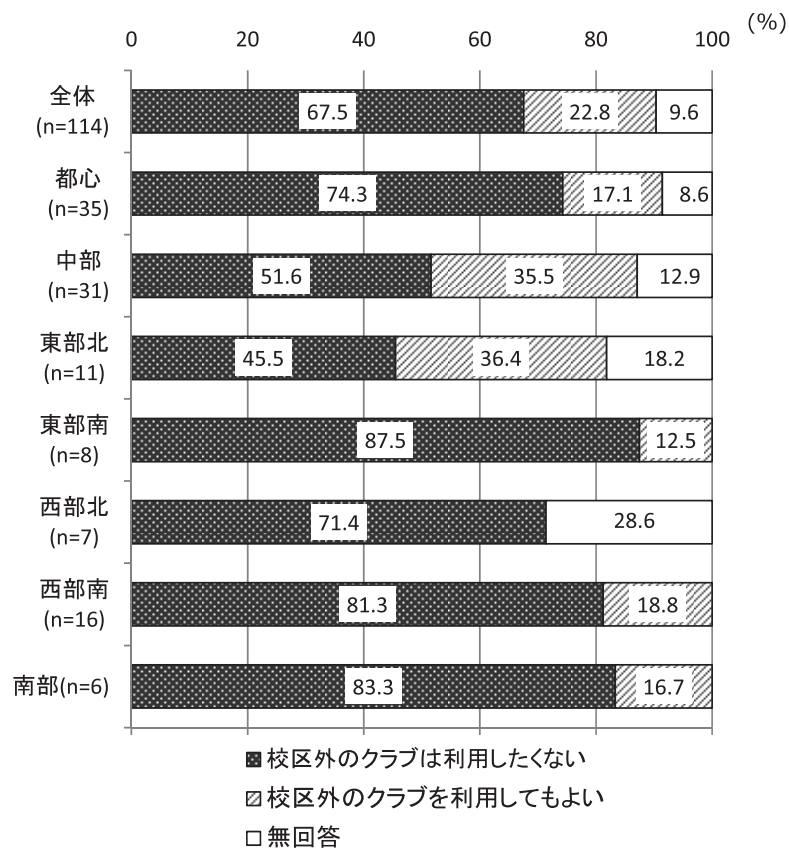
(3) 校区外の公設のクラブを利用することについてどのようにお考えですか。

[(1) で「公設の放課後児童クラブ」を利用したい方が対象]

・「校区外のクラブを利用してもよい」が22.8%を占めています。



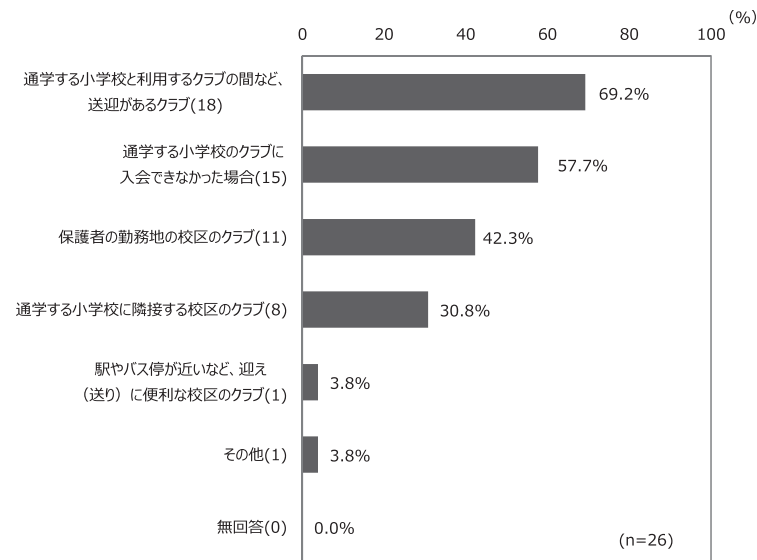
<区域別>



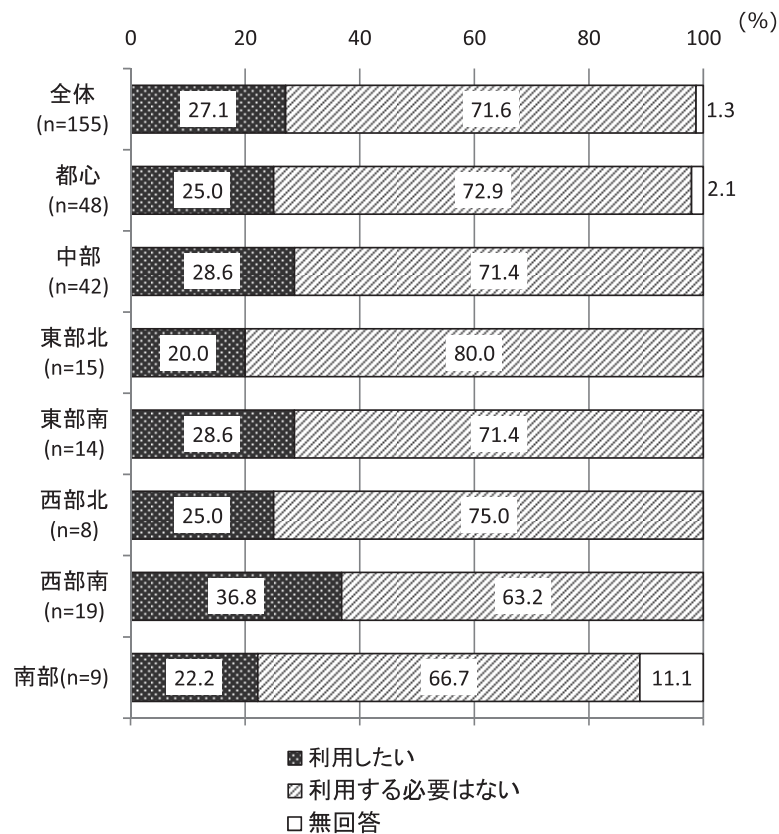
(4) その条件とは何ですか。条件をお答えください。

[(3)で「校区外のクラブを利用してもよい」方が対象]【複数回答】

・「通学する小学校と利用するクラブの間など、送迎があるクラブ」が69.2%と最も多く、次いで「通学する小学校のクラブに入会できなかった場合」57.7%となっています。



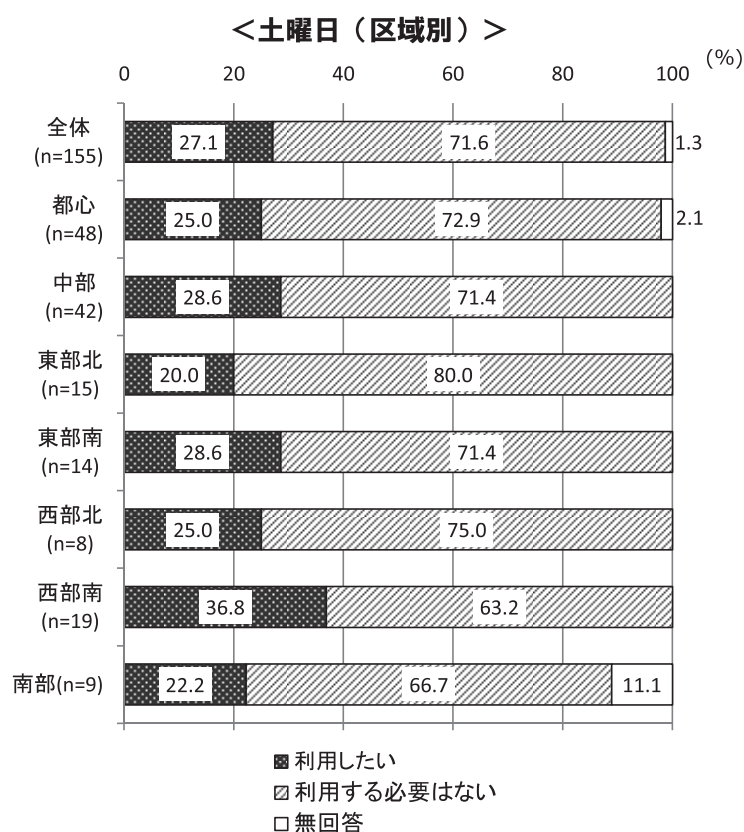
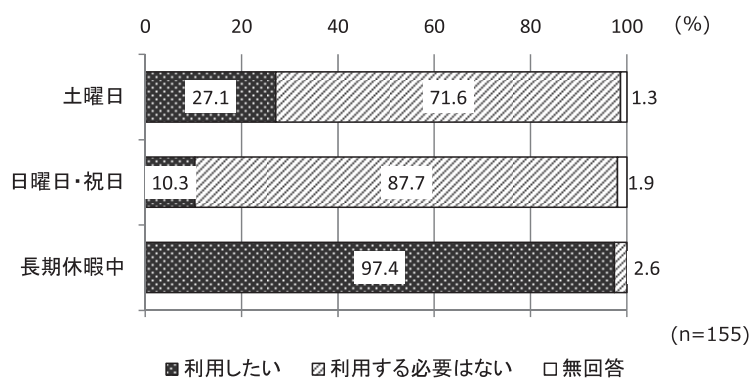
<区域別>

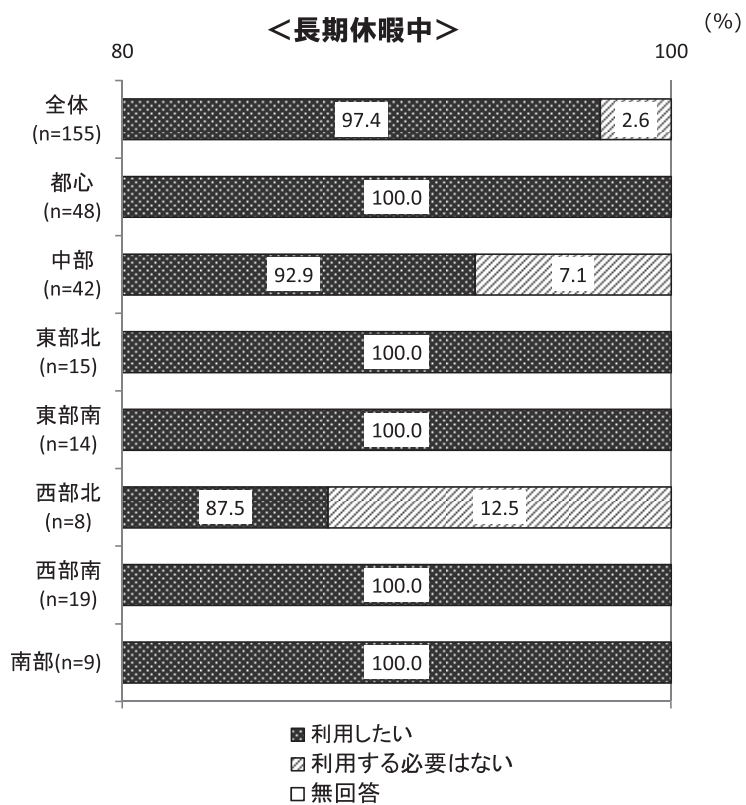
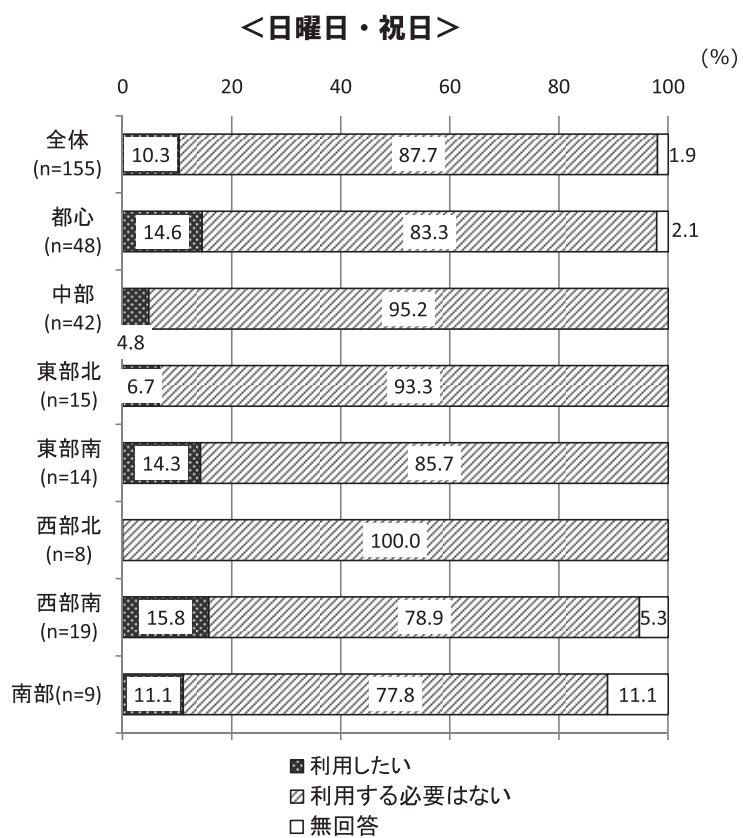


問１８ あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。〔問１６で小学校入学後の放課後の時間を「放課後児童クラブで過ごさせたい」方が対象〕

問１９ お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。〔問１６で小学校入学後の放課後の時間を「放課後児童クラブで過ごさせたい」方が対象〕

- ・土曜日、日曜・祝日については、「利用したい」がそれぞれ 27.1%、10.3%となっています。
- ・長期の休暇期間中については、「利用したい」が 97.4%と大半を占めています。





<利用を希望する学年>

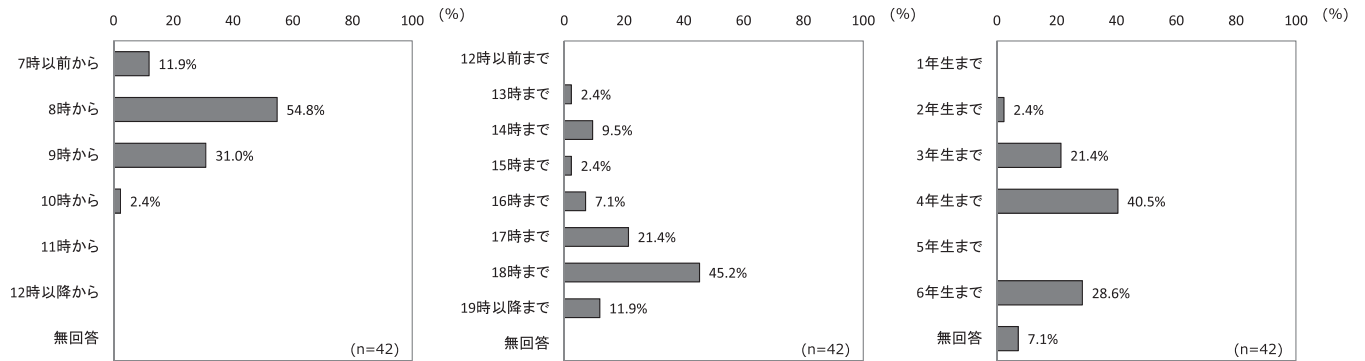
<希望する利用終了時刻>

■ 土曜日に利用したい時間帯と学年

<希望する利用開始時刻>

<希望する利用終了時刻>

<利用を希望する学年>

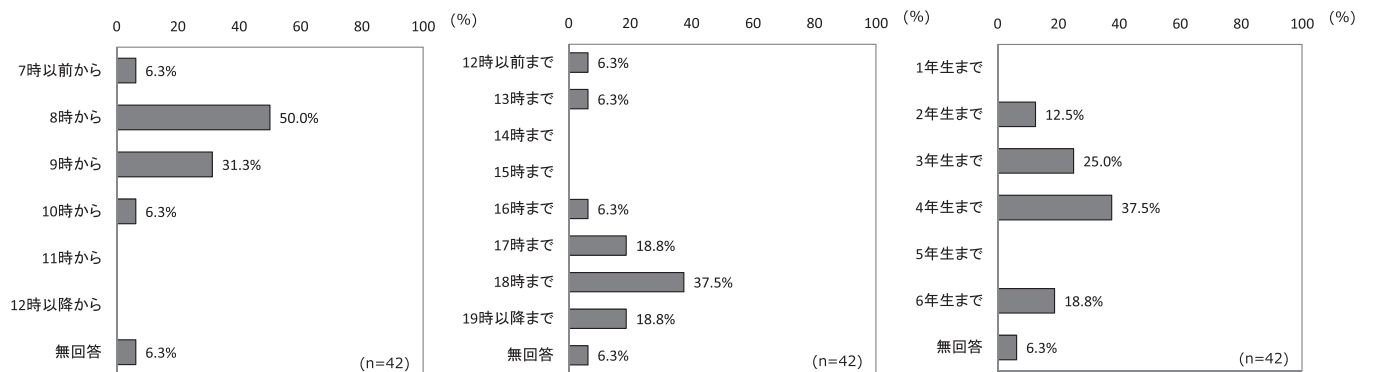


■ 日曜・祝日に利用したい時間帯と学年

<希望する利用開始時刻>

<希望する利用終了時刻>

<利用を希望する学年>

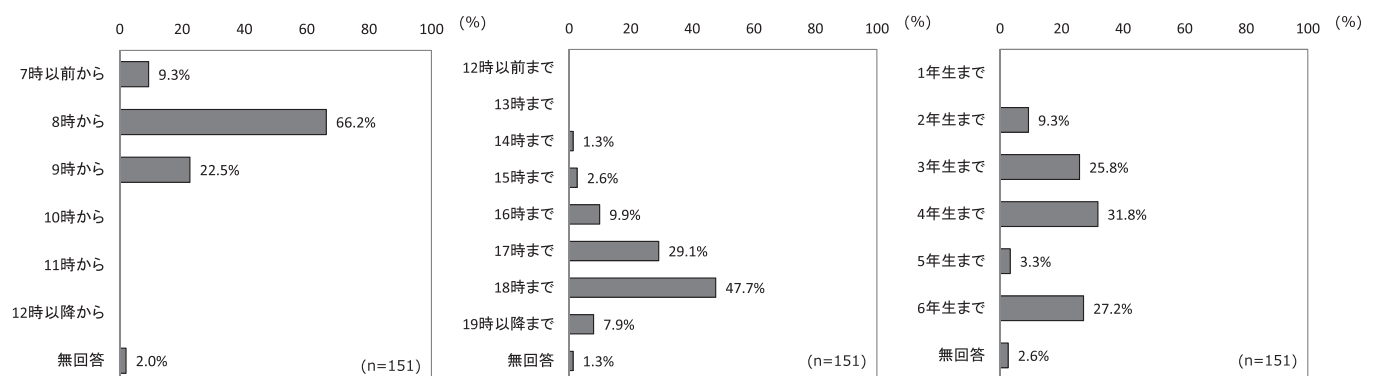


■ 長期休暇期間中に利用したい時間帯と学年

<希望する利用開始時刻>

<希望する利用終了時刻>

<利用を希望する学年>

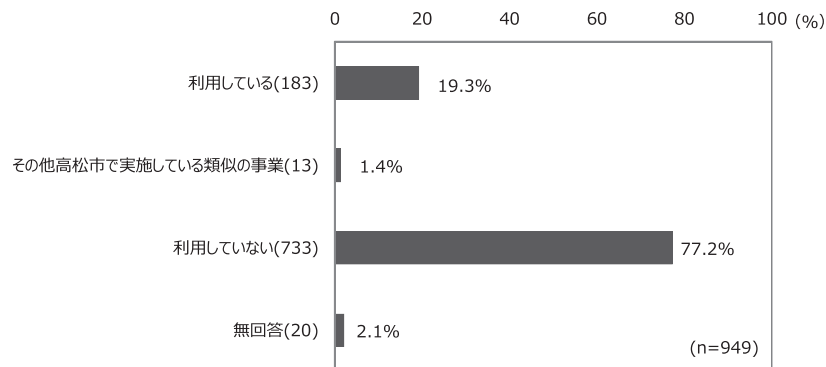


8. 地域の子育て支援事業の利用状況について

問20 現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。

※3歳未満のみを集計

・「利用している」は19.3%となっています。



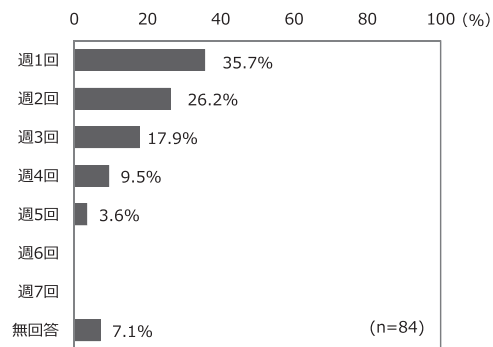
<区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

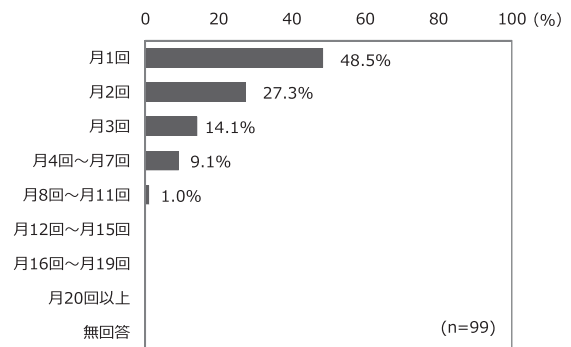
		全体 (N)	利用している	類似の事業 その他高松市で実施している	利用していない	無回答
全体		949	19.3	1.4	77.2	2.1
区域別	都心	240	17.9	2.5	76.7	2.9
	中部	248	21.4	1.2	75.4	2.0
	東部北	130	18.5	0.8	79.2	1.5
	東部南	74	14.9	1.4	81.1	2.7
	西部北	58	25.9	1.7	70.7	1.7
	西部南	130	20.8	0.0	78.5	0.8
	南部	55	10.9	1.8	85.5	1.8
就労タイプ別	フルタイム×フルタイム	359	16.2	1.4	81.1	1.4
	フルタイム×パート・アルバイト	203	10.3	0.0	84.7	4.9
	フルタイム×非就労	326	30.4	1.8	66.6	1.2
	その他	9	0.0	0.0	100.0	0.0
	ひとり親・親はいない	22	9.1	9.1	81.8	0.0

■ 「利用している」場合の利用回数

< 1 週当たり利用回数 >

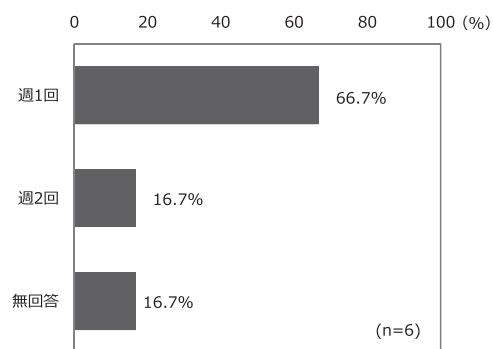


< 1 カ月当たり利用回数 >

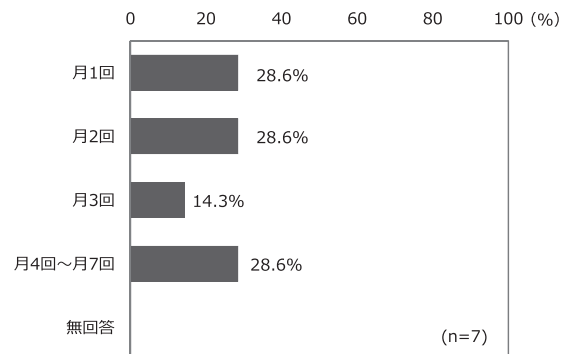


■ 「その他高松市で実施している類似事業」の利用回数

< 1 週当たり利用回数 >



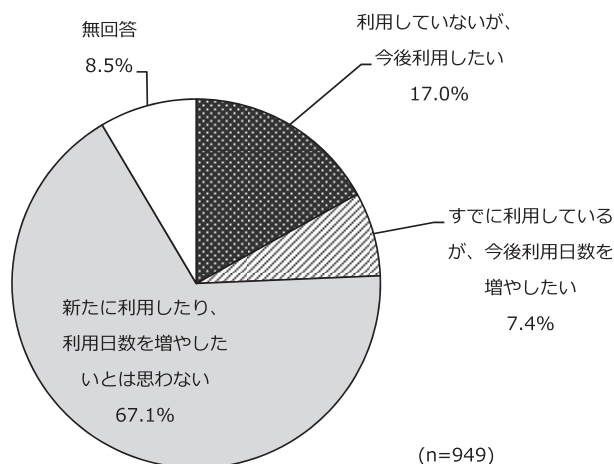
< 1 カ月当たり利用回数 >



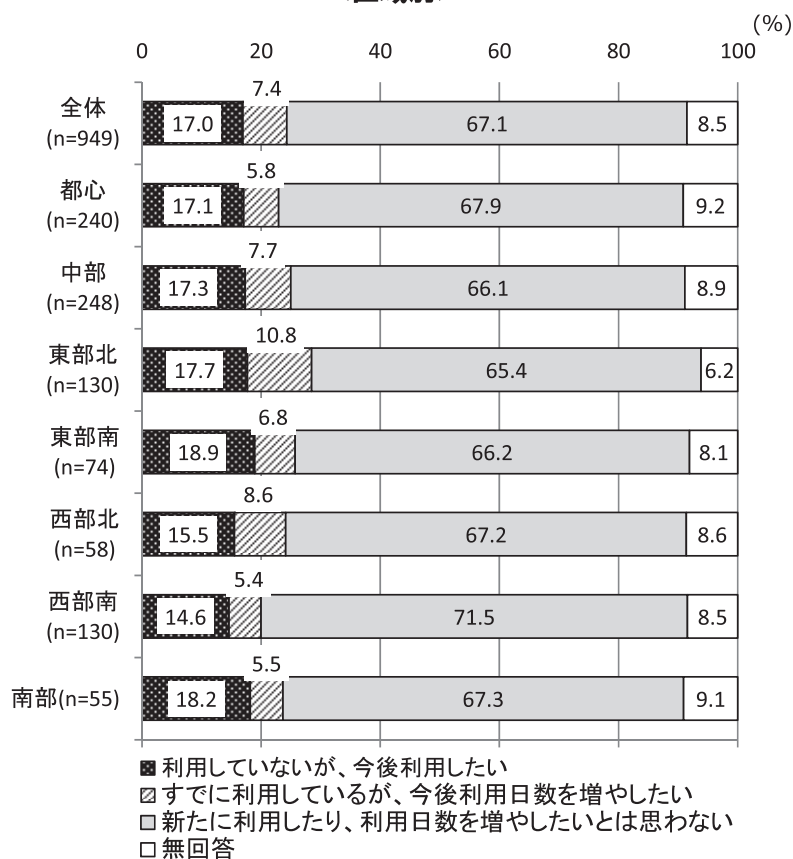
問 2 1 今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

※ 3 歳未満のみを集計

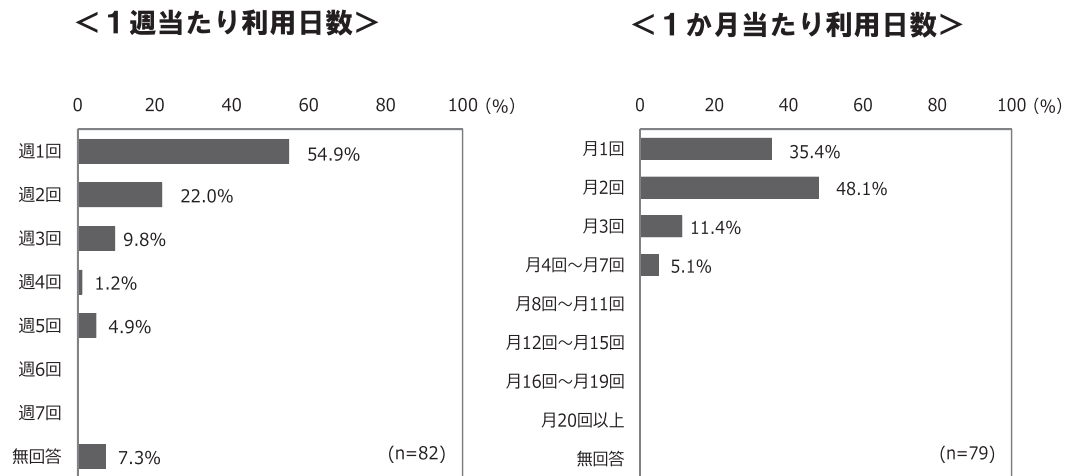
・「利用していないが、今後利用したい」が 17.0%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 7.4%となっています。



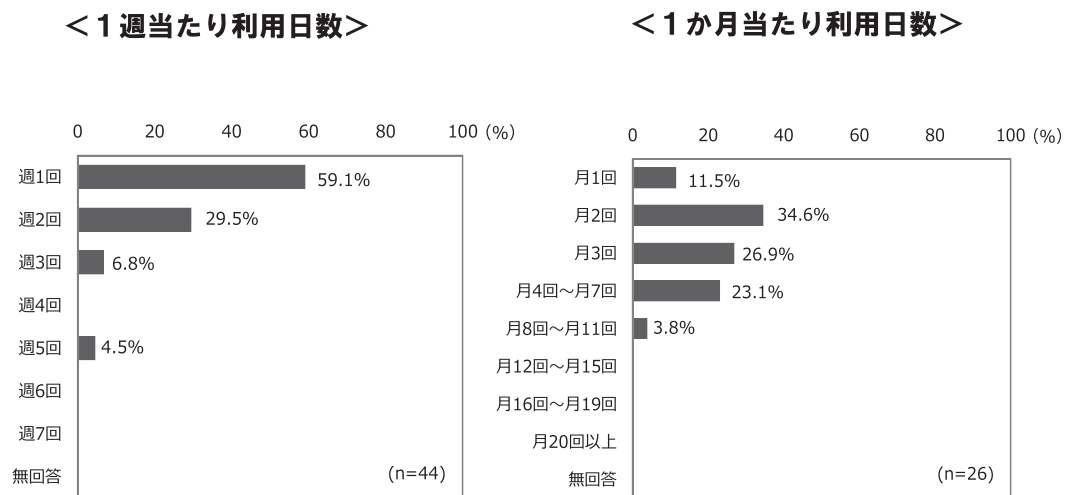
<区域別>



■ 「利用していないが、今後利用したい」方の希望する利用日数



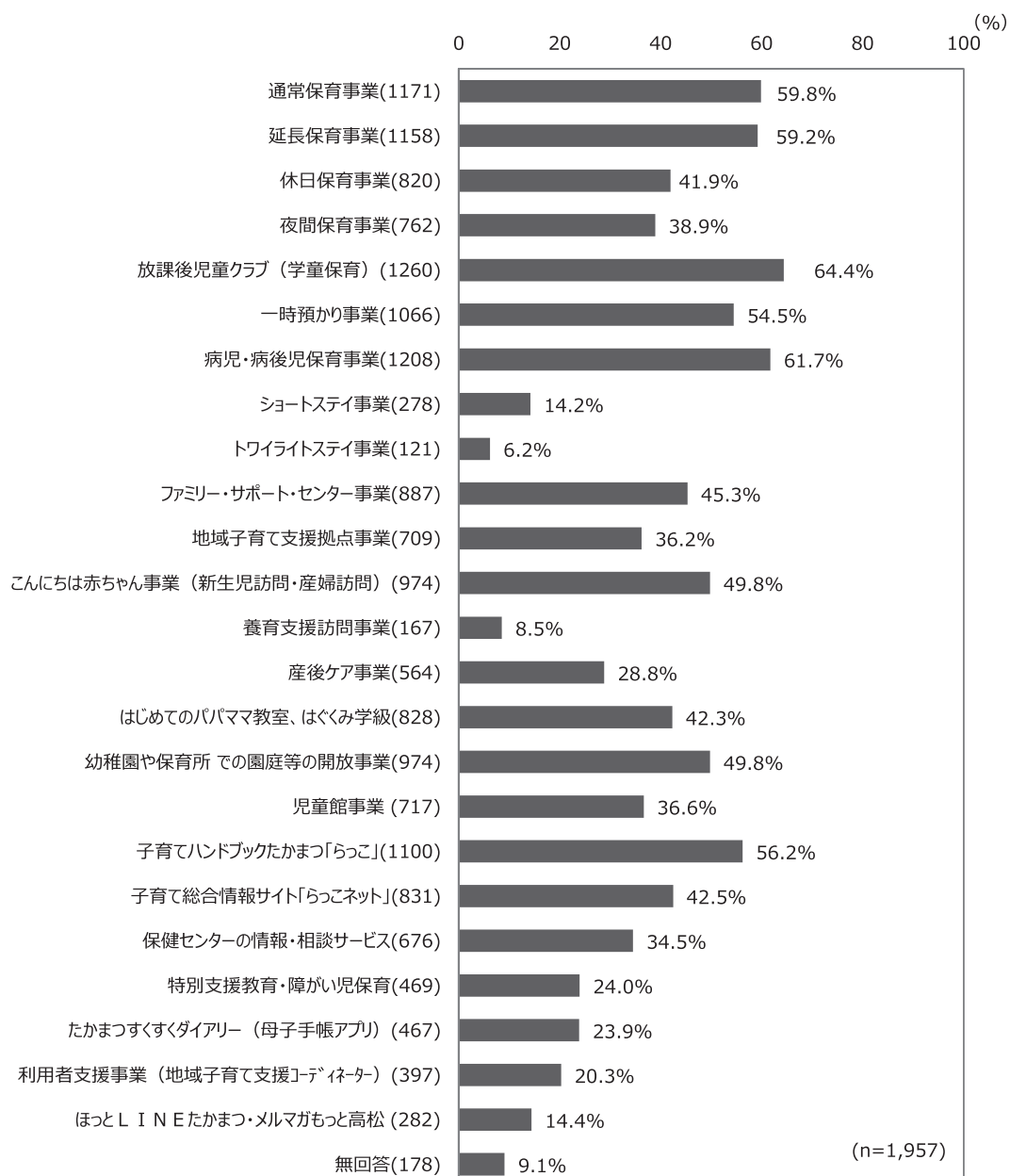
■ 「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」方の希望する利用日数



問22 子育て支援サービスについて

A 知っているもの

・「放課後児童クラブ（学童保育）」が 64.4%と最も多く、次いで「病児・病後児保育事業」61.7%、「通常保育事業」59.8%、「延長保育事業」59.2%、「子育てハンドブックたかまつ「らっこ」」56.2%、「一時預かり事業」54.5%となっています。

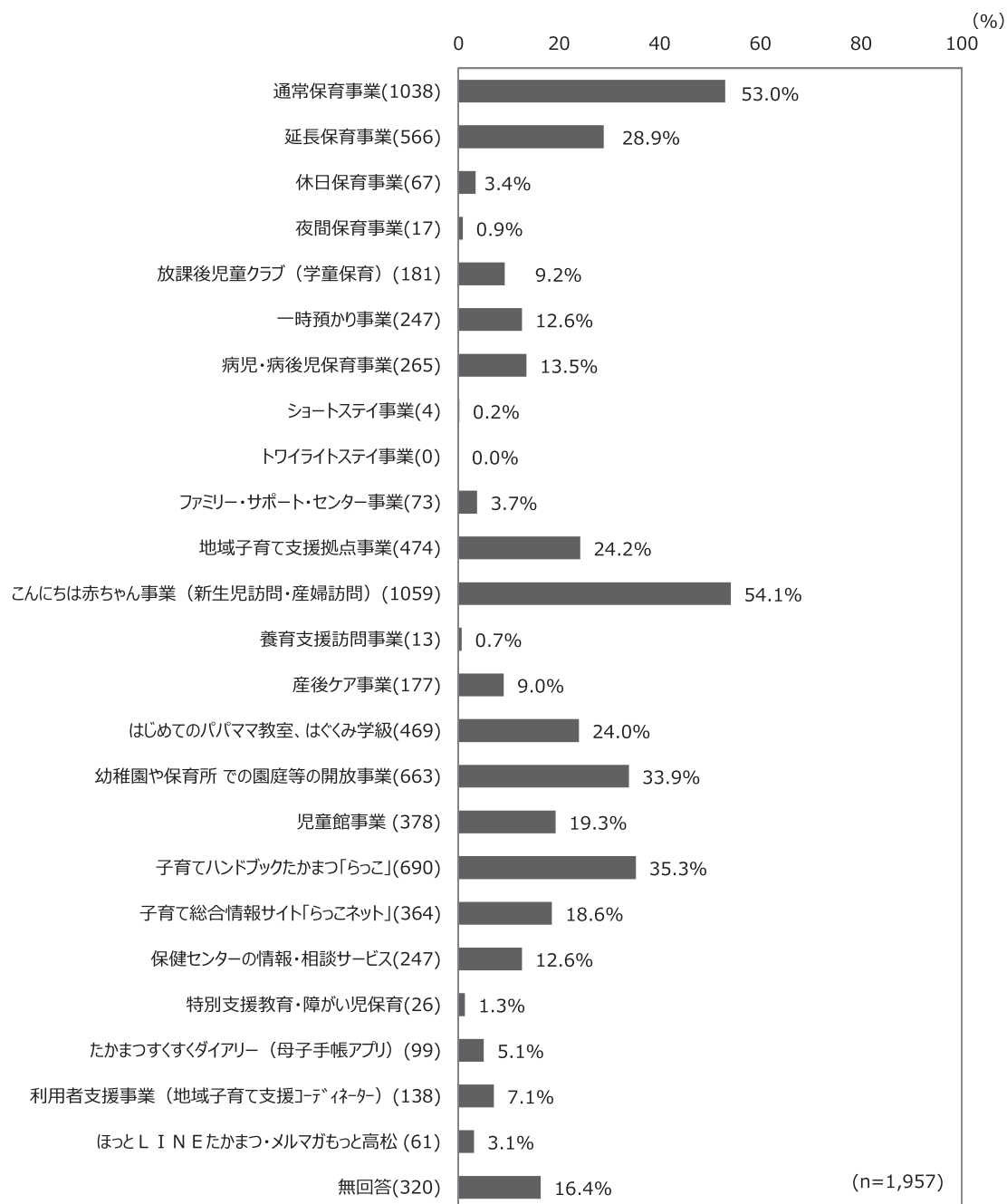


<A 知っているもの（年齢別・区域別）>

		(単位: Nは件、それ以外は%)																									
		全体 (N)	通常 保育事業	延長 保育事業	休日 保育事業	夜間 保育事業	放課後 児童クラブ (学童保育)	一時預 かり事業	病児・病 後児保育 事業	ショール ドステイ 事業	トワイラ イトステ イ事業	ファミリ ー・サポ ート・セ ンター 事業	地域子育 て支援拠 点事業	養育支 援訪問事 業	産後ケア 事業	はじめて のパパマ マ教室、 はぐくみ 学級	幼稚園や 保育所 での園庭 等の開放 事業	児童館事 業	子育てハ ンドブック たかまつ「 らっこ」	子育て総 合情報サイ ト「らっこ ネット」	保健セン ターの情 報・相談サ ービス	特別支援 教育・障 がい児保 育	たかまつ すくすく ダイアリー (母子手帳 アプリ)	利用者支 援事業(地 域子育て 支援コー ディネー ター)	ほっと とLINE たかまつ・ メルマガ もつと高 松	無回 答	
全体		1,957	59.8	59.2	41.9	38.9	64.4	54.5	61.7	14.2	6.2	45.3	36.2	49.8	8.5	28.8	42.3	49.8	36.6	56.2	42.5	34.5	24.0	23.9	20.3	14.4	9.1
年齢別	0歳児	305	60.3	62.0	46.6	38.7	60.7	59.7	57.4	10.8	4.6	42.0	40.7	53.8	7.9	33.4	50.5	53.4	37.0	61.0	50.8	40.7	22.6	36.7	28.2	16.7	9.2
	1歳児	315	63.5	64.1	43.8	39.4	63.2	51.7	61.3	15.9	7.0	43.8	39.4	51.1	9.2	28.9	44.1	48.6	35.9	54.6	44.1	36.2	22.9	31.1	24.1	14.9	7.9
	2歳児	329	62.6	59.9	38.6	36.8	63.5	55.6	62.3	12.2	3.6	44.7	38.9	52.0	8.2	29.2	44.1	56.8	35.9	58.4	42.9	34.0	20.1	23.4	24.6	17.0	9.1
	3歳児	356	58.1	57.0	42.7	39.9	61.5	55.1	62.1	13.8	7.3	44.4	34.3	46.3	7.9	27.8	36.5	45.2	35.7	54.2	36.8	32.3	25.8	19.1	15.2	9.3	9.8
	4歳児	293	57.3	54.3	37.9	37.2	62.5	52.9	63.1	15.0	6.8	48.5	31.7	49.1	8.2	29.7	40.6	46.8	39.9	56.0	43.3	33.1	27.6	20.5	17.1	16.0	11.9
	5歳児	347	58.2	58.8	42.4	41.2	74.4	51.9	64.3	16.1	7.5	47.8	32.9	47.0	9.2	25.1	39.2	48.4	36.6	54.2	38.3	31.7	24.8	14.4	14.1	12.1	6.9
区域別	都心	497	57.5	58.6	41.0	41.0	66.8	55.3	58.4	14.1	5.8	49.9	38.4	49.7	7.6	28.6	40.4	49.9	32.6	55.3	38.6	38.4	21.9	23.1	20.1	11.9	10.1
	中部	529	58.2	57.1	40.8	38.4	62.6	52.7	60.7	14.0	5.9	47.4	36.6	47.8	9.1	29.3	45.2	49.7	37.1	58.6	43.7	33.8	23.4	21.0	18.5	12.9	10.6
	東部北	264	64.0	61.0	40.5	33.7	65.9	58.0	68.6	12.9	6.4	42.0	34.8	50.0	9.1	31.4	42.8	48.1	36.7	54.2	45.8	33.7	23.9	27.7	23.5	14.0	6.4
	東部南	158	62.7	63.9	48.1	45.6	69.0	55.1	61.4	18.4	7.6	42.4	38.0	53.2	10.8	31.0	40.5	49.4	34.2	53.2	43.0	34.2	30.4	24.7	19.6	14.6	7.0
	西部北	117	59.0	64.1	44.4	34.2	63.2	55.6	63.2	14.5	6.8	48.7	39.3	59.0	6.8	29.9	53.0	62.4	35.0	63.2	47.0	31.6	29.1	32.5	22.2	21.4	5.1
	西部南	251	61.8	59.4	42.6	40.6	63.7	54.6	65.7	13.1	6.8	44.6	33.1	47.4	8.8	24.7	37.1	49.8	44.2	55.4	39.0	31.9	24.7	22.3	21.9	18.7	8.4
	南部	114	62.3	57.9	41.2	37.7	60.5	52.6	57.9	14.0	5.3	29.8	39.5	49.1	7.9	25.4	36.8	43.0	43.9	51.8	43.9	35.1	21.9	22.8	18.4	15.8	14.0

B これまでに利用したことがあるもの

・「こんにちは赤ちゃん事業（新生児訪問・産婦訪問）」が54.1%と最も多く、次いで「通常保育事業」53.0%、「子育てハンドブックたかまつ「らっこ」」35.3%、「幼稚園や保育所での園庭等の開放事業」33.9%となっています。

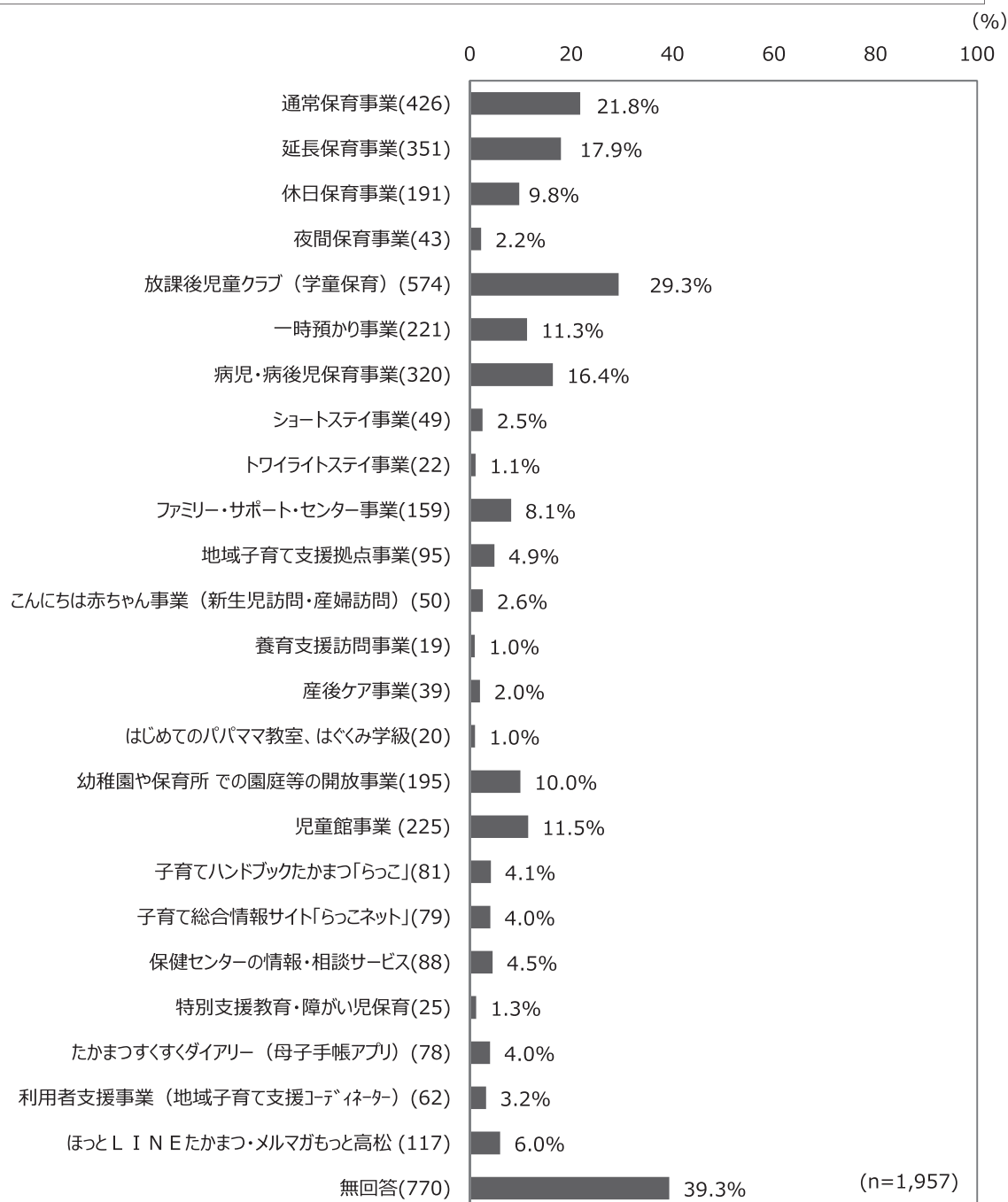


＜B これまでに利用したことがあるもの（年齢別・区域別）＞

		(単位: Nは件、それ以外は%)																									
		全体（N）	通常保育事業	延長保育事業	休日保育事業	夜間保育事業	放課後児童クラブ（学童保育）	一時預かり事業	病児・病後児保育事業	ショートステイ事業	トワイライトステイ事業	ファミリー・サポート・センター事業	地域子育て支援拠点事業	こんにちは赤ちゃん事業（新生児訪問・産婦訪問）	養育支援訪問事業	産後ケア事業	はじめてのパパママ教室、はぐくみ学級	幼稚園や保育所での園庭等の開放事業	児童館事業	子育て総合情報サイト「らっこネット」	子育てハンドブックたかまつ「らっこ」	保健センターの情報・相談サービス	特別支援教育・障がい児保育	利用型支援事業（地域子育て支援コーディネーターあり）	ほのぼのLINEたかまつ・メルマガと高松	無回答	
全体		1,957	53.0	28.9	3.4	0.9	9.2	12.6	13.5	0.2	0.0	3.7	24.2	54.1	0.7	9.0	24.0	33.9	19.3	35.3	18.6	12.6	1.3	5.1	7.1	3.1	16.4
年齢別	0歳児	305	32.1	15.7	4.3	0.7	2.3	6.6	8.2	0.0	0.0	2.0	33.8	63.3	0.3	8.5	30.2	28.9	18.7	42.0	20.7	12.1	0.3	10.5	10.8	3.9	17.4
	1歳児	315	41.3	19.4	3.8	1.0	4.4	14.6	13.0	0.0	0.0	3.5	31.7	58.7	1.0	9.2	24.8	34.9	19.0	37.1	20.3	13.7	1.0	8.6	10.8	3.2	17.8
	2歳児	329	54.4	27.4	2.1	0.3	8.2	15.2	13.4	0.0	0.0	5.5	26.1	56.5	1.5	10.6	24.3	38.3	21.3	34.0	20.4	13.1	0.9	4.0	8.8	3.3	14.9
	3歳児	356	63.8	35.1	4.5	1.4	11.5	10.1	16.9	0.3	0.0	3.4	17.7	49.4	0.0	9.3	21.6	32.0	19.9	33.1	15.4	12.9	2.0	3.4	4.2	2.8	14.3
	4歳児	293	55.6	37.5	2.0	1.0	12.6	12.3	17.7	0.7	0.0	3.8	19.5	51.9	1.4	8.5	24.9	32.1	14.7	32.4	17.4	9.6	1.4	3.4	4.4	2.4	20.8
	5歳児	347	68.0	37.2	3.7	0.9	15.3	16.7	12.1	0.3	0.0	3.7	18.7	46.7	0.0	7.8	19.6	39.2	21.3	33.7	17.9	13.5	2.0	1.4	4.0	3.2	13.8
区域別	都心	497	52.3	29.0	2.4	1.4	8.0	16.1	12.7	0.4	0.0	6.0	28.8	56.3	0.6	10.5	28.2	34.4	17.3	38.2	17.9	16.7	1.6	4.6	7.4	3.2	15.1
	中部	529	52.2	31.0	4.5	0.4	9.6	11.9	15.9	0.0	0.0	3.0	23.3	51.4	0.4	8.7	22.7	33.8	17.4	35.9	19.7	10.8	1.7	5.9	7.0	2.5	18.1
	東部北	264	57.6	29.9	3.8	0.8	7.2	15.2	14.4	0.0	0.0	3.4	23.1	56.1	1.5	10.2	24.2	39.0	12.1	32.2	17.8	13.3	0.8	4.9	8.3	2.7	14.4
	東部南	158	56.3	29.7	5.7	2.5	12.7	14.6	13.3	0.6	0.0	2.5	24.1	51.9	0.6	10.1	21.5	24.7	15.8	32.3	16.5	8.9	1.3	3.2	4.4	2.5	16.5
	西部北	117	52.1	26.5	3.4	0.0	15.4	7.7	8.5	0.0	0.0	3.4	21.4	51.3	0.0	9.4	20.5	36.8	14.5	40.2	25.6	12.0	0.9	9.4	7.7	3.4	16.2
	西部南	251	54.2	27.1	1.2	0.4	8.8	5.2	11.6	0.4	0.0	2.8	22.3	56.6	1.2	6.0	25.1	34.3	33.5	31.5	17.9	10.8	0.8	2.8	7.2	3.6	14.7
	南部	114	44.7	21.9	3.5	0.9	6.1	14.9	14.9	0.0	0.0	0.9	21.1	52.6	0.0	7.9	17.5	31.6	33.3	34.2	16.7	13.2	1.8	6.1	4.4	7.0	21.1

C 今後利用したい事業・サービス

・「放課後児童クラブ（学童保育）」が29.3%と最も多く、次いで「通常保育事業」21.8%、「延長保育事業」17.9%、「病児・病後児保育事業」16.4%となっています。



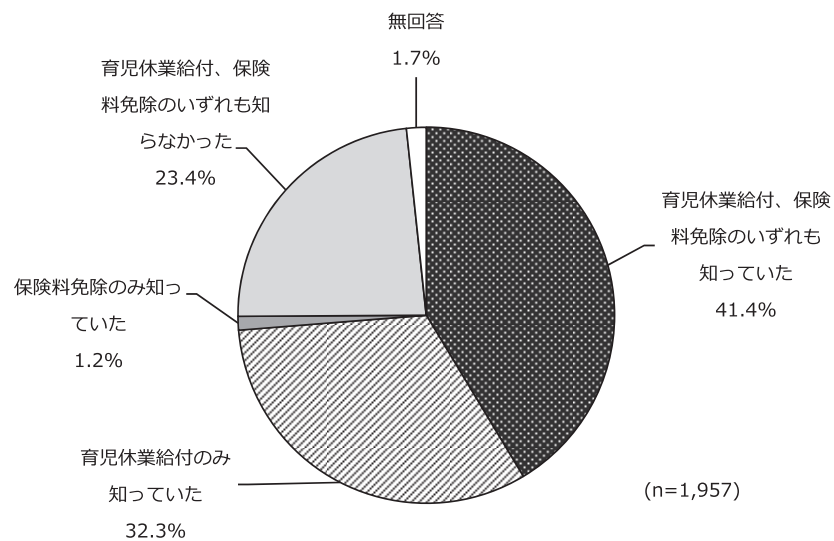
＜C 今後利用したい事業・サービス（年齢別・区域別）＞

(単位：Nは件、それ以外は%)																													
		全体（N）	通常保育事業	延長保育事業	休日保育事業	夜間保育事業	放課後児童クラブ（学童保育）	一時預かり事業	病児・病後児保育事業	ショートステイ事業	トワイライトステイ事業	ファミリー・サポート・センター事業	地域子育て支援拠点事業	こんには赤ちゃん事業（新生児訪問・産婦問）	養育支援訪問事業	産後ケア事業	はじめてのババママ教室、はぐくみ学級	幼稚園や保育所での園庭等の開放事業	児童館事業	子育てハンドブックたかまつ「らっこ」	子育て総合情報サイト「らっこネット」	保健センターの情報・相談サービス	特別支援教育・障がい児保育	たかまつつくつくダイアリー（母子手帳アプリ）	利用者支援事業（地域子育て支援コーディネーター）	ほっとLINEたかまつ・メルマガもつと高松	無回答		
全体		1,957	21.8	17.9	9.8	2.2	29.3	11.3	16.4	2.5	1.1	8.1	4.9	2.6	1.0	2.0	1.0	10.0	11.5	4.1	4.0	4.5	1.3	4.0	3.2	6.0	39.3		
年齢別	0歳児	305	35.1	29.5	18.7	3.9	28.9	18.4	19.0	3.9	1.3	10.2	7.5	3.0	1.0	2.3	1.3	15.1	15.7	3.3	4.6	6.2	1.0	1.6	6.9	4.9	31.1		
	1歳児	315	27.9	22.5	13.0	2.5	29.2	16.8	24.4	2.2	1.3	12.1	7.3	3.5	1.0	3.5	1.6	16.8	14.6	5.7	5.4	6.0	1.0	7.9	5.4	9.2	29.5		
	2歳児	329	18.8	16.1	6.7	1.5	29.5	12.8	16.1	4.0	1.5	7.0	4.6	3.3	0.9	2.1	0.9	10.6	10.9	3.6	3.6	5.8	2.1	5.2	3.6	6.4	38.9		
	3歳児	356	18.5	14.9	9.0	2.2	30.1	10.1	13.2	1.4	0.8	7.3	2.8	3.7	0.6	2.8	1.7	6.2	11.8	6.5	3.9	3.4	0.8	2.5	1.4	3.1	45.2		
	4歳児	293	17.1	17.4	8.9	2.0	30.0	6.1	13.3	2.4	1.0	6.1	4.1	1.0	1.4	0.3	0.0	5.1	5.8	2.4	3.4	2.4	1.4	3.4	1.0	5.8	43.3		
	5歳児	347	15.0	8.9	3.5	1.2	29.1	4.3	13.3	1.4	0.9	5.8	3.5	0.9	1.2	0.9	0.6	6.6	10.1	2.9	3.5	3.5	1.4	3.2	1.2	6.3	46.1		
区域別	都心	497	22.7	18.1	9.1	2.4	27.2	11.9	18.9	3.2	1.6	11.1	7.0	2.6	1.0	1.4	0.2	12.1	12.7	5.4	5.2	6.4	1.4	4.2	4.0	6.0	41.2		
	中部	529	19.7	17.8	7.2	2.1	28.9	11.2	14.4	2.1	0.8	6.8	3.2	3.2	0.6	3.2	1.3	9.6	10.8	4.3	4.5	3.4	1.5	4.2	3.0	5.9	38.2		
	東部北	264	20.8	21.2	10.6	1.9	31.8	11.4	18.2	4.5	2.3	9.1	4.2	2.3	1.1	2.3	1.5	9.5	7.6	1.9	2.7	2.7	1.9	3.0	4.2	5.7	39.8		
	東部南	158	26.6	17.7	9.5	1.9	31.0	11.4	19.6	1.9	0.6	8.2	7.0	2.5	1.3	0.6	0.6	7.0	12.0	5.1	6.3	6.3	1.9	6.3	2.5	9.5	38.0		
	西部北	117	19.7	13.7	9.4	2.6	30.8	9.4	10.3	0.9	0.0	6.8	4.3	2.6	0.0	1.7	1.7	8.5	12.8	5.1	2.6	2.6	0.0	2.6	2.6	0.9	43.6		
	西部南	251	23.9	18.7	15.5	2.8	35.9	11.2	15.9	1.2	0.8	6.8	4.0	2.4	2.4	1.6	0.8	12.4	13.9	2.8	2.8	4.8	0.4	4.0	2.4	6.0	32.7		
	南部	114	22.8	12.3	10.5	0.9	19.3	10.5	14.0	2.6	0.9	4.4	3.5	0.9	0.0	1.8	2.6	4.4	13.2	4.4	0.9	4.4	0.9	3.5	1.8	7.9	44.7		

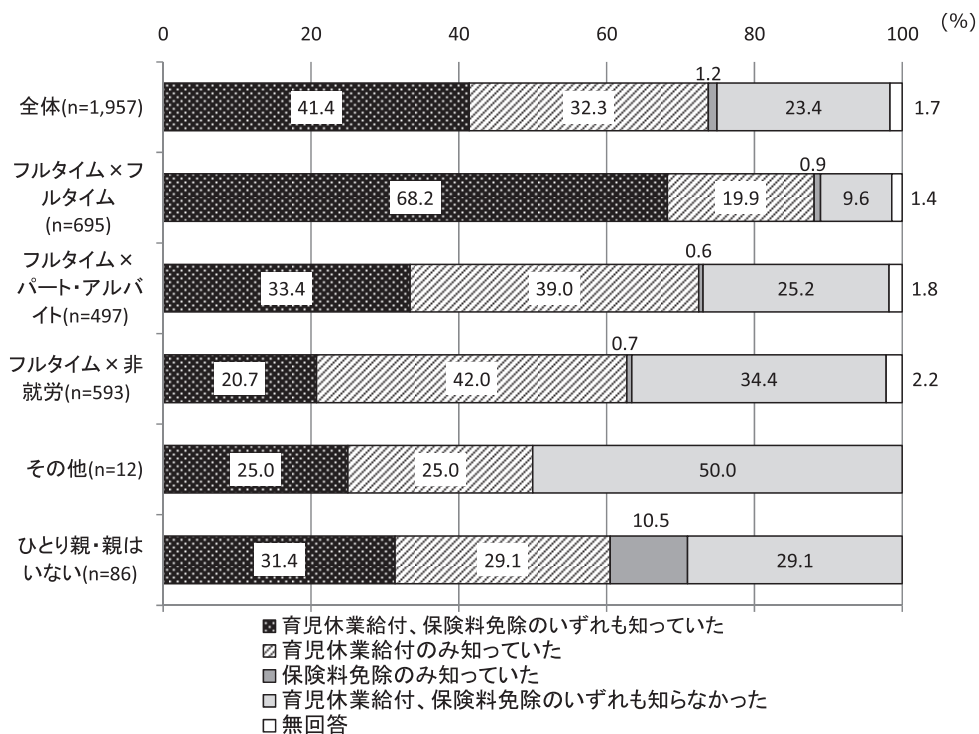
9. 職場の両立支援制度について

問23 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、また、子どもが3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

・「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が41.4%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」32.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」23.4%となっています。

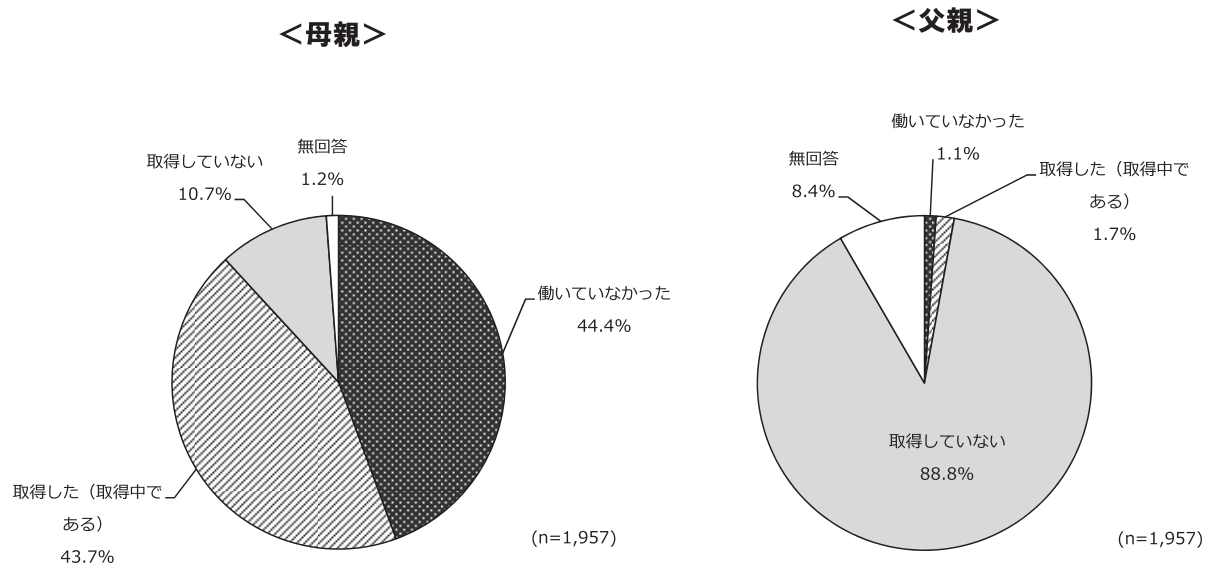


<就労タイプ別>



問24 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

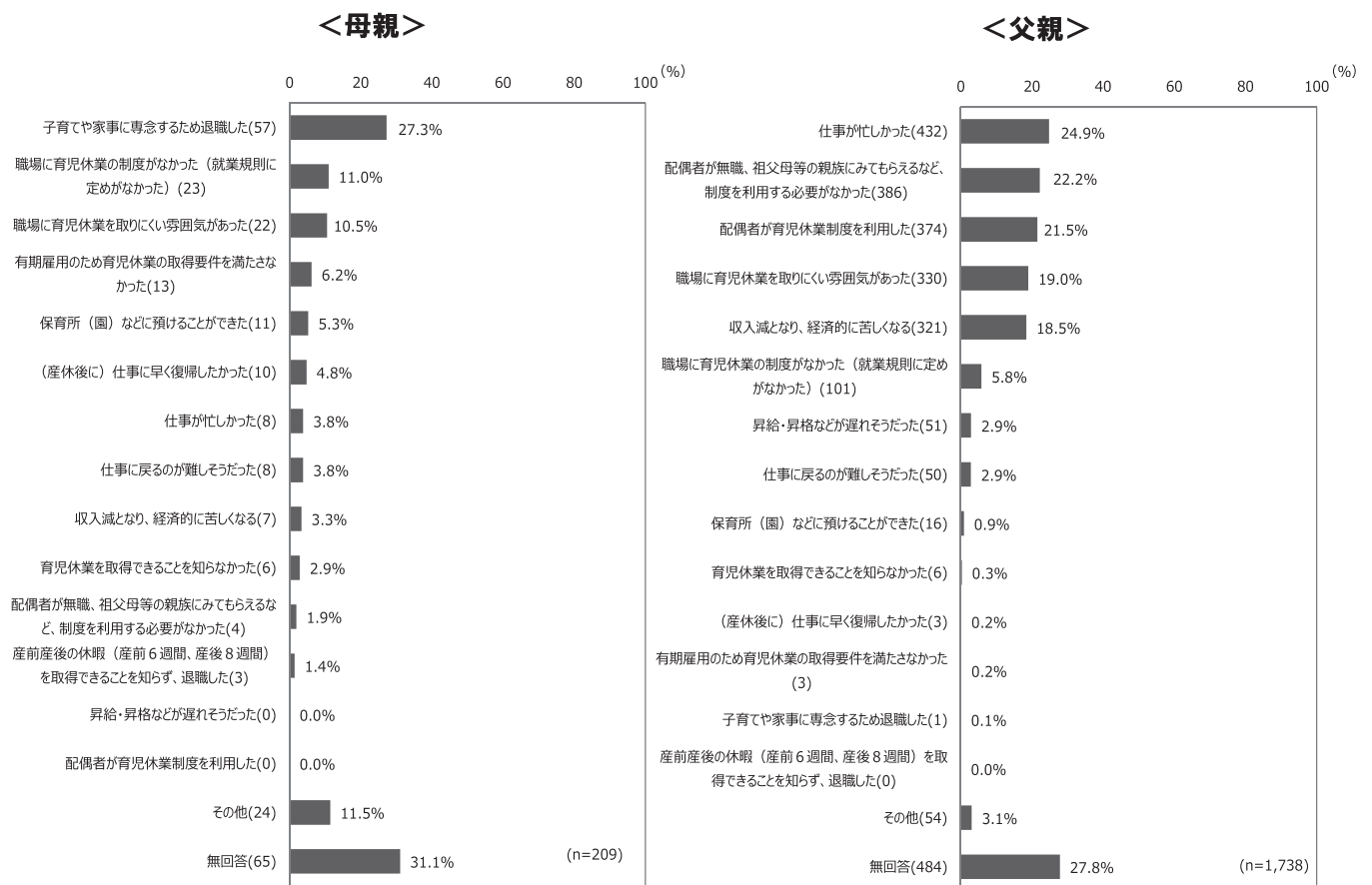
・「取得した（取得中である）」は、母親が43.7%、父親が1.7%となっています。



■ 取得していない理由

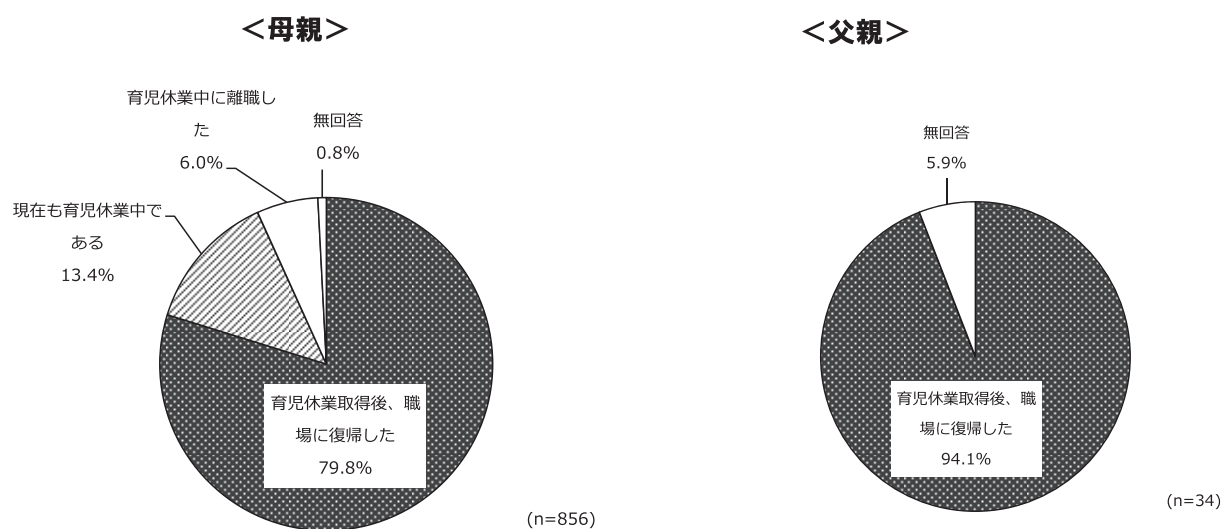
・母親については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 27.3%と最も多く、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」11.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」10.5%となっています。

・父親については、「仕事が忙しかった」が 24.9%と最も多く、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」22.2%、「配偶者が育児休業制度を利用した」21.5%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」19.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」18.5%となっています。



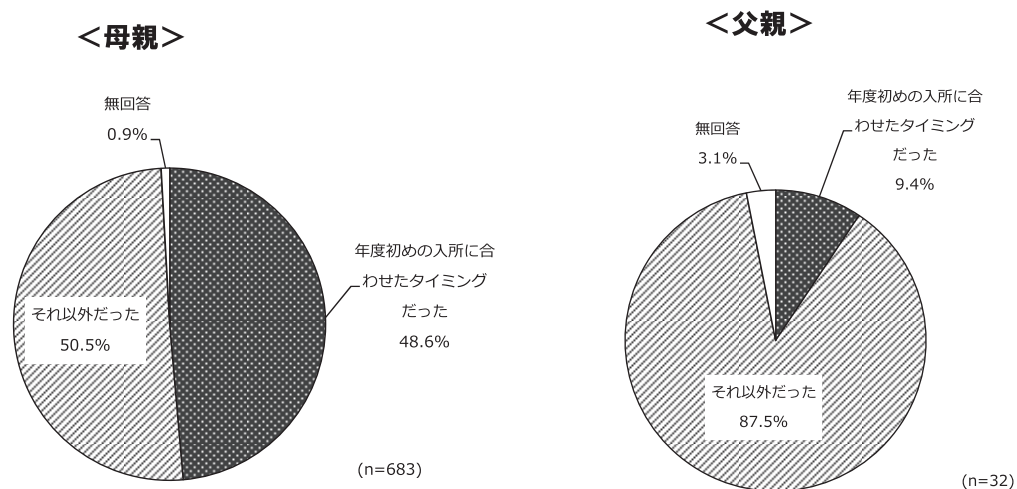
問24-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。[問24で「育児休業を取得した（取得中である）」方が対象]

・「育児休業取得後、職場に復帰した」は、母親が79.8%であり、一方、父親は94.1%と大半を占めています。



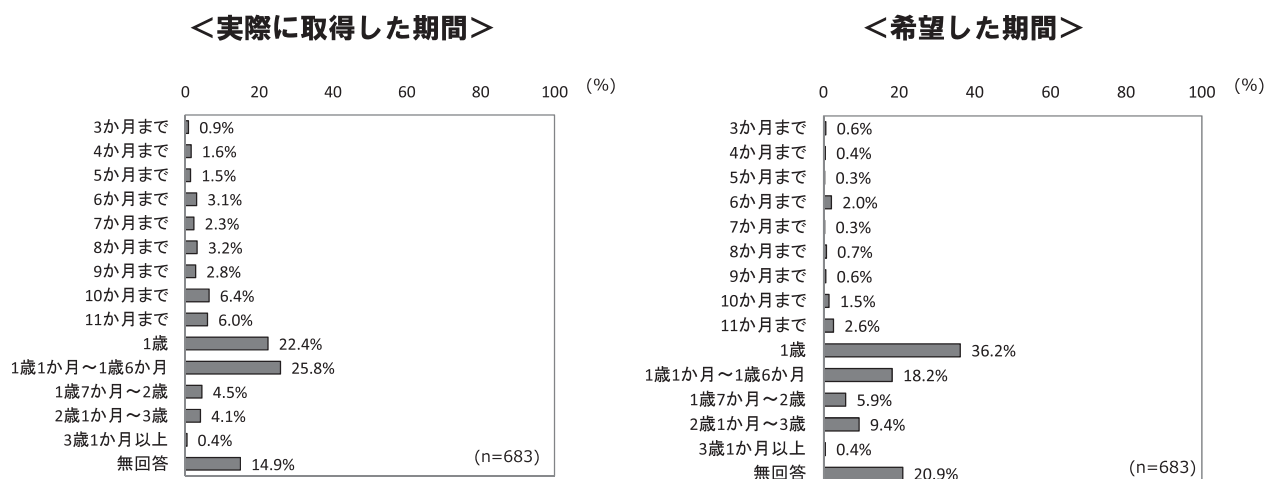
問25 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。[問24-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」方が対象]

・母親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が48.6%と5割近くを占めている一方、父親は、「それ以外だった」が87.5%と大半を占めています。

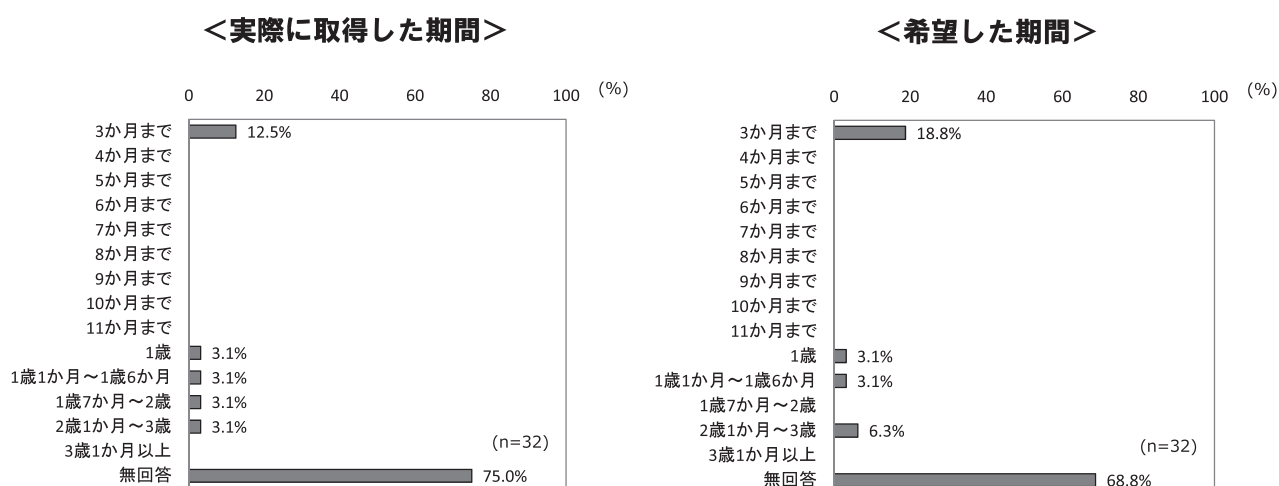


問26 あて名のお子さんについて、「実際に」どれくらい育児休業を取得しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望として」どれくらいの期間、育児休業を取りたかったですか。[問24-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」方が対象]

(1) 母親



(2) 父親

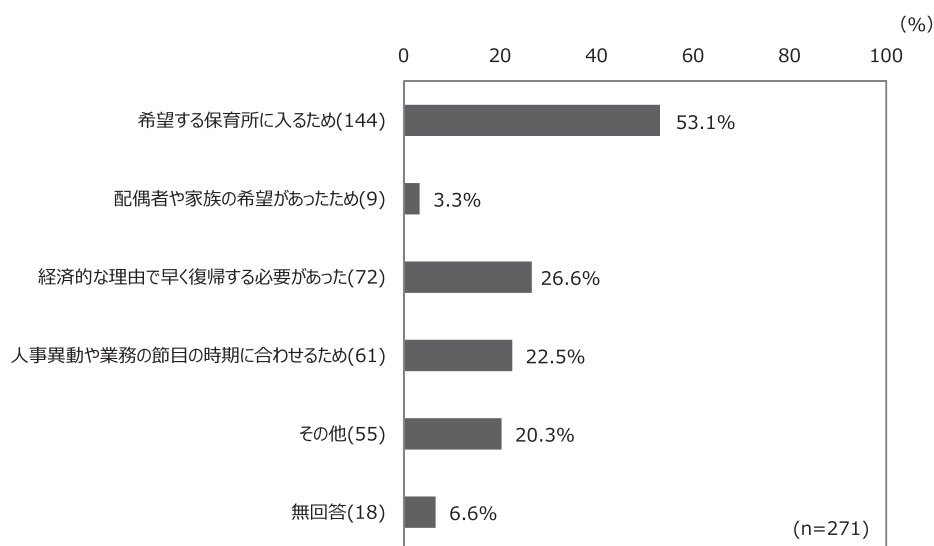


問26-1 希望の時期に職場復帰しなかった理由〔問26で実際の復帰と希望が異なる方が対象〕〔複数回答〕

(1) 母親

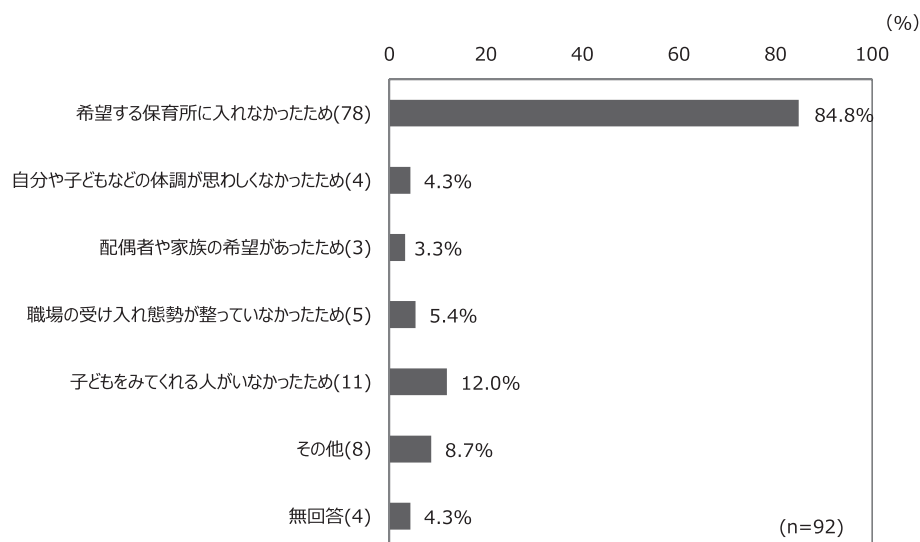
① 希望より早く復帰した方

・「希望する保育所に入るため」が53.1%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」26.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」22.5%となっています。



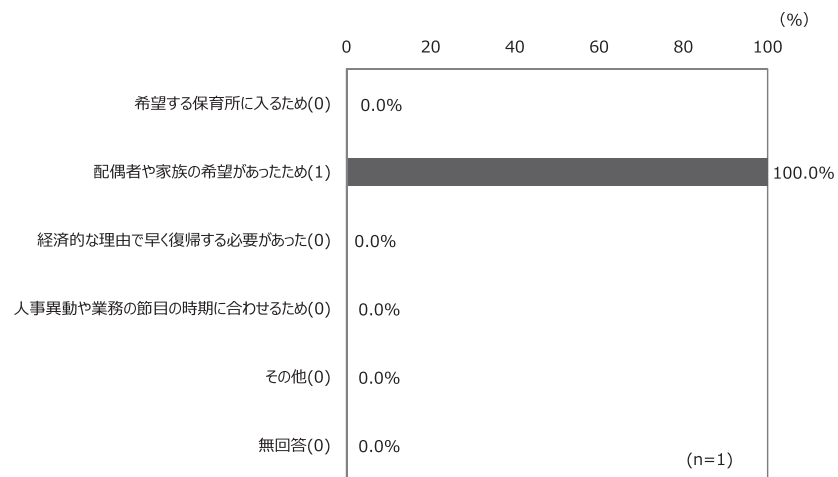
② 希望より遅く復帰した方

・「希望する保育所に入れなかったため」が84.8%と大半を占めています。



(2) 父親

① 希望より早く復帰した方



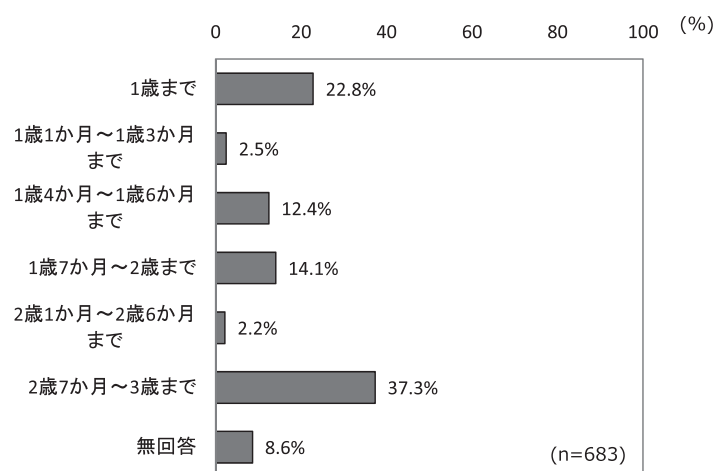
② 希望より遅く復帰した方

※該当者なし

問 2 7 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、あて名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。[問 2 4-1 で育児休業後、職場に復帰した方が対象]

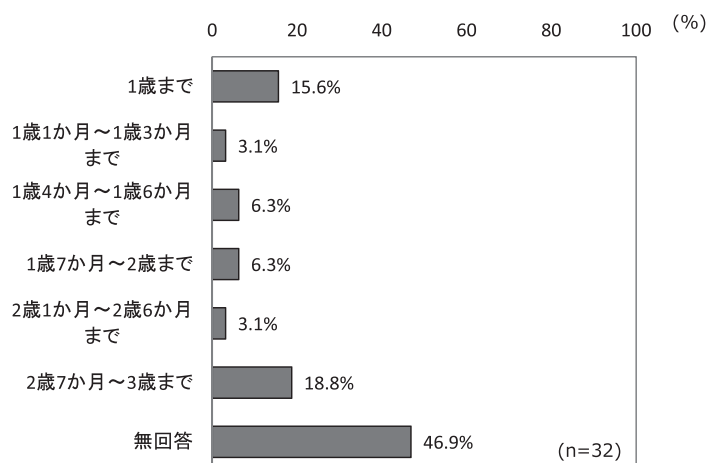
(1) 母親

・「2歳7か月から3歳まで」が37.3%と最も多く、「1歳まで」22.8%がそれに次いでいます。



(2) 父親

・「2歳7か月から3歳まで」が18.8%と最も多く、「1歳まで」15.6%がそれに次いでいます。

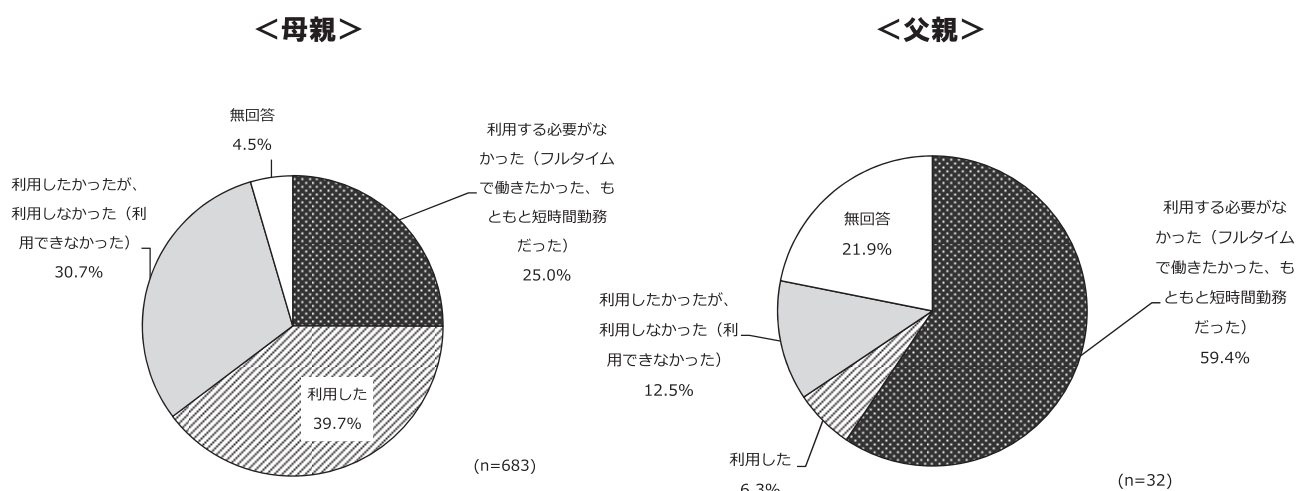


問28 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

〔問24-1で「育児休業取得後、職場に復帰した」方が対象〕

・母親については、「利用した」が39.7%と最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」30.7%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」25.0%となっています。

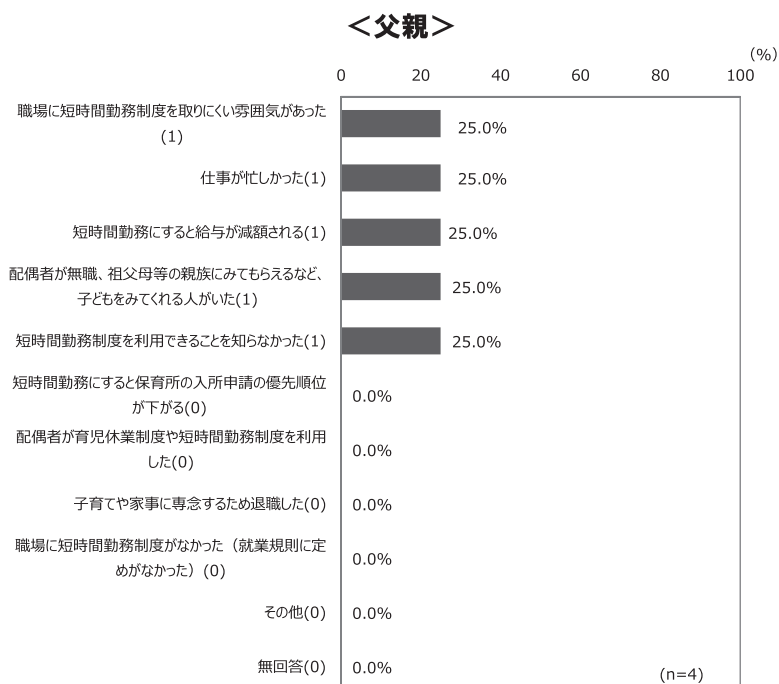
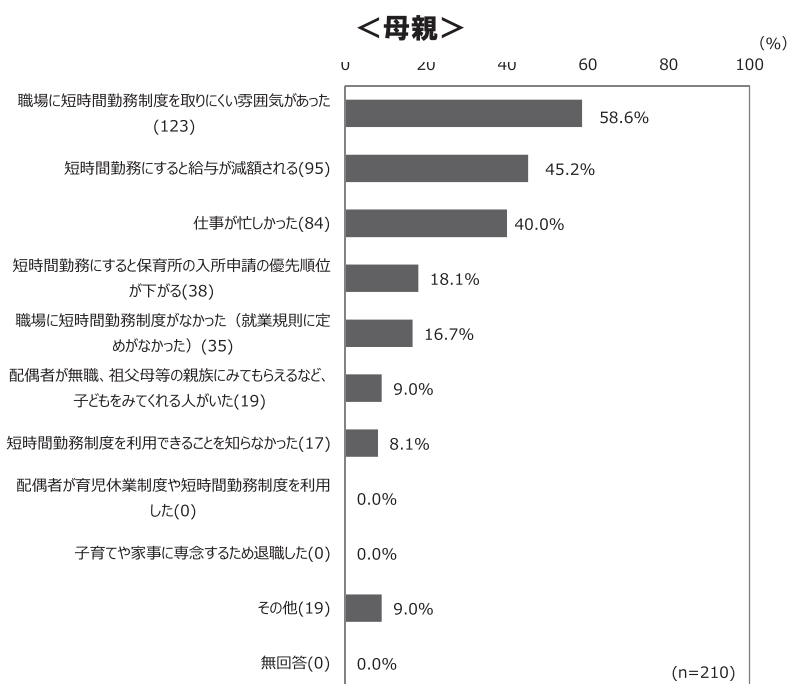
・父親については、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が59.4%と最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」12.5%、「利用した」6.3%となっています。



問28-1 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由

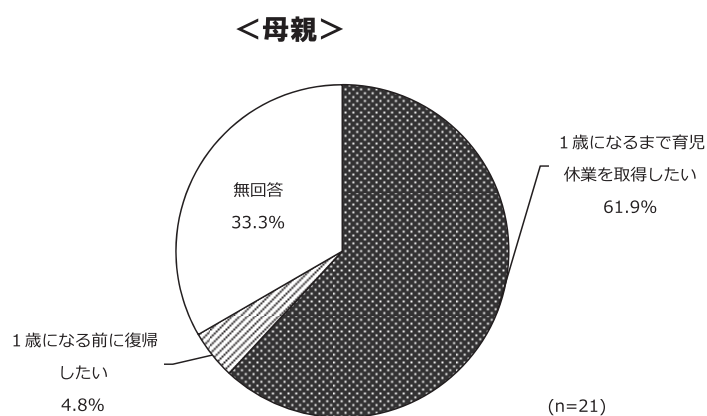
〔問28で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」方が対象〕【複数回答】

・母親については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が58.6%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」45.2%、「仕事が忙しかった」40.0%となっています。



問29 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。[問24-1で「現在も育児休業中である」方のうち、お子さんが1歳未満の方が対象]

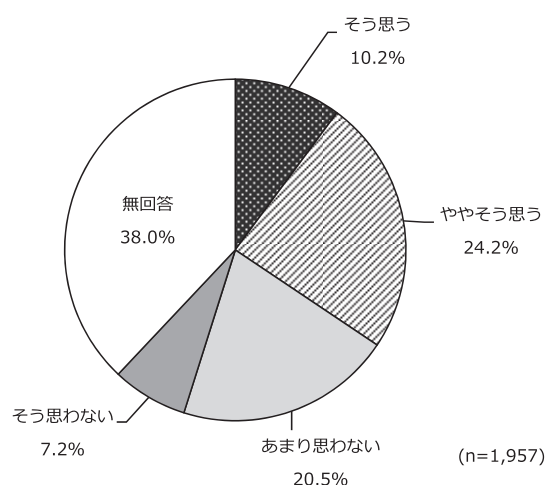
・母親については、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が61.9%と多い一方、「1歳になる前に復帰したい」は4.8%と僅かです。



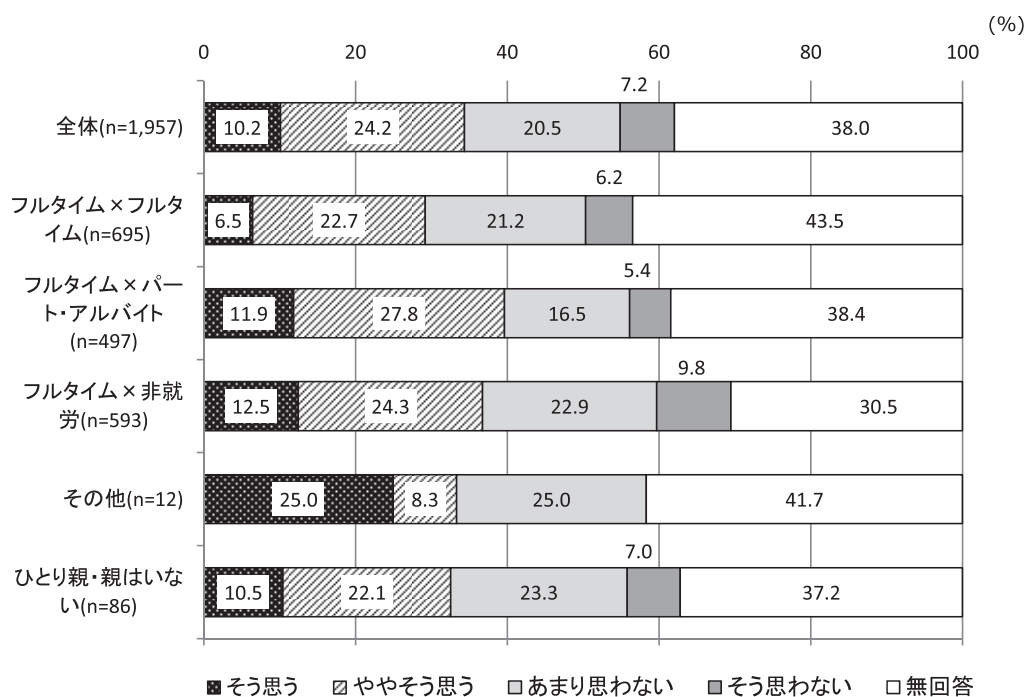
<父親> ※該当者なし

問30 あなたは、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。

- ・「ややそう思う」24.2%、「そう思う」10.2%の両者を合わせた『仕事と生活の調和がとれていると感じている』方の割合は34.4%となっています。
- ・一方、「あまり思わない」20.5%、「そう思わない」7.2%の両者を合わせた『仕事と生活の調和がとれていると感じていない』方の割合は27.7%となっています。



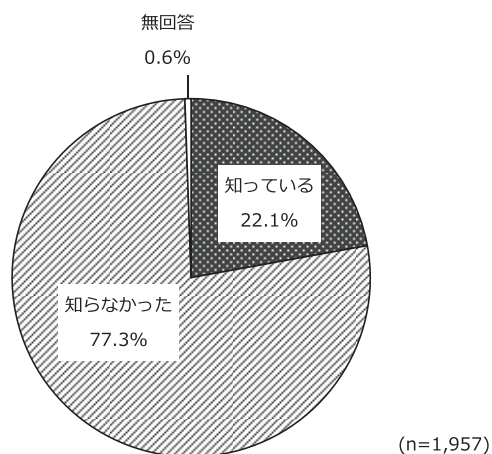
<就労タイプ別>



10. 児童の虐待について

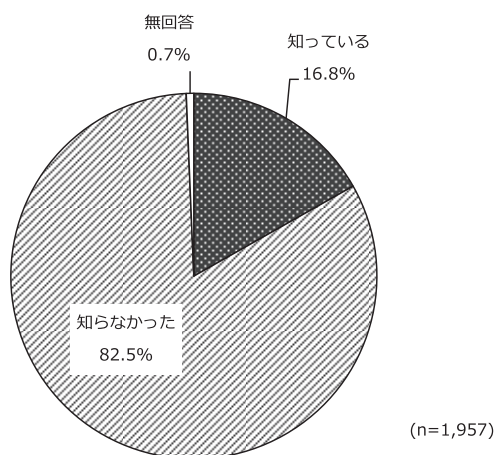
問31 オレンジリボンが児童虐待のシンボルマークとして使われていることを知っていましたか。

・「知らなかった」(77.3%)が「知っている」(22.1%)を大きく上回っています。



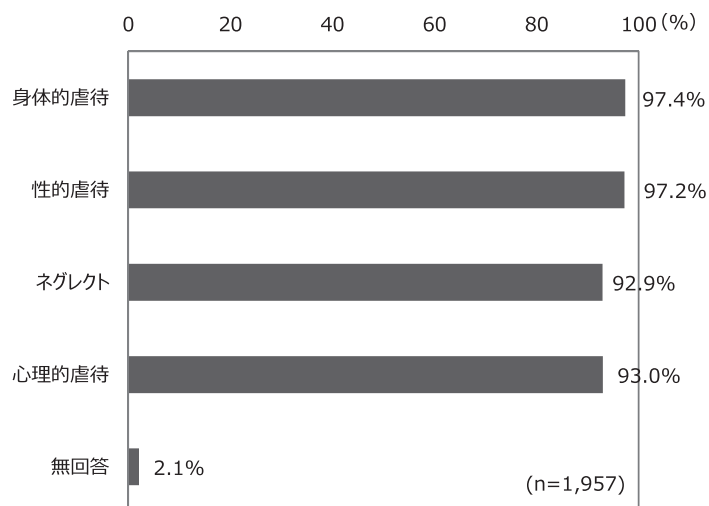
問32 児童相談所全国共通ダイヤル 189（いちはやく）を知っていましたか。

・「知らなかった」(82.5%)が「知っている」(16.8%)を大きく上回っています。



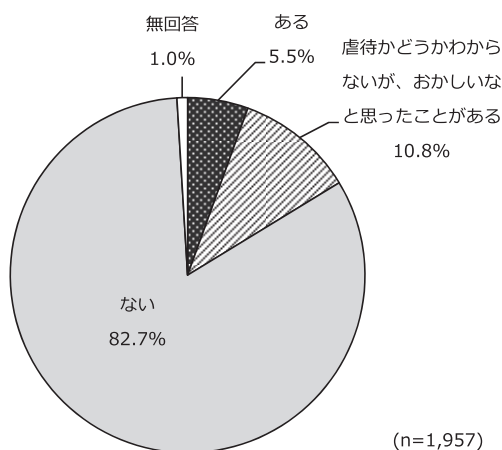
問33 児童虐待には次の4つの種類があります。ご存知のものをお選びください。【複数回答】

- ・「身体的虐待」(97.4%)と「性的虐待」(97.2%)は大半が知っています。
- ・それに比べて「ネグレクト」(92.9%)と「心理的虐待」(93.0%)の認知度はやや下回っています。

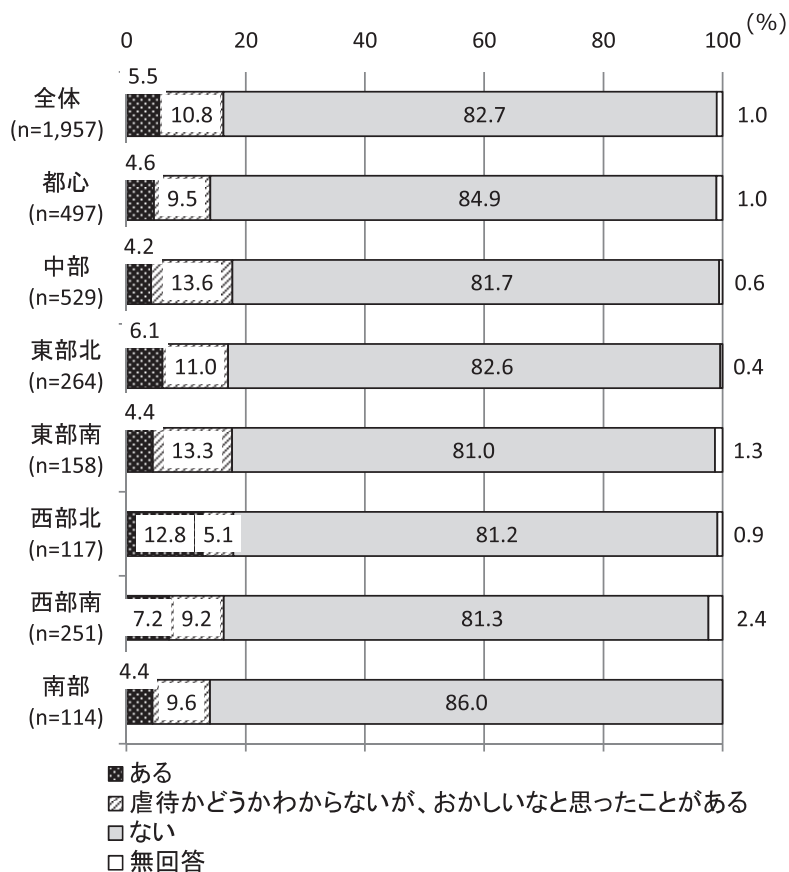


問34 あなたの身近なところで、児童の虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。

- ・「見たり聞いたりしたことがない」が82.7%と大きな割合を占めています。
- ・一方、「虐待かどうか分からないが、おかしいなと思ったことがある」は10.8%を占めており、「見たり聞いたりしたことがある」の5.5%と合わせると2割近く（16.3%）を占めます。



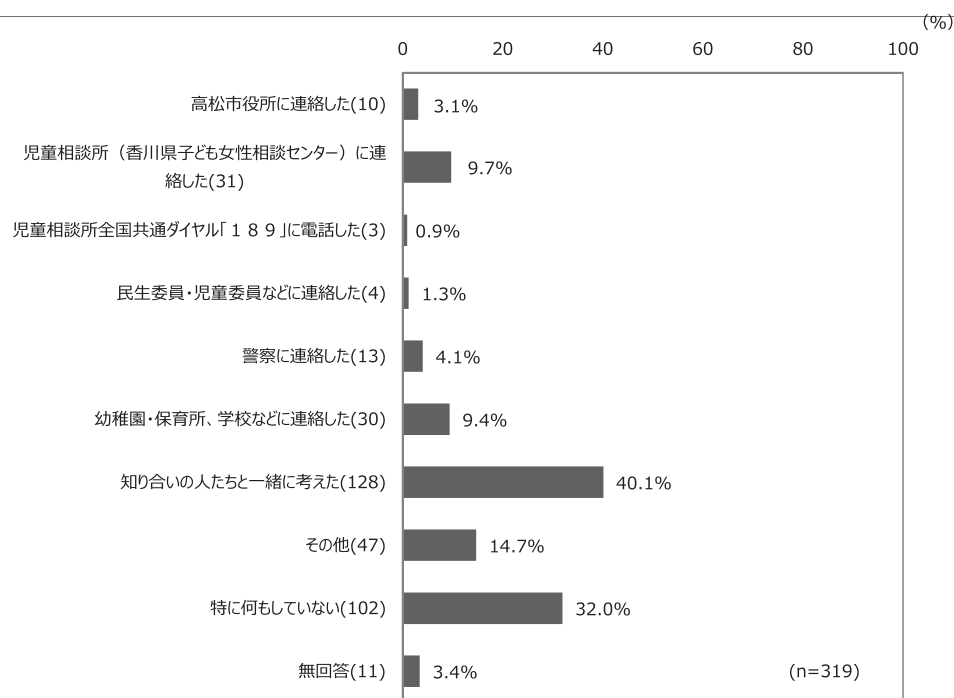
<区域別>



問34-1 その時、どのように対応しましたか。[問34で「虐待かどうかわからないが、おかしいと思ったことがある」又は「見たり聞いたりしたことがある」方が対象】【複数回答】

・何らかの対応をした方の中で、「知り合いの人たちと一緒に考えた」が40.1%と最も多く、次いで「児童相談所（香川県子ども女性相談センター）に連絡した」9.7%、「幼稚園・保育所、学校などに連絡した」9.4%となっています。

・一方、「特に何もしていない」が3割強（32.0%）を占めています。



<区域別>

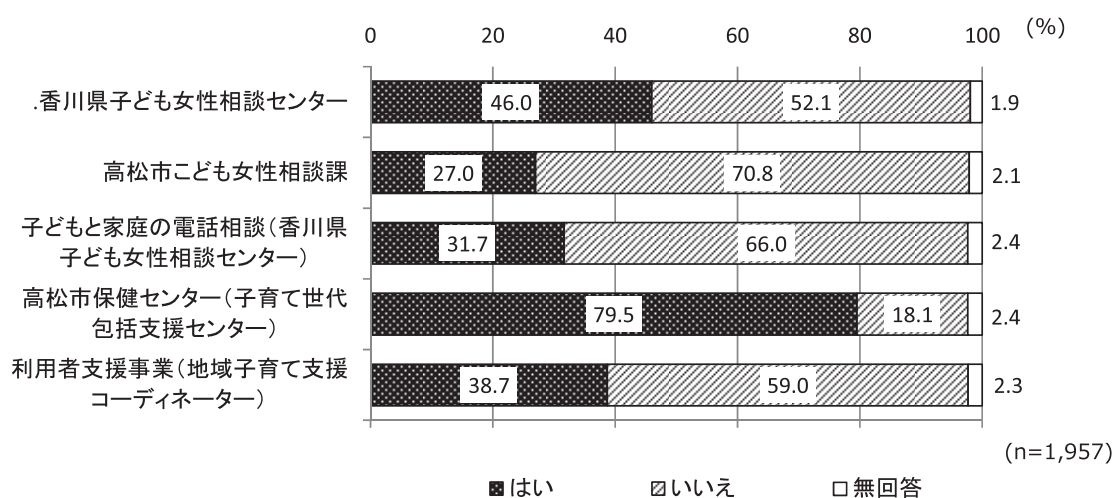
(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体（N）	高松市役所に連絡した	児童相談センター（香川県子ども女性相談センター）に連絡した	児童相談所全国共通ダイヤル「189」に電話した	民生委員・児童委員などに連絡した	警察に連絡した	幼稚園・保育所、学校などに連絡した	知り合いの人たちと一緒に考えた	その他	特に何もしていない	無回答
全体		319	3.1	9.7	0.9	1.3	4.1	9.4	40.1	14.7	32.0	3.4
区域別	都心	70	4.3	7.1	0.0	4.3	4.3	10.0	37.1	12.9	40.0	2.9
	中部	94	4.3	7.4	0.0	1.1	4.3	7.4	39.4	11.7	30.9	2.1
	東部北	45	4.4	13.3	0.0	0.0	4.4	11.1	44.4	20.0	35.6	2.2
	東部南	28	0.0	3.6	7.1	0.0	3.6	10.7	46.4	21.4	25.0	7.1
	西部北	21	0.0	14.3	0.0	0.0	9.5	9.5	57.1	4.8	23.8	0.0
	西部南	41	2.4	17.1	2.4	0.0	2.4	9.8	34.1	19.5	24.4	2.4
	南部	16	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	31.3	18.8	37.5	6.3

問35 香川県内の子どもに関する相談先について

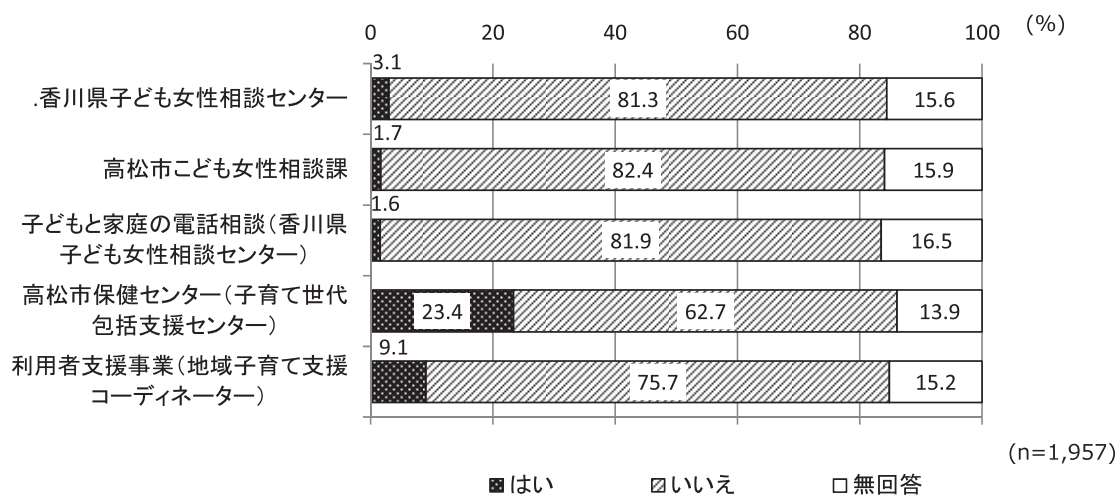
■ 知っていますか

・「知っている」方の割合については、「高松市保健センター（子育て世代包括支援センター）」が79.5%と最も多く、次いで「香川県子ども女性相談センター」46.0%、「利用者支援事業（地域子育て支援コーディネーター）」38.7%となっています。



■ 利用したことがありますか

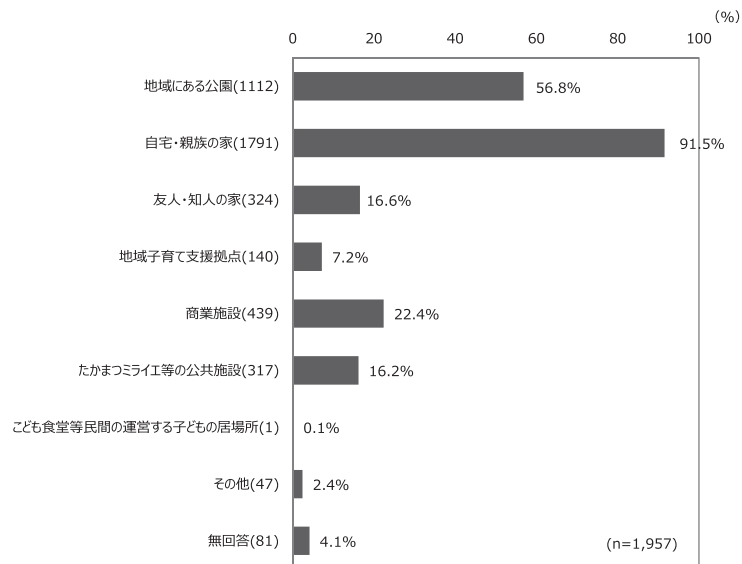
・「利用したことがある」方の割合については、「高松市保健センター（子育て世代包括支援センター）」が23.4%と最も多く、次いで「利用者支援事業（地域子育て支援コーディネーター）」9.1%となっています。



11. 子どもの遊び場について

問36 お子さんは、保育所等に行っている時間を除くと、主にどこで遊んでいますか。【複数回答（3つまで）】

・「自宅・親族の家」が91.5%と大半を占めており、次いで「地域にある公園」56.8%となっています。



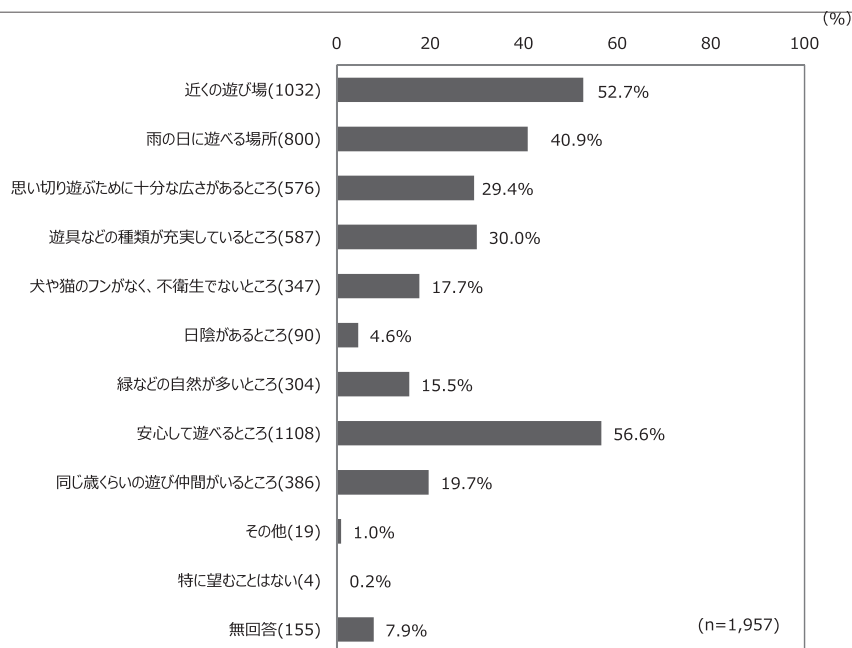
<年齢別・区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	地域にある公園	自宅・親族の家	友人・知人の家	地域子育て支援拠点	商業施設	たかまつミライ等の公共施設	こども食堂等民間の運営する子どもの居場所	その他	無回答
全体		1,957	56.8	91.5	16.6	7.2	22.4	16.2	0.1	2.4	4.1
年齢別	0歳児	305	48.5	92.5	13.4	20.7	18.0	18.7	0.3	3.6	3.6
	1歳児	315	61.9	90.8	13.7	13.3	25.7	17.5	0.0	3.5	4.1
	2歳児	329	61.4	89.4	16.4	7.3	24.3	18.2	0.0	0.9	5.5
	3歳児	356	56.2	93.0	15.4	1.4	22.2	16.3	0.0	1.4	4.5
	4歳児	293	56.0	91.5	15.0	1.4	23.2	14.7	0.0	2.4	4.1
	5歳児	347	56.5	91.9	23.9	0.0	21.3	12.1	0.0	2.9	3.2
区域別	都心	497	64.2	90.3	14.7	6.8	22.7	23.5	0.2	2.2	4.0
	中部	529	58.2	90.5	16.3	7.4	21.7	15.9	0.0	3.0	4.2
	東部北	264	57.6	92.8	18.9	6.1	22.3	11.4	0.0	1.5	3.8
	東部南	158	46.2	96.2	18.4	6.3	20.9	12.7	0.0	3.2	1.9
	西部北	117	55.6	93.2	17.9	8.5	29.1	9.4	0.0	1.7	6.0
	西部南	251	51.8	90.0	19.1	8.4	21.1	14.3	0.0	3.2	4.8
	南部	114	41.2	93.0	10.5	6.1	24.6	11.4	0.0	0.9	5.3

問37 あなたが、子どもの遊び場について望ましいと思うことは何ですか。【複数回答(3つまで)】

・「安心して遊べるところ」56.6%と「近くの遊び場」52.7%がともに5割以上を占めており、次いで「雨の日に遊べる場所」40.9%となっています。



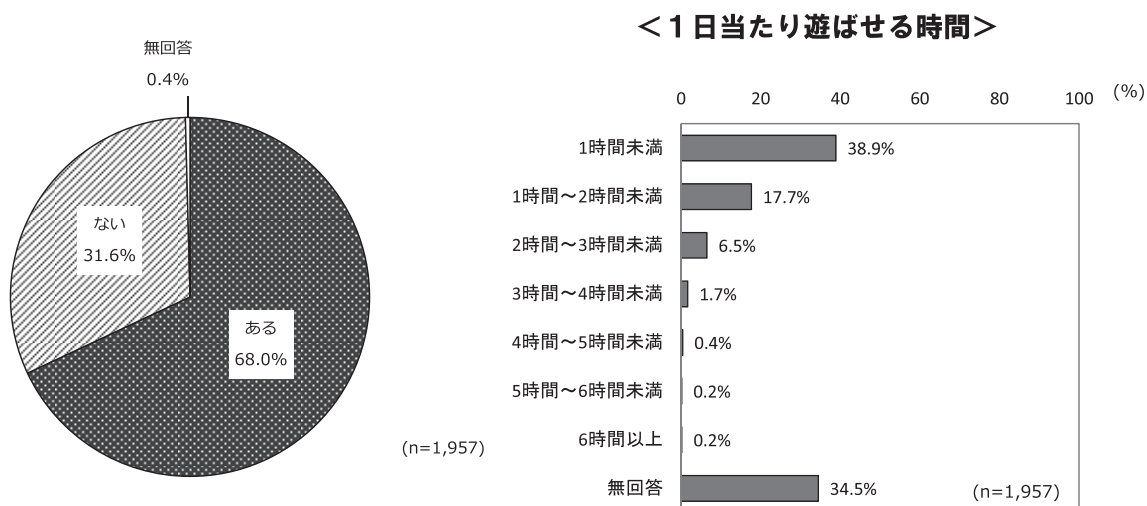
<年齢別・区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	近くの 遊び場	雨の 日に 遊べる 場所	思い 切り 遊ぶ ため に 十分 な 広	遊 具 な ど の 種 類 が 充 実 し て い	犬 や 猫 の フ ン が な く 、 不 衛 生	日 陰 が あ る と こ ろ	緑 な ど の 自 然 が 多 い と こ ろ	安 心 し て 遊 べ る と こ ろ	同 じ 歳 く ら い の 遊 び 仲 間 が い る と こ ろ	そ の 他	特 に 望 む こ と は な い	無 回 答
全体		1,957	52.7	40.9	29.4	30.0	17.7	4.6	15.5	56.6	19.7	1.0	0.2	7.9
年 齢 別	0歳児	305	49.5	36.4	28.5	28.2	20.7	2.6	16.7	57.0	27.9	1.3	0.0	7.5
	1歳児	315	47.3	42.2	28.3	30.2	18.4	5.1	19.0	60.3	17.5	0.6	1.0	7.3
	2歳児	329	55.9	44.7	29.8	30.1	18.8	4.6	14.6	52.9	20.1	1.5	0.0	6.4
	3歳児	356	52.5	41.0	28.7	32.3	16.6	5.3	14.3	56.5	16.0	1.1	0.0	9.0
	4歳児	293	57.3	40.6	31.1	28.0	16.4	3.8	15.0	56.7	17.4	0.3	0.3	7.8
	5歳児	347	53.9	39.8	30.3	30.3	16.1	6.1	14.1	56.5	20.5	0.6	0.0	9.2
区 域 別	都心	497	51.5	43.3	29.2	31.4	21.3	4.0	13.9	57.9	19.9	1.6	0.0	6.2
	中部	529	52.6	38.9	30.8	31.0	14.0	5.9	18.3	57.7	19.3	0.9	0.4	7.6
	東部北	264	53.4	39.0	30.3	32.2	18.6	2.7	9.8	56.4	21.2	1.1	0.8	9.8
	東部南	158	44.3	43.0	29.1	22.2	18.4	4.4	17.7	56.3	20.9	0.6	0.0	11.4
	西部北	117	54.7	39.3	24.8	35.0	26.5	5.1	17.1	55.6	14.5	0.9	0.0	5.1
	西部南	251	56.2	43.4	29.9	25.9	15.5	4.0	15.1	55.4	21.5	0.4	0.0	8.0
	南部	114	54.4	36.0	31.6	29.8	13.2	6.1	18.4	52.6	15.8	0.0	0.0	9.6

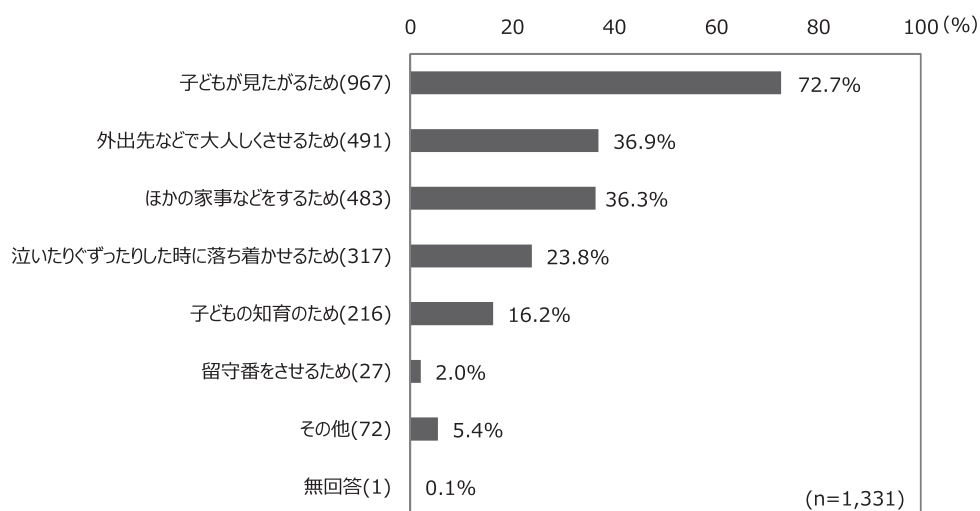
問38 あて名のお子さんに、スマートフォンやタブレット端末などを見せたり触らせたりして、遊ばせることはありますか。

・「ある」が約7割（68.0%）を占めています。



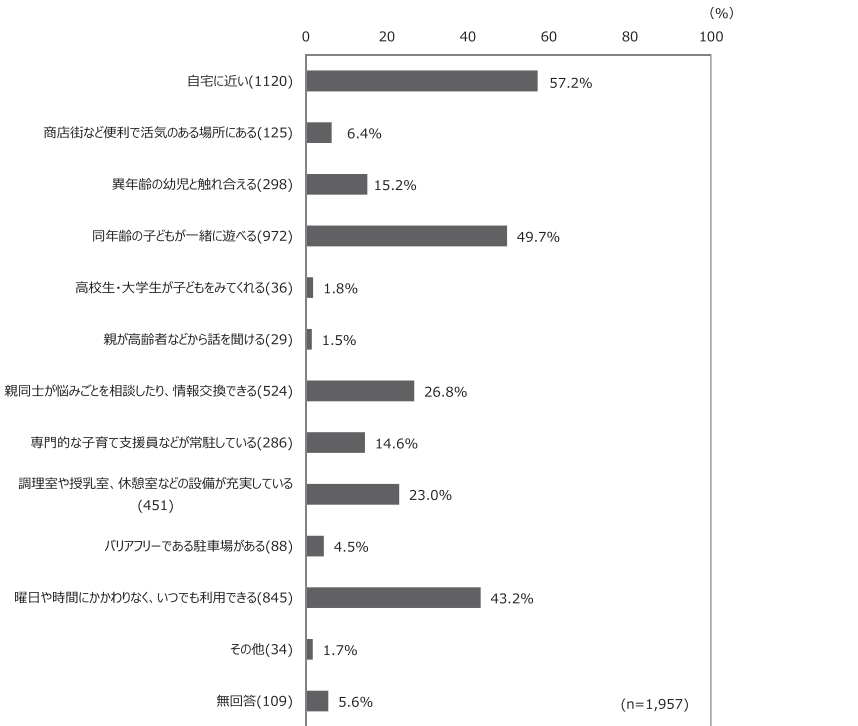
■ その理由【複数回答】

・「子どもが見たがるため」が72.7%と最も多く、次いで「外出先などで大人しくさせるため」36.9%、「ほかの家事などをするため」36.3%となっています。



問３９ 家庭以外の親子の居場所として、どのようなことが重要であると思いますか。【複数回答（３つまで）】

・「自宅に近い」が57.2%と最も多く、次いで「同年齢の子どもと一緒に遊べる」49.7%、「曜日や時間にかかわらず、いつでも利用できる」43.2%となっています。



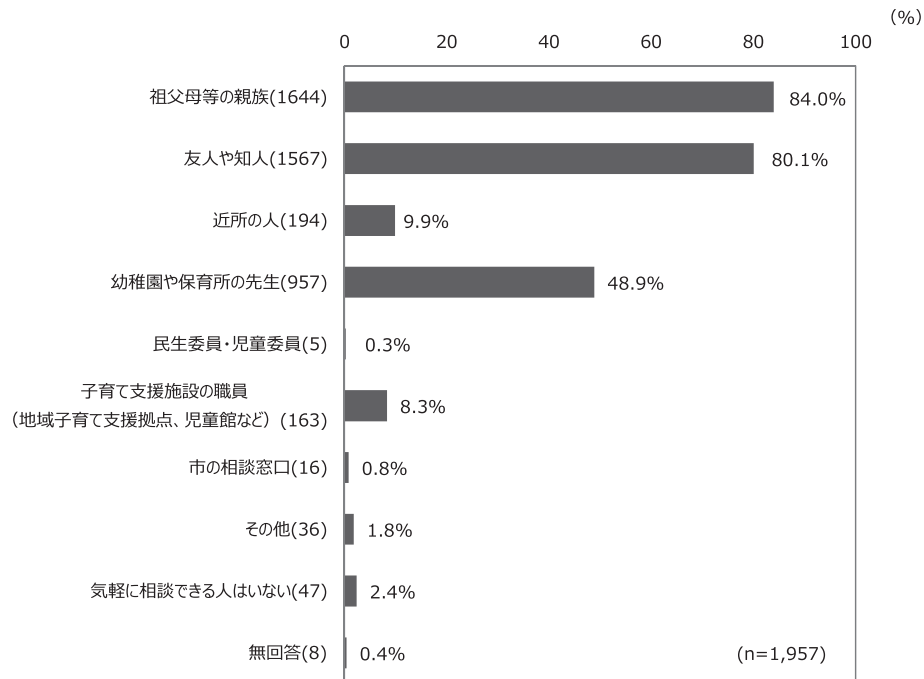
<年齢別・区域別>

		(単位：Nは件、それ以外は%)										
		全体 (N)	祖 父 母 等 の 親 族	友 人 や 知 人	近 所 の 人	幼 稚 園 や 保 育 所 の 先 生	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	ど こ も の 子 育 て 支 援 拠 点 、 児 童 館 な ど	市 の 相 談 窓 口	そ の 他	気 軽 に 相 談 で き る 人 は い な い	無 回 答
全体		1,957	84.0	80.1	9.9	48.9	0.3	8.3	0.8	1.8	2.4	0.4
年 齢 別	0歳児	305	90.5	82.3	8.2	30.2	0.3	18.7	0.3	1.6	1.6	0.0
	1歳児	315	84.4	80.3	7.0	41.6	0.3	12.4	1.0	2.5	1.9	0.3
	2歳児	329	84.2	76.6	8.5	50.5	0.0	8.5	2.1	2.1	2.1	0.9
	3歳児	356	83.7	78.9	9.8	55.3	0.6	4.5	0.6	1.4	2.8	0.3
	4歳児	293	81.9	80.2	13.7	57.0	0.0	3.8	0.7	1.4	2.7	0.3
	5歳児	347	80.7	82.4	12.1	56.8	0.3	3.5	0.3	1.4	2.9	0.6
区 域 別	都心	497	82.1	77.7	8.5	50.9	0.8	6.6	1.8	2.0	2.0	0.8
	中部	529	82.4	79.2	11.2	43.7	0.0	9.3	0.4	2.3	3.8	0.4
	東部北	264	84.5	81.8	9.5	56.1	0.4	5.7	1.1	1.1	1.1	0.0
	東部南	158	89.9	83.5	9.5	59.5	0.0	8.9	0.0	1.3	1.9	0.0
	西部北	117	84.6	82.9	7.7	44.4	0.0	9.4	1.7	1.7	3.4	0.9
	西部南	251	87.6	84.1	12.7	44.6	0.0	9.6	0.0	2.0	1.6	0.0
	南部	114	83.3	75.4	7.0	49.1	0.0	14.0	0.0	0.9	2.6	0.9

12. 子育て全般について

問40 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。【複数回答】

・「祖父母等の親族」84.0%と「友人や知人」80.1%がともに約8割を占めており、次いで「幼稚園や保育所の先生」48.9%となっています。



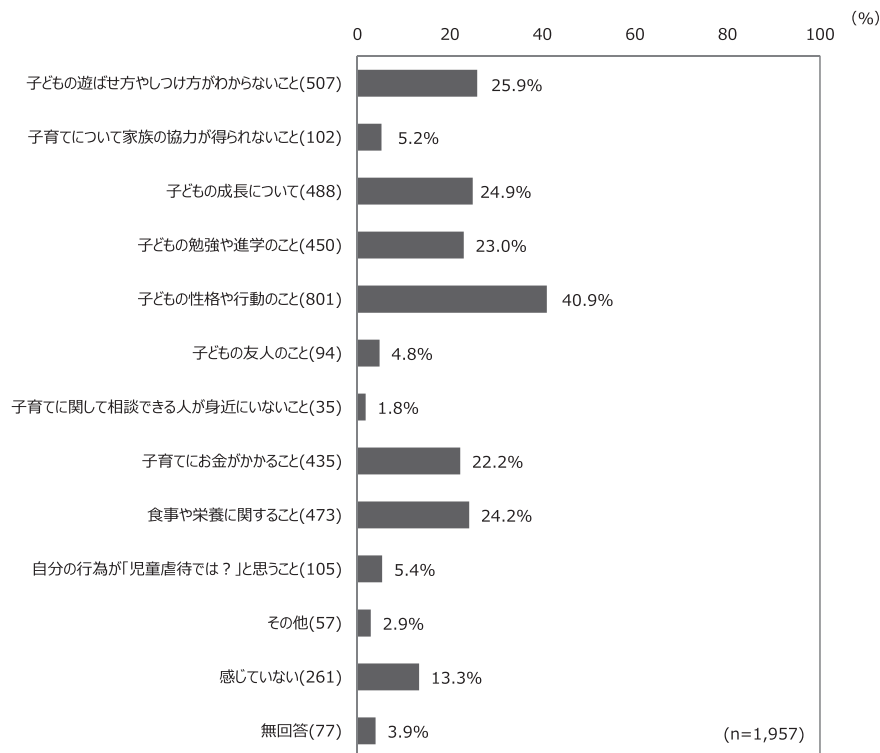
<年齢別・区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	祖 父 母 等 の 親 族	友 人 や 知 人	近 所 の 人	幼 稚 園 や 保 育 所 の 先 生	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	ど こ に 子 育 て 支 援 施 設 の 職 員 (地 域 な ら ば)	市 の 相 談 窓 口	そ の 他	気 軽 に 相 談 で き る 人 は い な い	無 回 答
全体		1,957	84.0	80.1	9.9	48.9	0.3	8.3	0.8	1.8	2.4	0.4
年 齢 別	0歳児	305	90.5	82.3	8.2	30.2	0.3	18.7	0.3	1.6	1.6	0.0
	1歳児	315	84.4	80.3	7.0	41.6	0.3	12.4	1.0	2.5	1.9	0.3
	2歳児	329	84.2	76.6	8.5	50.5	0.0	8.5	2.1	2.1	2.1	0.9
	3歳児	356	83.7	78.9	9.8	55.3	0.6	4.5	0.6	1.4	2.8	0.3
	4歳児	293	81.9	80.2	13.7	57.0	0.0	3.8	0.7	1.4	2.7	0.3
	5歳児	347	80.7	82.4	12.1	56.8	0.3	3.5	0.3	1.4	2.9	0.6
区 域 別	都心	497	82.1	77.7	8.5	50.9	0.8	6.6	1.8	2.0	2.0	0.8
	中部	529	82.4	79.2	11.2	43.7	0.0	9.3	0.4	2.3	3.8	0.4
	東部北	264	84.5	81.8	9.5	56.1	0.4	5.7	1.1	1.1	1.1	0.0
	東部南	158	89.9	83.5	9.5	59.5	0.0	8.9	0.0	1.3	1.9	0.0
	西部北	117	84.6	82.9	7.7	44.4	0.0	9.4	1.7	1.7	3.4	0.9
	西部南	251	87.6	84.1	12.7	44.6	0.0	9.6	0.0	2.0	1.6	0.0
	南部	114	83.3	75.4	7.0	49.1	0.0	14.0	0.0	0.9	2.6	0.9

問４１ 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。【複数回答（３つまで）】

・「子どもの性格や行動のこと」が40.9%と最も多く、次いで「子どもの遊ばせ方やしつけ方がわからないこと」25.9%、「子どもの成長について」24.9%、「食事や栄養に関すること」24.2%、「子どもの勉強や進学のこと」23.0%、「子育てにお金がかかること」22.2%となっています。



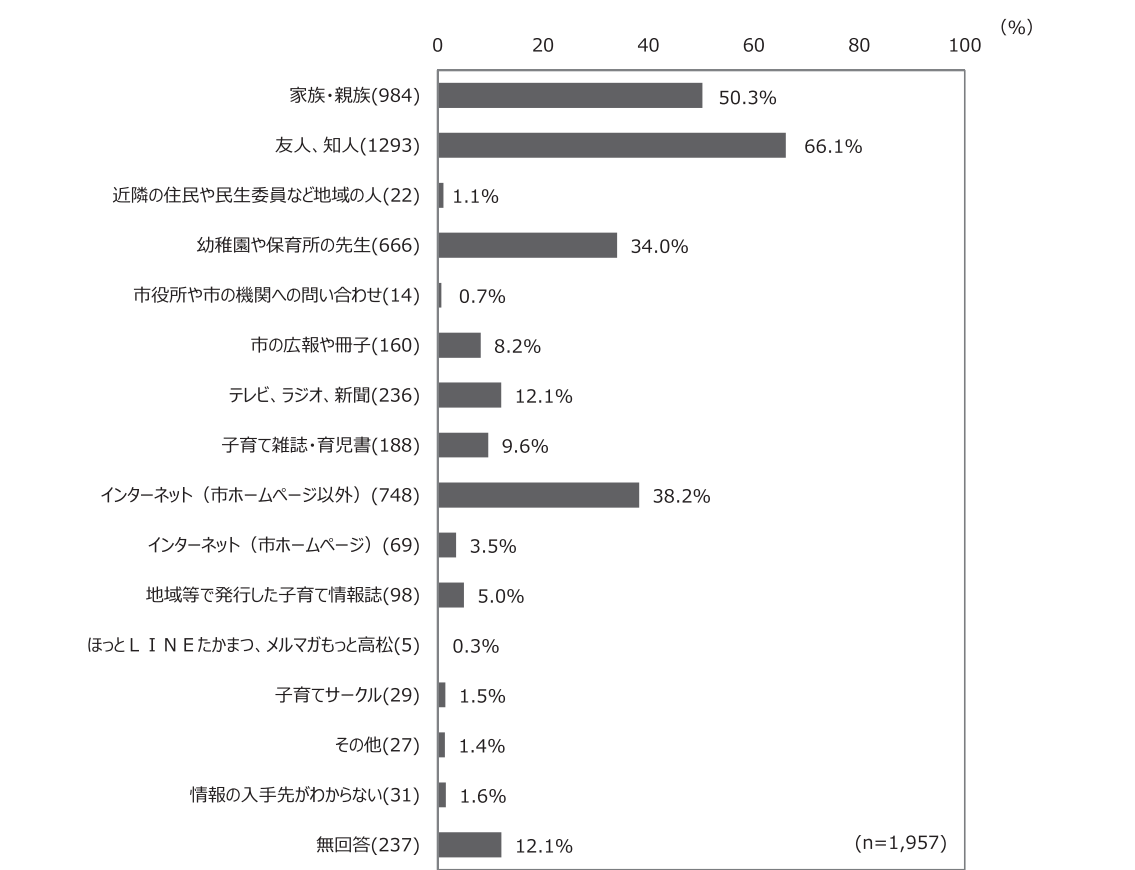
<年齢別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	子どもの遊ばせ方やしつけ がわからないこと	子育てについて家族の協力が 得られないこと	子どもの成長について	子どもの勉強や進学のこと	子どもの性格や行動のこと	子どもの友人のこと	子育てに関して相談できる人 が身近にいないこと	子育てにお金がかかること	食事や栄養に関すること	自分の行為が「児童虐待で は？」と思うこと	その他	感じていない	無回 答
全体		1,957	25.9	5.2	24.9	23.0	40.9	4.8	1.8	22.2	24.2	5.4	2.9	13.3	3.9
年 齢 別	0歳児	305	32.1	4.9	23.9	11.8	32.1	2.3	2.0	23.3	35.1	4.3	2.3	13.8	6.9
	1歳児	315	30.8	6.0	27.6	18.1	36.5	2.2	1.6	22.5	31.1	3.8	3.5	11.4	3.2
	2歳児	329	30.7	6.1	24.6	20.1	42.9	2.4	2.1	21.6	21.9	7.9	4.6	13.1	2.4
	3歳児	356	22.8	4.2	25.0	25.6	41.9	3.4	2.0	22.8	21.6	6.7	2.2	12.6	4.5
	4歳児	293	20.1	5.5	22.9	27.6	46.4	8.2	1.0	19.1	20.1	4.4	3.1	15.0	4.1
	5歳児	347	19.0	4.6	25.4	34.0	45.8	10.4	1.7	23.6	16.4	4.6	2.0	14.4	2.6

問42 子育て（教育を含む）に関する情報をどのように入手されていますか。【複数回答（3つまで）】

・「友人、知人」が66.1%と最も多く、次いで「家族・親族」50.3%、「インターネット（市ホームページ以外）」38.2%、「幼稚園や保育所の先生」34.0%となっています。



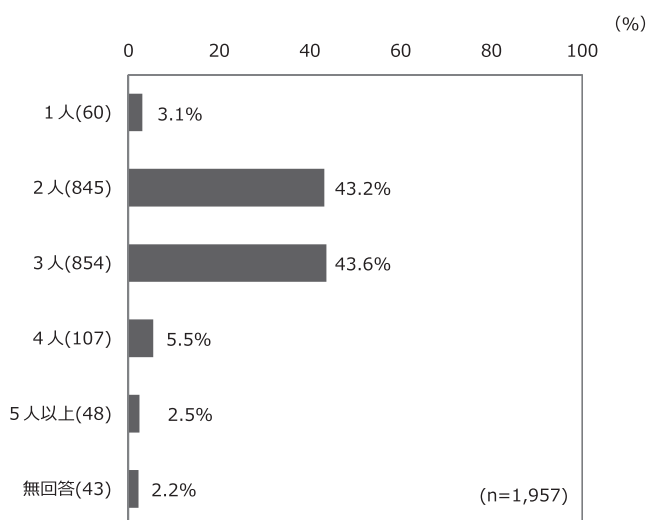
<年齢別>

(単位:Nは件、それ以外は%)																		
		全体（N）	家族・親族	友人、知人	近隣の住民や民生委員など地域の人	幼稚園や保育所の先生	市役所や市の機関への問い合わせ	市の広報や冊子	テレビ、ラジオ、新聞	子育て雑誌・育児書	インターネット（市ホームページ以外）	インターネット（市ホームページ）	地域等で発行した子育て情報誌	ほっとLINEとかまつ、メルマガもっと高松	子育てサークル	その他	情報の入手先がわからない	無回答
全体		1,957	50.3	66.1	1.1	34.0	0.7	8.2	12.1	9.6	38.2	3.5	5.0	0.3	1.5	1.4	1.6	12.1
年齢別	0歳児	305	50.2	58.0	1.0	18.4	0.7	7.9	10.2	12.8	47.9	3.3	5.9	0.3	3.6	1.6	2.0	16.1
	1歳児	315	49.8	67.3	0.6	29.5	0.3	8.6	11.7	9.8	45.4	3.5	6.7	0.6	2.9	2.9	0.3	11.4
	2歳児	329	49.2	64.4	0.6	32.8	1.8	8.5	7.9	10.6	42.9	5.5	6.1	0.3	0.6	0.6	1.8	14.0
	3歳児	356	54.2	64.6	1.7	39.9	0.6	7.0	14.3	8.7	32.9	4.2	4.5	0.0	1.1	1.7	1.7	9.6
	4歳児	293	49.8	69.6	0.7	42.3	0.3	9.2	16.0	8.5	28.0	1.4	2.4	0.3	0.7	0.0	1.4	11.9
	5歳児	347	48.4	72.3	2.0	39.5	0.6	8.1	12.7	7.5	33.4	2.9	4.0	0.0	0.3	1.4	2.3	10.4

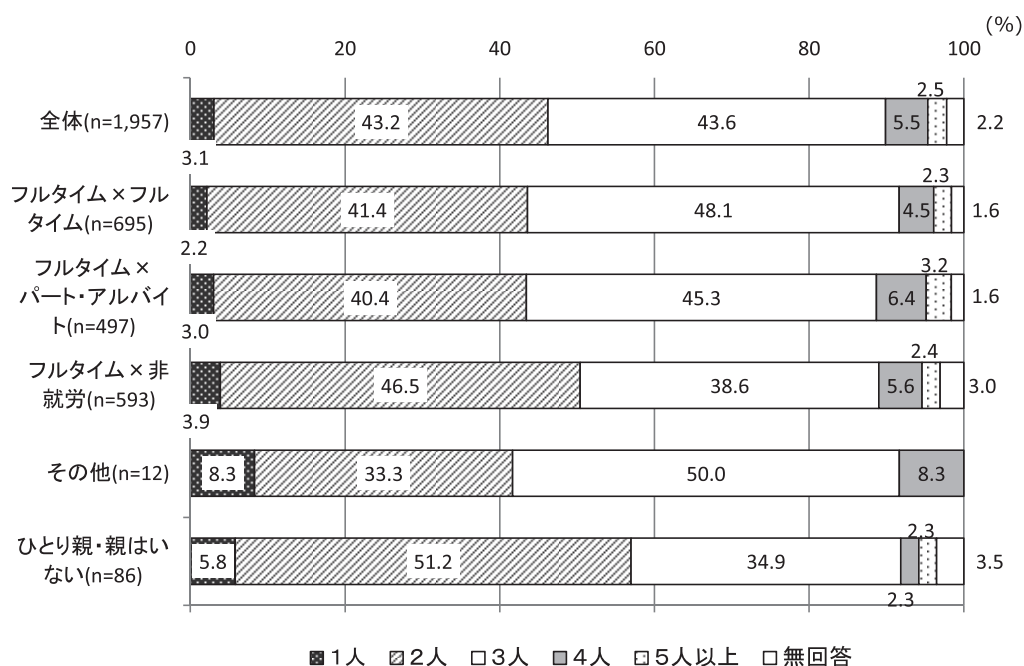
問４３ あなたが、欲しいと思っている子どもは何人ですか。また、実際に（予定して）いる子どもは何人ですか。

- ・理想では、「３人」が43.6%、「２人」が43.2%と、ともに４割強を占めています。
- ・実際に予定している子どもでは、「２人」が54.4%と最も多く、次いで「３人」22.3%、「１人」16.9%となっています。

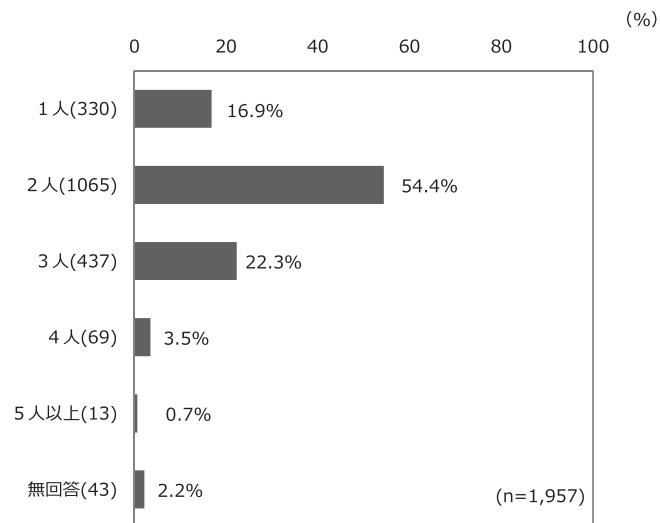
<理想>



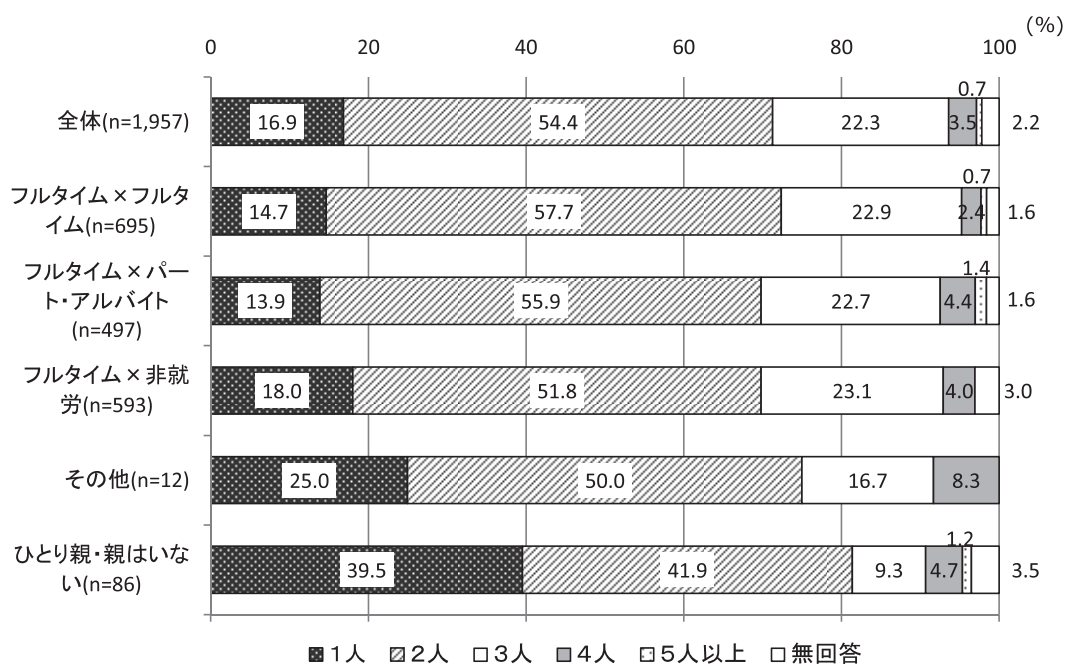
<理想（就労タイプ別）>



<実際>

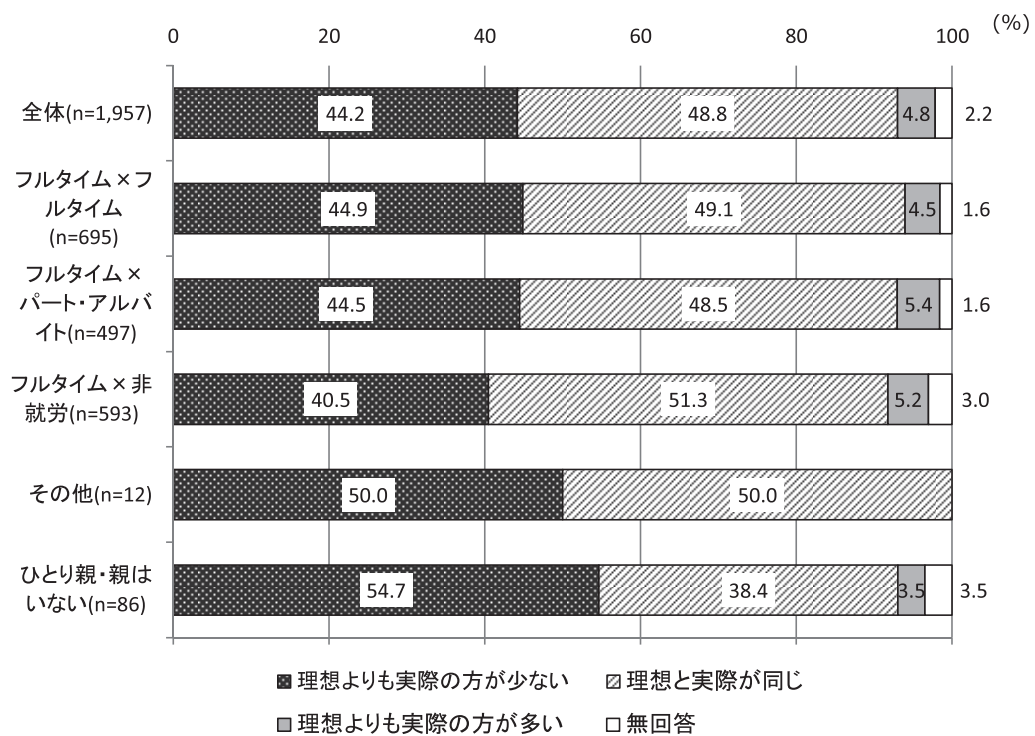


<実際（就労タイプ別）>



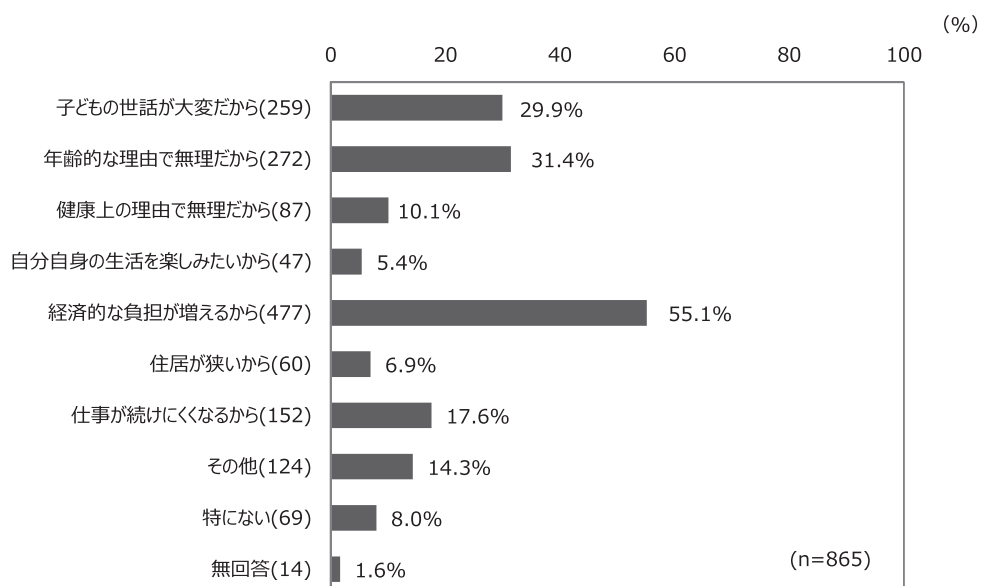
- ・「理想と実際が同じ」割合は、5割近く（48.8%）を占めており、就労タイプ別では、「フルタイム×非就労」が約5割（51.3%）を占めています。
- ・一方、「理想よりも実際の方が少ない」割合は、44.2%を占めており、就労タイプ別では、「ひとり親・親はいない」が5割以上（54.7%）を占めています。

＜理想と実際比較：就労タイプ別＞



問4 4 問4 3で理想とする子どもの人数よりも、実際に（予定して）いる子どもの人数が少ない方にうかがいます。その理由は何ですか。【複数回答（3つまで）】

・「経済的な負担が増えるから」が55.1%と最も多く、次いで「年齢的な理由で無理だから」31.4%、「子どもの世話が大変だから」29.9%となっています。



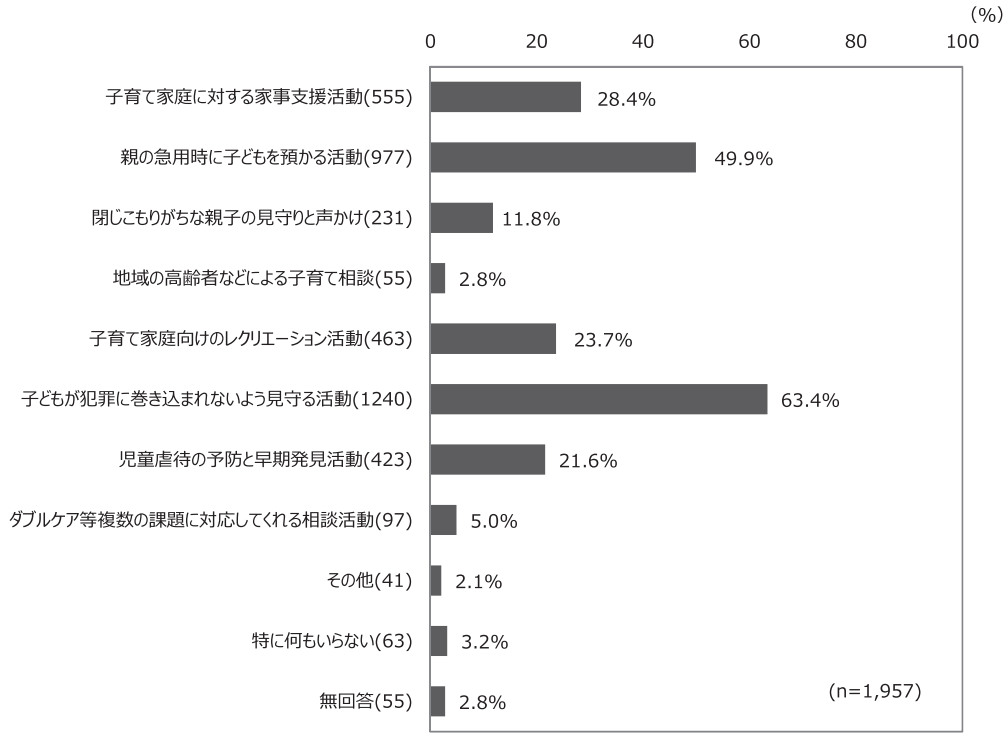
<就労タイプ別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

	全体 (N)	子どもの 世が大 変だ から	年 齢 的 な 理 由 で 無 理 だ から	健 康 上 の 理 由 で 無 理 だ から	か ら 自 分 自 身 の 生 活 を 楽 し み た い	経 済 的 な 負 担 が 増 え る か ら	住 居 が 狭 い か ら	仕 事 が 続 け に く く な る か ら	そ の 他	特 に な い	無 回 答
全体	865	29.9	31.4	10.1	5.4	55.1	6.9	17.6	14.3	8.0	1.6
フルタイム×フルタイム	312	32.4	34.3	8.3	4.8	55.8	9.3	26.6	14.1	6.1	1.0
フルタイム×パート・アルバイト	221	33.9	29.9	10.0	9.0	60.2	5.9	22.6	10.0	7.2	1.4
フルタイム×非就労	240	27.9	31.3	12.1	5.0	52.9	5.4	3.8	14.6	9.2	2.1
その他	6	33.3	66.7	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親・親はいない	47	6.4	19.1	10.6	0.0	36.2	6.4	8.5	34.0	12.8	6.4

問45 地域において、子どもや子育て家庭に対してどのような支援活動があればよいと思いますか。【複数回答（3つまで）】

・「子どもが犯罪に巻き込まれないよう見守る活動」が63.4%と最も多く、次いで「親の急用時に子どもを預かる活動」49.9%、「子育て家庭に対する家事支援活動」28.4%、「子育て家庭向けのレクリエーション活動」23.7%、「児童虐待の予防と早期発見活動」21.6%となっています。



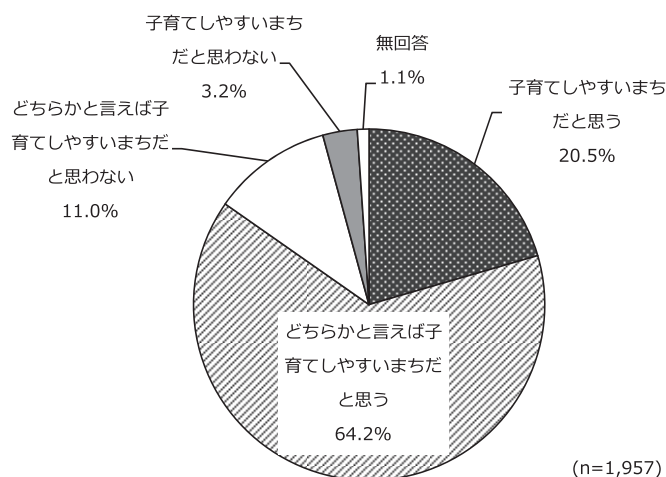
<就労タイプ別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

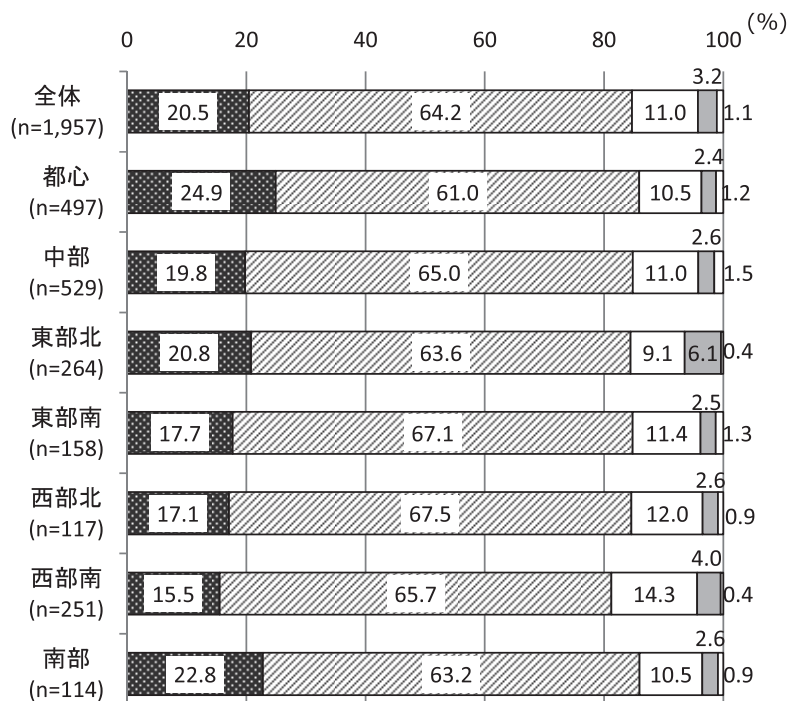
	全体 (N)	子育て 家庭に 対する 家事支 援	親の 急用 時に 子ど もを 預か る	閉じ こも りが ちな 親子 の見 守	地 域の 高 齢 者 な ど に よ る 子 育	子 育 て 家 庭 向 け の レ ク リ エ ー	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ な	動 児 童 虐 待 の 予 防 と 早 期 発 見 活	ダ ブ ル ケ ア 等 複 数 の 課 題 に 対	そ の 他	特 に 何 も い ら な い	無 回 答
全体	1,957	28.4	49.9	11.8	2.8	23.7	63.4	21.6	5.0	2.1	3.2	2.8
フルタイム×フルタイム	695	33.8	47.3	9.9	4.2	25.2	64.3	19.7	5.6	1.9	2.4	2.0
フルタイム×パート・アルバイト	497	27.6	46.1	11.5	3.0	20.5	62.6	22.3	4.0	1.4	3.8	4.4
フルタイム×非就労	593	23.8	57.2	14.2	1.3	26.1	62.2	22.8	4.7	2.5	2.7	2.2
その他	12	33.3	58.3	16.7	0.0	8.3	66.7	41.7	8.3	0.0	8.3	0.0
ひとり親・親はいない	86	23.3	44.2	11.6	0.0	17.4	70.9	22.1	7.0	4.7	9.3	2.3

問４６ 高松市は子育てしやすいまちだと思いますか。

・「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う」が64.2%と最も多く、次いで「子育てしやすいまちだと思う」20.5%となっており、両者を合わせた8割強（84.7%）が子育てしやすいまちだと思っています。



<区域別>

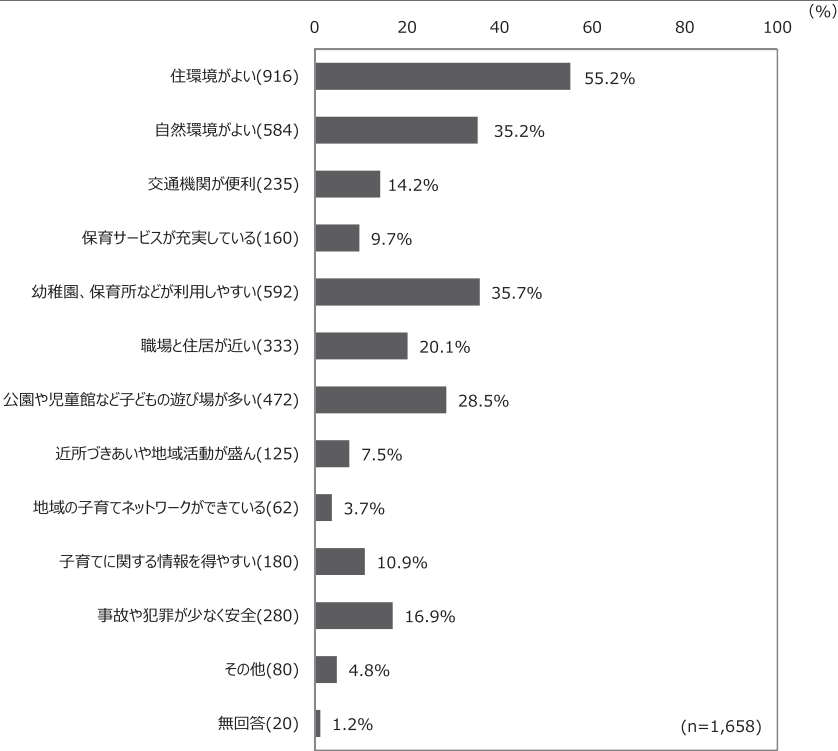


- 子育てしやすいまちだと思う
- ▨ どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う
- どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない
- 子育てしやすいまちだと思わない
- 無回答

問46-1 子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。

〔問46で「子育てしやすいまちだと思う」又は「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う」方〕【複数回答】

・「住環境がよい」が55.2%と最も多く、次いで「幼稚園、保育所などが利用しやすい」35.7%、「自然環境がよい」35.2%、「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」28.5%、「職場と住居が近い」20.1%となっています。



<区域別>

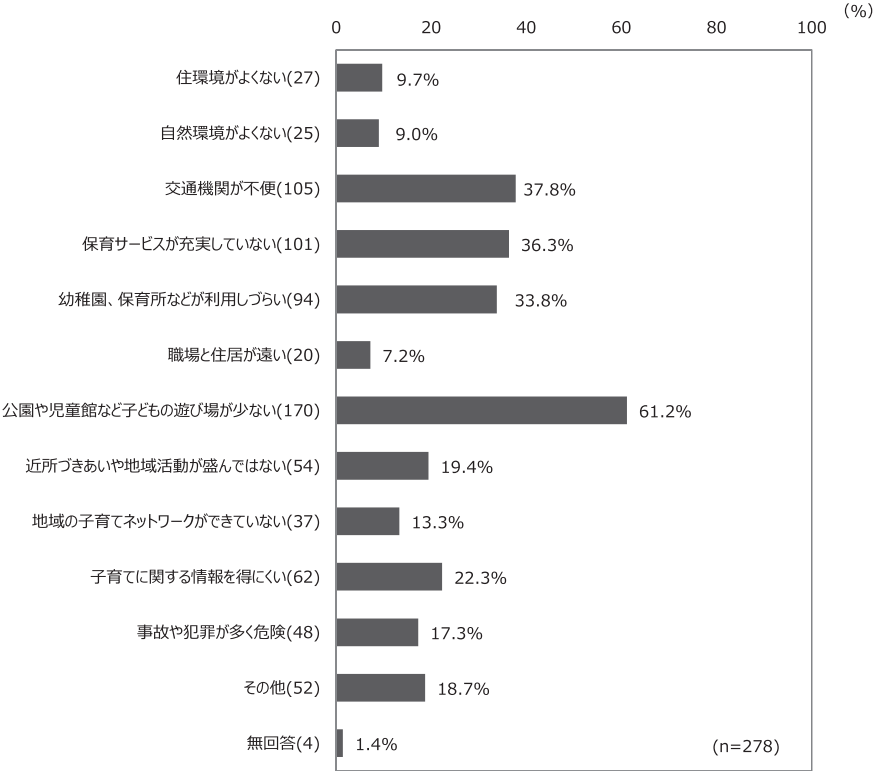
(単位: Nは件、それ以外は%)

		全 体 （ N ）	住 環 境 が よ い	自 然 環 境 が よ い	交 通 機 関 が 便 利	保 育 サ ー ビ ス が 充 実 し て い る	幼 稚 園 、 保 育 所 な ど が 利 用 し や す い	職 場 と 住 居 が 近 い	公 園 や 児 童 館 な ど 子 ど も の 遊 び 場 が 多 い	近 所 づ き あ い や 地 域 活 動 が 盛 ん	地 域 の 子 育 て ネ ッ ト ワ ー ク が で き て い る	子 育 て に 関 する 情 報 を 得 や す い	事 故 や 犯 罪 が 少 な く 安 全	そ の 他	無 回 答
全体		1,658	55.2	35.2	14.2	9.7	35.7	20.1	28.5	7.5	3.7	10.9	16.9	4.8	1.2
区 域 別	都心	427	62.1	28.8	19.0	11.2	38.4	25.8	35.6	6.3	5.6	11.0	13.3	6.3	1.2
	中部	449	56.6	35.0	14.0	7.1	29.4	20.0	29.4	6.7	2.7	11.6	16.9	4.2	0.7
	東部北	223	53.4	40.4	13.9	11.2	41.7	14.3	20.2	7.6	4.0	7.2	17.0	4.9	0.4
	東部南	134	47.0	41.8	12.7	15.7	43.3	18.7	16.4	11.9	2.2	10.4	21.6	5.2	3.0
	西部北	99	52.5	34.3	9.1	10.1	29.3	24.2	17.2	10.1	2.0	12.1	18.2	6.1	3.0
	西部南	204	54.9	35.8	10.8	4.9	34.3	15.2	29.4	8.8	3.9	10.8	21.1	3.4	0.5
	南部	98	40.8	45.9	7.1	13.3	37.8	18.4	35.7	5.1	3.1	15.3	18.4	2.0	2.0

問46-2 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。

〔問46で「子育てしやすいまちだと思わない」又は「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない」方〕【複数回答】

・「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が61.2%と最も多く、次いで「交通機関が不便」37.8%、「保育サービスが充実していない」36.3%、「幼稚園、保育所などが利用しづらい」33.8%となっています。



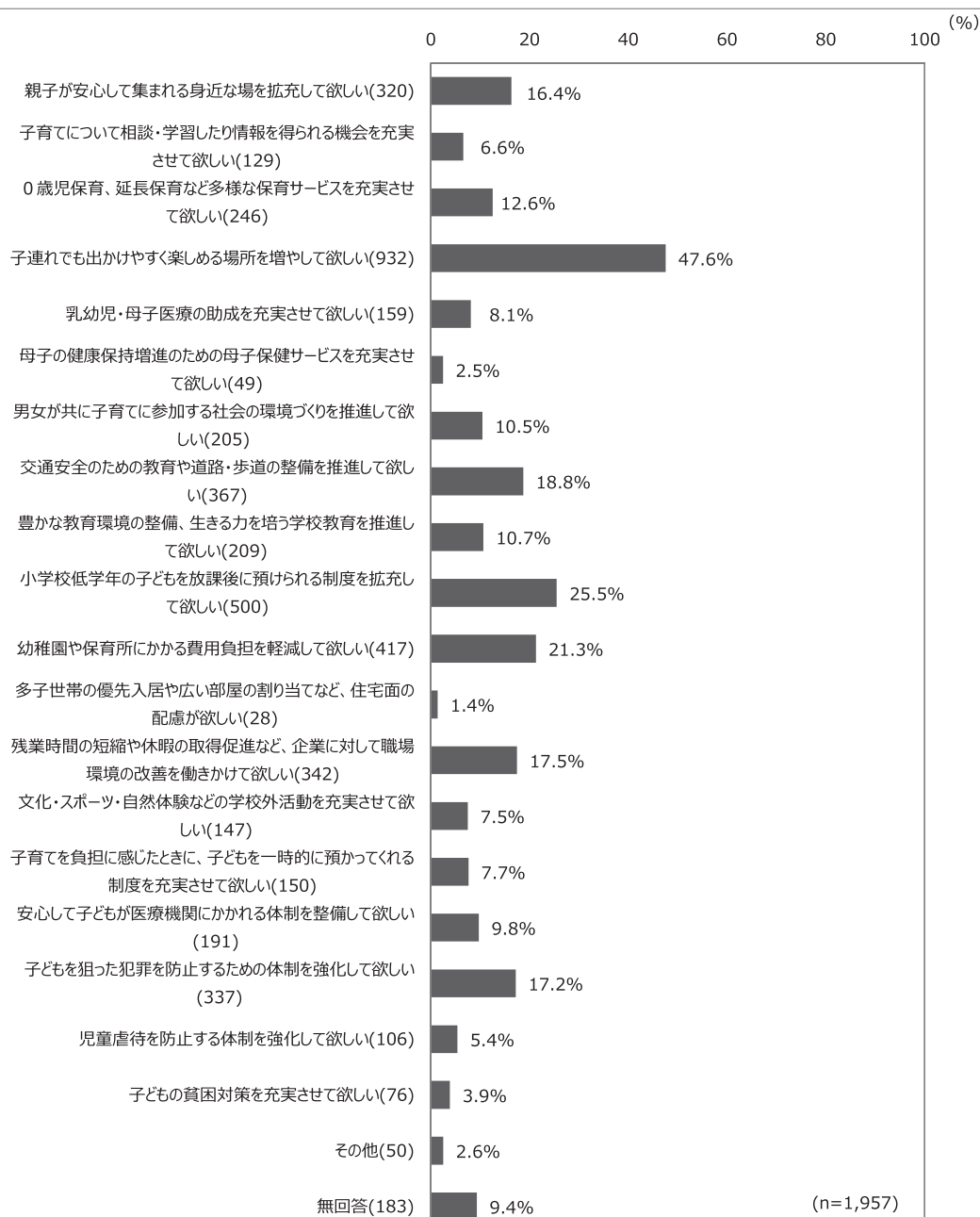
<区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	住環境がよくない	自然環境がよくない	交通機関が不便	い保育サービスが充実していない	づ幼稚園、保育所などが利用し	職場と住居が遠い	び公園や児童館など子どもの遊び場が少ない	近所づきあいや地域活動が盛	で地ではない育にネットワークが	い子育に関する情報を得にく	事故や犯罪が多く危険	その他	無回答
全体		278	9.7	9.0	37.8	36.3	33.8	7.2	61.2	19.4	13.3	22.3	17.3	18.7	1.4
区域別	都心	64	10.9	10.9	35.9	21.9	23.4	4.7	65.6	20.3	21.9	26.6	18.8	25.0	0.0
	中部	72	11.1	8.3	31.9	43.1	43.1	4.2	51.4	16.7	6.9	20.8	11.1	13.9	1.4
	東部北	40	10.0	5.0	47.5	40.0	30.0	12.5	47.5	12.5	20.0	25.0	17.5	15.0	5.0
	東部南	22	4.5	4.5	50.0	54.5	31.8	9.1	72.7	22.7	9.1	22.7	4.5	4.5	0.0
	西部北	17	11.8	5.9	41.2	23.5	23.5	0.0	76.5	29.4	5.9	11.8	41.2	5.9	0.0
	西部南	46	8.7	17.4	37.0	34.8	41.3	13.0	76.1	23.9	8.7	21.7	19.6	28.3	0.0
	南部	15	6.7	0.0	26.7	40.0	33.3	6.7	53.3	20.0	20.0	20.0	20.0	33.3	6.7

問４７ 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、今後、高松市に対してどのようなことを期待しますか。【複数回答（３つまで）】

・「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」が47.6%と最も多く、次いで「小学校低学年の子どもを放課後に預けられる制度を拡充して欲しい」25.5%、「幼稚園や保育所にかかる費用負担を軽減して欲しい」21.3%、「交通安全のための教育や道路・歩道の整備を推進して欲しい」18.8%、「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい」17.5%、「子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化して欲しい」17.2%、「親子が安心して集まれる身近な場を拡充して欲しい」16.4%となっています。



＜年齢別・区域別＞

（単位：Nは件、それ以外は％）

		全体（N）	親子が安心して集まれる身近な場を拡充して欲しい	子育てについて相談・学習したり情報を得られる機会を充実させて欲しい	0歳児保育、延長保育など多様な保育サービスを充実させて欲しい	子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい	乳幼児・母子医療の助成を充実させて欲しい	母子の健康保持増進のための母子保健サービスを充実させて欲しい	男女が共に子育てに参加する社会の環境づくりを推進して欲しい	交通安全のための教育や道路・歩道の整備を推進して欲しい	豊かな教育環境の整備、生きる力を培う学校教育を推進して欲しい	小学校低学年の子どもを放課後に預けられる制度を拡充して欲しい	幼稚園や保育所にかかる費用負担を軽減して欲しい	多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい	残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい	文化・スポーツ・自然体験などの学校外活動を充実させて欲しい	子育てを負担に感じたときに、子どもを一時的に預かってくれる制度を充実させて欲しい	安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい	子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化して欲しい	児童虐待を防止する体制を強化して欲しい	子どもの貧困対策を充実させて欲しい	その他	無回答
全体		1,957	16.4	6.6	12.6	47.6	8.1	2.5	10.5	18.8	10.7	25.5	21.3	1.4	17.5	7.5	7.7	9.8	17.2	5.4	3.9	2.6	9.4
年齢別	0歳児	305	18.0	6.2	18.4	55.7	10.8	3.6	8.9	13.8	9.2	15.7	27.5	0.3	18.4	2.6	8.2	7.9	17.0	3.3	3.0	1.6	12.1
	1歳児	315	16.2	7.9	11.4	54.3	5.4	2.2	11.1	15.9	7.9	18.7	24.8	1.3	20.0	3.8	7.6	9.5	14.9	4.8	4.1	1.6	11.7
	2歳児	329	15.2	4.9	14.9	47.1	9.1	1.8	10.9	20.1	11.6	29.5	20.4	1.2	17.9	6.1	9.7	8.5	13.7	7.3	3.0	3.0	8.5
	3歳児	356	17.7	7.0	11.8	45.8	7.6	2.5	11.5	20.5	11.5	28.9	19.4	2.0	16.3	10.1	7.9	9.8	17.4	4.5	2.8	2.5	8.1
	4歳児	293	18.4	5.8	11.3	44.0	7.5	1.7	11.3	19.8	11.9	30.0	19.1	2.4	14.7	9.2	6.5	10.2	19.1	8.2	5.1	1.7	8.2
	5歳児	347	13.5	7.2	8.1	40.6	8.1	3.2	9.2	21.6	11.2	30.0	17.6	1.4	18.2	12.7	6.1	12.1	20.7	4.9	5.2	4.0	7.5
区域別	都心	497	16.9	6.0	10.1	49.5	7.8	2.6	11.9	20.7	13.5	28.0	18.1	1.4	17.9	8.0	9.5	9.5	17.7	4.8	2.6	2.4	8.9
	中部	529	16.3	6.8	12.9	47.4	8.3	2.5	9.5	21.7	10.0	29.1	20.8	1.3	17.0	9.6	7.8	7.0	16.8	5.7	4.7	2.6	8.1
	東部北	264	13.6	6.8	12.5	49.6	8.7	2.7	8.7	14.8	8.3	22.7	23.1	1.5	18.2	7.2	6.4	8.7	18.9	4.9	4.2	2.3	9.8
	東部南	158	14.6	7.0	15.8	48.7	10.8	1.9	12.7	16.5	7.6	19.0	19.0	0.6	19.6	5.1	10.1	12.0	13.3	5.1	1.9	1.9	13.3
	西部北	117	19.7	6.8	12.8	44.4	7.7	1.7	10.3	17.1	10.3	24.8	23.9	4.3	12.0	3.4	7.7	10.3	17.9	6.8	1.7	1.7	11.1
	西部南	251	17.1	5.6	14.7	45.8	8.8	2.4	11.2	16.7	11.2	23.9	24.7	1.2	17.1	5.2	3.6	13.5	19.9	5.2	5.6	4.8	7.6
	南部	114	14.9	10.5	11.4	39.5	4.4	3.5	8.8	14.0	10.5	21.1	24.6	0.9	19.3	10.5	5.3	15.8	14.9	7.0	7.0	0.9	12.3

III. 小学生の保護者に対する調査結果

Ⅲ 小学生の保護者に対する調査結果

1. 居住地域

問1 お住まいの小学校区はどこですか。

・「都心」27.7%、「中部」24.5%の両区域計が約5割（52.2%）を占めており、「東部北」14.0%、「東部南」7.9%の両区域計が約2割（21.9%）、「西部北」6.5%、「西部南」12.1%の両区域計が約2割（18.6%）を占めています。

区域	小学校区	件数
都心	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部	399 (27.7%)
中部	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南	353 (24.5%)
東部北	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二	202 (14.0%)
東部南	前田、川添、川島、十河、東植田、植田	114 (7.9%)
西部北	香西、弦打、鬼無、下笠居	93 (6.5%)
西部南	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部	174 (12.1%)
南部	塩江、大野、浅野、川東、香南	97 (6.7%)
無回答	-	8 (0.6%)
合計数		1,440 (100%)

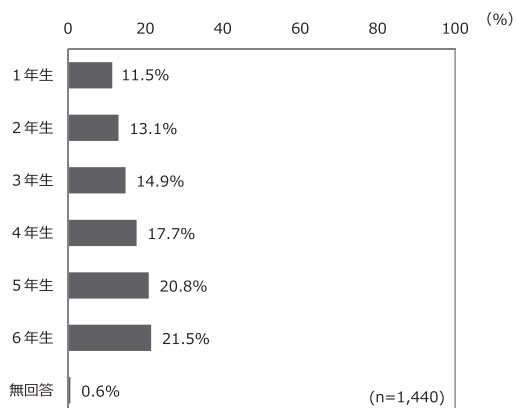
2. 子どもと家族の状況

問2 お子さんは小学校何年生ですか。

・学年が大きくなるにつれて割合も大きくなっており、「1年生」11.5%に対し「6年生」が21.5%と2倍近くの割合を占めています。

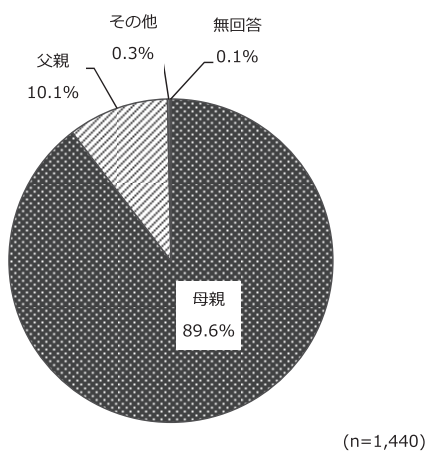
・5、6年生が約4割（42.3%）を、3、4年生が約3割（32.6%）を、1、2年生が約2割（24.6%）を占めています。

・低高学年別では高学年（4年生以上）が6割（60.0%）を占めています。



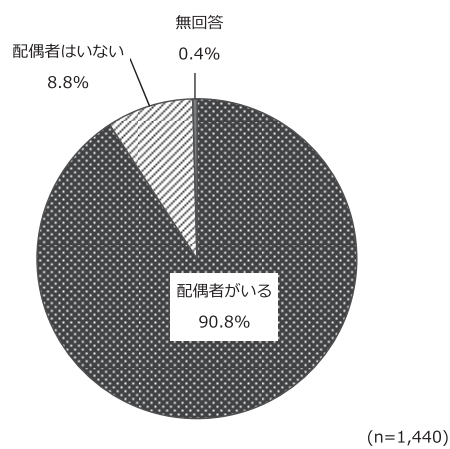
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

・「母親」が約9割（89.6%）を占めています。



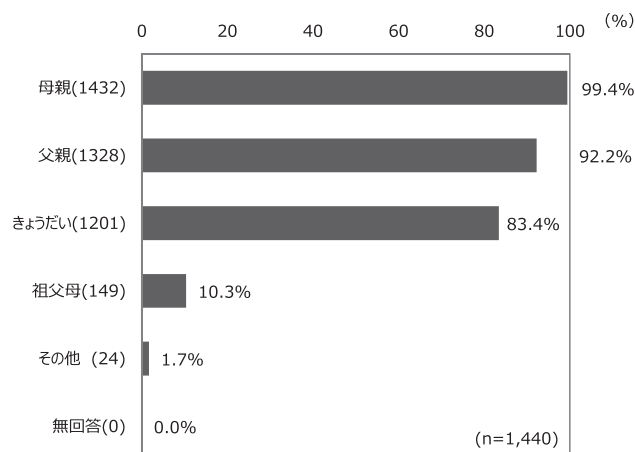
問4 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

・「配偶者がいる」が約9割（90.8%）を占めています。



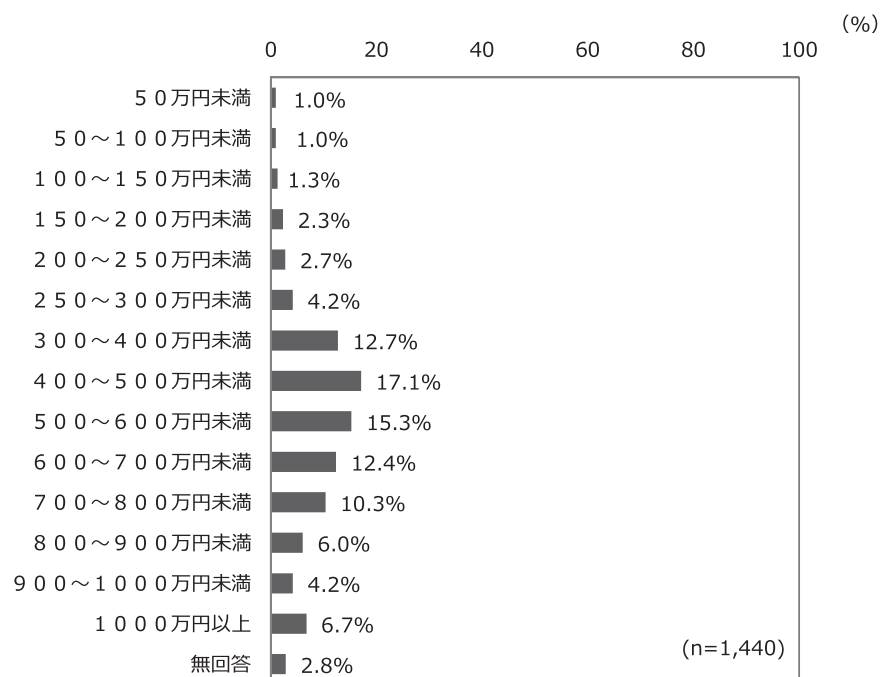
問5 お子さんからみて、生計をともにしているご家族について【複数回答】

- ・「母親」が99.4%とほぼ全数を占めており、「父親」も92.2%と大半を占めています。
- ・また、「きょうだい」も約8割（83.4%）を占めています。



問6 お子さんと生計をともにしているご家族全員の収入（手取り額）を合わせた「世帯の年収（手取り額）」のおおよその額について

- ・「400～500 万円未満」が17.1%と最も多く、次いで「500～600 万円未満」15.3%、「300～400 万円未満」12.7%となっています。これらを合わせた300～600 万円未満が5割近く（45.1%）を占めています。
- ・一方、600～800 万円未満は約2割（22.7%）、300 万円未満は約1割（12.5%）、800 万円以上は2割近く（16.9%）を占めています。



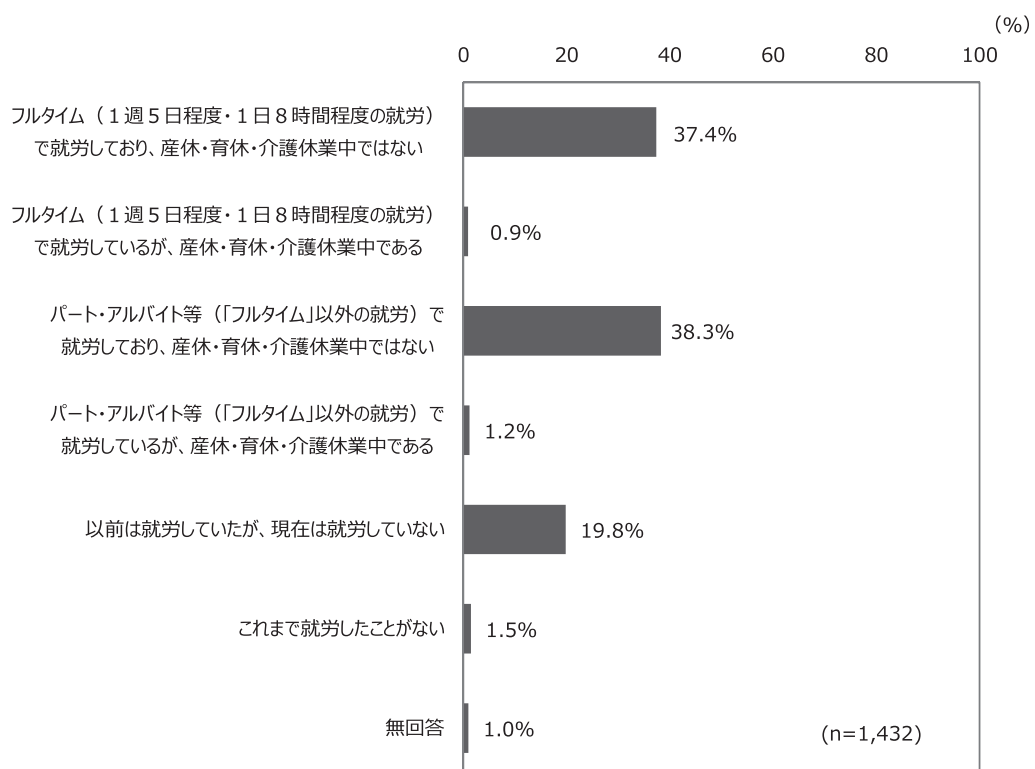
3. 保護者の就労状況

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について

（1）母親

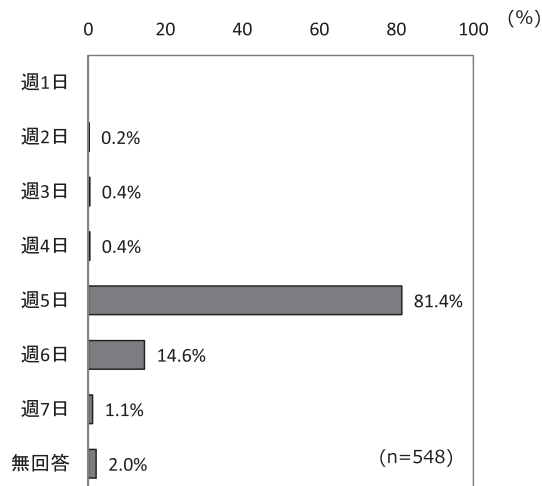
・「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が38.3%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が37.4%と、ともに4割近くを占めています。

・「以前は就労していたが、現在は就労していない」は約2割（19.8%）を占めています。

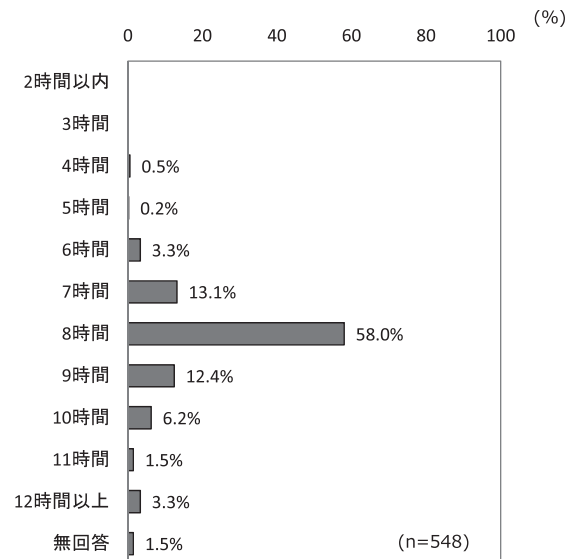


■ 「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」母親の就労状況

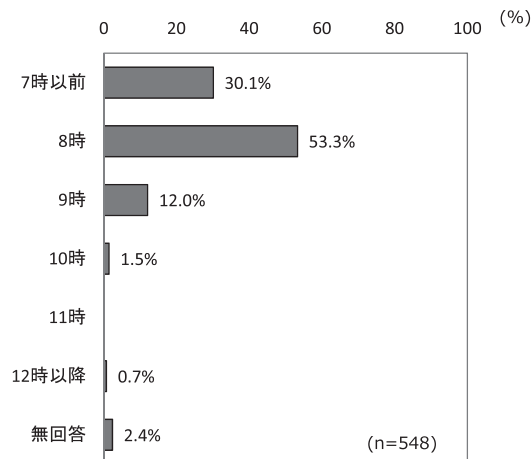
<就労日数>



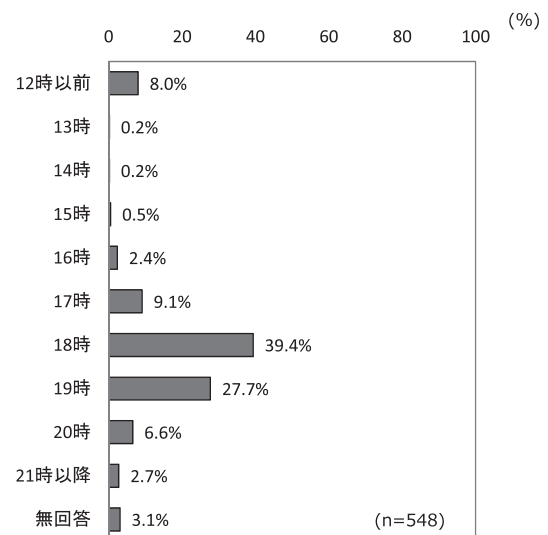
<就労時間>



<自宅を出る時刻>

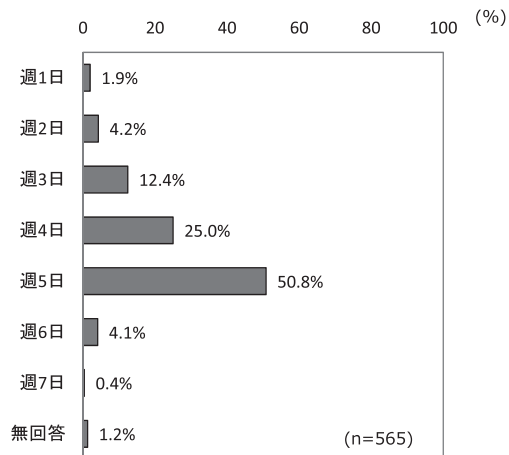


<帰宅時刻>

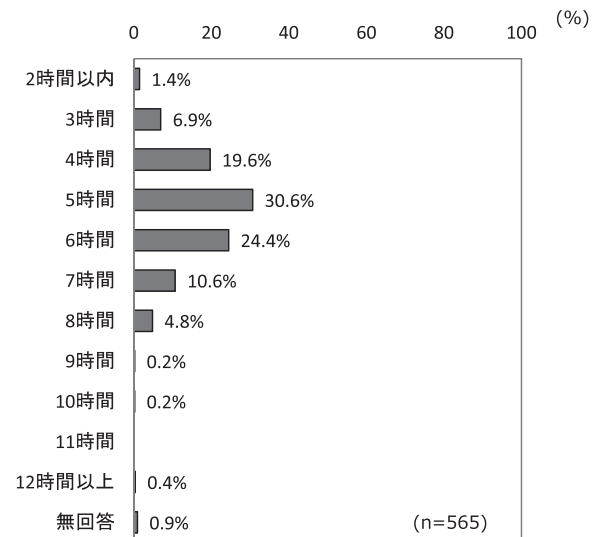


■ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」母親の就労状況

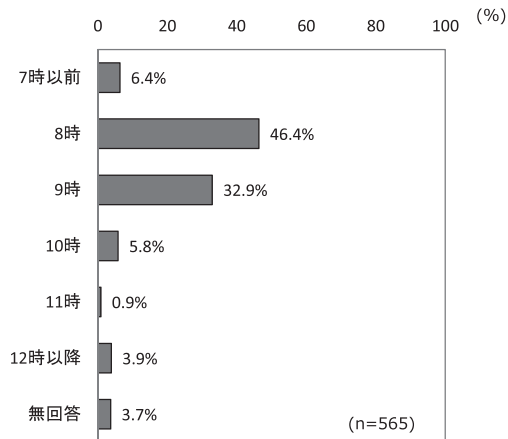
<就労日数>



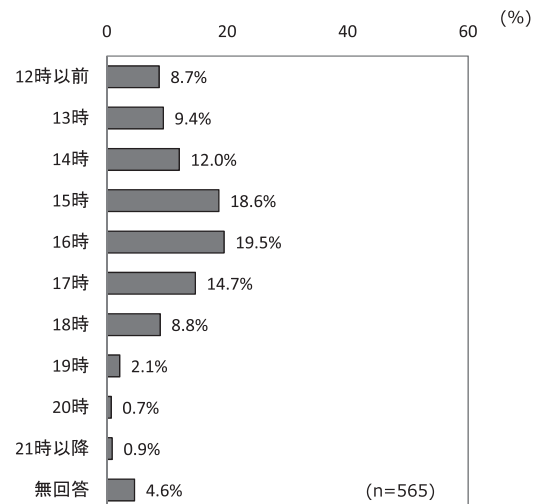
<就労時間>



<自宅を出る時刻>

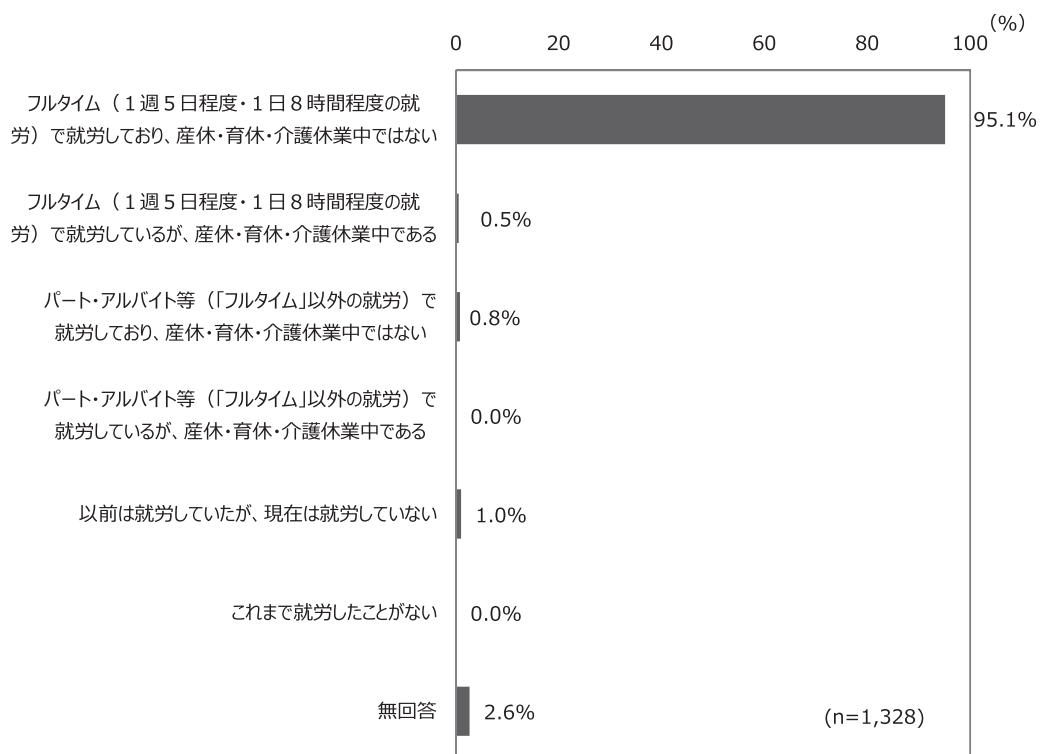


<帰宅時刻>



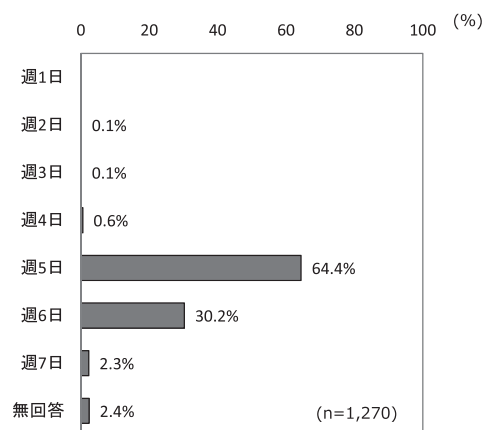
(2) 父親

・「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が95.1%と大半を占めています。

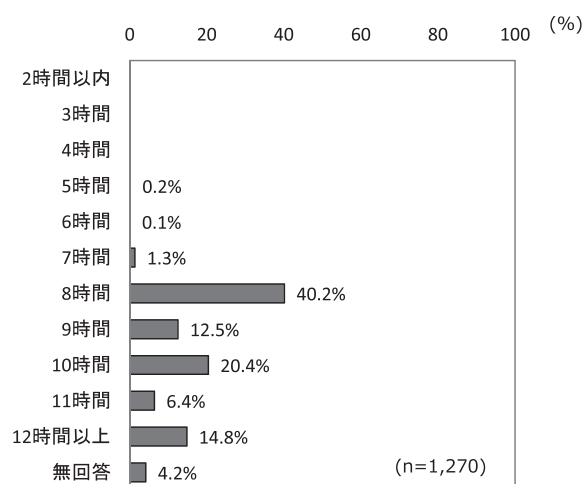


■ 「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」父親の就労状況

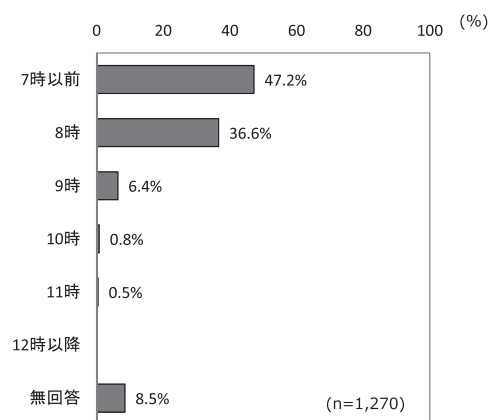
<就労日数>



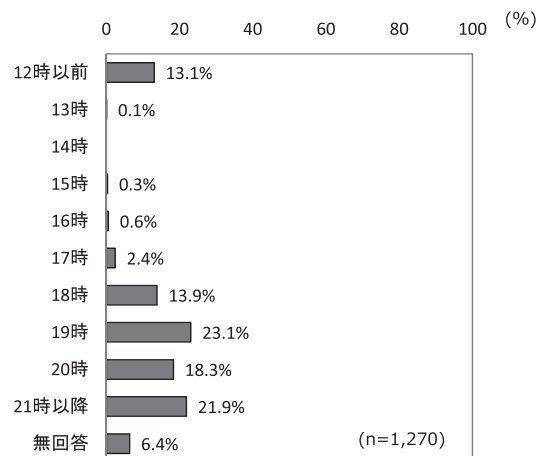
<就労時間>



<自宅を出る時刻>

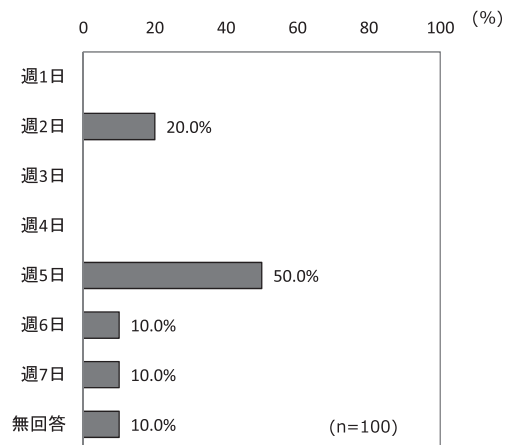


<帰宅時刻>

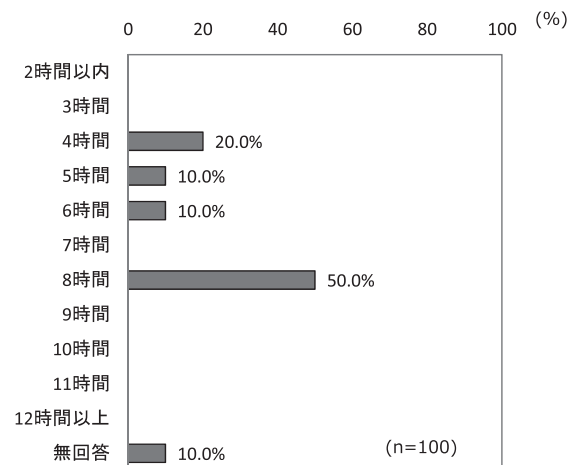


■ 「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」父親の就労状況

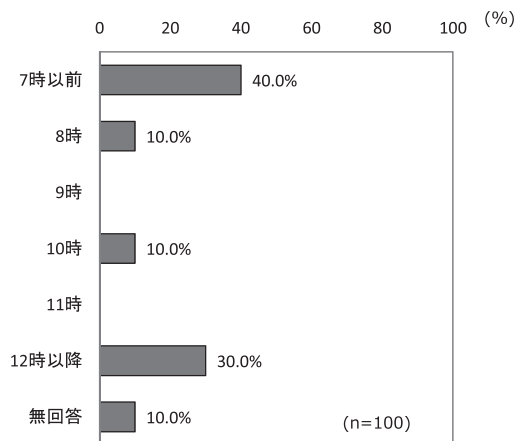
<就労日数>



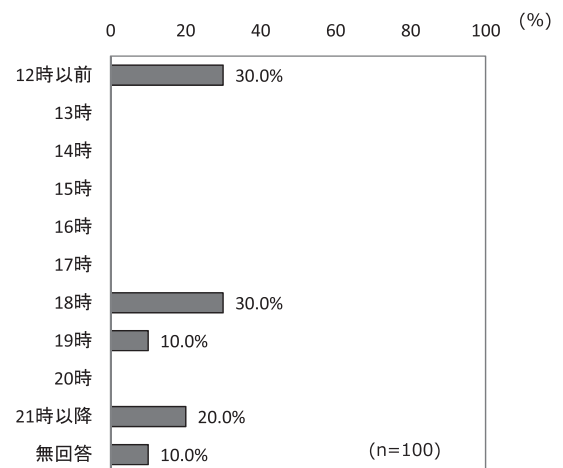
<就労時間>



<自宅を出る時刻>



<帰宅時刻>

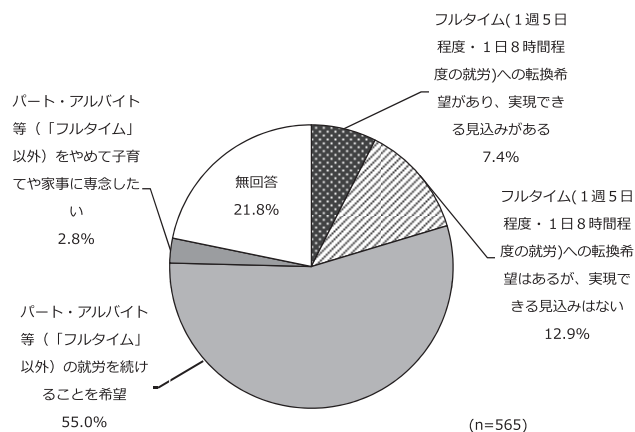


問7-1 就労について、どのような希望をお持ちですか。

〔問7で「パート・アルバイト等フルタイム以外で就労している方」が対象〕

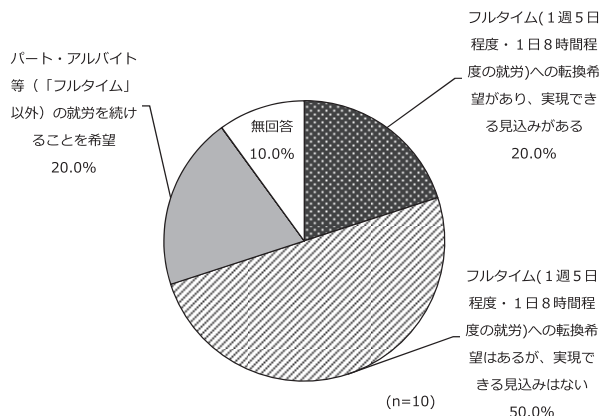
(1) 母親

- ・「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が最も多く6割近く（55.0%）を占めています。
- ・これに次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」12.9%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」7.4%となっており、このことから、約2割（20.3%）の母親がフルタイムへの転換希望を持っていることがわかります。



(2) 父親

- ・「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が5割（50.0%）を占めています。
- ・一方、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」と「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」がともに2割（20.0%）を占めています。



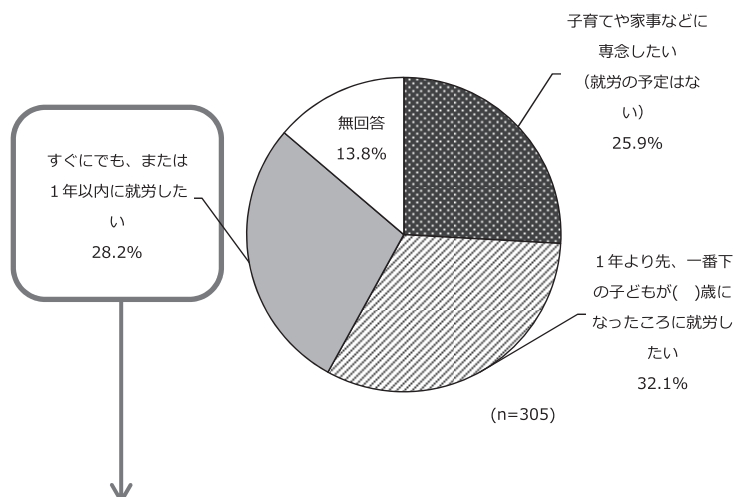
問7-2 就労したいという希望はありますか。

〔問7で「現在就労していない」又は「これまで就労したことがない」方が対象〕

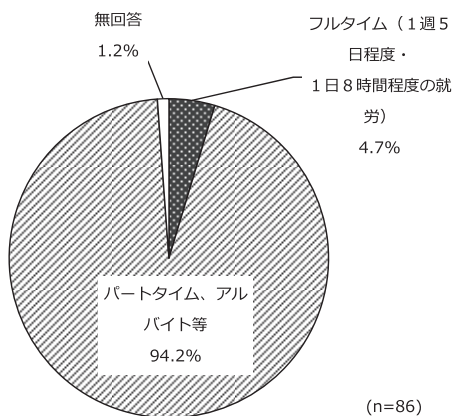
(1) 母親

・「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」が32.1%と最も多く、次いで「すぐにでも、または1年以内に就労したい」28.2%となっています。このことから、現在就労していない又はこれまで就労したことがない母親の約6割(60.3%)は就労を希望していることがわかります。

・「すぐにでも、または1年以内に就労したい」母親が希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等」が94.2%と大半を占めています。

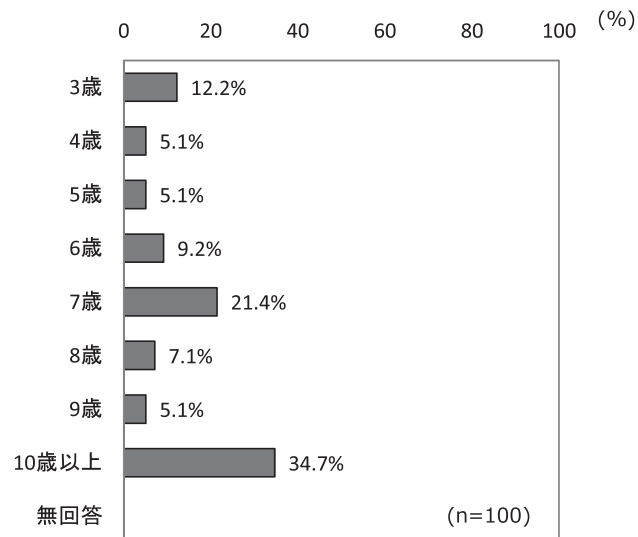


<「すぐにでも、または1年以内に就労したい」母親が希望する就労形態>



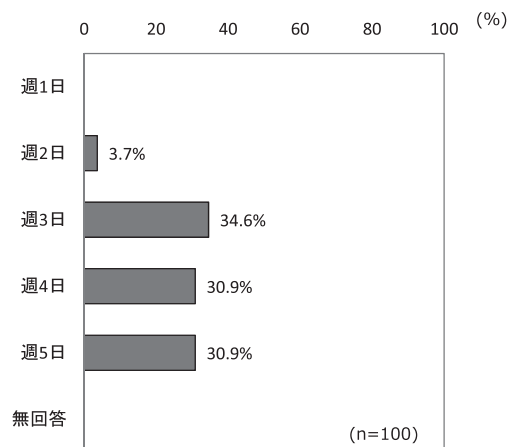
■ 「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい」母親の就労希望

<就労しようと思う一番下の子の年齢>

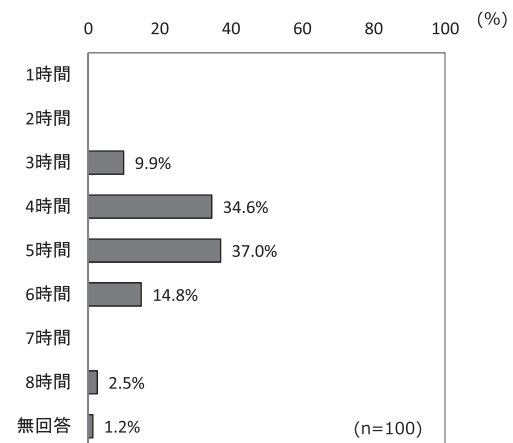


■ 「すぐにでも、または1年以内に就労したい」母親の就労希望

<就労希望日数>

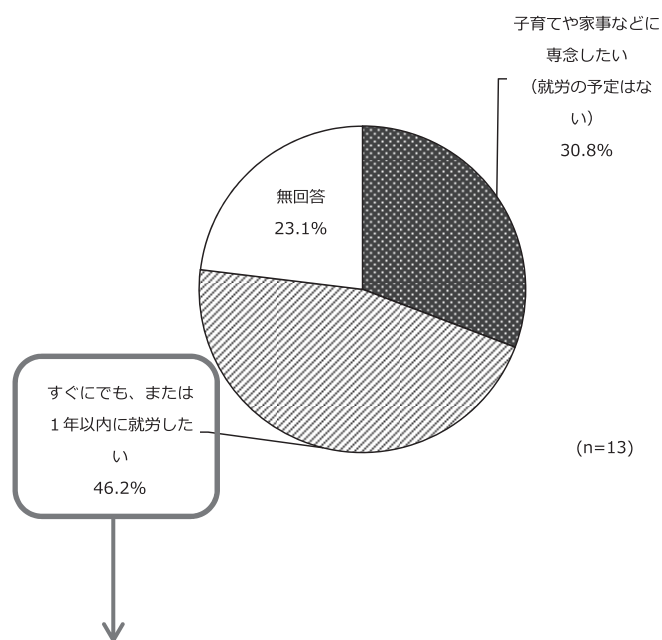


<就労希望時間>

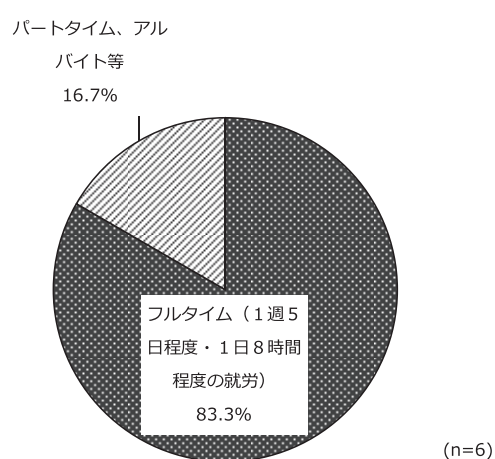


(2) 父親

- ・「すぐにでも、または1年以内に就労したい」が46.2%と5割近くを占めています。一方、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」は30.8%となっています。
- ・「すぐにでも、または1年以内に就労したい」方の約8割（83.3%）が「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」を希望しています。

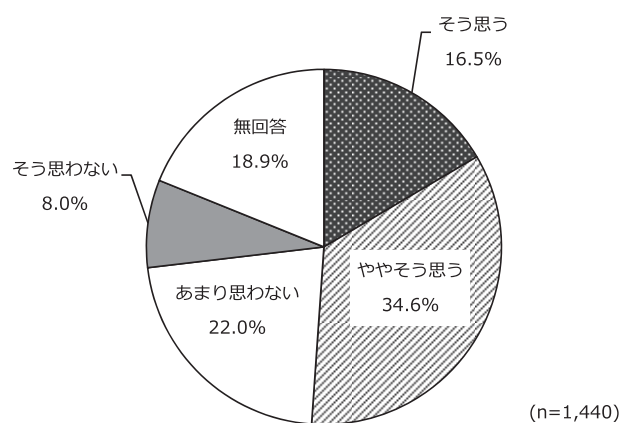


<「すぐにでも、または1年以内に就労したい」父親が希望する就労形態>



問8 あなたは、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。

- ・「ややそう思う」34.6%、「そう思う」16.5%の両者を合わせた『仕事と生活の調和がとれていると感じている』方は約5割（51.1%）を占めています。
- ・一方、「あまり思わない」22.0%、「そう思わない」8.0%の両者を合わせた『仕事と生活の調和がとれていると感じていない』方は3割（30.0%）を占めています。

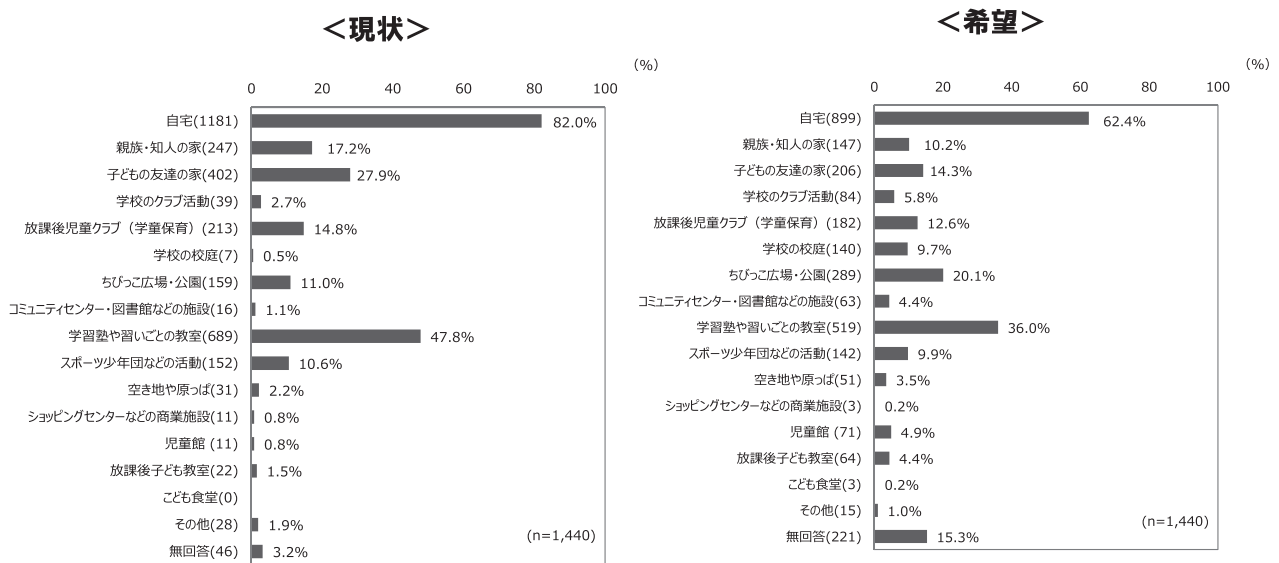


4. 放課後や休日の過ごし方

問9 あて名のお子さんは、放課後や休日等は、どこで過ごすことが多いですか。また、希望としては、どこで過ごさせたいですか。【複数回答（3つまで）】

■ 平日の放課後

- ・現状では、「自宅」が82.0%と最も多く、次いで「学習塾や習いごとの教室」47.8%、「子どもの友達の家」27.9%、「親族・知人の家」17.2%となっています。
- ・希望では、「自宅」が62.4%と最も多く、次いで「学習塾や習いごとの教室」36.0%、「ちびっこ広場・公園」20.1%、「子どもの友達の家」14.3%となっています。



＜現状：学年別、希望：学年別＞

		(単位: Nは件、それ以外は%)																		
		全体 (N)	自宅	親族・知人の家	子どもの友達の家	学校のクラブ活動	放課後児童クラブ (学童保育)	学校の校庭	ちびっこ広場・公園	館などの施設	学習塾や習いごとの教室	スポーツ少年団などの活動	空き地や原っぱ	商業施設	ショッピングセンターなどの施設	児童館	放課後子ども教室	こども食堂	その他	無回答
放課後の現状・学年別	全体	1,440	82.0	17.2	27.9	2.7	14.8	0.5	11.0	1.1	47.8	10.6	2.2	0.8	0.8	1.5	0.0	1.9	3.2	
	1年生	165	71.5	19.4	15.2	0.6	32.1	0.0	9.1	0.0	46.7	1.8	1.8	1.2	1.2	1.8	0.0	1.8	2.4	
	2年生	188	64.4	21.8	17.0	0.5	42.0	1.1	6.9	2.7	45.7	3.7	1.6	0.5	0.5	2.7	0.0	3.2	1.6	
	3年生	214	79.0	19.2	28.5	0.9	22.0	0.5	11.7	0.5	52.3	8.9	2.8	0.5	0.5	1.4	0.0	2.8	2.3	
	4年生	255	85.1	16.9	32.2	2.7	9.0	1.2	11.8	1.6	47.5	12.9	2.7	0.8	0.8	1.6	0.0	2.4	2.4	
	5年生	300	90.7	17.0	33.0	4.7	2.0	0.0	15.0	1.3	50.0	14.7	1.3	0.3	0.7	1.7	0.0	0.7	4.0	
	6年生	309	89.6	12.0	32.7	4.5	1.3	0.0	9.4	0.6	44.7	14.2	2.6	1.3	1.0	0.6	0.0	1.3	5.2	
放課後の希望・学年別	全体	1,440	62.4	10.2	14.3	5.8	12.6	9.7	20.1	4.4	36.0	9.9	3.5	0.2	4.9	4.4	0.2	1.0	15.3	
	1年生	165	64.2	11.5	12.7	5.5	22.4	4.8	21.2	4.8	38.8	7.3	3.6	0.0	3.6	4.8	0.0	0.0	10.3	
	2年生	188	60.6	14.4	10.6	5.3	29.8	6.4	14.9	3.7	40.4	4.8	3.7	0.5	3.2	8.0	0.5	0.5	10.1	
	3年生	214	62.6	9.3	14.0	5.1	14.5	10.7	21.5	1.9	38.3	9.3	3.3	0.5	4.7	6.1	0.0	2.3	14.5	
	4年生	255	56.5	11.0	11.8	5.5	12.2	12.9	22.0	4.7	34.1	8.6	3.9	0.4	4.3	2.7	0.4	2.0	18.8	
	5年生	300	67.7	9.7	18.0	7.0	5.7	9.7	20.7	5.0	34.7	13.3	2.3	0.0	7.0	4.7	0.0	0.3	14.7	
	6年生	309	62.5	7.1	15.5	6.1	3.2	10.7	19.1	5.2	34.0	12.3	4.5	0.0	4.9	2.3	0.3	1.0	19.4	

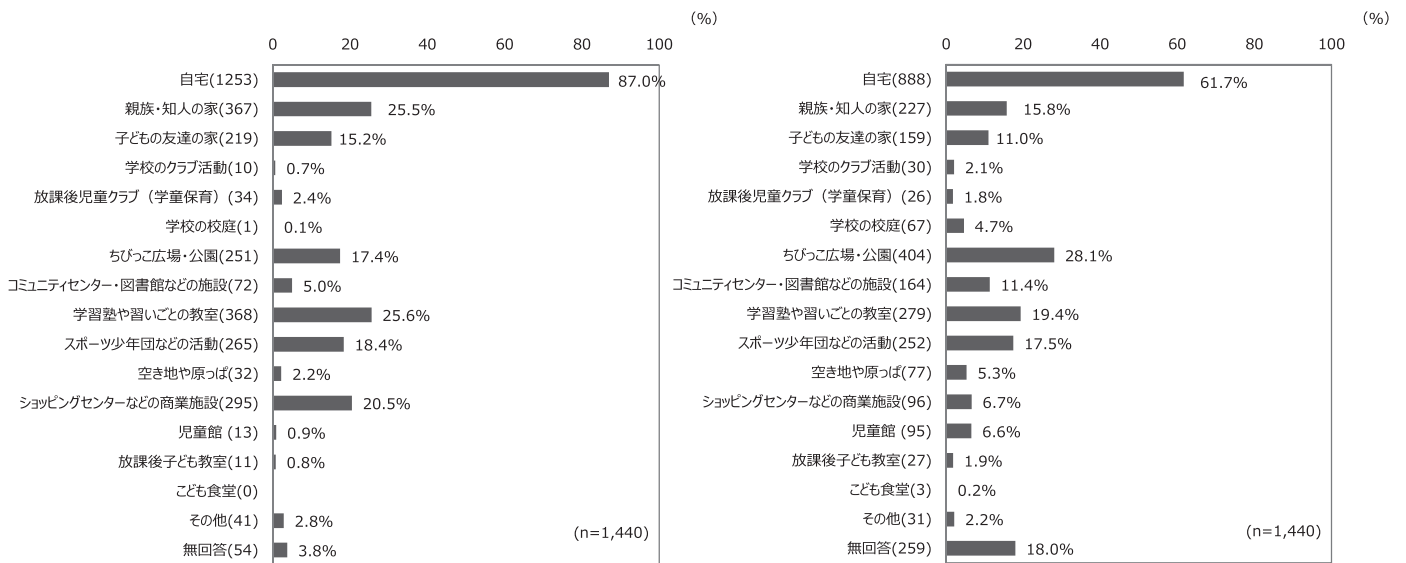
■ 土曜日

・現状では、「自宅」が87.0%と最も多く、次いで「学習塾や習いごとの教室」25.6%、「親族・知人の家」25.5%、「ショッピングセンターなどの商業施設」20.5%となっています。

・希望では、「自宅」が61.7%と最も多く、次いで「ちびっこ広場・公園」28.1%、「学習塾や習いごとの教室」19.4%、「スポーツ少年団などの活動」17.5%、「親族・知人の家」15.8%となっています。

<現状>

<希望>



<現状：学年別、希望：学年別>

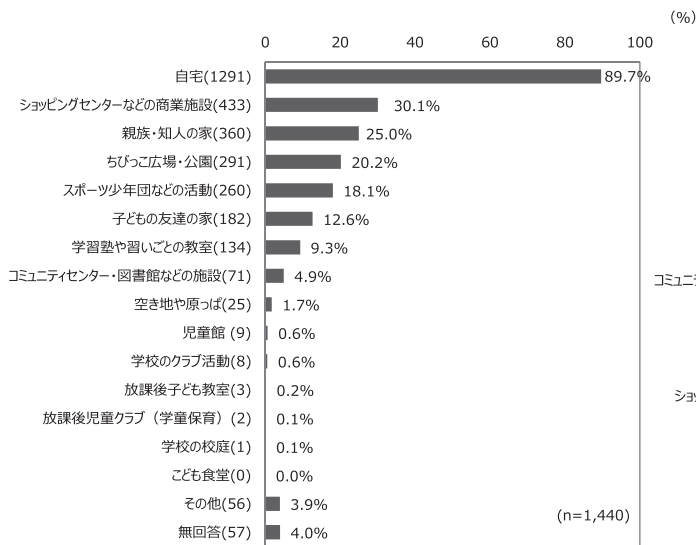
(単位: Nは件、それ以外は%)																				
		全体（N）	自宅	親族・知人の家	子どもの友達の家	学校のクラブ活動	放課後児童クラブ（学童保育）	学校の校庭	ちびっこ広場・公園	館などの施設	学習塾や習いごとの教室	スポーツ少年団などの活動	空き地や原っぱ	商業施設	ショッピングセンターなどの	児童館	放課後子ども教室	子ども食堂	その他	無回答
土曜日の現状・学年別	全体	1,440	87.0	25.5	15.2	0.7	2.4	0.1	17.4	5.0	25.6	18.4	2.2	20.5	0.9	0.8	0.0	2.8	3.8	
	1年生	165	83.6	35.8	5.5	0.0	6.7	0.0	35.8	6.1	24.8	1.8	1.2	29.1	3.0	0.6	0.0	0.6	3.0	
	2年生	188	85.6	33.5	8.5	0.0	5.9	0.0	23.9	6.4	25.5	9.0	2.1	23.9	0.0	0.5	0.0	2.7	2.1	
	3年生	214	90.2	31.3	13.1	0.9	4.7	0.0	15.9	5.6	35.0	18.7	1.9	22.0	0.0	0.5	0.0	4.2	2.3	
	4年生	255	87.1	22.4	14.5	0.0	0.8	0.0	16.9	4.7	26.7	22.7	3.5	23.1	1.6	0.8	0.0	4.3	3.5	
	5年生	300	89.3	25.7	20.3	1.3	0.0	0.0	11.7	4.7	23.0	23.3	2.3	14.7	0.7	1.3	0.0	2.7	4.0	
	6年生	309	86.1	13.9	22.0	1.3	0.0	0.3	10.4	3.9	21.4	23.6	1.9	15.9	0.6	0.6	0.0	1.9	6.1	
土曜日の希望・学年別	全体	1,440	61.7	15.8	11.0	2.1	1.8	4.7	28.1	11.4	19.4	17.5	5.3	6.7	6.6	1.9	0.2	2.2	18.0	
	1年生	165	63.6	22.4	9.1	4.2	3.0	4.2	44.2	9.1	17.6	12.1	4.8	8.5	6.7	0.6	0.0	0.6	12.7	
	2年生	188	64.4	19.7	8.5	1.6	4.8	5.9	28.7	9.6	20.2	12.2	5.9	6.9	3.7	1.6	0.5	2.7	16.5	
	3年生	214	60.3	15.0	8.4	0.5	2.3	5.1	31.8	12.6	22.4	15.9	7.9	8.9	8.4	4.7	0.5	3.7	16.8	
	4年生	255	55.3	14.1	8.2	1.2	2.0	3.1	26.3	12.2	16.9	18.8	5.1	6.3	7.1	2.0	0.0	2.4	23.1	
	5年生	300	68.3	19.0	16.0	2.7	0.7	4.0	21.3	11.7	19.7	21.0	4.0	4.7	6.3	1.7	0.0	2.0	16.0	
	6年生	309	59.5	8.7	12.9	2.6	0.0	5.5	23.9	12.0	19.7	19.7	5.2	6.5	6.5	1.0	0.3	1.6	20.1	

■ 日曜日・祝日

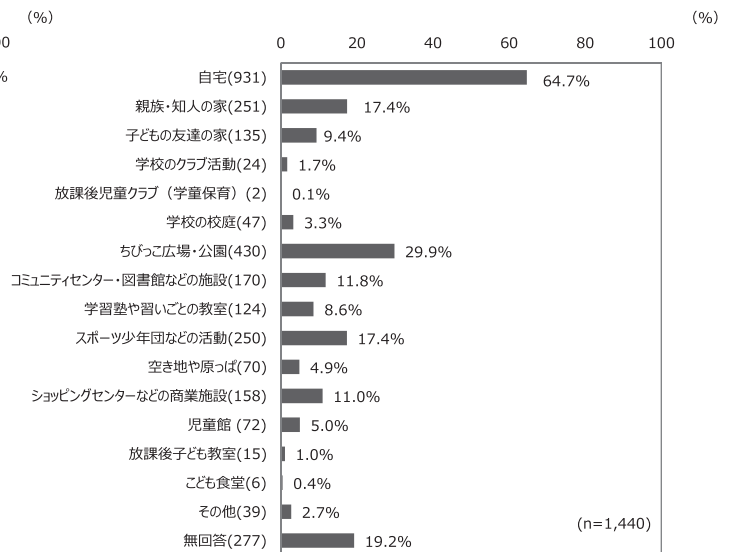
・現状では、「自宅」が89.7%と最も多く、次いで「ショッピングセンターなどの商業施設」30.1%、「親族・知人の家」25.0%、「ちびっこ広場・公園」20.2%となっています。

・希望では、「自宅」が64.7%と最も多く、次いで「ちびっこ広場・公園」29.9%、「親族・知人の家」17.4%、「スポーツ少年団などの活動」17.4%となっています。

<現状>



<希望>

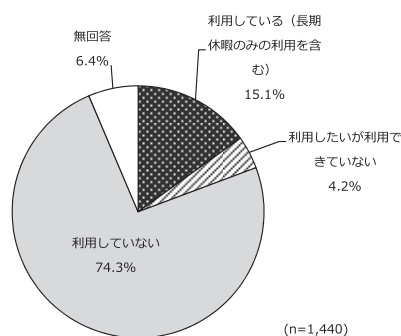


<現状：学年別、希望：学年別>

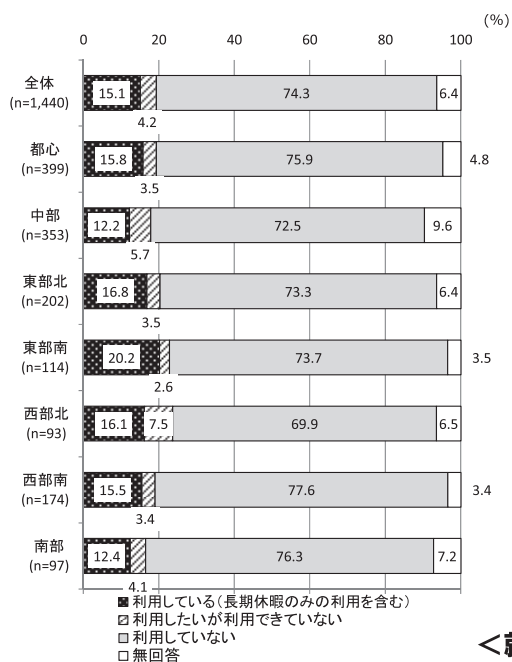
(単位: Nは件、それ以外は%)																				
		全体 (N)	自宅	親族・知人の家	子どもの友達の家	学校のクラブ活動	放課後児童クラブ（学童保育）	学校の校庭	ちびっこ広場・公園	館などの施設	学習塾や習いことの教室	スポーツ少年団などの活動	空き地や原っぱ	商業施設	ショッピングセンターなどの	児童館	放課後子ども教室	こども食堂	その他	無回答
日曜日の現状・学年別	全体	1,440	89.7	25.0	12.6	0.6	0.1	0.1	20.2	4.9	9.3	18.1	1.7	30.1	0.6	0.2	0.0	3.9	4.0	
	1年生	165	86.7	35.8	4.2	1.2	0.0	0.0	41.8	8.5	6.1	1.8	1.2	37.6	3.6	0.6	0.0	2.4	3.6	
	2年生	188	89.9	32.4	8.5	0.0	1.1	0.0	29.3	4.8	6.4	9.6	1.1	33.0	0.5	0.0	0.0	3.7	2.1	
	3年生	214	92.5	30.8	11.7	0.0	0.0	0.0	19.6	4.7	10.7	16.4	2.3	37.4	0.0	0.0	0.0	6.1	2.3	
	4年生	255	91.0	24.7	10.6	0.0	0.0	0.0	17.3	3.1	11.8	21.6	2.4	33.7	0.8	0.4	0.0	5.1	3.9	
	5年生	300	89.3	24.0	16.0	1.3	0.0	0.0	14.7	4.3	10.3	23.7	1.7	24.3	0.0	0.3	0.0	3.3	4.3	
	6年生	309	88.7	12.3	19.1	0.6	0.0	0.3	11.0	5.5	9.1	23.9	1.6	22.0	0.0	0.0	0.0	2.6	6.1	
日曜日の希望・学年別	全体	1,440	64.7	17.4	9.4	1.7	0.1	3.3	29.9	11.8	8.6	17.4	4.9	11.0	5.0	1.0	0.4	2.7	19.2	
	1年生	165	66.1	24.2	6.7	3.6	0.0	3.6	46.7	13.3	5.5	7.9	3.6	12.1	6.7	0.6	0.6	1.2	15.2	
	2年生	188	66.0	22.3	6.9	1.6	1.1	5.3	33.5	10.6	6.9	13.3	4.8	13.3	3.7	1.1	0.5	2.7	17.0	
	3年生	214	62.6	21.0	7.5	0.5	0.0	2.8	35.5	12.1	8.4	17.3	5.1	14.5	6.5	2.8	0.5	4.2	16.8	
	4年生	255	58.4	16.9	7.5	1.2	0.0	2.0	27.1	9.4	7.8	18.0	6.7	11.0	4.7	1.2	0.8	3.1	25.1	
	5年生	300	71.0	18.0	14.0	1.7	0.0	3.0	24.0	12.0	10.3	21.7	3.3	10.0	3.7	0.7	0.0	2.7	17.0	
	6年生	309	64.4	8.4	10.4	1.9	0.0	3.2	22.3	13.3	10.7	19.7	5.5	7.8	4.9	0.3	0.3	2.3	21.7	

問10 あて名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。

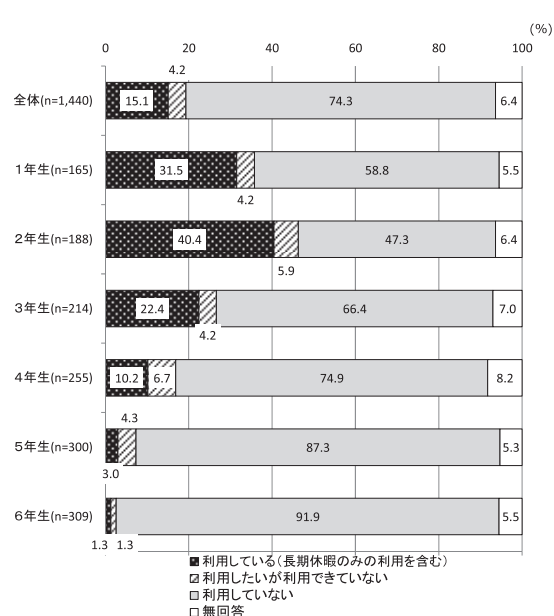
・「利用している」が15.1%を占め、「利用したいが利用できていない」4.2%を合わせると約2割（19.3%）を占めています。



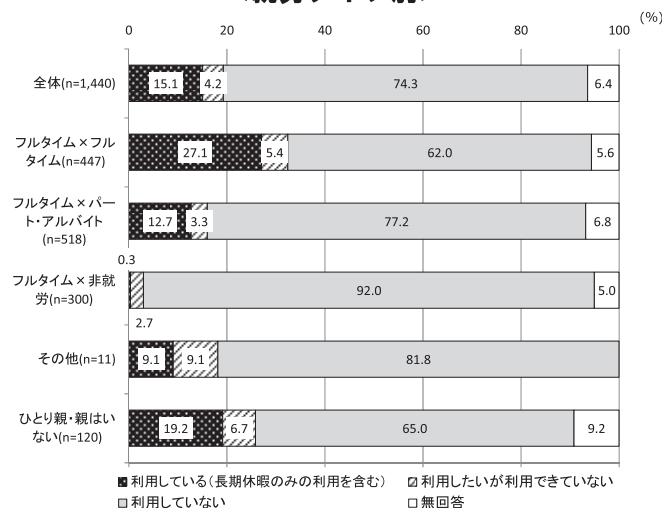
<区域別>



<学年別>



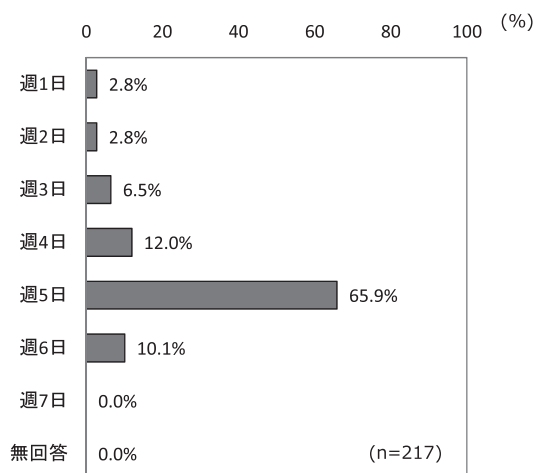
<就労タイプ別>



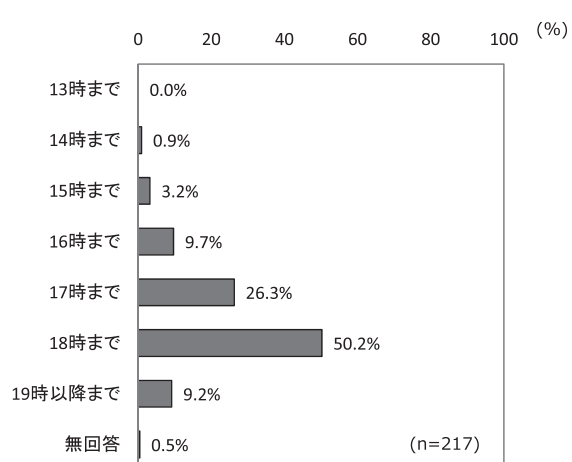
問10-1 (1) 放課後児童クラブの利用日数はどのくらいですか。おおむね何時まで利用していますか。[問10で「利用している」方が対象]

- ・「週5日」が65.9%と最も多く、次いで「週4日」12.0%、「週6日」10.1%となっています。
- ・週4日以上でみると、約9割(88.0%)を占めています。

<放課後児童クラブの利用日数>

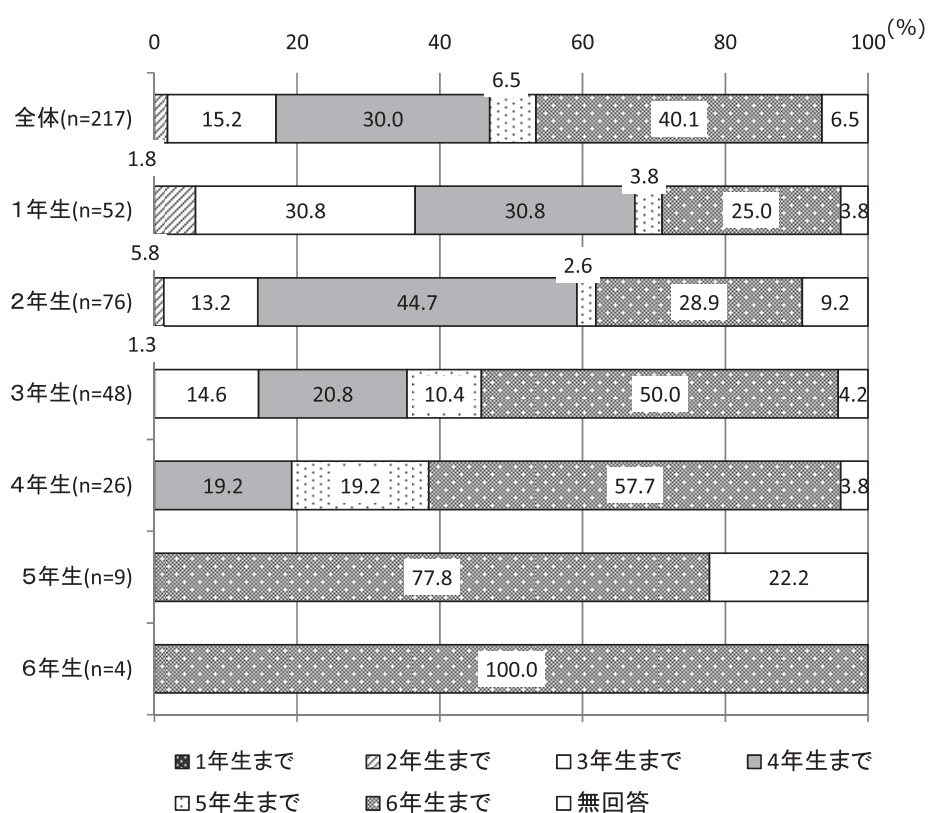


<放課後児童クラブの利用終了時刻>



(2) 放課後児童クラブを何年生まで利用したいとお考えですか。

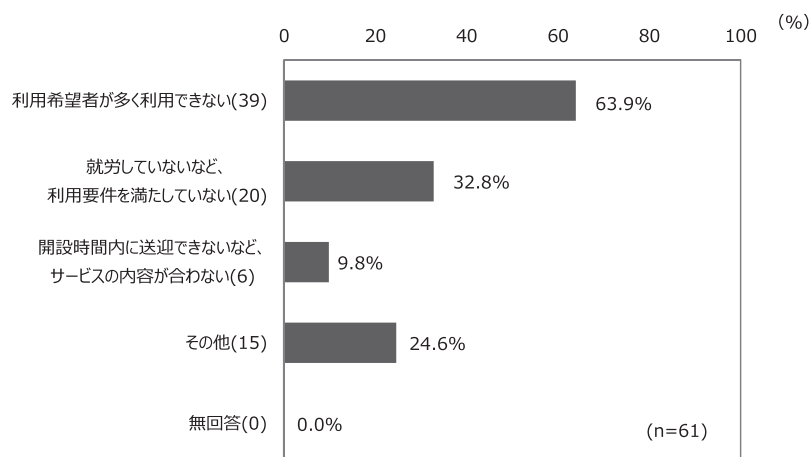
- ・全体では、「6年生まで」が40.1%と最も多く、「4年生まで」30.0%、「3年生まで」15.2%となっています。
- ・学年別では、1年生児童は「3年生まで」と「4年生まで」がともに約3割（30.8%）を占めています。2年生児童は「4年生まで」が44.7%と5割近くを占めています。3年生児童及び4年生児童はともに「6年生まで」がそれぞれ50.0%、57.7%と5割以上を占めています。



問１０-２ 放課後児童クラブ（学童保育）が利用できていないのはなぜですか。

〔問１０で「利用したいが利用できていない」方が対象〕【複数回答】

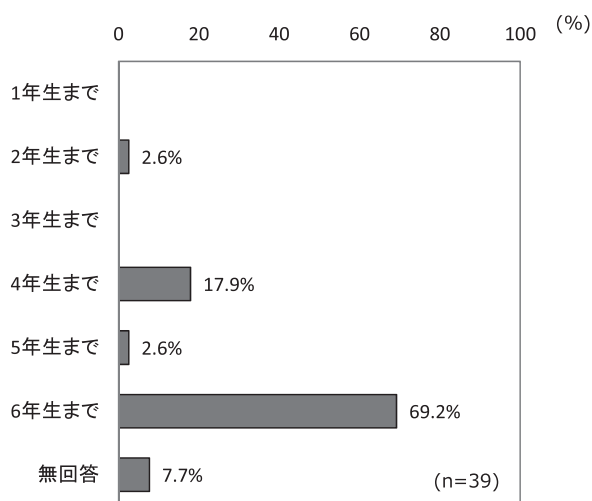
・「利用希望者が多く利用できない」が約６割（63.9%）を占めており、「就労していないなど、利用要件を満たしていない」が約３割（32.8%）を占めています。



問１０-３ 利用できる場合、何年生まで利用したいとお考えですか。

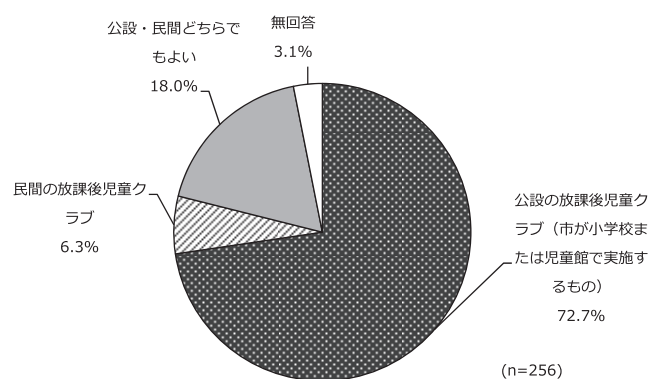
〔問１０-２で「利用希望者が多く利用できない」方が対象〕

・「６年生まで」が約７割（69.2%）と最も多く、「４年生まで」が 17.9%とそれに次いでいます。



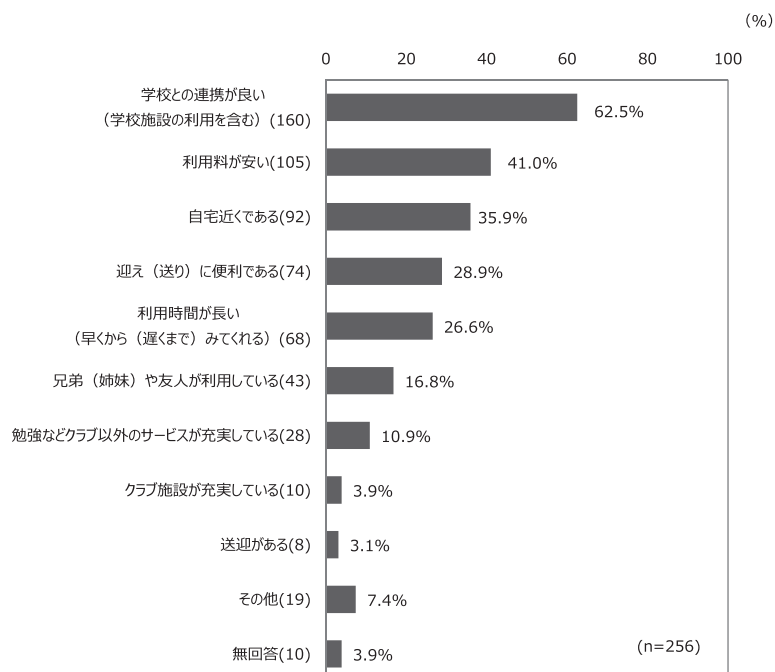
問１１（１） あて名のお子さんについて、どのような放課後児童クラブを利用したいですか。[問１０で「利用している」又は「利用したいが利用できていない」方が対象]

・「公設の放課後児童クラブ（市が小学校または児童館で実施するもの）」が約７割（72.7%）を占めており、「公設・民間どちらでもよい」が約２割（18.0%）を占めています。



（２） その理由をお答えください。【複数回答（３つまで）】

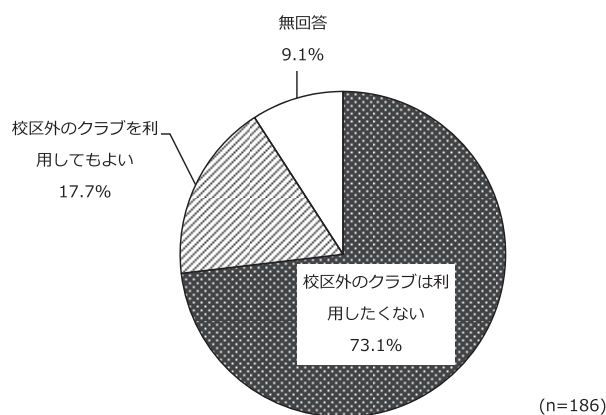
・「学校との連携が良い（学校施設の利用を含む）」が 62.5%と最も多く、次いで「利用料が安い」41.0%、「自宅近くである」35.9%、「迎え（送り）に便利である」28.9%、「利用時間が長い（早くから（遅くまで）みてくれる）」26.6%となっています。



(3) 校区外の公設のクラブを利用することについてどのようにお考えですか。

〔問11(1)で「公設の放課後児童クラブ」を利用したい方が対象〕

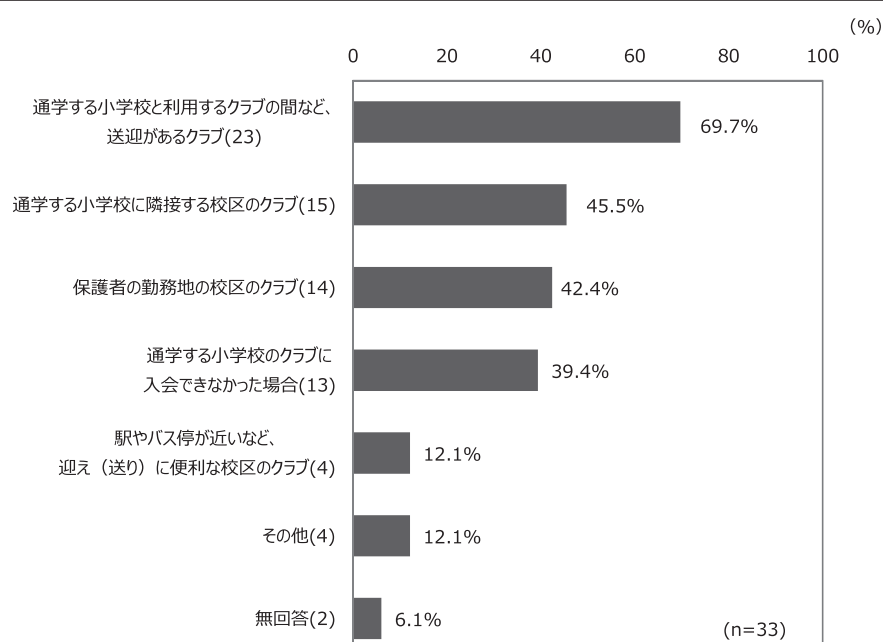
・「校区外のクラブを利用してもよい」は約2割(17.7%)を占めています。



(4) その条件とは何ですか。条件をお答えください。

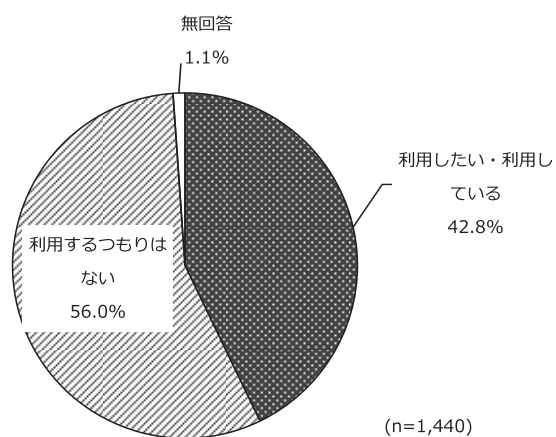
〔(3)で「校区外の公設のクラブを利用してもよい」方が対象〕【複数回答】

・「通学する小学校と利用するクラブの間など、送迎があるクラブ」が69.7%と最も多く、次いで「通学する小学校に隣接する校区のクラブ」45.5%、「保護者の勤務地の校区のクラブ」42.4%、「通学する小学校のクラブに入会できなかった場合」39.4%となっています。

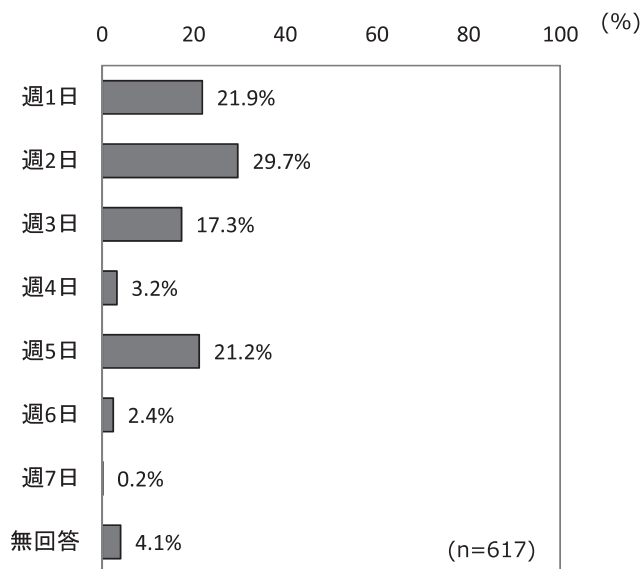


**問 1 2 あなたの子どもが住んでいる校区で「放課後子ども教室」を実施していれば、
利用したいとお考えですか。**

・「利用したい・利用している」は約 4 割（42.8%）を占めています。



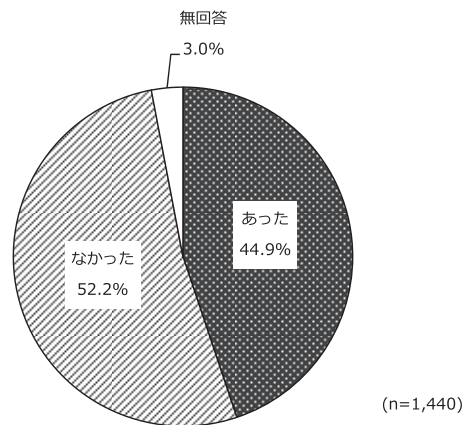
<「利用したい・利用している」方の利用希望日数>



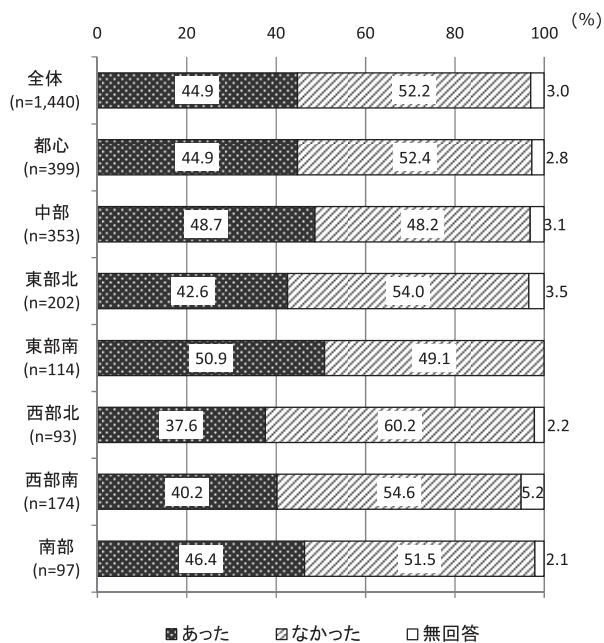
5. 病気の際の対応

問13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかったことはありますか。

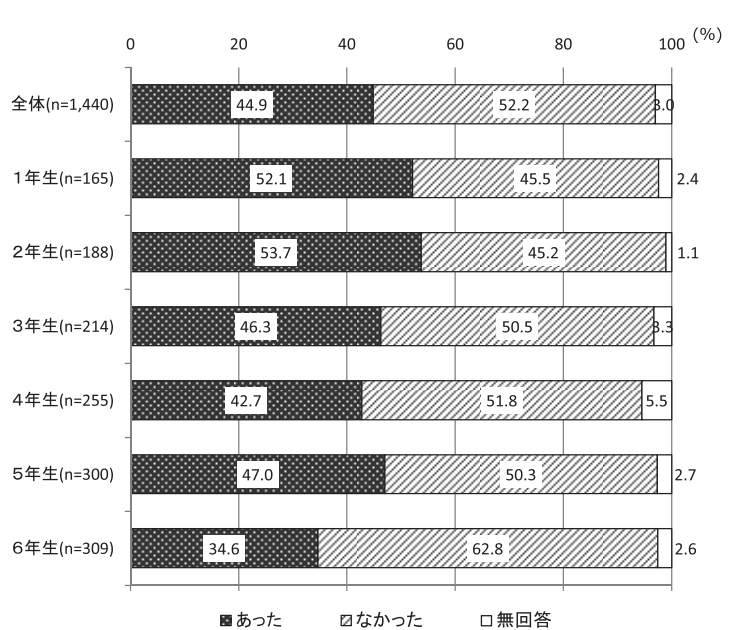
・「あった」が約4割（44.9%）を占めています。



<区域別>

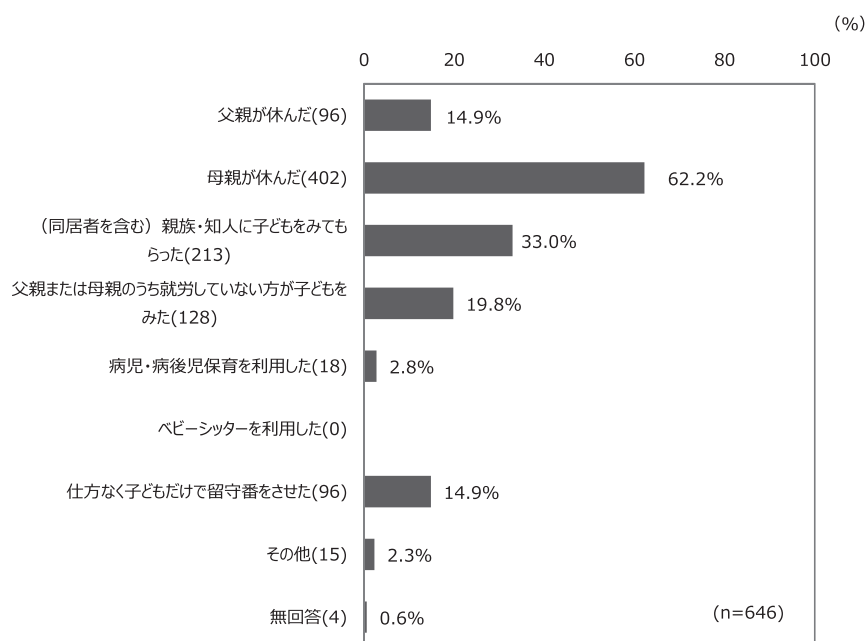


<学年別>



問13-1 あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法〔問13で「病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預りサービスが利用できなかったことがあった」方が対象〕〔複数回答〕

・「母親が休んだ」が62.2%と最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」33.0%となっています。



<学年別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	父親が休んだ	母親が休んだ	に(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体		646	14.9	62.2	33.0	19.8	2.8	0.0	14.9	2.3	0.6
学年別	1年生	86	17.4	51.2	38.4	32.6	2.3	0.0	5.8	3.5	0.0
	2年生	101	14.9	63.4	38.6	20.8	2.0	0.0	8.9	3.0	2.0
	3年生	99	11.1	57.6	32.3	26.3	5.1	0.0	8.1	2.0	2.0
	4年生	109	15.6	69.7	32.1	11.0	1.8	0.0	18.3	3.7	0.0
	5年生	141	17.0	63.1	32.6	18.4	2.1	0.0	19.9	1.4	0.0
	6年生	107	12.1	65.4	25.2	14.0	3.7	0.0	23.4	0.0	0.0

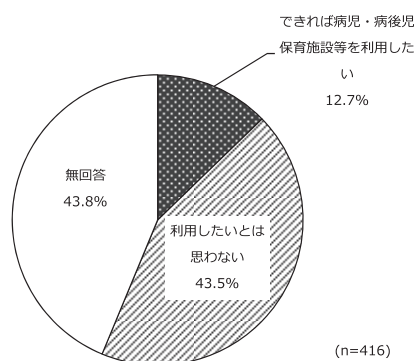
＜年間日数＞

（単位：Nは件、それ以外は％）

	全体 (N)	年1日	年2日	年3日	年4日	年5日	年6日	年7日	年8日	年9日	年10日	年11日	年12日以上	無回答
父親が休んだ	96	45.8	28.1	6.3	1.0	8.3	-	4.2	1.0	-	1.0	-	-	4.2
母親が休んだ	402	19.4	23.6	17.2	4.5	16.7	0.5	5.2	0.2	-	7.0	-	3.0	2.7
親族・知人に子どもをみてもらった	213	23.9	23.9	17.8	3.3	15.0	0.5	2.8	0.5	-	6.6	-	3.3	2.3
父親または母親のうち就労していない 方が子どもをみた	128	13.3	17.2	12.5	6.3	19.5	3.1	8.6	-	-	10.2	-	7.0	2.3
病児・病後児保育を利用した	18	22.2	33.3	11.1	-	16.7	-	5.6	-	-	0.0	-	5.6	5.6
ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	96	37.5	30.2	15.6	1.0	6.3	1.0	-	-	-	-	-	2.1	6.3
その他	15	20.0	13.3	13.3	13.3	6.7	6.7	-	-	-	-	-	6.7	20.0

**問 1 3-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われ
ましたか。[問 1 3-1 で対処方法として「母親が休んだ」又は「父親が休んだ」
方が対象]**

・「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は約 1 割（12.7%）を占めています。

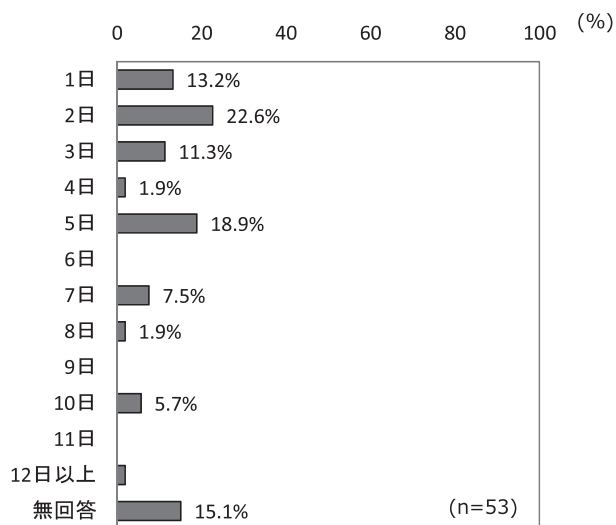


<学年別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	設 等 を 利 用 し た い 病 児 ・ 病 後 児 保 育 施 	利 用 し た い と は 思 わ な い	無 回 答
全体		416	12.7	43.5	43.8
学 年 別	1年生	47	8.5	42.6	48.9
	2年生	66	18.2	47.0	34.8
	3年生	58	13.8	34.5	51.7
	4年生	79	11.4	31.6	57.0
	5年生	94	8.5	53.2	38.3
	6年生	70	17.1	48.6	34.3

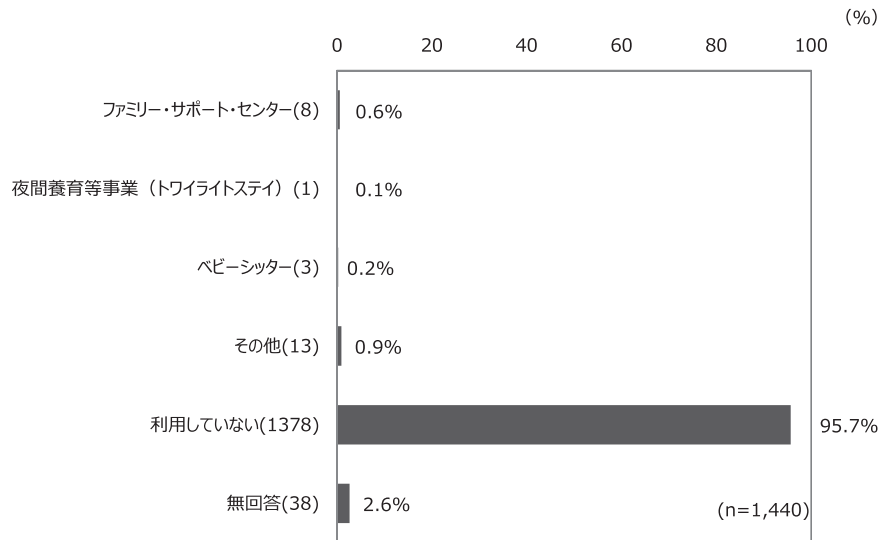
<希望利用日数>



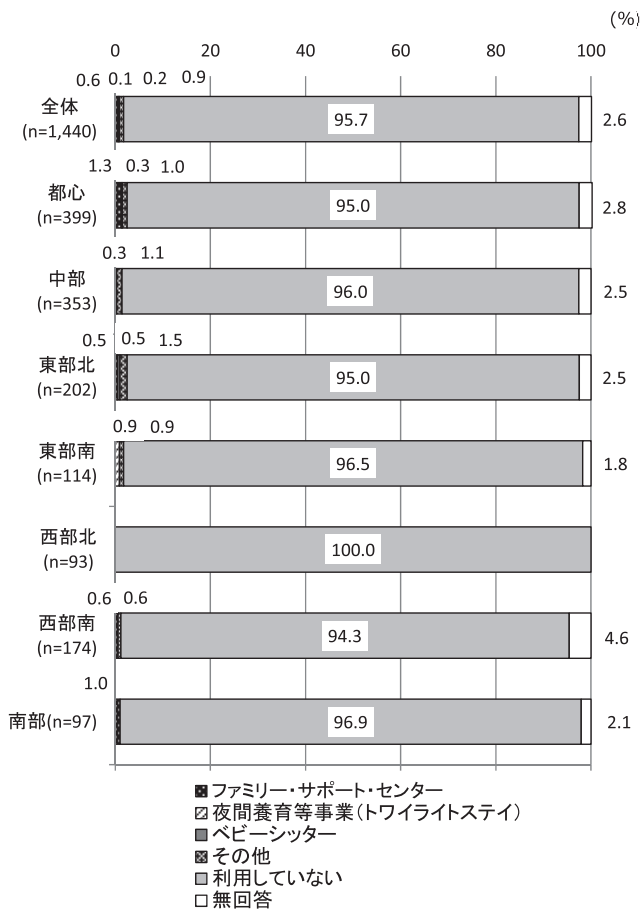
6. 一時預かりについて

問14 病気やケガのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期」に利用している事業について【複数回答】

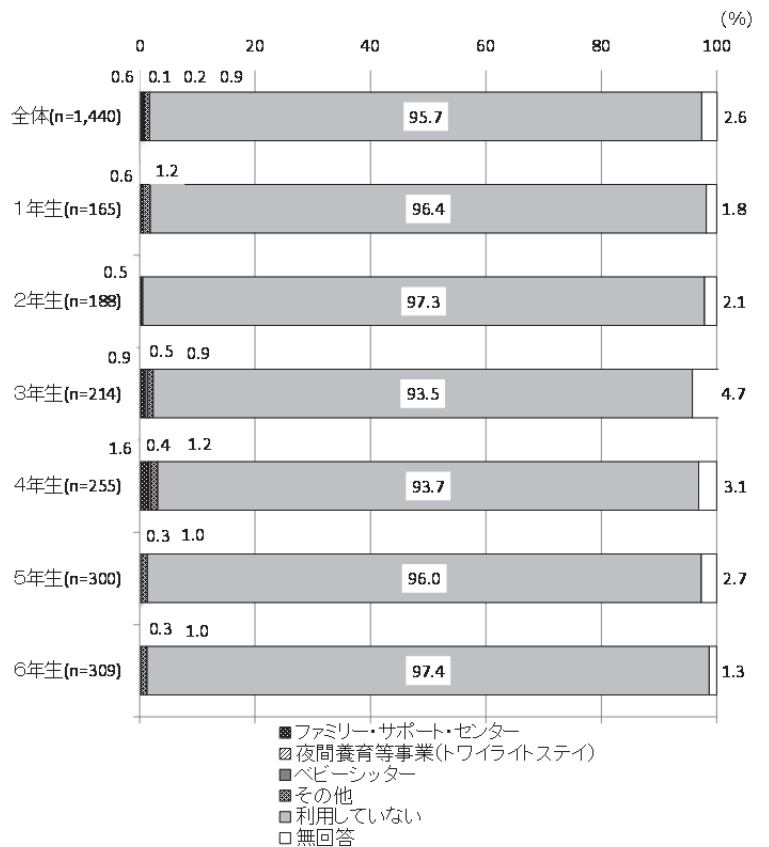
・「利用していない」が95.7%と大半を占めています。



<区域別>



<学年別>



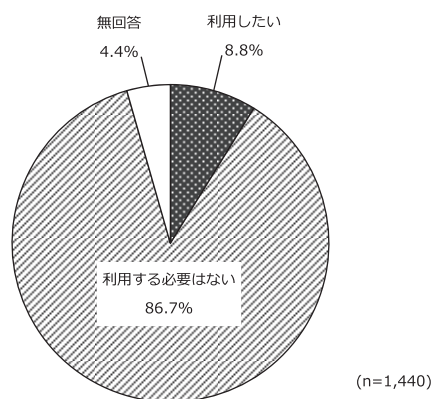
＜年間利用日数＞

(単位：Nは件、それ以外は%)

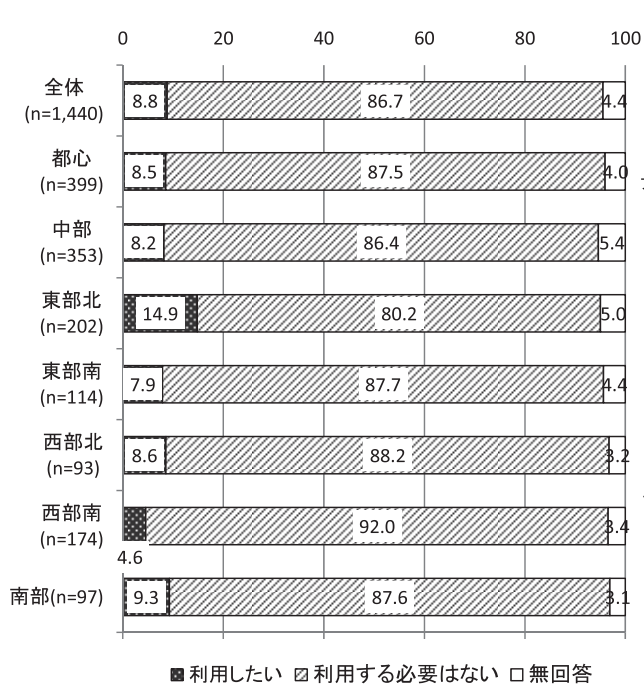
	全体 (N)	年1日	年2日	年3日	年4日	年5日	年6日	年7日	年8日	年9日	年10日	年11日	年12日以上	無回答
ファミリー・サポート・センター	8	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5	25.0
夜間養育等事業(トワイライトステイ)	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	33.3
その他	13	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0	46.2	0.0

問15 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいファミリー・サポート・センター等の事業を利用する必要があると思いますか。

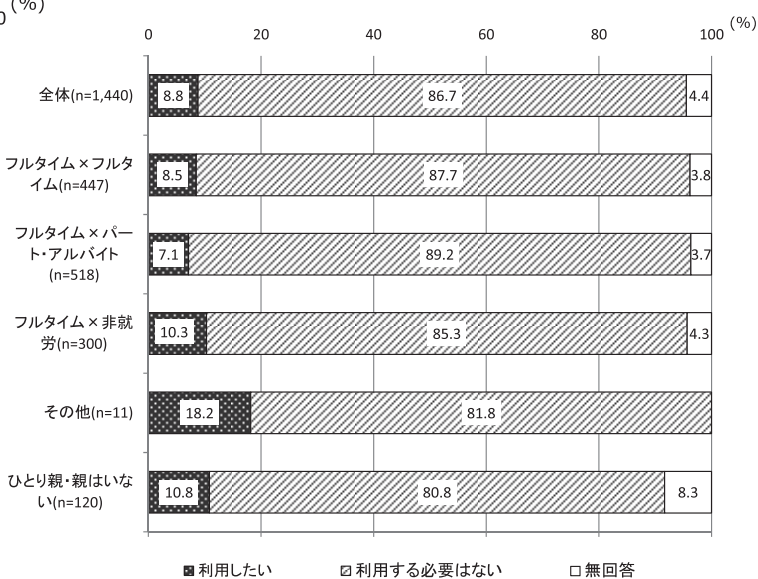
・「利用したい」は約1割（8.8%）を占めています。



<区域別>

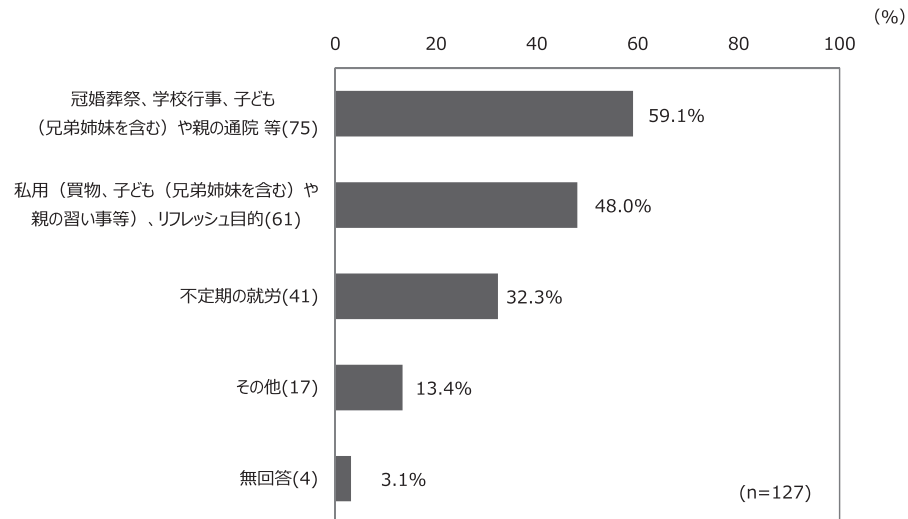


<就労タイプ別>



■ 利用目的 [問15で「利用したい」方が対象]【複数回答】

・「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が59.1%と最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」48.0%となっています。

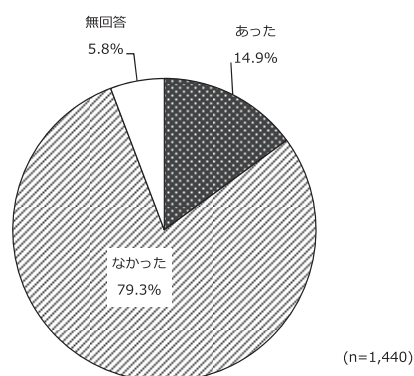


<年間利用日数>

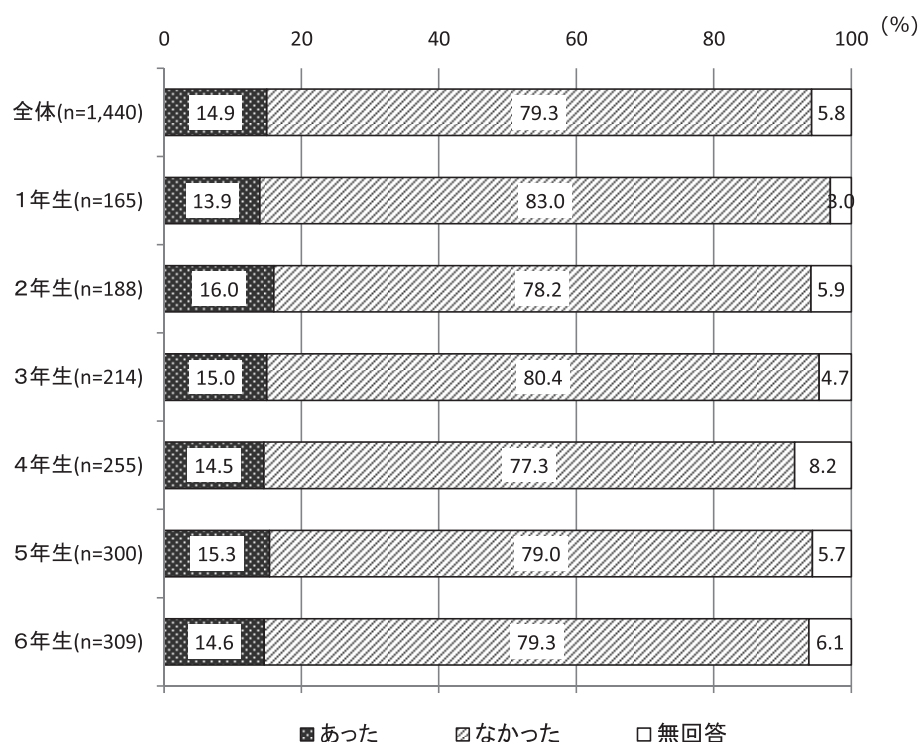
(単位: Nは件、それ以外は%)														
	全体 (N)	年1日	年2日	年3日	年4日	年5日	年6日	年7日	年8日	年9日	年10日	年11日	年12日以上	無回答
私用、リフレッシュ目的	61	3.3	9.8	8.2	0.0	18.0	6.6	0.0	0.0	0.0	21.3	0.0	31.1	1.6
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等	75	4.0	12.0	8.0	0.0	21.3	6.7	2.7	1.3	0.0	26.7	0.0	13.3	4.0
不定期の就労	41	2.4	2.4	2.4	2.4	17.1	0.0	2.4	0.0	0.0	31.7	0.0	34.1	4.9
その他	17	0.0	0.0	5.9	5.9	11.8	5.9	5.9	0.0	0.0	11.8	0.0	29.4	23.5
合計														

問16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、急な仕事など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

・「あった」は約1割（14.9%）を占めています。

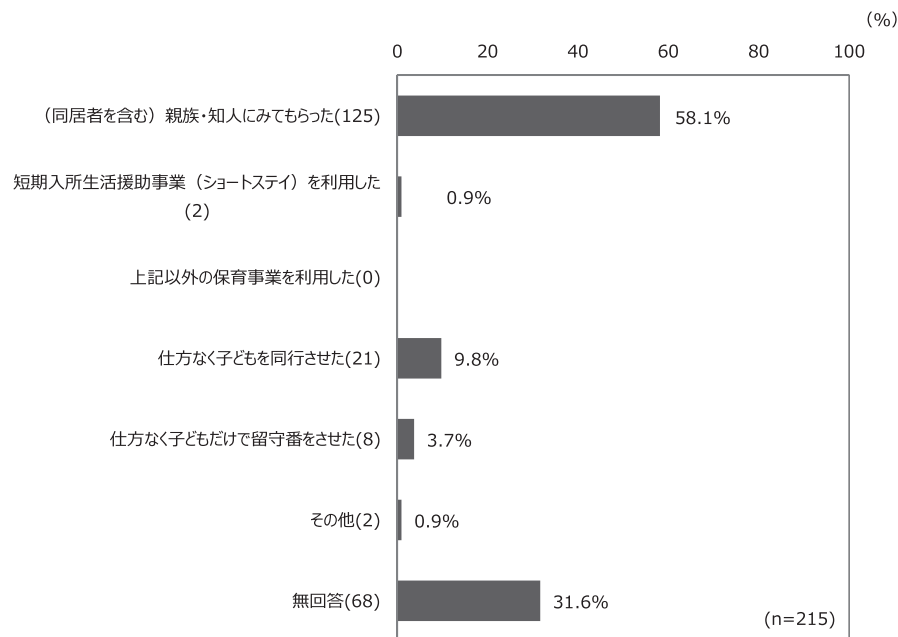


<学年別>



■ 対処方法 [問16で「泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった」方が対象]【複数回答】

・「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 58.1%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」9.8%となっています。



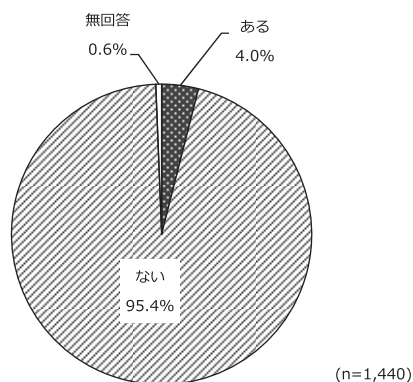
<年間日数>

(単位: Nは件、それ以外は%)														
	全体(N)	年1日	年2日	年3日	年4日	年5日	年6日	年7日	年8日	年9日	年10日	年11日	年12日以上	無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	125	23.2	24.0	16.0	2.4	4.8	0.8	0.8	1.6	1.6	6.4	-	16.0	2.4
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	2	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
イ以外の保育事業を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもを同行させた	21	23.8	23.8	14.3	4.8	-	-	-	9.5	-	9.5	-	-	14.3
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	8	62.5	12.5	-	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	12.5
その他	2	50	-	-	-	-	-	-	-	-	50	-	-	-

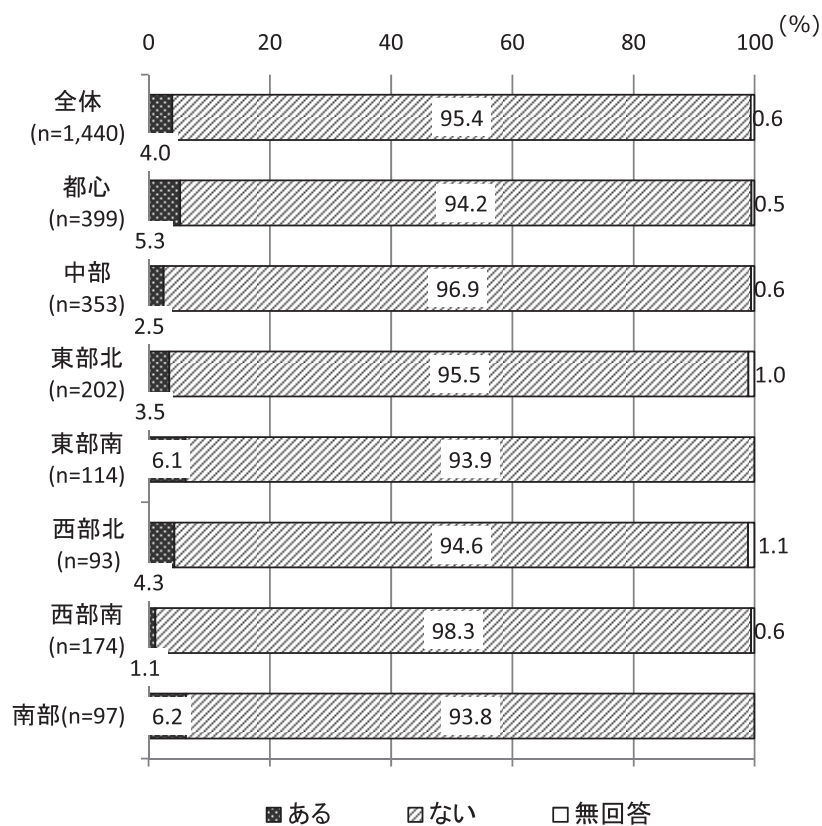
7. 子どもの安全、防犯について

問17 あて名のお子さんが、最近1年間のなかで不審者などの被害にあったことがありますか。

・「ある」は4.0%を占めています。

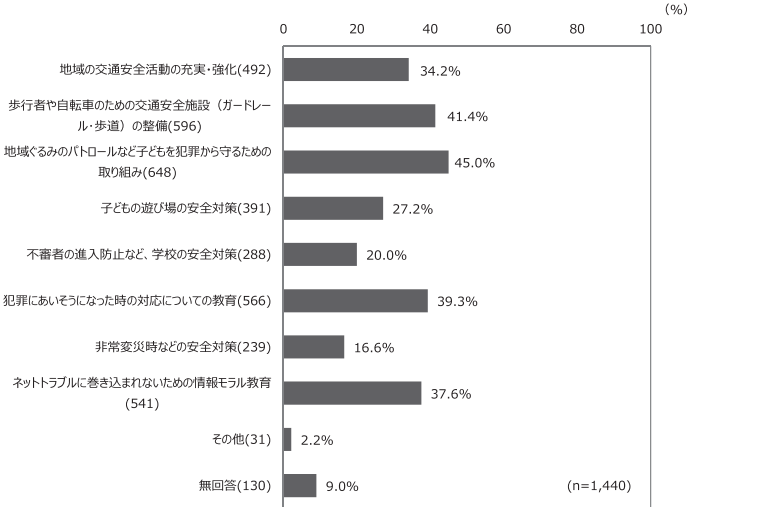


<区域別>



問18 子どもの安全を守るために、特に重要と思われることは次のうちどれですか。【複数回答（3つまで）】

・「地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪から守るための取り組み」が45.0%と最も多く、次いで「歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備」41.4%、「犯罪にあいそうになった時の対応についての教育」39.3%、「ネットトラブルに巻き込まれないための情報モラル教育」37.6%、「地域の交通安全活動の充実・強化」34.2%となっています。



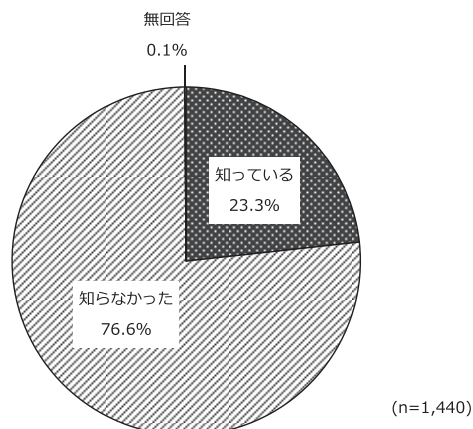
< 学年別、区域別 >

		（単位：Nは件、それ以外は％）										
		全体（N）	地域の交通安全活動の充実・強化	歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備	子どもを犯罪から守るための取り組み（パトロールなど）	子どもの遊び場の安全対策	不審者の進入防止など、学校の安全対策	犯罪にあいそうになった時の対応についての教育	非常変災時などの安全対策	ネットトラブルに巻き込まれないための情報モラル教育	その他	無回答
全体		1,440	34.2	41.4	45.0	27.2	20.0	39.3	16.6	37.6	2.2	9.0
学年別	1年生	165	40.0	53.3	55.8	27.9	20.0	41.2	17.0	19.4	4.8	4.2
	2年生	188	37.8	36.2	48.9	25.5	27.7	43.6	16.5	27.7	2.1	9.0
	3年生	214	31.8	45.3	48.1	29.0	20.1	36.4	19.2	35.5	1.9	6.5
	4年生	255	32.9	41.6	41.2	31.4	18.0	40.0	15.3	36.5	2.4	9.8
	5年生	300	31.3	39.0	43.0	26.0	21.3	40.0	15.7	44.0	1.3	10.3
	6年生	309	34.3	37.5	40.1	24.3	15.9	36.6	17.2	49.2	1.6	11.0
区域別	都心	399	32.8	39.8	42.6	30.6	18.0	40.1	14.0	39.1	2.8	10.0
	中部	353	31.4	50.4	39.9	27.8	21.0	37.4	18.1	31.7	1.7	9.6
	東部北	202	35.6	29.2	48.5	27.7	23.3	40.1	19.3	40.6	3.0	8.9
	東部南	114	35.1	43.0	49.1	21.1	23.7	37.7	22.8	39.5	2.6	6.1
	西部北	93	36.6	43.0	43.0	29.0	19.4	45.2	12.9	41.9	3.2	5.4
	西部南	174	35.6	40.8	50.6	22.4	23.6	40.8	16.7	37.4	1.1	8.0
	南部	97	39.2	38.1	52.6	24.7	8.2	37.1	13.4	42.3	0.0	9.3

8. 児童の虐待について

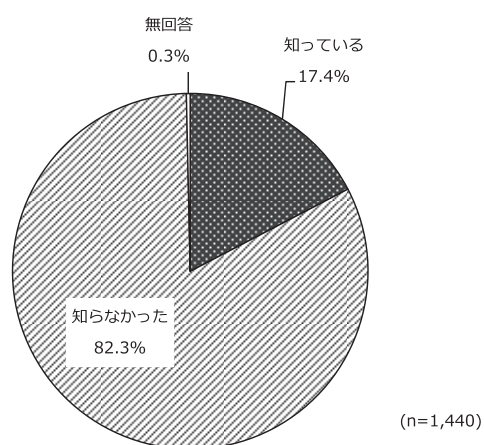
問19 オレンジリボンが児童虐待のシンボルマークとして使われていることを知っていましたか。

・「知らなかった」が約8割（76.6%）を占めています。



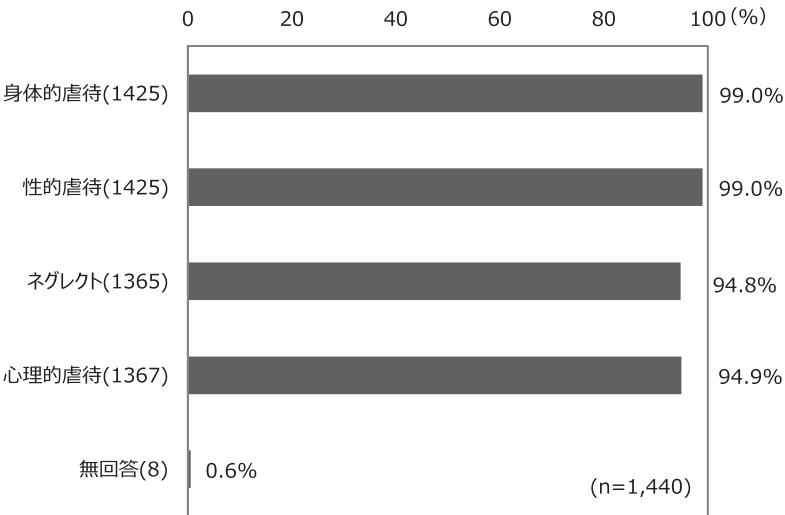
問20 児童相談所全国共通ダイヤル 189（いちはやく）を知っていましたか。

・「知らなかった」が約8割（82.3%）を占めています。



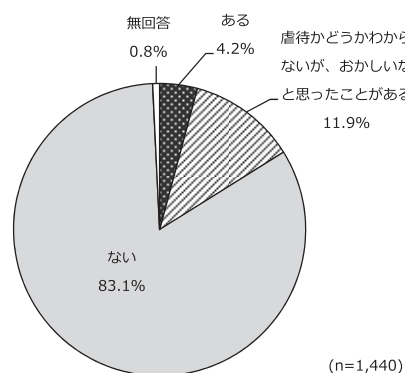
問 2 1 児童虐待には次の4つの種類があります。ご存知のものをお選びください。【複数回答】

・「身体的虐待」(99.0%)と「性的虐待」(99.0%)は大半が知っています。
・一方、「ネグレクト」(94.8%)と「心理的虐待」(94.9%)の認知度はそれをわずかに下回っています。

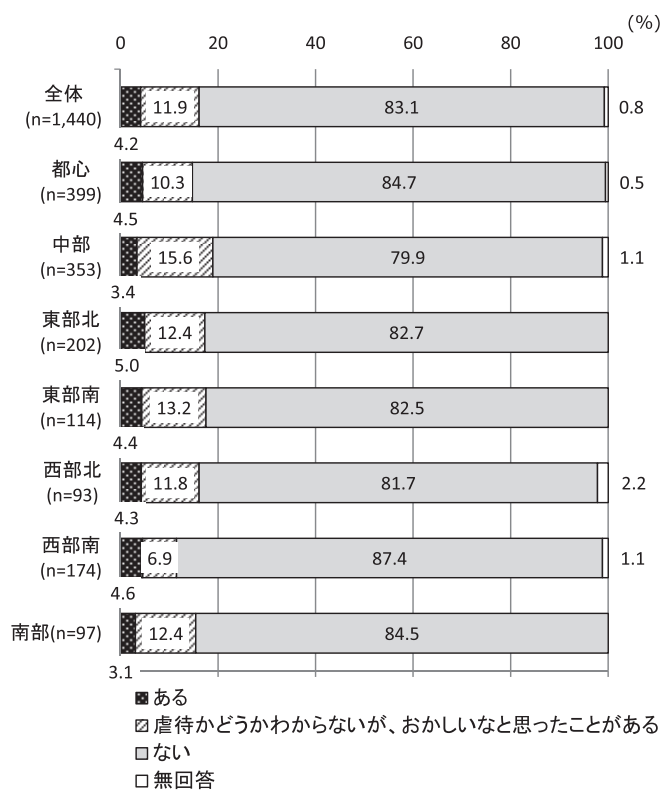


問２２ あなたの身近なところで、児童の虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。

・「虐待かどうか分からないが、おかしいなと思ったことがある」は11.9%を占めており、「見たり聞いたりしたことがある」の4.2%と合わせると2割近く（16.1%）を占めます。



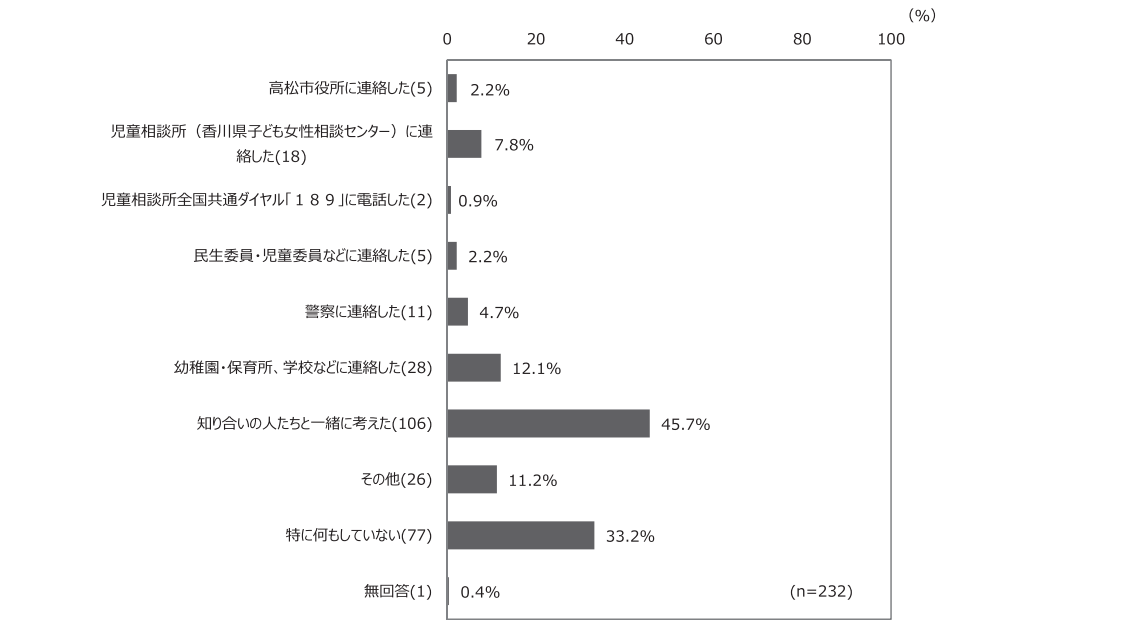
<区域別>



問 2 2 - 1 その時、どのように対応しましたか。〔問 2 2 で「虐待かどうかわからないが、おかしいと思ったことがある」又は「見たり聞いたりしたことがある」方が対象〕〔複数回答〕

・何らかの対応をした方の中で、「知り合いの人たちと一緒に考えた」が5割近く（45.7%）と最も多く、次いで「幼稚園・保育所、学校などに連絡した」12.1%、「児童相談所（香川県子ども女性相談センター）に連絡した」7.8%となっています。

・一方、「特に何もしていない」が約3割（33.2%）を占めています。



<区域別>

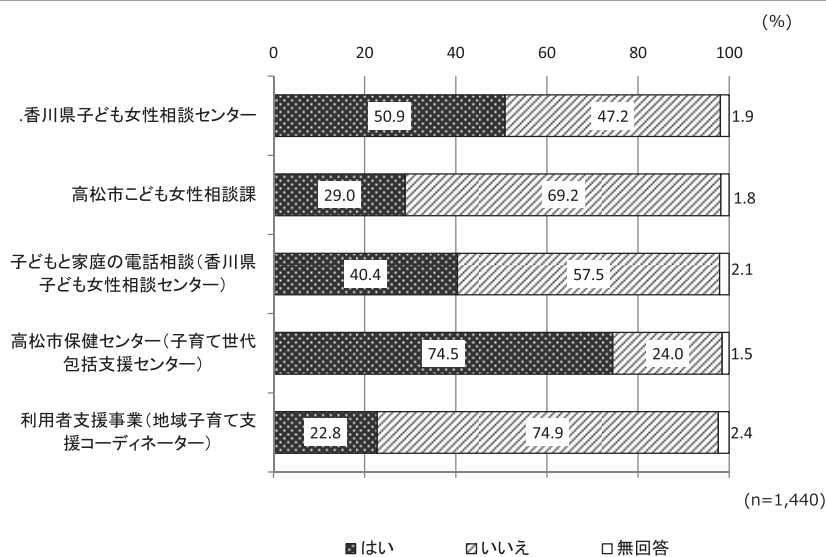
(単位:Nは件、それ以外は%)

		全体（N）	高松市役所に連絡した	児童相談所（香川県子ども女性相談センター）に連絡した	児童相談所全国共通ダイヤル「189」に電話した	民生委員・児童委員などに連絡した	警察に連絡した	幼稚園・保育所、学校などに連絡した	知り合いの人たちと一緒に考えた	その他	特に何もしていない	無回答
全体		232	2.2	7.8	0.9	2.2	4.7	12.1	45.7	11.2	33.2	0.4
区域別	都心	59	1.7	11.9	1.7	1.7	3.4	8.5	49.2	13.6	28.8	0.0
	中部	67	1.5	6.0	1.5	6.0	9.0	11.9	40.3	3.0	41.8	0.0
	東部北	35	2.9	5.7	0.0	0.0	2.9	11.4	60.0	11.4	25.7	2.9
	東部南	20	0.0	20.0	0.0	0.0	5.0	30.0	35.0	15.0	35.0	0.0
	西部北	15	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	33.3	26.7	26.7	0.0
	西部南	20	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	60.0	10.0	30.0	0.0
	南部	15	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	26.7	20.0	40.0	0.0

問 2 3 香川県内の子どもに関する相談先について

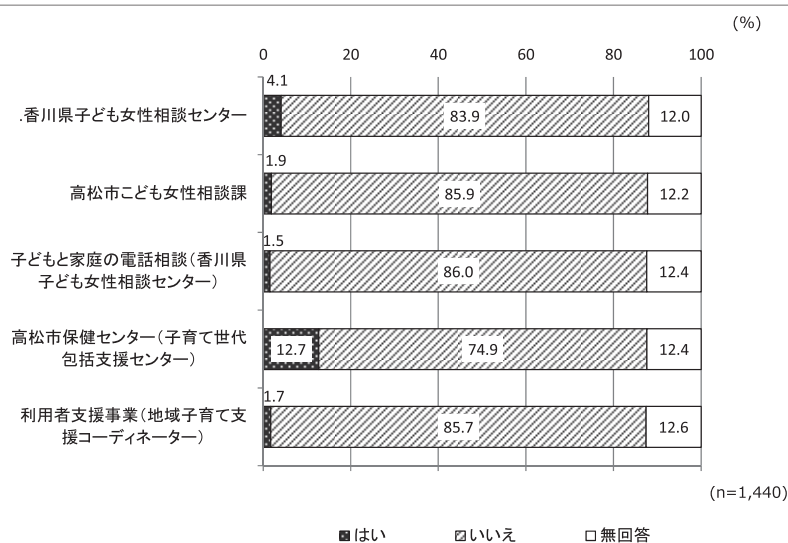
■ 知っていますか

・「知っている」方の割合については、「高松市保健センター（子育て世代包括支援センター）」が 74.5%と最も多く、次いで「香川県子ども女性相談センター」50.9%、「子どもと家庭の電話相談（香川県子ども女性相談センター）」40.4%となっています。



■ 利用したことがありますか

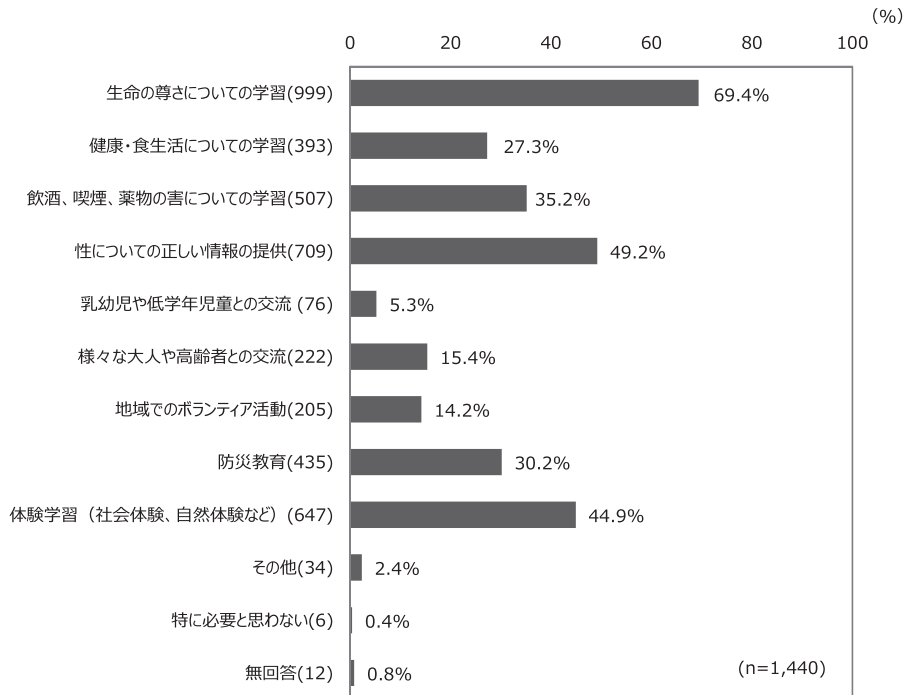
・「利用したことがある」方の割合は、「高松市保健センター（子育て世代包括支援センター）」が 12.7%と最も多く、次いで「香川県子ども女性相談センター」4.1%となっています。



9. 子どもの教育と健全育成について

問24 今後、お子さんの成長過程で、必要と思われる取り組みについて【複数回答（3つまで）】

・「生命の尊さについての学習」が69.4%と最も多く、次いで「性についての正しい情報の提供」49.2%、「体験学習（社会体験、自然体験など）」44.9%、「飲酒、喫煙、薬物の害についての学習」35.2%、「防災教育」30.2%となっています。



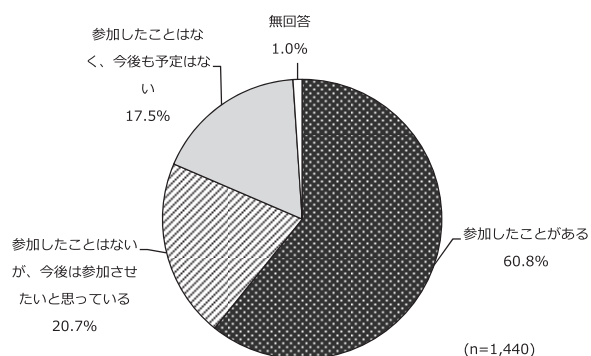
<学年別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

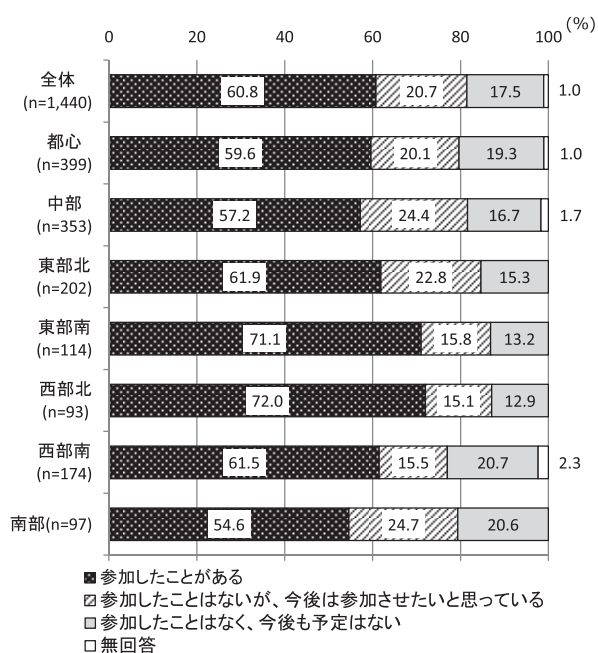
		全体（N）	生命の尊さについての学習	健康・食生活についての学習	飲酒・喫煙、薬物の害についての学習	性についての正しい情報の提供	乳幼児や低学年児童との交流	様々な大人や高齢者との交流	地域でのボランティア活動	防災教育	体験学習（社会体験、自然体験など）	その他	特に必要と思わない	無回答
全体		1,440	69.4	27.3	35.2	49.2	5.3	15.4	14.2	30.2	44.9	2.4	0.4	0.8
学年別	1年生	165	73.9	25.5	29.7	50.3	4.8	13.9	6.1	32.7	53.3	0.6	0.0	1.2
	2年生	188	76.1	28.2	33.5	46.3	6.4	12.8	12.2	26.6	52.1	2.7	0.5	0.5
	3年生	214	69.6	29.0	26.6	41.6	4.2	14.0	16.8	31.8	50.5	1.9	1.4	1.4
	4年生	255	67.5	28.6	38.4	49.0	3.5	16.1	14.9	29.8	43.1	3.5	0.0	1.6
	5年生	300	67.7	26.3	37.7	49.7	6.7	20.0	16.0	26.3	43.3	2.3	0.0	0.0
	6年生	309	65.7	25.6	40.1	55.0	5.8	14.2	15.9	35.0	35.3	2.6	0.6	0.6

問25 あて名のお子さんは、この1年のうちで、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。

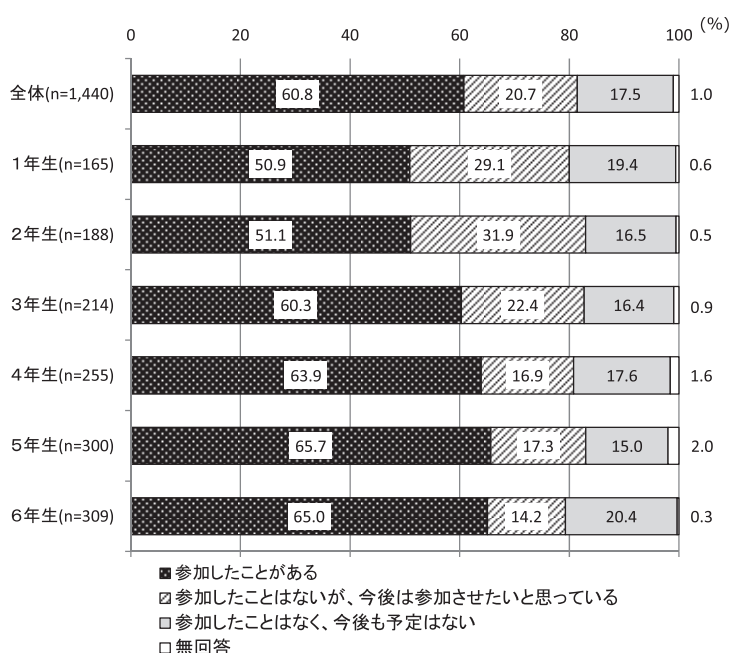
・「参加したことがある」が約6割（60.8%）を占めており、これに「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」20.7%を合わせると約8割（81.5%）が参加経験又は参加希望があることがわかります。



<区域別>

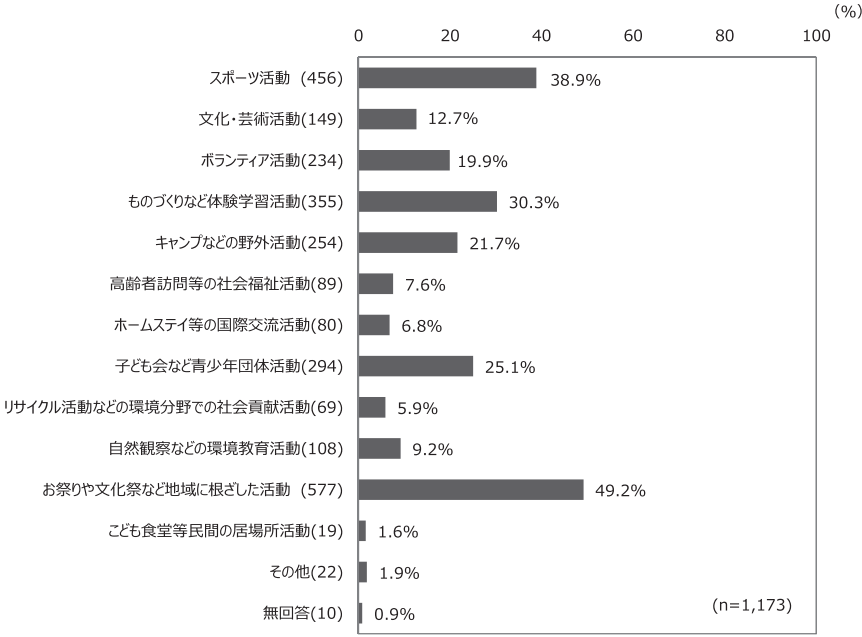


<学年別>



問25-1 参加したことがある、または参加したいと思っている地域活動やグループ活動の種類は何ですか。[問25で「参加したことがある」又は「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」方が対象]【複数回答(3つまで)】

・「お祭りや文化祭など地域に根ざした活動」が49.2%と最も多く、次いで「スポーツ活動」38.9%、「ものづくりなど体験学習活動」30.3%、「子ども会など青少年団体活動」25.1%、「キャンプなどの野外活動」21.7%となっています。



<学年別、区域別>

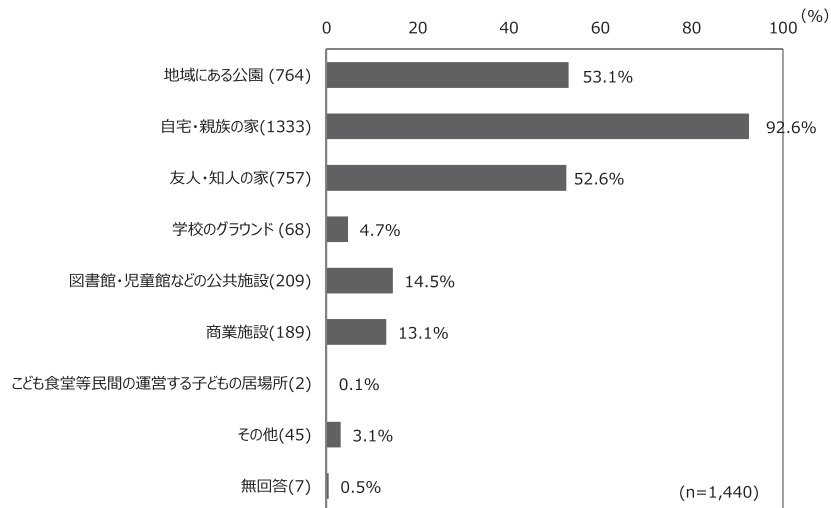
(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体（N）	スポーツ活動	文化・芸術活動	ボランティア活動	ものづくりなど体験学習活動	キャンプなどの野外活動	高齢者訪問等の社会福祉活動	ホームステイ等の国際交流活動	子ども会など青少年団体活動	野での社会貢献活動などの環境分野	リサイクル活動などの環境分野	自然観察などの環境教育活動	お祭りや文化祭など地域に根ざした活動	こども食堂等民間の居場所活動	その他	無回答
全体		1,173	38.9	12.7	19.9	30.3	21.7	7.6	6.8	25.1	5.9	9.2	49.2	1.6	1.9	0.9	
学年別	1年生	132	34.1	14.4	15.2	34.1	24.2	1.5	8.3	21.2	8.3	13.6	51.5	0.8	1.5	0.0	
	2年生	156	38.5	13.5	21.8	35.9	24.4	4.5	4.5	17.3	5.8	10.3	44.9	1.3	1.3	3.2	
	3年生	177	33.3	13.6	16.4	34.5	21.5	6.8	7.9	29.4	5.1	14.1	50.8	1.1	1.7	0.0	
	4年生	206	44.2	10.7	14.1	30.6	21.4	8.7	7.8	25.7	5.8	9.2	51.9	1.0	1.5	1.0	
	5年生	249	39.8	12.0	24.9	28.9	22.9	11.6	8.8	22.9	6.4	7.6	45.0	1.2	0.4	0.8	
	6年生	245	40.8	13.1	24.5	22.4	17.6	8.6	4.1	30.2	4.9	3.7	50.2	3.3	4.5	0.4	
区域別	都心	318	37.7	13.8	20.1	31.4	21.7	5.0	6.0	30.8	7.2	11.0	43.7	2.5	1.6	0.9	
	中部	288	41.0	10.4	19.1	31.9	21.2	9.0	8.7	20.8	4.9	7.3	49.0	0.7	2.1	1.4	
	東部北	171	38.6	10.5	22.8	27.5	19.9	7.6	8.8	31.0	6.4	9.9	49.7	1.8	1.2	0.0	
	東部南	99	34.3	16.2	25.3	26.3	21.2	4.0	1.0	22.2	4.0	9.1	58.6	0.0	2.0	0.0	
	西部北	81	37.0	12.3	14.8	28.4	17.3	13.6	6.2	29.6	4.9	9.9	54.3	2.5	2.5	1.2	
	西部南	134	41.0	15.7	17.2	29.9	29.9	6.7	6.7	18.7	6.0	9.0	48.5	0.7	3.0	0.7	
	南部	77	39.0	11.7	20.8	35.1	16.9	11.7	6.5	15.6	6.5	3.9	57.1	3.9	1.3	1.3	

10. 子どもの遊び場について

問26 お子さんの普段の主な遊び場はどこですか。【複数回答（3つまで）】

・「自宅・親族の家」が92.6%と最も多く、次いで「地域にある公園」53.1%、「友人・知人の家」52.6%となっています。



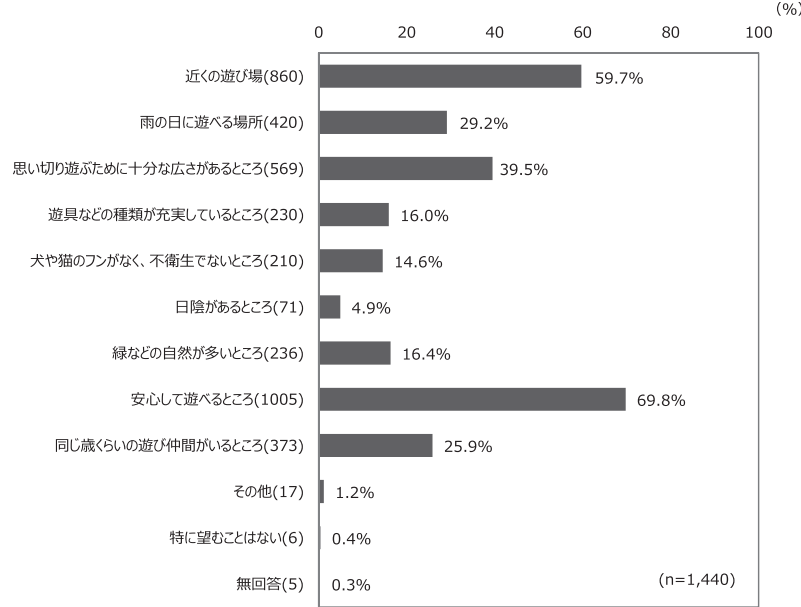
<学年別、区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	地域にある公園	自宅・親族の家	友人・知人の家	学校のグラウンド	図書館・児童館などの公共施設	商業施設	子ども食堂等民間の運営する	その他	無回答
全体		1,440	53.1	92.6	52.6	4.7	14.5	13.1	0.1	3.1	0.5
学年別	1年生	165	64.2	97.0	26.1	5.5	23.6	23.6	0.0	1.8	0.0
	2年生	188	58.0	93.1	38.8	4.8	19.1	22.3	0.0	4.3	0.5
	3年生	214	51.9	96.3	52.8	3.3	14.5	13.6	0.5	4.2	0.9
	4年生	255	51.4	93.7	57.3	6.3	11.4	10.6	0.0	4.3	0.4
	5年生	300	53.3	90.7	60.7	3.0	10.7	8.7	0.3	2.0	0.7
	6年生	309	45.3	88.3	63.4	5.8	13.6	8.4	0.0	1.9	0.3
区域別	都心	399	71.2	92.0	49.1	3.0	18.0	12.3	0.3	4.0	0.3
	中部	353	58.4	91.8	54.1	4.2	12.2	13.3	0.3	2.3	0.6
	東部北	202	56.4	92.6	55.9	5.9	10.9	16.8	0.0	2.0	0.5
	東部南	114	33.3	90.4	53.5	5.3	9.6	14.0	0.0	2.6	0.0
	西部北	93	32.3	94.6	59.1	5.4	12.9	14.0	0.0	6.5	0.0
	西部南	174	34.5	93.7	51.1	5.2	14.4	10.9	0.0	3.4	1.1
	南部	97	28.9	96.9	51.5	8.2	23.7	9.3	0.0	2.1	0.0

問27 あなたが、子どもの遊び場について望ましいと思うことは何ですか。【複数回答(3つまで)】

・「安心して遊べる場所」が69.8%と最も多く、次いで「近くの遊び場」59.7%、「思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ」39.5%となっています。



<学年別、区域別>

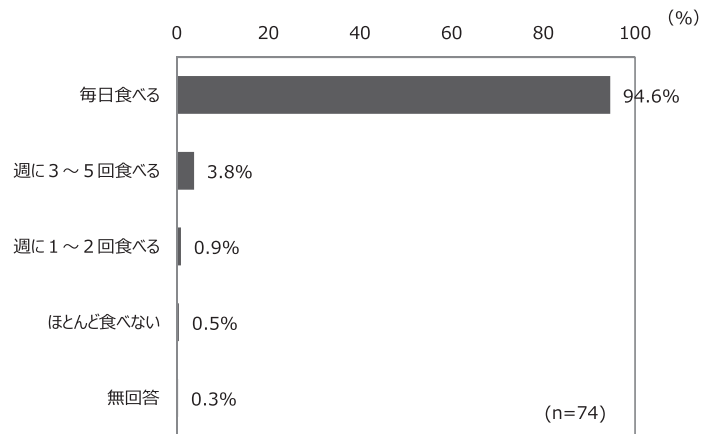
(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	近くの遊び場	雨の日に遊べる場所	思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ	遊具などの種類が充実しているところ	犬や猫のフンがなく、不衛生でないところ	日陰があるところ	緑などの自然が多いところ	安心して遊べる場所	同じ歳くらいの遊び仲間がいるところ	その他	特に望むことはない	無回答
全体		1,440	59.7	29.2	39.5	16.0	14.6	4.9	16.4	69.8	25.9	1.2	0.4	0.3
学年別	1年生	165	62.4	35.8	32.1	23.0	17.0	8.5	18.2	61.2	24.2	1.8	0.0	0.0
	2年生	188	52.7	33.5	34.6	27.1	18.1	3.7	16.0	67.6	25.5	2.1	0.0	0.0
	3年生	214	58.9	27.1	46.7	16.4	12.6	1.9	18.2	70.6	28.0	0.9	0.5	1.4
	4年生	255	64.3	29.0	32.9	17.6	11.8	6.7	17.6	71.8	28.2	0.8	0.4	0.4
	5年生	300	55.7	26.3	43.7	10.3	15.0	4.7	15.0	73.0	25.0	1.3	1.0	0.0
	6年生	309	63.8	27.2	42.7	9.1	14.6	4.9	14.2	70.6	23.9	0.6	0.3	0.3
区域別	都心	399	60.9	32.3	38.1	18.5	15.3	5.3	18.0	66.4	27.1	1.5	0.3	0.0
	中部	353	61.2	30.6	38.2	13.9	16.7	4.8	15.6	70.3	24.6	0.0	0.6	0.8
	東部北	202	59.9	26.7	48.0	15.8	15.3	5.0	17.8	71.3	21.8	1.5	0.0	0.0
	東部南	114	50.0	27.2	47.4	12.3	14.9	7.0	17.5	66.7	24.6	2.6	1.8	0.0
	西部北	93	59.1	30.1	37.6	15.1	15.1	5.4	12.9	69.9	32.3	0.0	0.0	0.0
	西部南	174	58.6	23.6	33.9	17.8	8.0	4.6	16.1	75.9	23.0	1.7	0.6	0.6
	南部	97	61.9	29.9	35.1	16.5	13.4	2.1	10.3	74.2	33.0	2.1	0.0	0.0

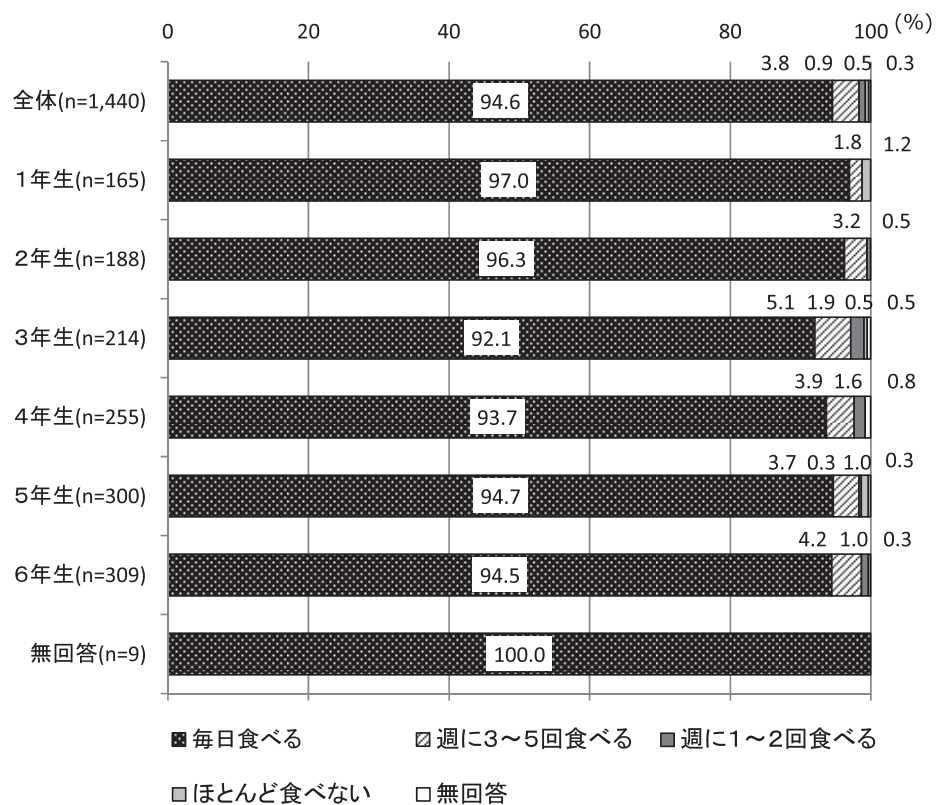
11. 子どものふだんの様子

問28 お子さんは朝食をどのように食べていますか。

・「毎日食べる」が94.6%と大半を占めています。

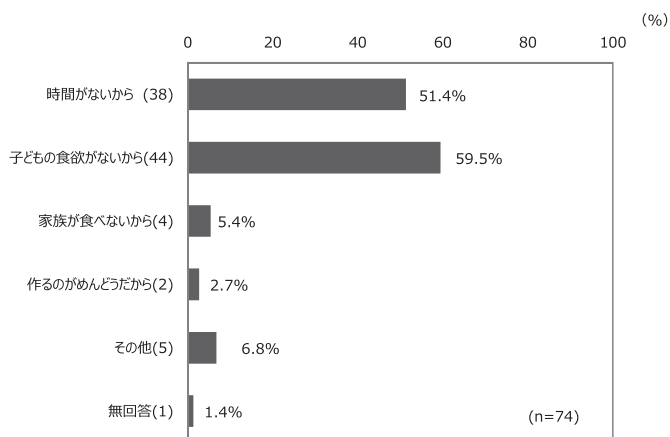


<学年別>



問28-1 朝食を定期的に食べない理由はどれですか。[問28で「毎日食べる」以外の方が対象]【複数回答（3つまで）】

・「子どもの食欲がないから」59.5%と「時間がないから」51.4%がともに5割以上を占めています。



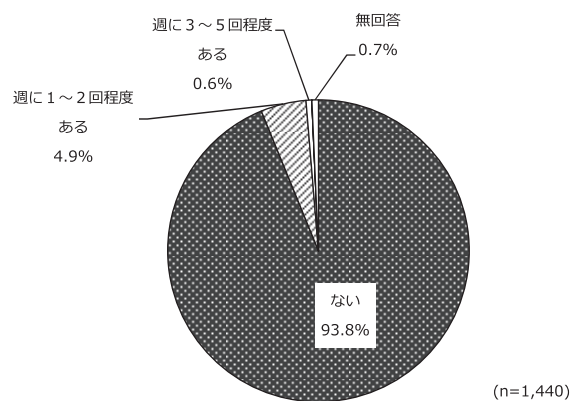
<学年別、就労タイプ別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

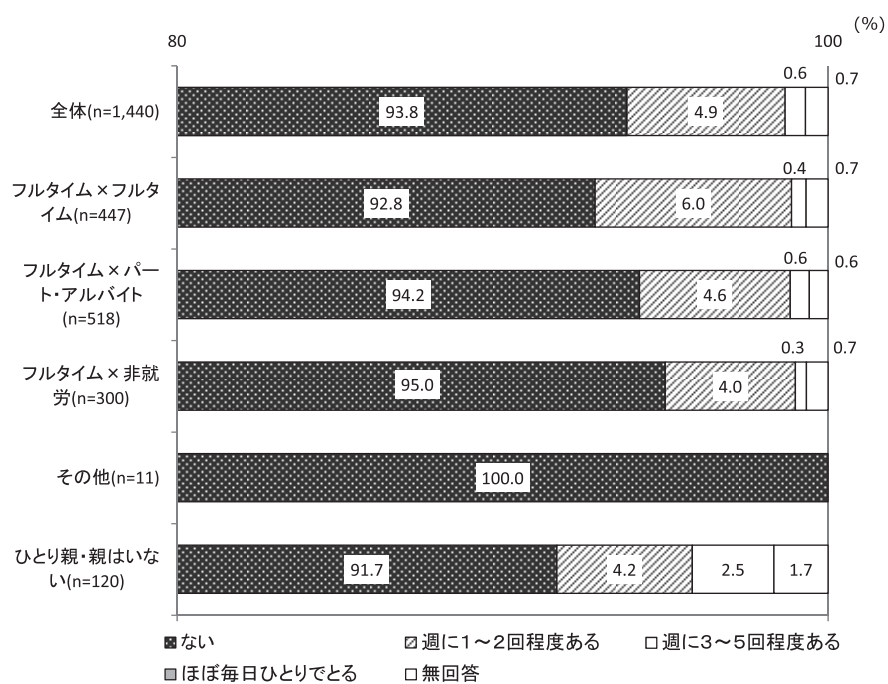
		全体 (N)	時間 がない から	子 ども の 食 欲 が な い か ら	家 族 が 食 べ な い か ら	ら 作 る の が め ん ど う だ か	そ の 他	無 回 答
全体		74	51.4	59.5	5.4	2.7	6.8	1.4
学 年 別	1年生	5	80.0	60.0	20.0	20.0	0.0	20.0
	2年生	7	14.3	100.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	3年生	16	68.8	43.8	12.5	6.3	6.3	0.0
	4年生	14	28.6	78.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	5年生	15	46.7	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	6年生	17	64.7	58.8	0.0	0.0	5.9	0.0
就 労 タ イ プ 別	フルタイム×フルタイム	34	52.9	52.9	5.9	2.9	8.8	2.9
	フルタイム×パート・アルバイト	18	50.0	61.1	5.6	0.0	0.0	0.0
	フルタイム×非就労	8	37.5	62.5	0.0	0.0	25.0	0.0
	その他	1	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ひとり親・親はいない	9	55.6	55.6	0.0	11.1	0.0	0.0

問29 お子さんはひとりだけで夕食をとることがありますか。

・「ひとりだけで夕食をとることがない」が約9割（93.8）を占めています。

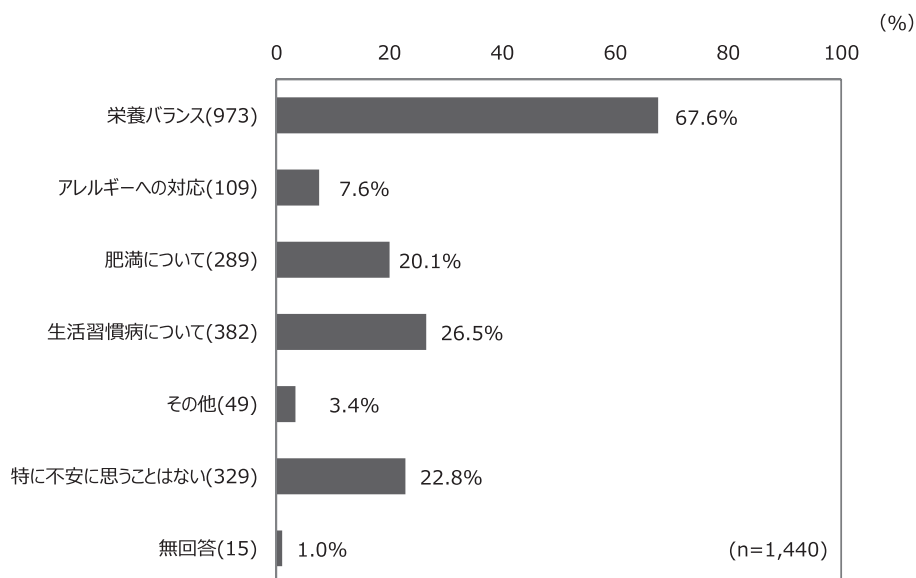


<就労タイプ別>



問30 日ごろの食生活のなかで不安に思っていることはありますか。【複数回答（3つまで）】

・「栄養バランス」が67.6%と最も多く、次いで「生活習慣病について」26.5%、「特に不安に思うことはない」22.8%となっています。



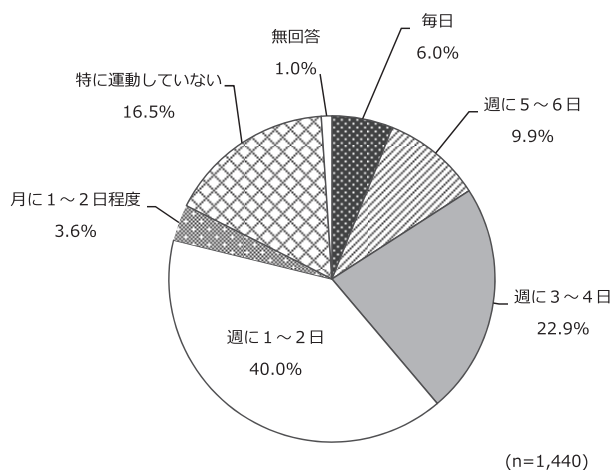
<学年別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

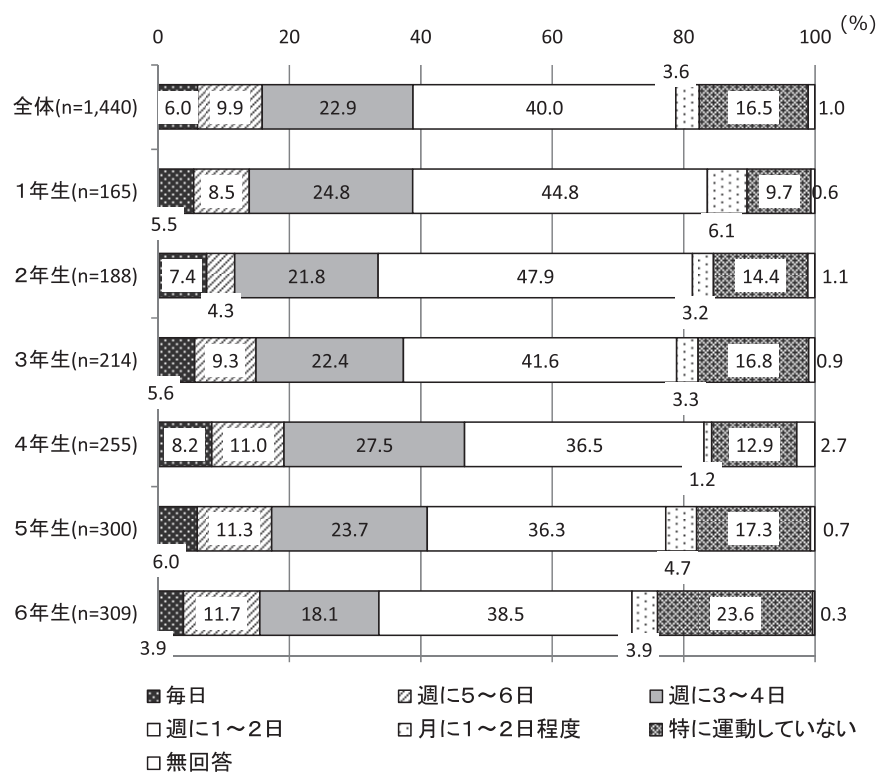
		全体 (N)	栄養 バ ラン ス	ア レ ル ギ ー へ の 対 応	肥 満 に つ い て	生 活 習 慣 病 に つ い て	そ の 他	特 に 不 安 に 思 う こ と は な い	無 回 答
全体		1,440	67.6	7.6	20.1	26.5	3.4	22.8	1.0
学 年 別	1年生	165	71.5	7.9	15.2	24.2	5.5	20.0	0.6
	2年生	188	74.5	8.5	20.7	25.0	5.9	17.0	0.5
	3年生	214	70.1	7.5	24.3	23.8	4.2	18.2	1.9
	4年生	255	65.9	7.8	23.1	30.6	2.7	23.1	2.4
	5年生	300	69.0	7.0	20.7	28.0	1.7	22.0	0.3
	6年生	309	59.5	7.1	16.5	25.6	1.9	32.0	0.6

問3 1 お子さんは学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。

- ・運動やスポーツをしている子どもの中で、「週に1～2日」が40.0%と最も多く、次いで「週に3～4日」22.9%、「週に5～6日」9.9%となっており、週に1日以上運動やスポーツをしている割合は約8割（78.8%）を占めています。
- ・一方、「特に運動していない」は16.5%を占めています。



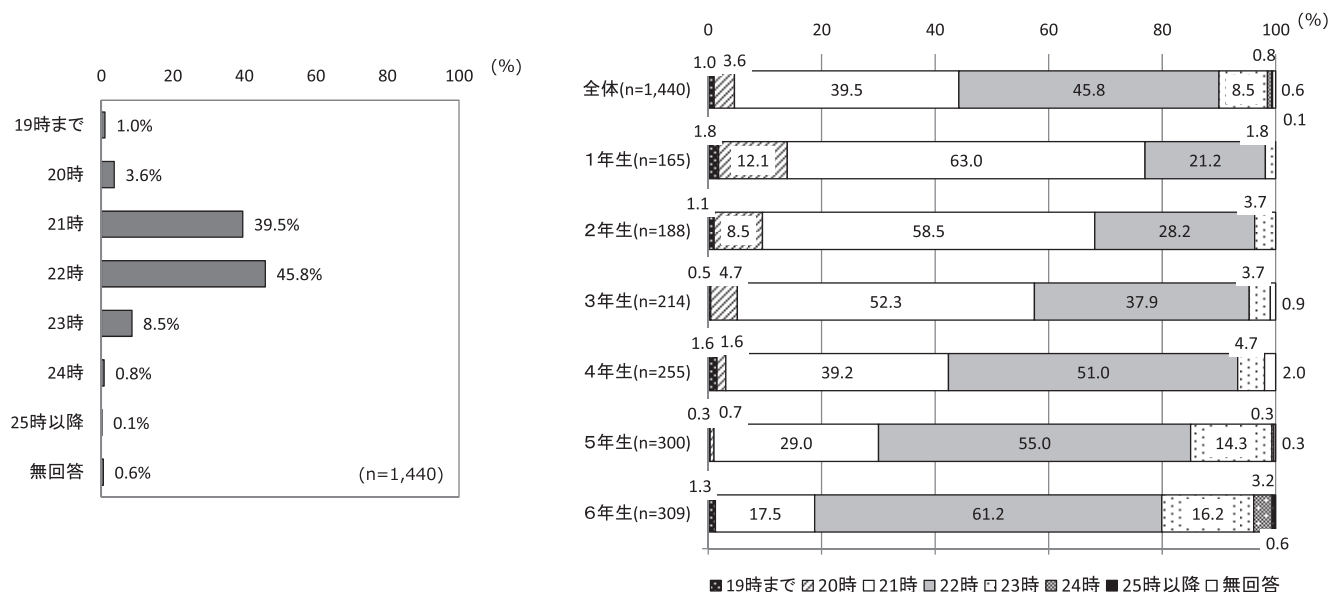
<学年別>



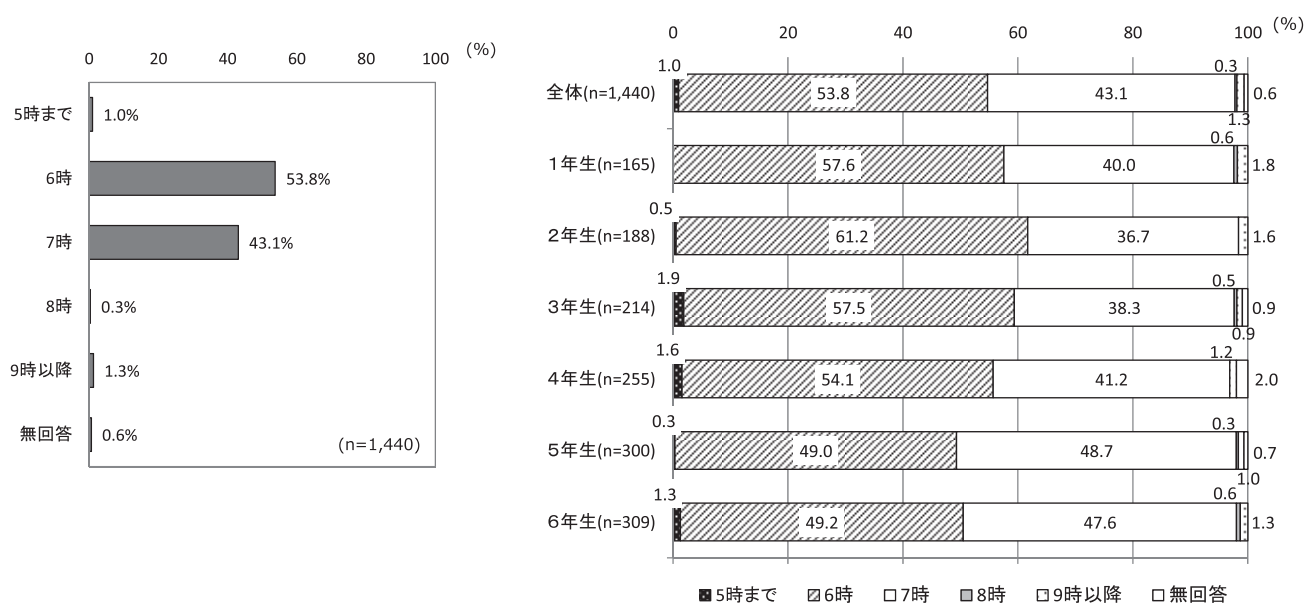
問32 お子さんは、平日は主に何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。

- ・寝る時刻は、「22時ごろ」が45.8%と最も多く、「21時ごろ」が39.5%とそれに次いでおり、22時ごろまでに寝るが約9割（89.9%）を占めています。
- ・起きる時刻は、「6時ごろ」が53.8%と最も多く、「7時ごろ」が43.1%とそれに次いでおり、7時ごろまでに起きるが97.9%と大半を占めています。

<寝る時刻>



<起きる時刻>

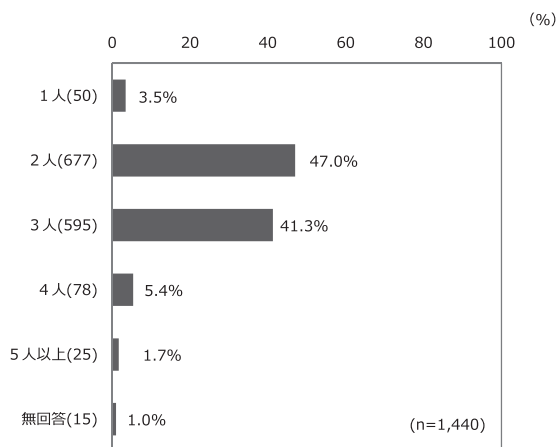


12. 子育て全般について

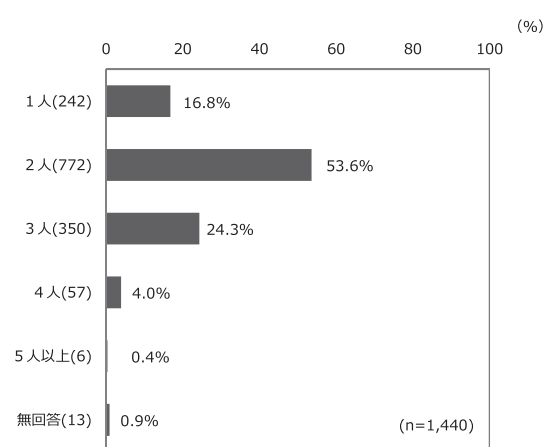
問33 あなたが、欲しいと思っている子どもは何人ですか。また、実際に（予定して）いる子どもは何人ですか。

- ・理想では、「2人」が47.0%と最も多く、次いで「3人」41.3%となっています。
- ・実際に予定している子どもでは、「2人」が53.6%と最も多く、次いで「3人」24.3%、「1人」16.8%となっています。

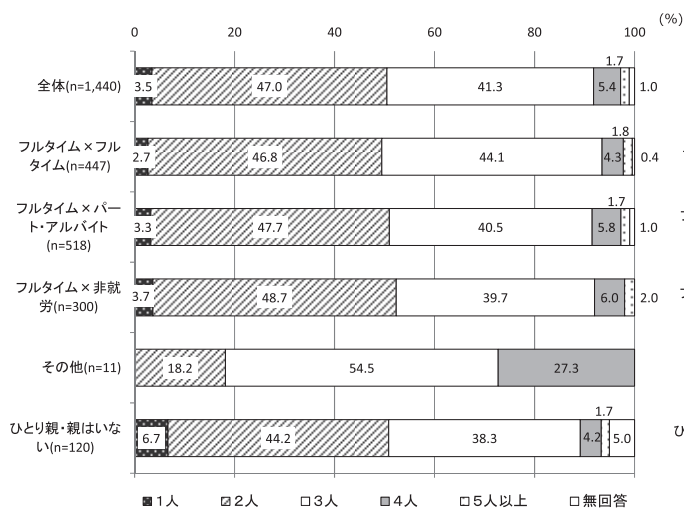
<理想>



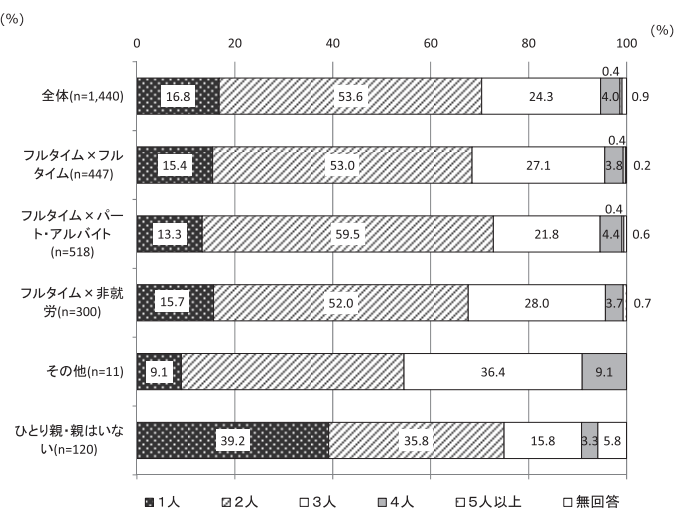
<実際>



<理想：就労タイプ別>



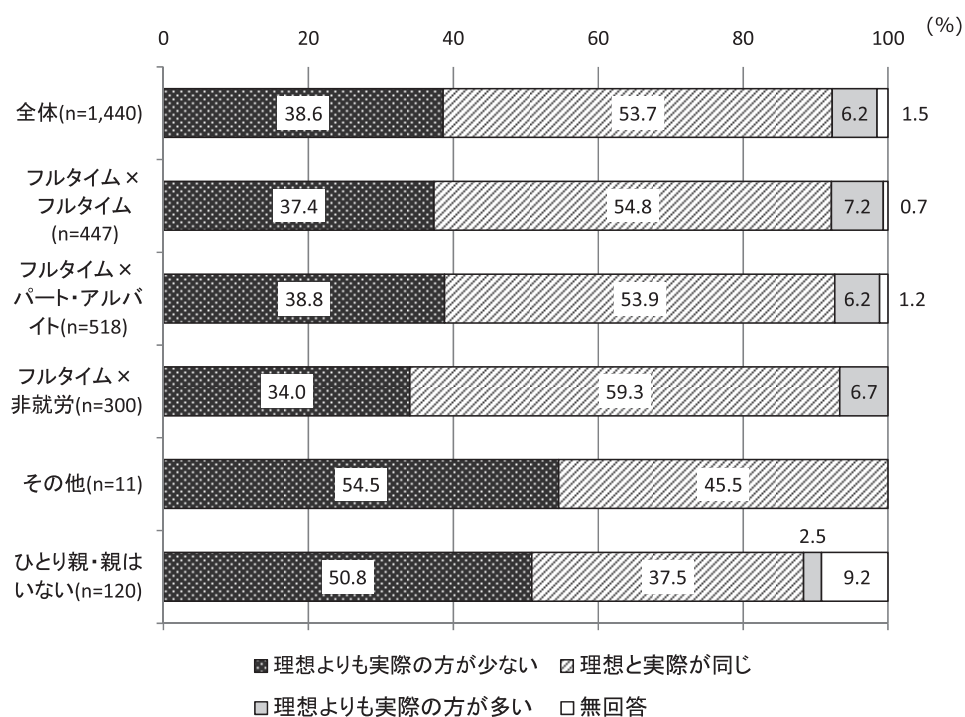
<実際：就労タイプ別>



・「理想と実際が同じ」割合は、約5割（53.7%）を占めており、就労タイプ別では、「フルタイム×非就労」が約6割（59.3%）を占めています。

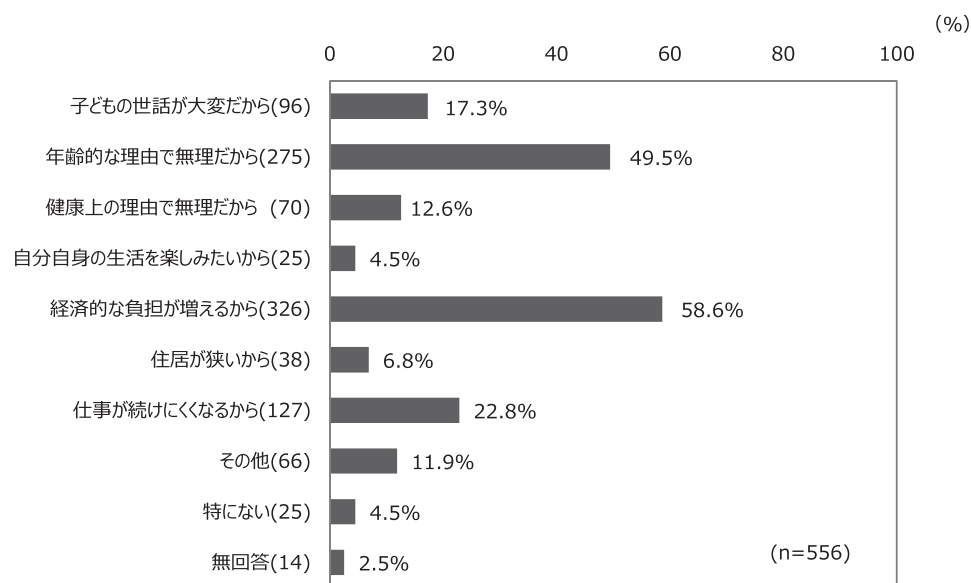
・一方、「理想よりも実際の方が少ない」割合は、38.6%を占めており、就労タイプ別では、「ひとり親・親はいない」が約5割（50.8%）を占めています。

＜理想と実際比較：就労タイプ別＞



問34 問33で理想とする子どもの人数よりも、実際に（予定して）いる子どもの人数が少ない方にうかがいます。その理由は何ですか。【複数回答（3つまで）】

・「経済的な負担が増えるから」が58.6%と最も多く、次いで「年齢的な理由で無理だから」49.5%、「仕事が続けにくくなるから」22.8%となっています。



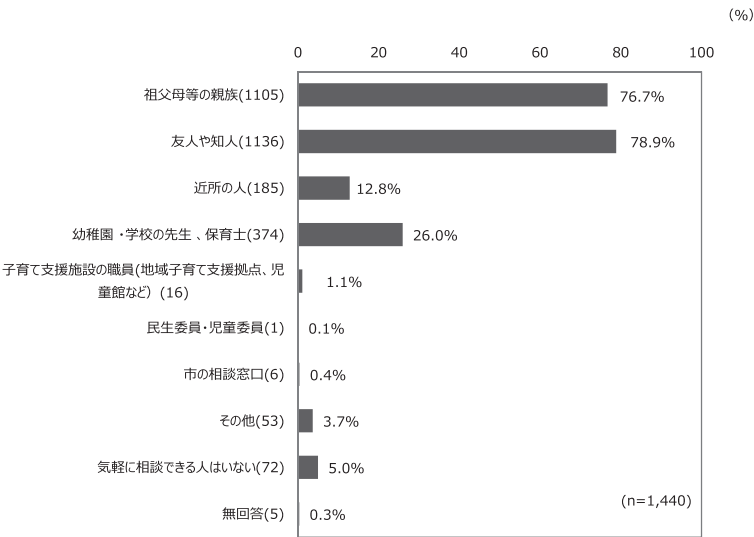
<就労タイプ別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

	全体 (N)	子どもの世が大変だから	年齢的な理由で無理だから	健康上の理由で無理だから	自分自身の生活を楽しみたいから	経済的な負担が増えるから	住居が狭いから	仕事が続けにくくなるから	その他	特になし	無回答
全体	556	17.3	49.5	12.6	4.5	58.6	6.8	22.8	11.9	4.5	2.5
フルタイム×フルタイム	167	21.6	52.1	9.6	4.2	57.5	5.4	38.3	8.4	4.2	1.2
フルタイム×パート・アルバイト	201	16.9	46.8	11.9	7.0	68.7	6.5	19.9	10.0	3.5	2.5
フルタイム×非就労	102	16.7	56.9	22.5	2.0	45.1	10.8	2.9	10.8	6.9	2.0
その他	6	33.3	50.0	0.0	16.7	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
ひとり親・親はいない	61	6.6	36.1	8.2	1.6	52.5	4.9	23.0	32.8	6.6	6.6

問35 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。【複数回答】

・「友人や知人」78.9%と「祖父母等の親族」76.7%とがともに8割近くを占めており、次いで「幼稚園・学校の先生、保育士」26.0%となっています。



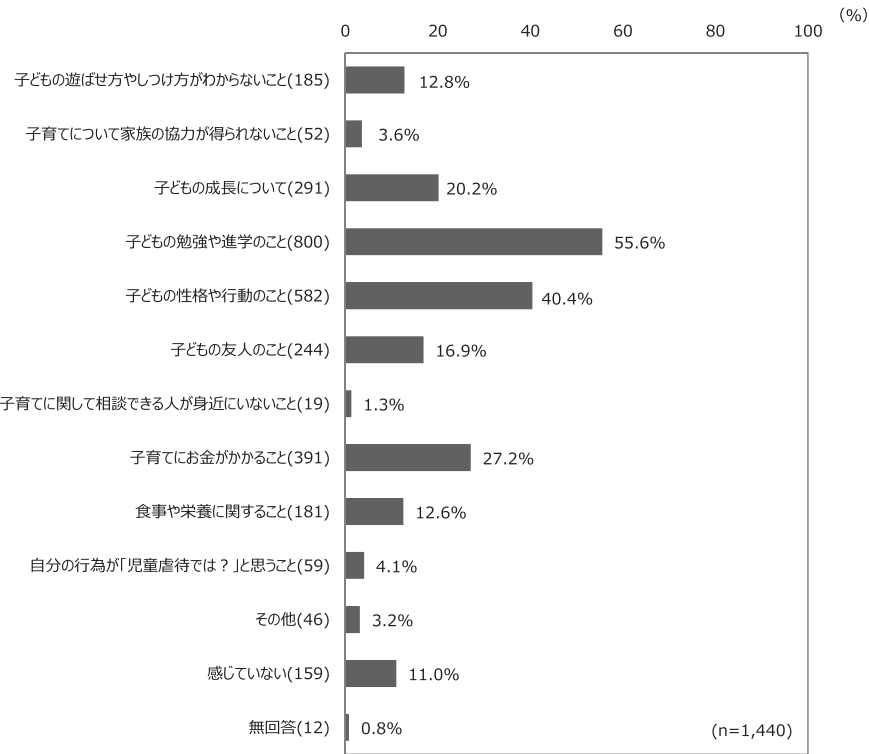
<学年別、区域別>

(単位: Nは件、それ以外は%)

		全体 (N)	祖 父 母 等 の 親 族	友 人 や 知 人	近 所 の 人	土 幼 稚 園 ・ 学 校 の 先 生 、 保 育 士	子 育 て 支 援 施 設 の 職 員 (地 域 子 育 て 支 援 拠 点 、 児 童 館 な ど)	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	市 の 相 談 窓 口	そ の 他	気 軽 に 相 談 で き る 人 は い な い	無 回 答
全体		1,440	76.7	78.9	12.8	26.0	1.1	0.1	0.4	3.7	5.0	0.3
学 年 別	1年生	165	82.4	80.6	16.4	33.3	2.4	0.0	0.0	2.4	3.0	0.6
	2年生	188	79.8	77.1	14.4	32.4	2.7	0.0	1.1	5.3	5.3	0.0
	3年生	214	75.2	80.4	12.6	27.1	0.5	0.0	0.0	3.3	4.7	0.9
	4年生	255	76.9	79.6	11.4	23.1	0.8	0.0	0.0	3.5	3.5	0.8
	5年生	300	77.3	76.0	11.7	21.3	0.3	0.0	0.7	4.0	7.3	0.0
	6年生	309	72.2	80.3	12.9	23.6	1.0	0.3	0.6	3.6	5.2	0.0
区 域 別	都心	399	77.4	79.7	11.0	25.3	1.3	0.3	1.0	4.3	6.0	0.0
	中部	353	77.9	81.9	12.7	21.8	0.8	0.0	0.3	2.0	3.7	0.3
	東部北	202	72.3	83.7	18.3	29.2	1.5	0.0	0.0	5.0	4.0	1.0
	東部南	114	75.4	77.2	13.2	34.2	0.9	0.0	0.0	3.5	6.1	0.0
	西部北	93	78.5	75.3	10.8	28.0	0.0	0.0	0.0	5.4	6.5	0.0
	西部南	174	75.3	68.4	13.2	25.9	1.1	0.0	0.0	3.4	5.7	0.0
	南部	97	81.4	78.4	11.3	27.8	1.0	0.0	1.0	4.1	4.1	1.0

問36 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。【複数回答（3つまで）】

・「子どもの勉強や進学のこと」が55.6%と最も多く、次いで「子どもの性格や行動のこと」40.4%、「子育てにお金がかかること」27.2%、「子どもの成長について」20.2%となっています。

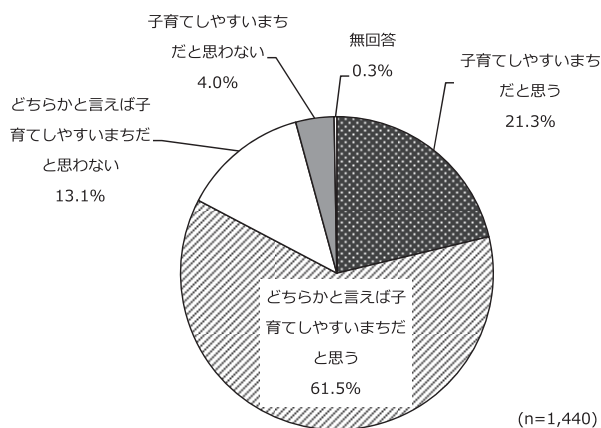


<学年別>

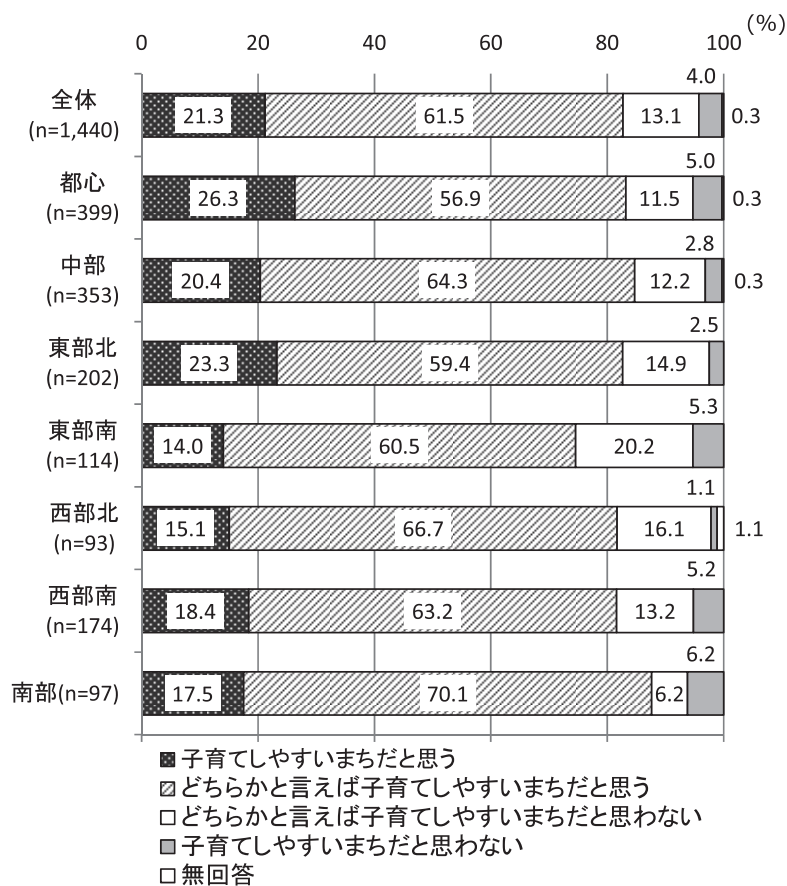
(単位: Nは件、それ以外は%)															
		全体（N）	子どもの遊ばせ方やしつけ方がわからないこと	子育てについて家族の協力が得られないこと	子どもの成長について	子どもの勉強や進学のこと	子どもの性格や行動のこと	子どもの友人のこと	子育てに関して相談できる人が身近にいないこと	子育てにお金がかかること	食事や栄養に関すること	自分の行為が「児童虐待では？」と思うこと	その他	感じていない	無回答
全体		1,440	12.8	3.6	20.2	55.6	40.4	16.9	1.3	27.2	12.6	4.1	3.2	11.0	0.8
学年別	1年生	165	23.0	3.0	20.6	41.8	46.7	20.0	1.8	24.2	14.5	6.7	3.6	11.5	0.6
	2年生	188	18.1	3.7	16.5	51.6	44.1	13.8	0.5	24.5	10.6	5.3	4.8	12.2	1.1
	3年生	214	15.4	5.1	17.8	50.0	49.5	13.1	2.3	23.8	14.0	6.1	2.3	10.3	0.5
	4年生	255	12.2	3.1	22.7	56.1	38.4	17.3	0.4	25.9	12.9	3.9	3.9	11.4	0.8
	5年生	300	9.0	5.0	21.7	65.7	39.0	17.3	1.3	26.3	13.7	3.3	2.3	8.3	0.7
	6年生	309	7.1	1.9	20.7	59.2	30.7	19.1	1.6	34.0	10.7	1.6	2.9	13.3	1.3

問37 高松市は子育てしやすいまちだと思いますか。

・「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う」が61.5%と最も多く、次いで「子育てしやすいまちだと思う」21.3%となっており、両者を合わせた約8割（82.8%）が子育てしやすいまちだと思っています。



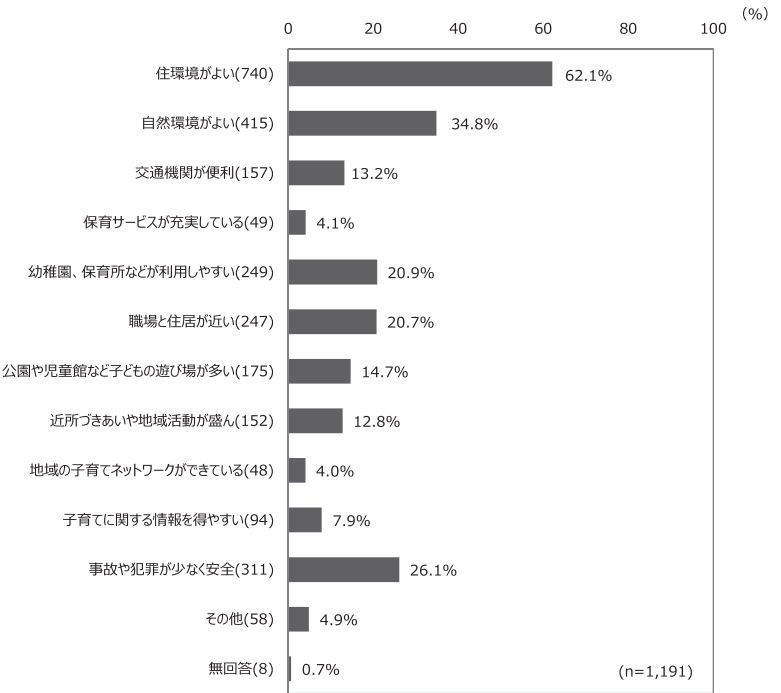
<区域別>



問37-1 子育てしやすいまちだと思える理由は何ですか。【複数回答】

〔問37で「子育てしやすいまちだと思える」又は「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思える」方〕【複数回答】

・「住環境がよい」が62.1%と最も多く、次いで「自然環境がよい」34.8%、「事故や犯罪が少なく安全」26.1%、「幼稚園、保育所などが利用しやすい」20.9%、「職場と住居が近い」20.7%となっています。



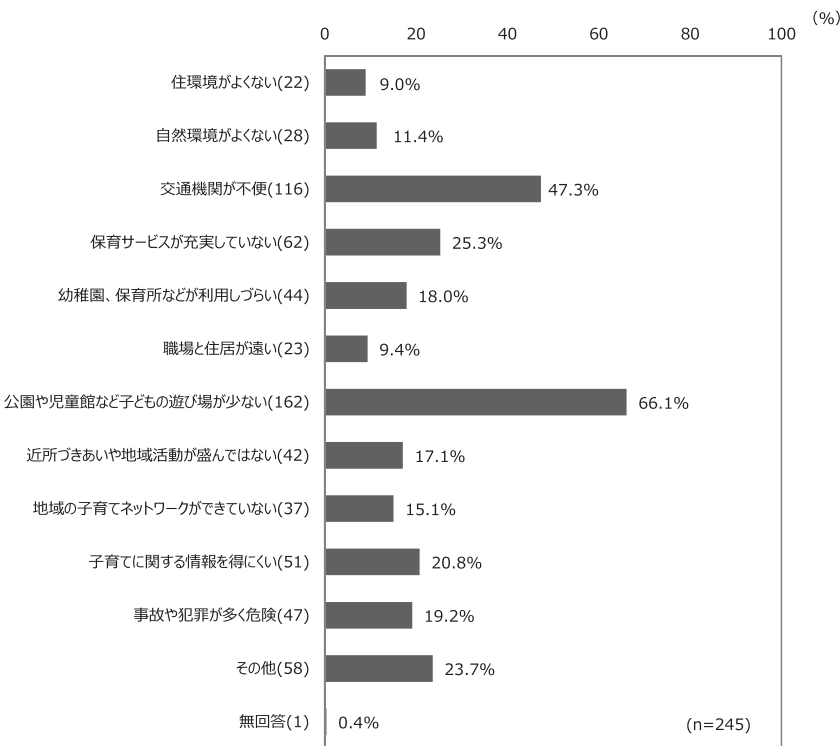
<区域別>

		(単位:Nは件、それ以外は%)													
		全体 (N)	住環境 がよい	自然 環境 がよい	交通 機関 が便利	保育 サー ビス が充 実し てい る	幼 稚 園、 保 育 所 な ど が 利 用 し る	職 場 と 住 居 が 近 い	公 園 や 児 童 館 な ど 子 ど も の 遊 び 場 が 多 い	近 所 づ き あ い や 地 域 活 動 が 盛 ん	地 域 の 子 育 て ネ ッ ト ワ ー ク が で き て い る	子 育 て に 関 する 情 報 を 得 や す い	事 故 や 犯 罪 が 少 な く 安 全	そ の 他	無 回 答
全体		1,191	62.1	34.8	13.2	4.1	20.9	20.7	14.7	12.8	4.0	7.9	26.1	4.9	0.7
区 域 別	都心	332	69.6	25.6	18.1	5.7	18.7	28.0	20.8	7.8	4.2	11.4	27.7	5.7	0.9
	中部	299	66.2	31.1	14.4	2.7	19.1	15.1	14.0	10.7	3.3	3.3	25.1	4.3	0.7
	東部北	167	62.9	41.3	7.2	3.0	28.7	21.6	12.6	16.2	2.4	8.4	22.2	4.8	0.6
	東部南	85	50.6	41.2	11.8	2.4	18.8	21.2	8.2	15.3	4.7	7.1	29.4	5.9	0.0
	西部北	76	43.4	39.5	6.6	3.9	17.1	26.3	5.3	22.4	5.3	7.9	25.0	5.3	0.0
	西部南	142	61.3	42.3	15.5	5.6	21.1	16.2	11.3	19.0	4.9	9.2	21.1	5.6	1.4
	南部	85	44.7	47.1	5.9	3.5	25.9	14.1	17.6	10.6	5.9	8.2	35.3	1.2	0.0

問37-2 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。【複数回答】

〔問37で「子育てしやすいまちだと思わない」又は「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない」方〕【複数回答】

・「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」が66.1%と最も多く、次いで「交通機関が不便」47.3%、「保育サービスが充実していない」25.3%、「子育てに関する情報を得にくい」20.8%となっています。

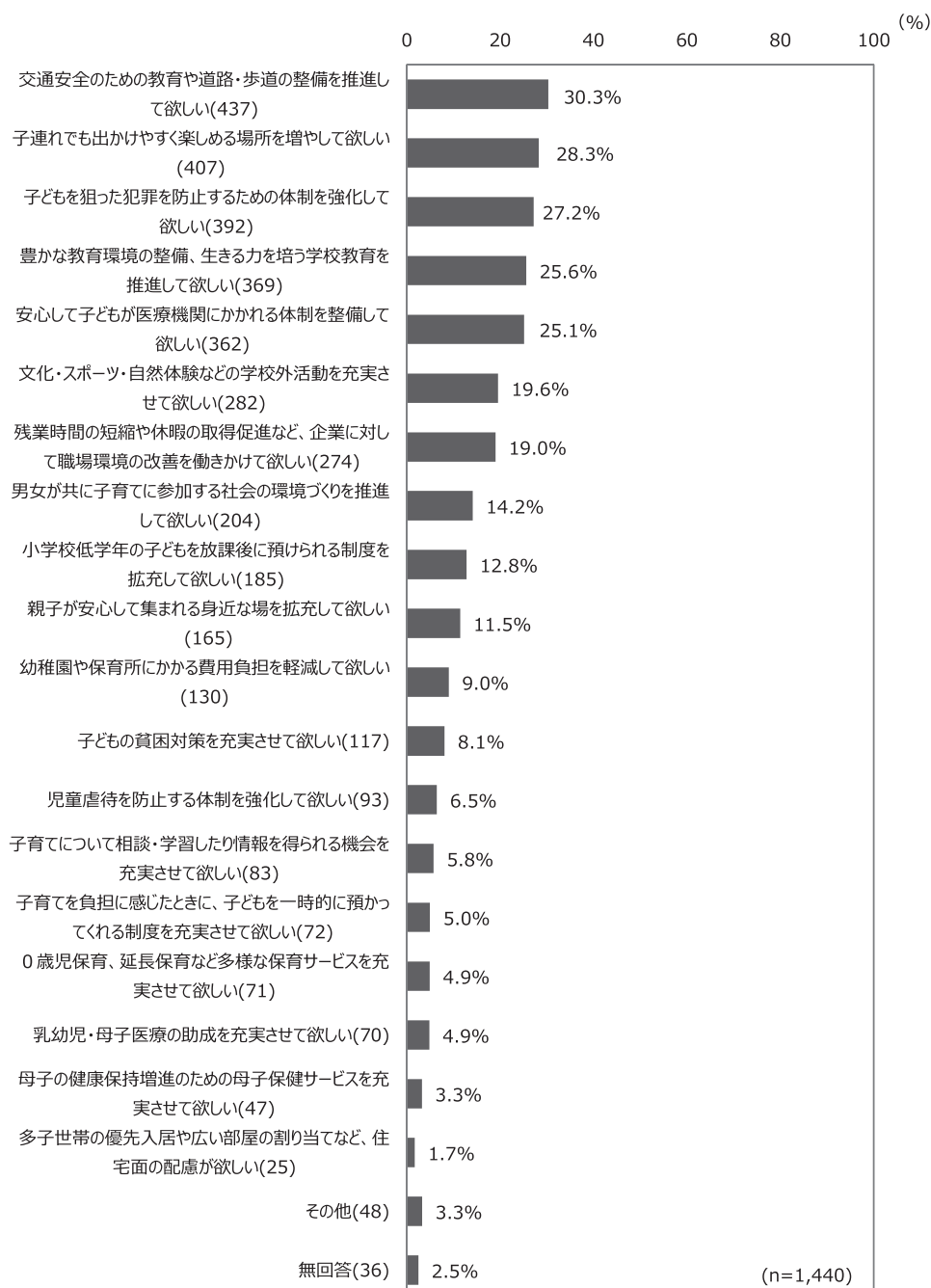


<区域別>

		(単位: Nは件、それ以外は%)													
		全体（N）	住環境が よくない	自然環境が よくない	交通機関が 不便	い保育サー ビスが充 実してい ない	幼稚園、 保育所な どが利用 しづらい	職場と住 居が遠い	公園や児 童館など 子どもの 遊び場が 少ない	近所づき あいや地 域活動が 盛んでな い	地域の子 育てネッ トワーク ができて いない	子育てに 関する情 報を得に くい	事故や犯 罪が多く 危険	その他	無回答
全体		245	9.0	11.4	47.3	25.3	18.0	9.4	66.1	17.1	15.1	20.8	19.2	23.7	0.4
区 域 別	都心	66	12.1	13.6	45.5	28.8	21.2	7.6	63.6	22.7	21.2	25.8	19.7	28.8	0.0
	中部	53	5.7	13.2	41.5	22.6	17.0	5.7	62.3	11.3	7.5	17.0	20.8	30.2	0.0
	東部北	35	11.4	8.6	57.1	25.7	22.9	11.4	77.1	11.4	20.0	28.6	14.3	14.3	0.0
	東部南	29	10.3	13.8	55.2	24.1	10.3	6.9	69.0	17.2	13.8	20.7	17.2	10.3	0.0
	西部北	16	0.0	6.3	62.5	18.8	18.8	6.3	81.3	18.8	12.5	6.3	12.5	25.0	0.0
	西部南	32	9.4	6.3	25.0	25.0	9.4	15.6	56.3	15.6	9.4	18.8	21.9	25.0	3.1
	南部	12	8.3	8.3	75.0	33.3	33.3	25.0	58.3	25.0	16.7	16.7	16.7	25.0	0.0

問38 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、今後、高松市に対してどのようなことを期待しますか。【複数回答（3つまで）】

・「交通安全のための教育や道路・歩道の整備を推進して欲しい」が30.3%と最も多く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」28.3%、「子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化して欲しい」27.2%、「豊かな教育環境の整備、生きる力を培う学校教育を推進して欲しい」25.6%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備して欲しい」25.1%となっています。



(単位: Nは件、それ以外は%)																								
		全体（N）	親子が安心して欲しい 場を拡充して欲しい	子育てについて相談・学習した り情報を得られる機会を充実させたい	0歳児保育、延長保育など多様な 保育サービスを充実させて欲しい	子連れでも出かけやすい場所を 増やしたい	乳幼児・母子医療の助成を充実 させて欲しい	母子の健康増進のための母 子保健サービス充実させて欲しい	母子の健康増進のための母 子の健康増進のための母															

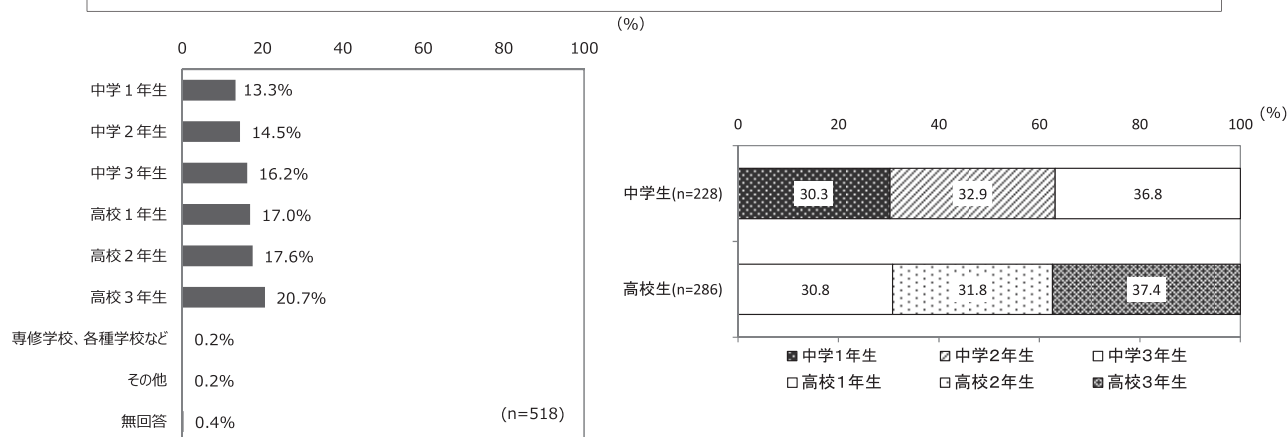
IV. 中学生・高校生に対する調査結果

IV 中学生・高校生に対する調査結果

1. 属性

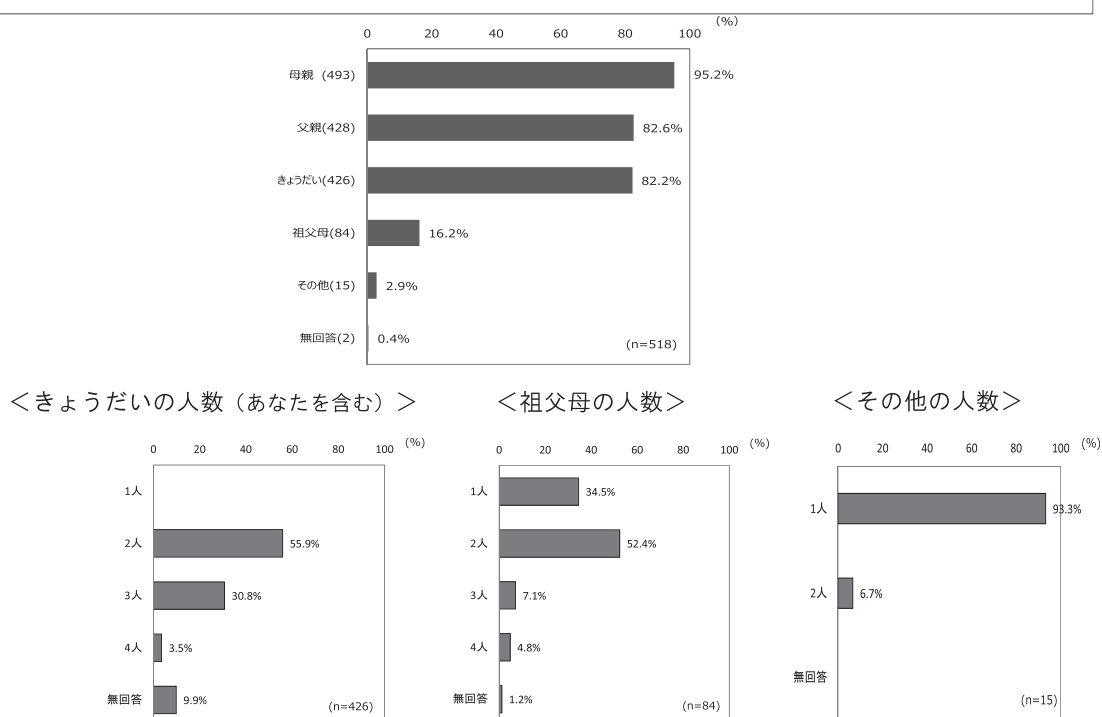
問1 あなたの学年はどれですか。

- ・学年が大きくなるにつれて割合も大きくなっており、「高校3年生」が20.7%と最も多くなっています。
- ・中学・高校別では、高校生が6割近く（55.3%）を占めています。



問2 あなたからみて、生計をともにしているご家族について【複数回答】

- ・「母親」が95.2%と大半を占めており、「父親」82.6%と「きょうだい」82.2%がともに約8割で並んでいます。



問3 お住まいの小学校区はどこですか。

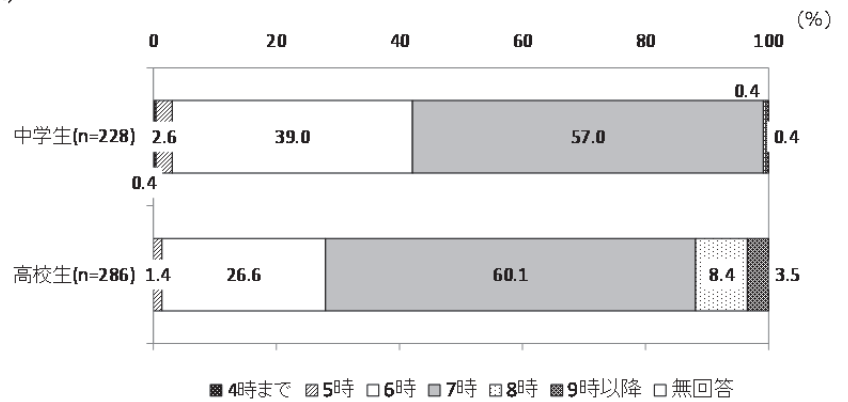
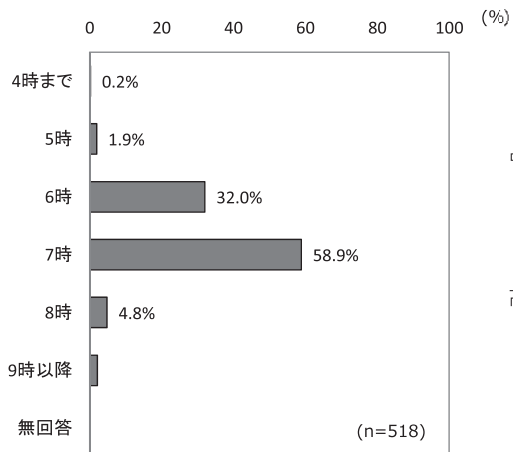
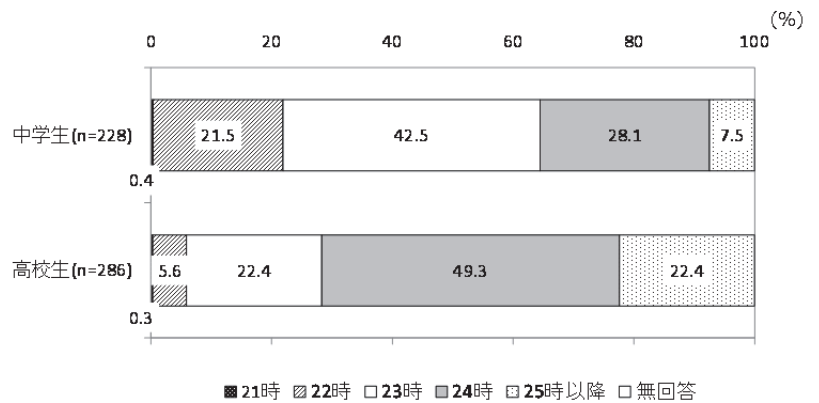
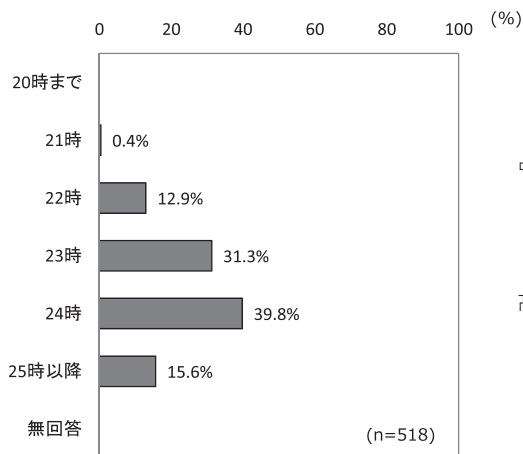
・「都心」27.8%、「中部」21.4%の両区域計が約5割（49.2%）を占めており、「東部北」13.3%、「東部南」7.7%の両区域計が約2割（21.0%）、「西部北」6.9%、「西部南」14.3%の両区計が約2割（21.2%）を占めています。

区域	小学校区	件数
都心	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部	144 (27.8%)
中部	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南	111 (21.4%)
東部北	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二	69 (13.3%)
東部南	前田、川添、川島、十河、東植田、植田	40 (7.7%)
西部北	香西、弦打、鬼無、下笠居	36 (6.9%)
西部南	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部	74 (14.3%)
南部	塩江、大野、浅野、川東、香南	42 (8.1%)
無回答	-	2 (0.4%)
合計		518 (100%)

2. ふだんの生活について

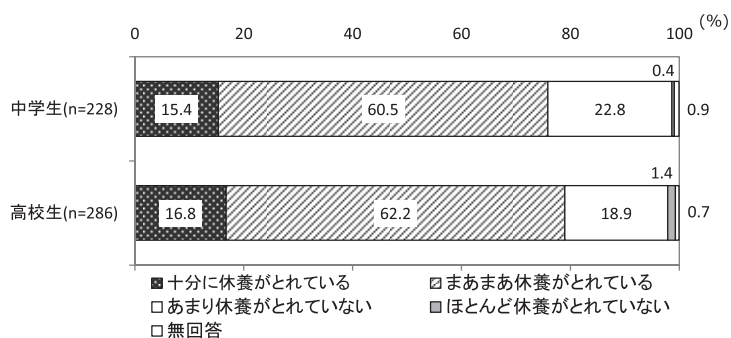
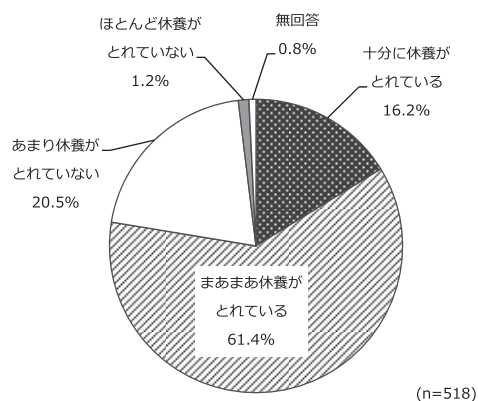
問4 あなたは、平日は何時ごろに寝て、何時ごろに起きることが多いですか。

- ・寝る時刻では、「24 時ごろ」が 39.8%と最も多く、次いで「23 時ごろ」31.3%、「25 時以降」15.6%となっており、それらを合わせた 23 時以降が9 割近く（86.7%）を占めています。
- ・起きる時刻では、「7 時ごろ」が 58.9%と最も多く、「6 時ごろ」32.0%がそれに次いでおり、それらを合わせた 6 時から 7 時ごろが約 9 割（90.9%）を占めています。



問5 あなたは、睡眠で十分に休養がとれていると思いますか。

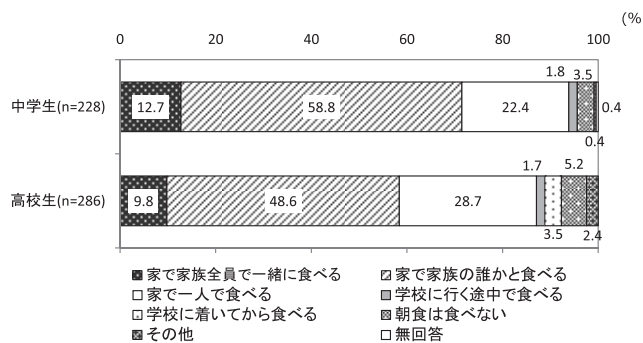
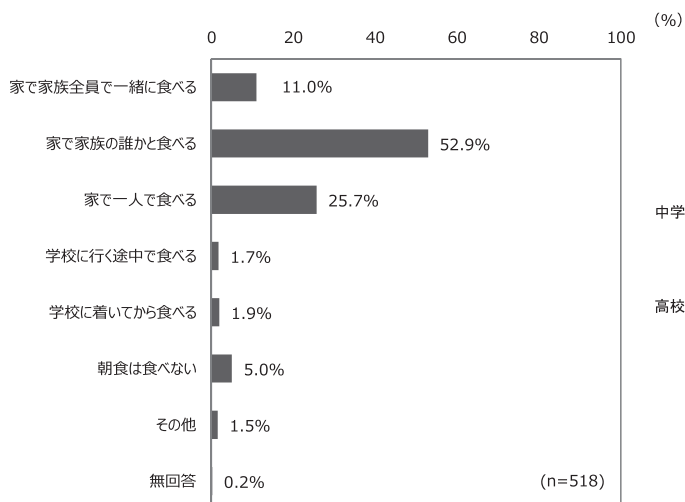
・「まあまあ休養がとれている」が61.4%と最も多く、「十分に休養がとれている」16.2%と合わせると8割近く（77.6%）を占めています。



問6 あなたは、朝食をどのように食べることが多いですか。

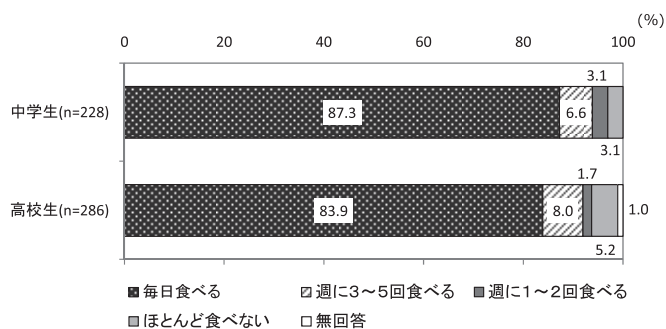
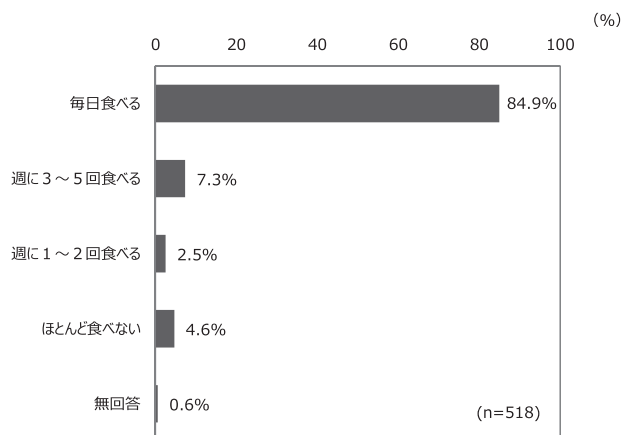
① 場所・一緒に食べる人について

・「家で家族の誰かと食べる」が52.9%と最も多く、次いで「家で一人で食べる」25.7%、「家で家族全員で一緒に食べる」11.0%となっており、朝食を家族と一緒に食べる割合は約6割（63.9%）を占めています。



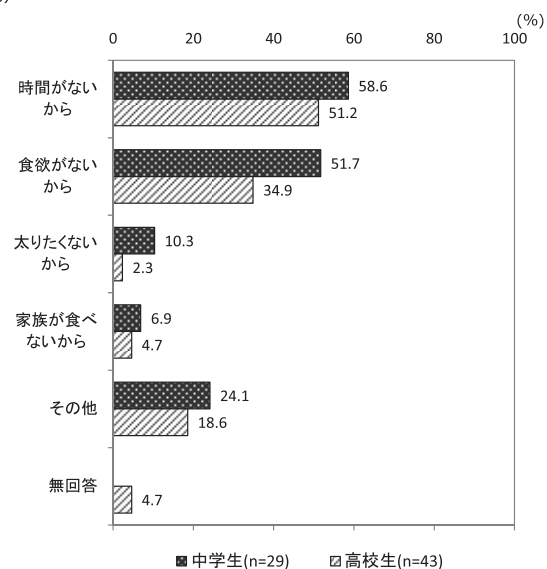
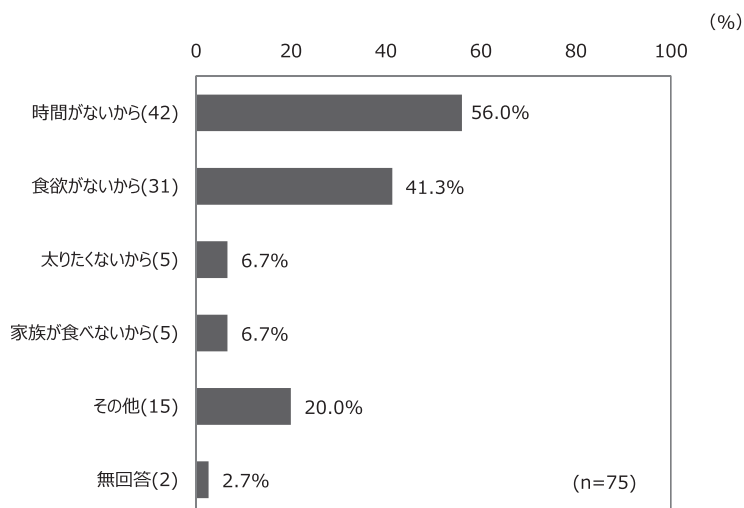
② 頻度について

・「毎日食べる」が約8割（84.9%）を占めています。



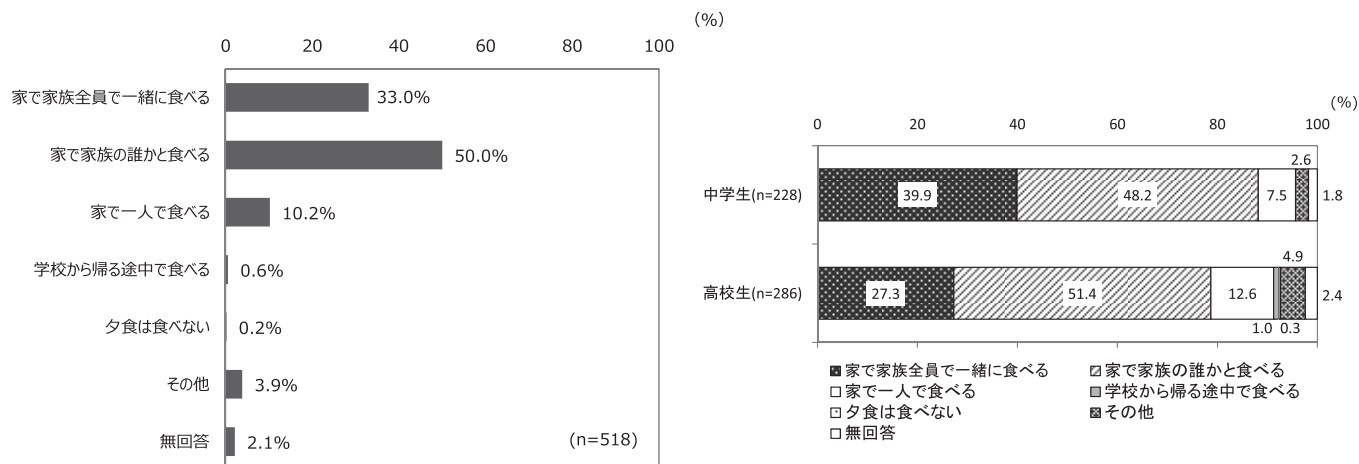
問6-1 朝食を規則的に食べない理由はどれですか。[問6で「毎日食べる」以外の方が対象]【複数回答（3つまで）】

・「時間がないから」が56.0%と最も多く、「食欲がないから」41.3%がそれに次いでいます。



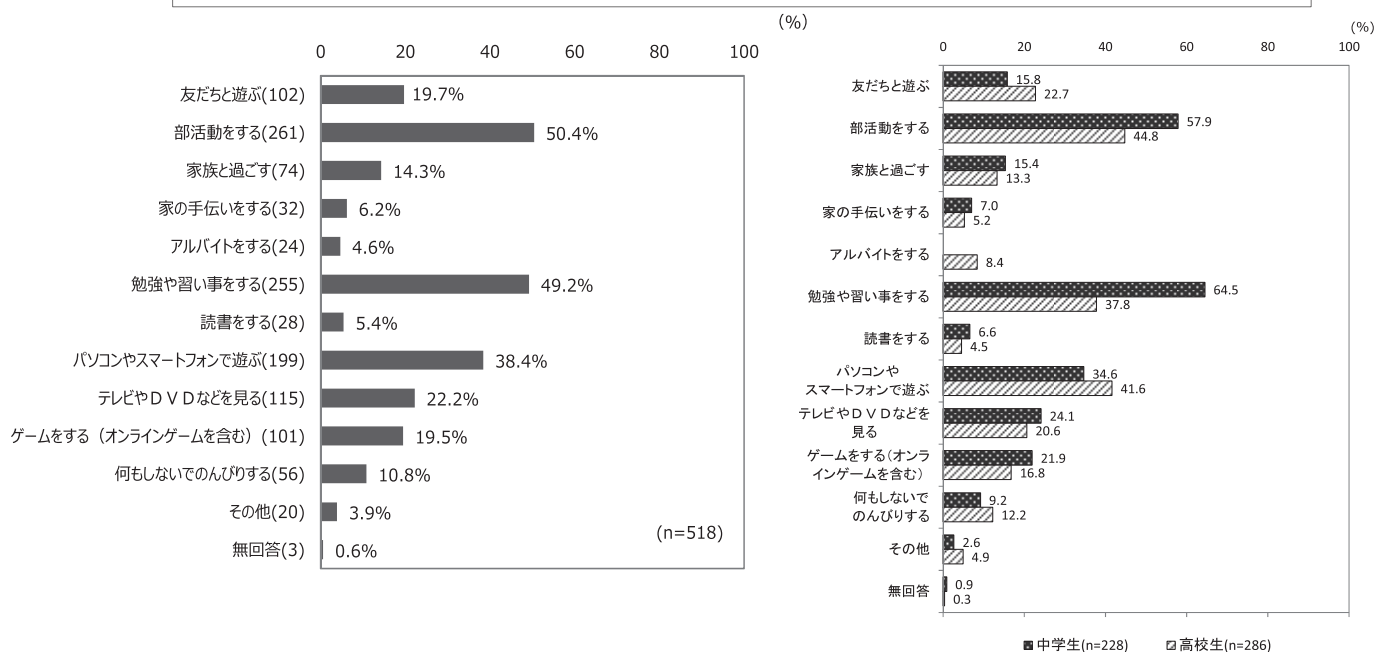
問7 あなたは、夕食をどのように食べることが多いですか。

・「家で家族の誰かと食べる」が50.0%と最も多く、次いで「家で家族全員で一緒に食べる」33.0%、「家で一人で食べる」10.2%となっており、夕食を家族と一緒に食べる割合は約8割（83.0%）を占めています。



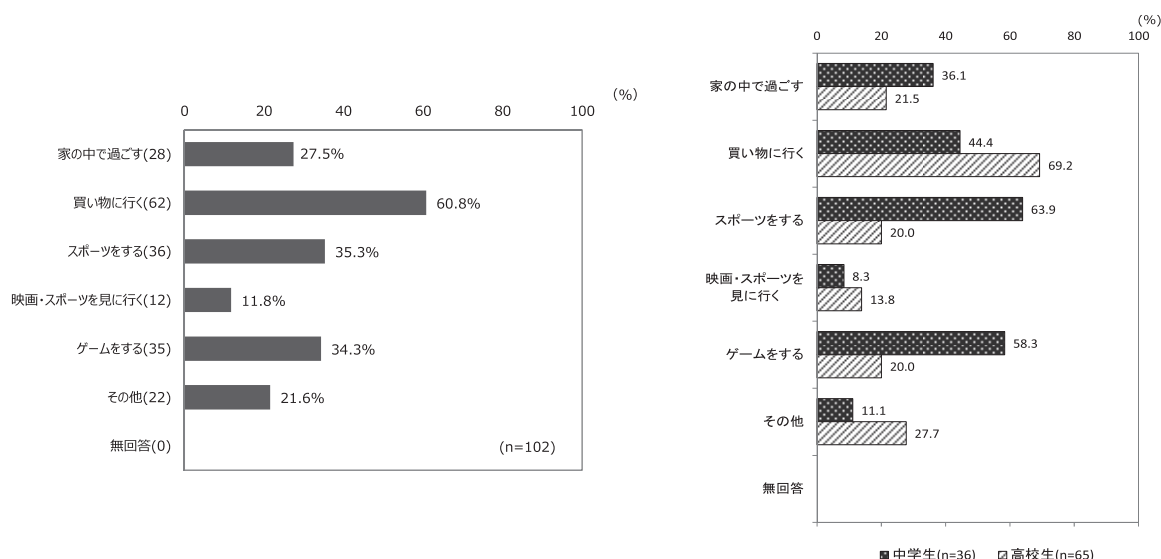
問8 あなたは、放課後（平日の余暇）を主にどのように過ごしていますか。【複数回答（3つまで）】

・「部活動をする」が50.4%と最も多く、「勉強や習い事をする」も49.2%と同様に多くの割合を占めています。次いで「パソコンやスマートフォンで遊ぶ」38.4%、「テレビやDVDなどを見る」22.2%、「友だちと遊ぶ」19.7%、「ゲームをする（オンラインゲームを含む）」19.5%となっています。



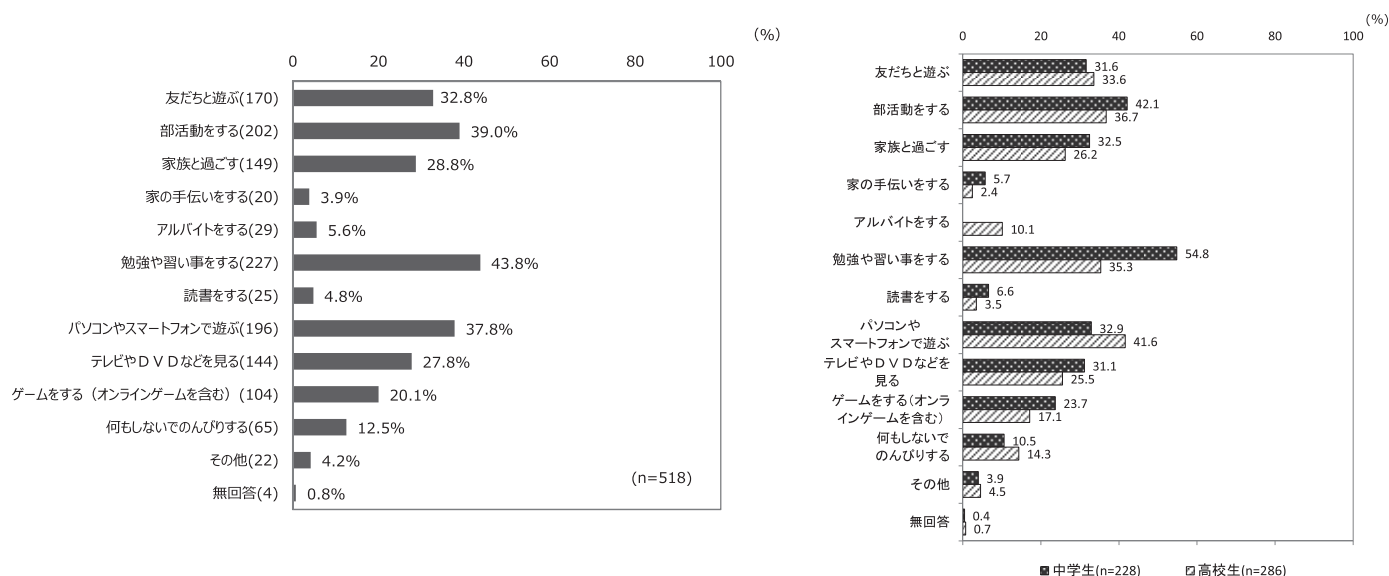
問8-1 友だちと遊ぶ場合、主にどんなことをして過ごしていますか。[問8で「友だちと遊ぶ」と回答した方が対象】【複数回答（3つまで）】

・「買い物に行く」が60.8%と最も多く、次いで「スポーツをする」35.3%、「ゲームをする」34.3%となっています。



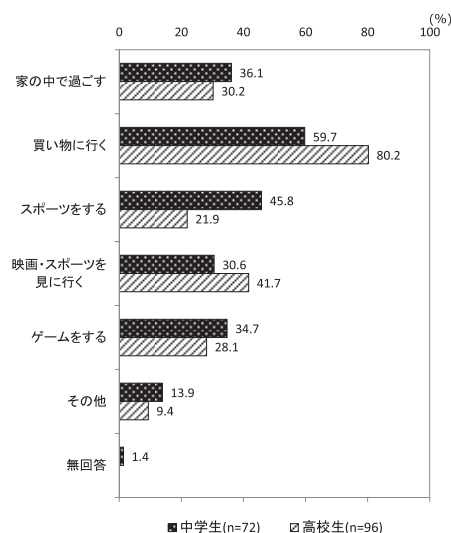
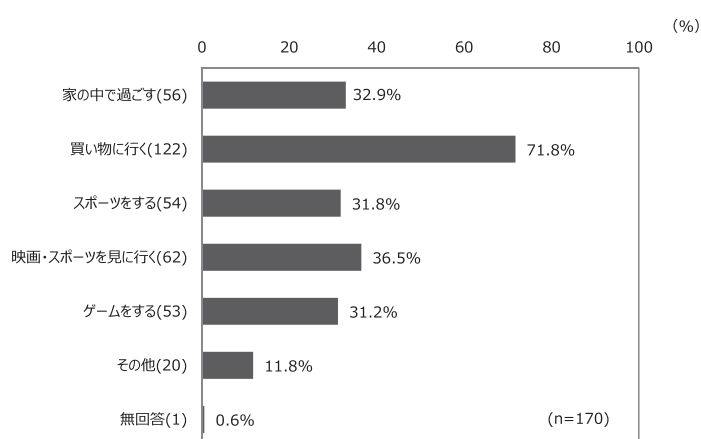
問9 あなたは、休日を主にどのように過ごしていますか。【複数回答（3つまで）】

・「勉強や習い事をする」が43.8%と最も多く、次いで「部活動をする」39.0%、「パソコンやスマートフォンで遊ぶ」37.8%、「友だちと遊ぶ」32.8%、「家族と過ごす」28.8%、「テレビやDVDなどを見る」27.8%となっています。



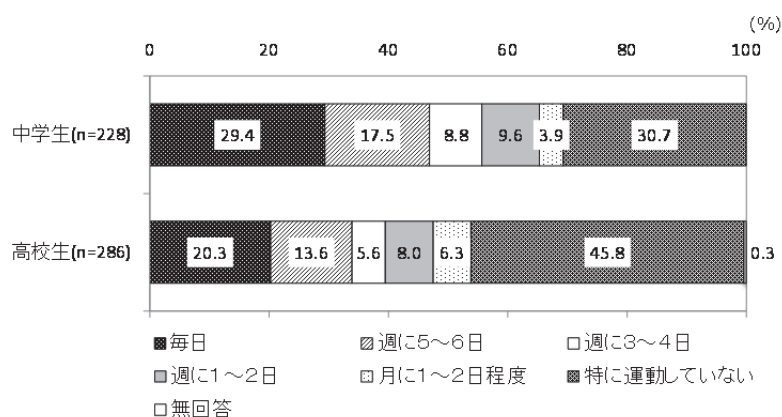
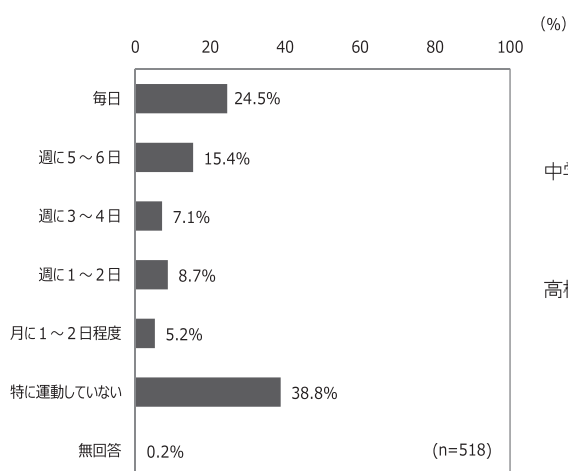
問9-1 友だちと遊ぶ場合、主にどんなことをして過ごしていますか。[問9で「友だちと遊ぶ」と回答した方が対象]【複数回答（3つまで）】

・「買い物に行く」が71.8%と最も多く、次いで「映画・スポーツを見に行く」36.5%、「家の中で過ごす」32.9%、「スポーツをする」31.8%、「ゲームをする」31.2%となっています。



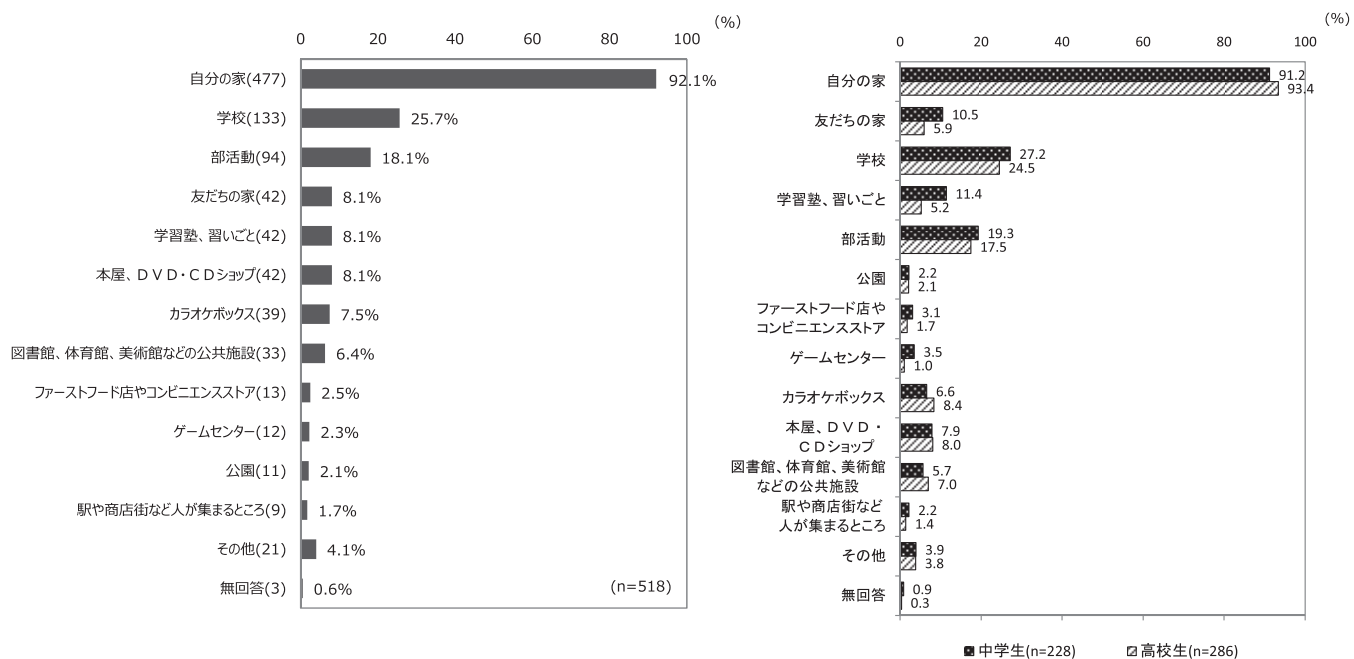
問10 学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。

- ・「特に運動していない」が約4割（38.8%）を占めています。
- ・一方、運動やスポーツをしている方では、「毎日」が24.5%と最も多く、「週に5～6日」15.4%がそれに次いでいます。
- ・週に1日以上運動やスポーツをしている割合は6割近く（55.7%）を占めています。



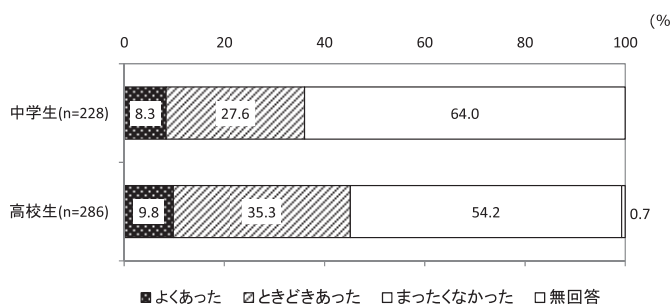
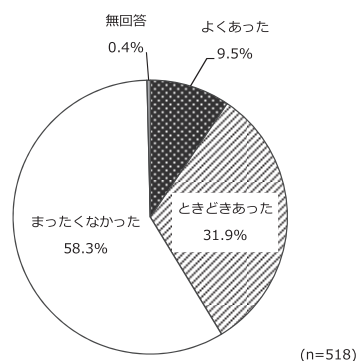
問１１ あなたが、居心地がよいと思う場所はどこですか。【複数回答（３つまで）】

・「自分の家」が 92.1%と大半を占めており、次いで「学校」25.7%、「部活動」18.1%となっています。



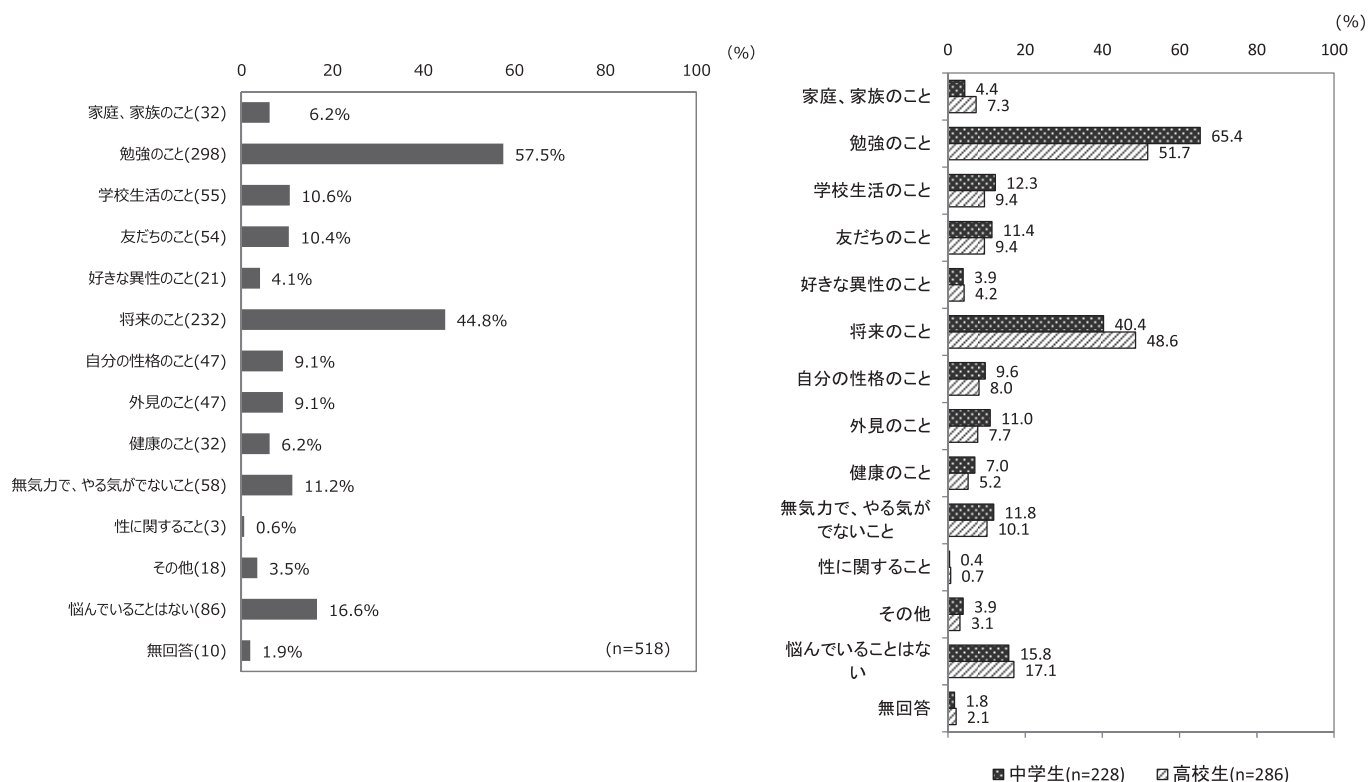
問１２ 今の学年で２週間以上、気分が落ち込んだり、ひどく不安になったり、興味や楽しさがもてなかったことはありましたか。

・「ときどきあった」が 31.9%を占めており、「よくあった」9.5%と合わせると約４割(41.4%)を占めています。



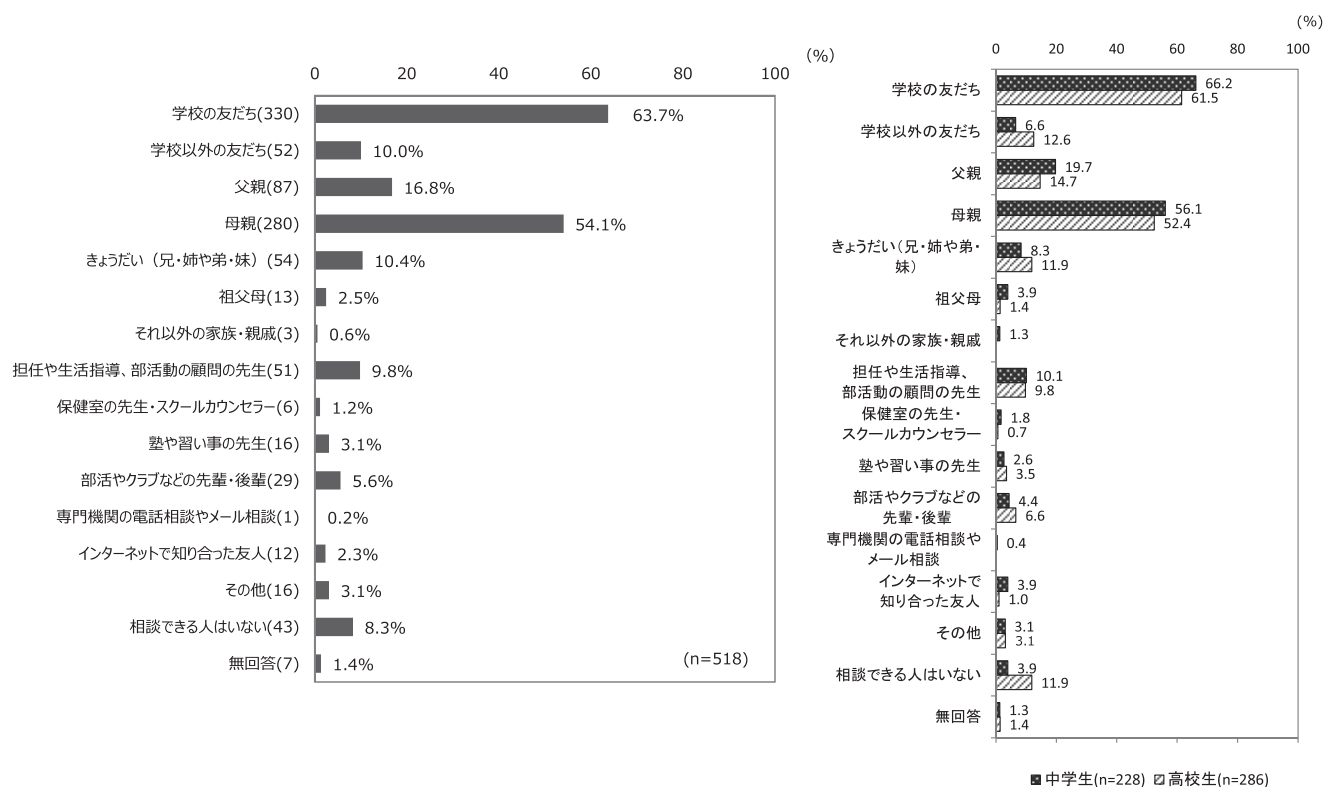
問13 あなたが、現在、悩んでいるのは主にどのようなことについてですか。【複数回答（3つまで）】

- ・悩んでいる方の中で、「勉強のこと」が57.5%と最も多く、「将来のこと」44.8%がそれに次いでいます。一方、「無気力で、やる気がでないこと」、「学校生活のこと」、「友だちのこと」、「自分の性格のこと」、「外見のこと」はそれぞれ1割前後を占めています。
- ・また、「悩んでいることはない」は2割近く（16.6%）を占めています。



問14 あなたは、悩みごとができた場合、主に誰に（どこに）相談していますか。【複数回答（3つまで）】

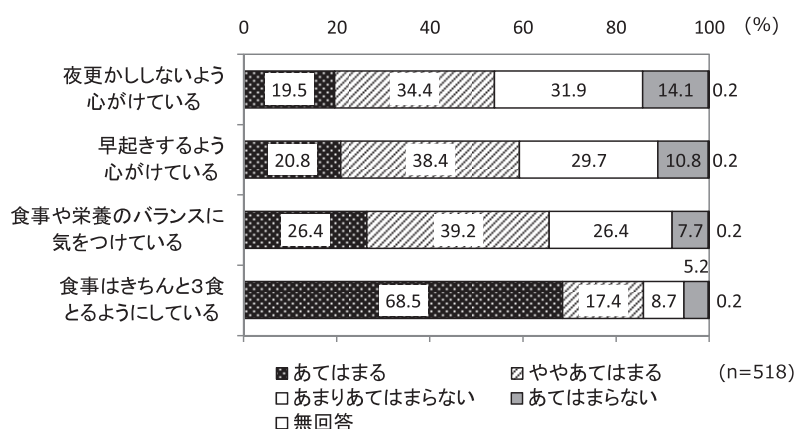
- ・「学校の友だち」が 63.7%と最も多く、次いで「母親」54.1%、「父親」16.8%となっています。
- ・一方、「きょうだい（兄・姉や弟・妹）」、「学校以外の友だち」、「担任や生活指導、部活動の顧問の先生」はそれぞれ1割前後を占めています。
- ・また、「相談できる人はいない」は約1割（8.3%）を占めています。



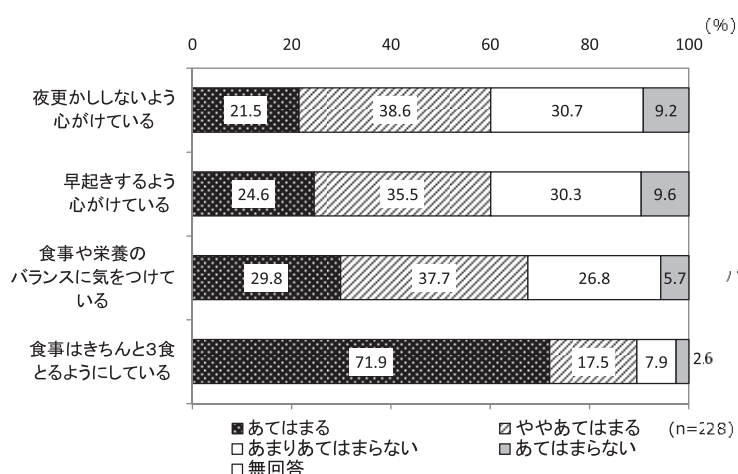
問15 あなたの、生活への意識についてうかがいます。

・「あてはまる」と回答した割合では、「食事はきちんと3食とるようにしている」が最も多く約7割（68.5%）を占めており、次いで「食事や栄養のバランスに気をつけている」26.4%、「早起きするよう心がけている」20.8%、「夜更かししないよう心がけている」19.5%となっています。

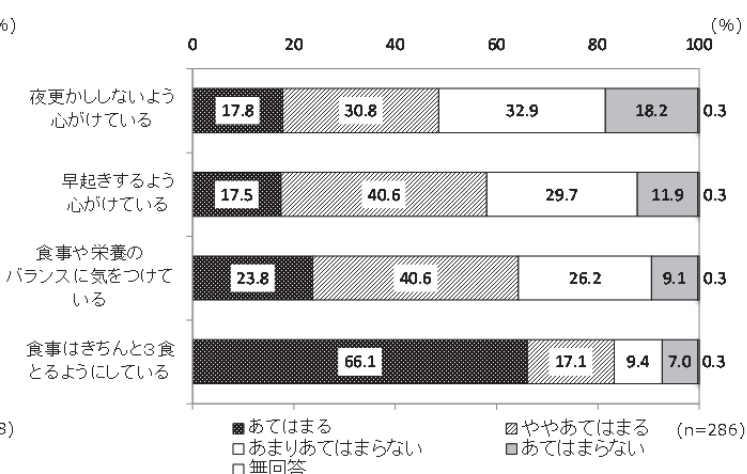
・また、「あてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた割合でみると「食事はきちんと3食とるようにしている」が最も多く9割近く（85.9%）を占めており、次いで「食事や栄養のバランスに気をつけている」が7割近く（65.6%）、「早起きするよう心がけている」が約6割（59.2%）、「夜更かししないよう心がけている」が5割以上（53.9%）となっています。



<中学生>



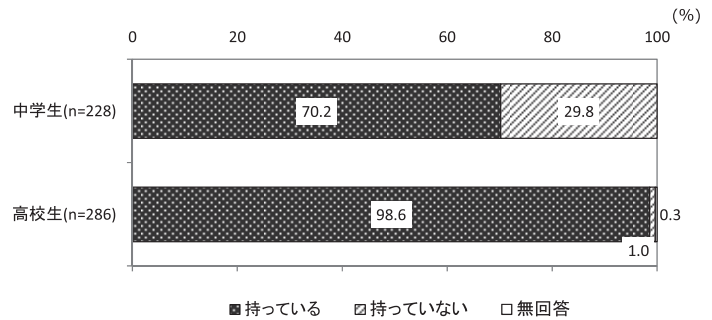
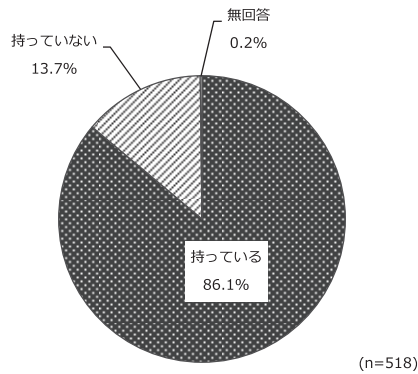
<高校生>



3. ネットの利用等について

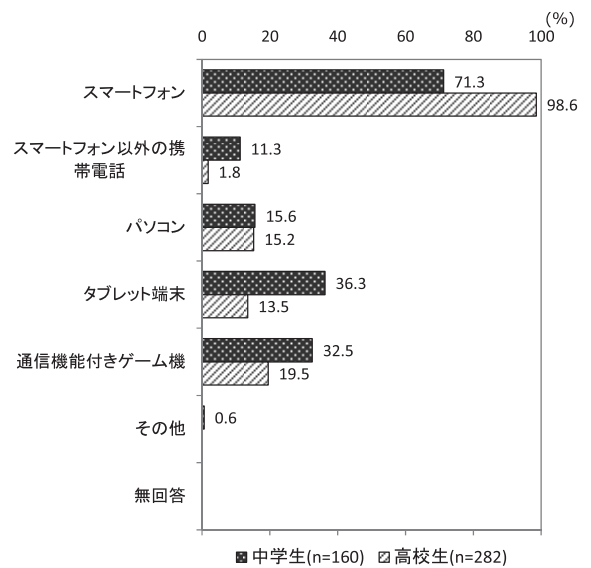
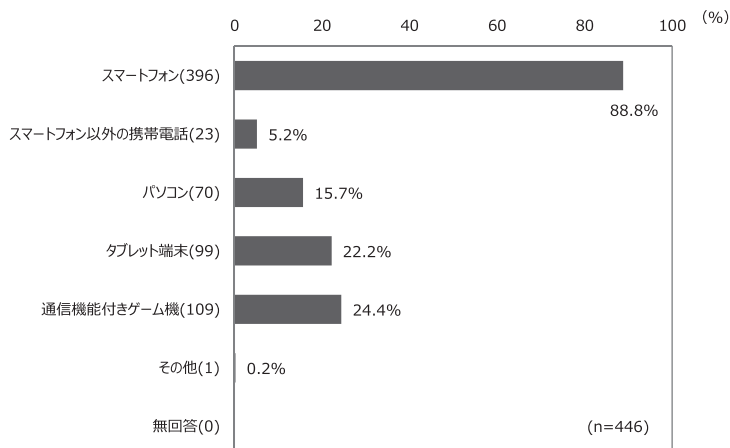
問16 あなたは、自分専用の情報通信機器（スマートフォンやパソコンなど）を持っていますか。

・「持っている」が9割近く（86.1%）を占めています。



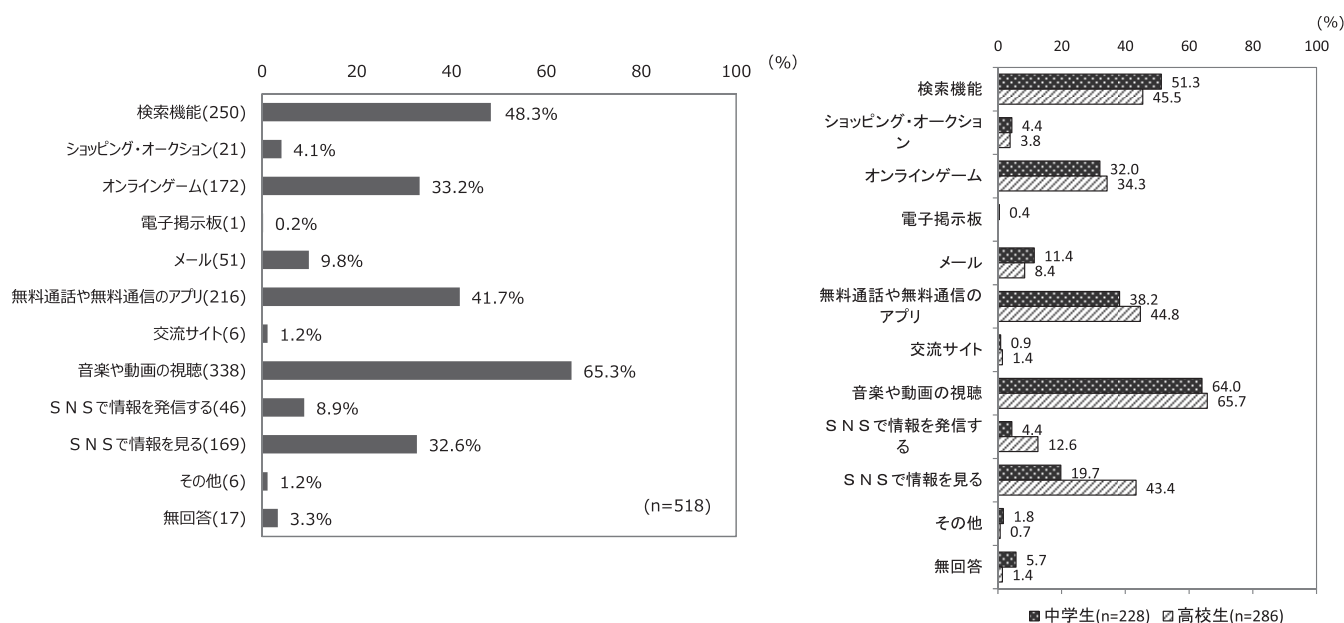
問16-1 どのような情報通信機器を持っていますか。[問16で「持っている」と回答した方が対象]【複数回答】

・「スマートフォン」が約9割（88.8%）を占めており、次いで「通信機能付きゲーム機」24.4%、「タブレット端末」22.2%となっています。



問17 あなたがよく利用するネットの機能は何ですか。【複数回答（3つまで）】

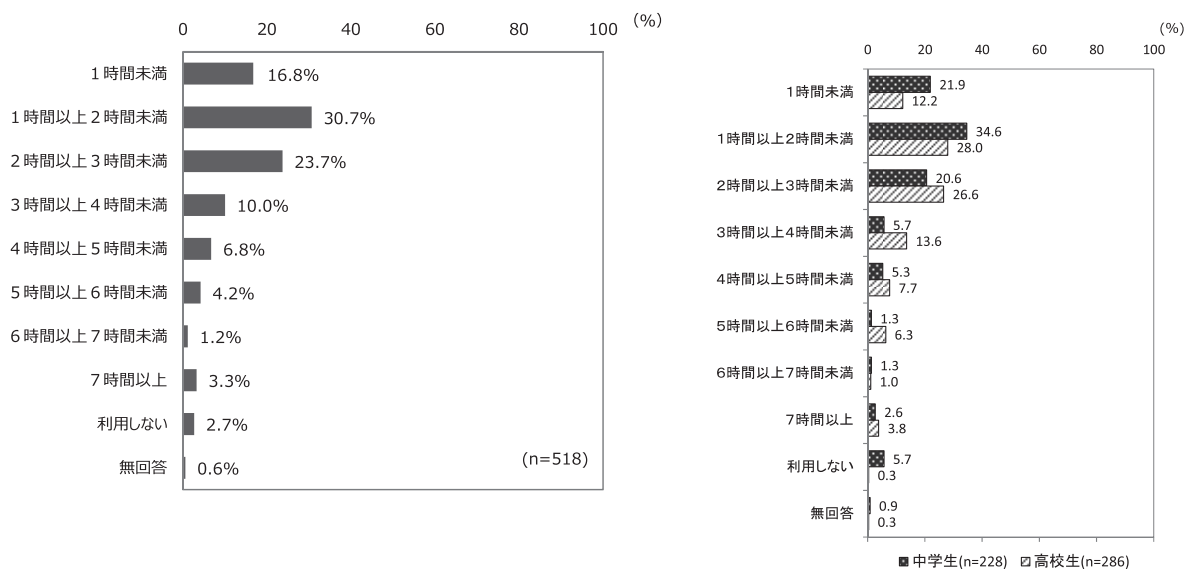
・「音楽や動画の視聴」が65.3%と最も多く、次いで「検索機能」48.3%、「無料通話や無料通信のアプリ」41.7%、「オンラインゲーム」33.2%、「SNSで情報を見る」32.6%となっています。



問18 あなたは、授業以外で1日あたりどのくらいネットを利用しますか。

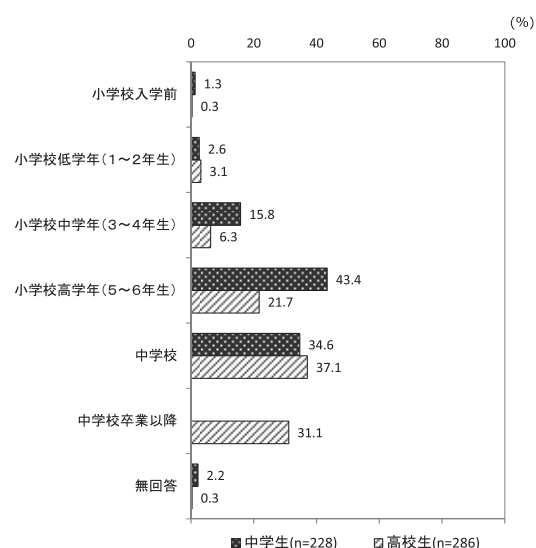
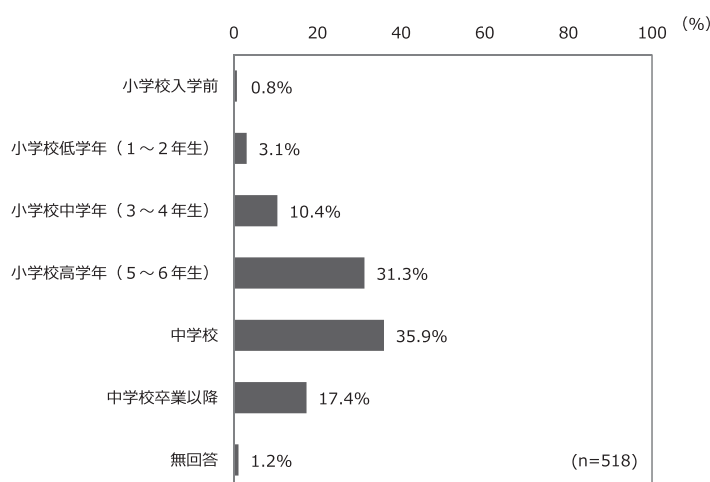
・「1時間以上2時間未満」が30.7%と最も多く、次いで「2時間以上3時間未満」23.7%、「1時間未満」16.8%となっており、3時間未満が約7割（71.2%）を占めています。

・一方、「3時間以上4時間未満」10.0%、「4時間以上5時間未満」6.8%、「5時間以上6時間未満」4.2%を合わせた3時間以上6時間未満は約2割（21.0%）を、また、6時間以上は4.5%を占めています。



問19 あなたは、いつごろからネットを利用していますか。

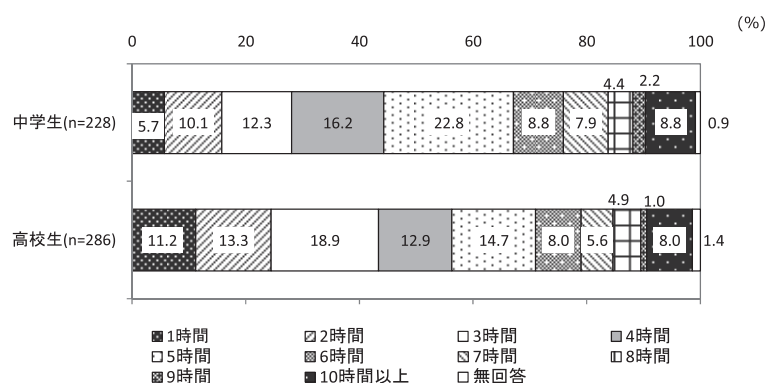
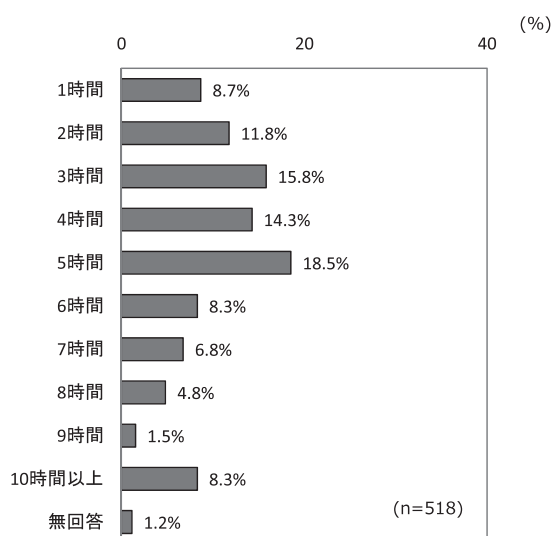
- ・「中学校」が35.9%と最も多く、次いで「小学校高学年（5～6年生）」31.3%、「中学校卒業以降」17.4%となっています。
- ・中学校入学前が5割近く（45.6%）を占めています。



4. 家庭について

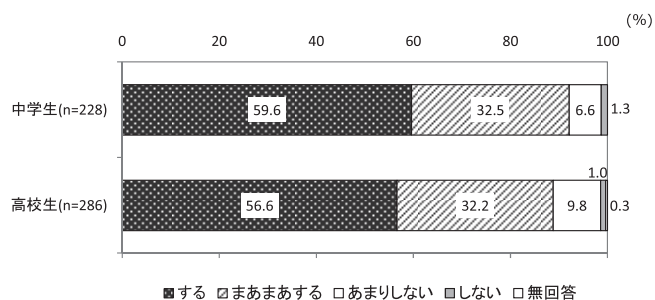
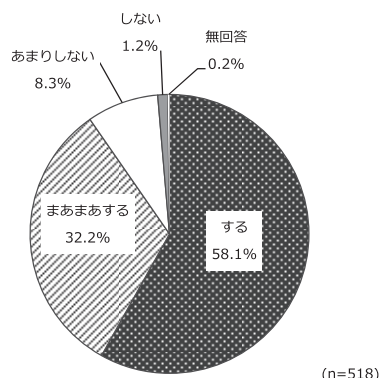
問20 あなたは、一日に何時間ぐらい家族と過ごす時間がありますか。

- ・「5時間」が18.5%と最も多く、次いで「3時間」15.8%、「4時間」14.3%となっており、それらを合わせた3時間から5時間が約5割（48.6%）を占めています。
- ・一方、2時間以下が約2割（20.5%）、6時間以上が約3割（29.7%）を占めています。



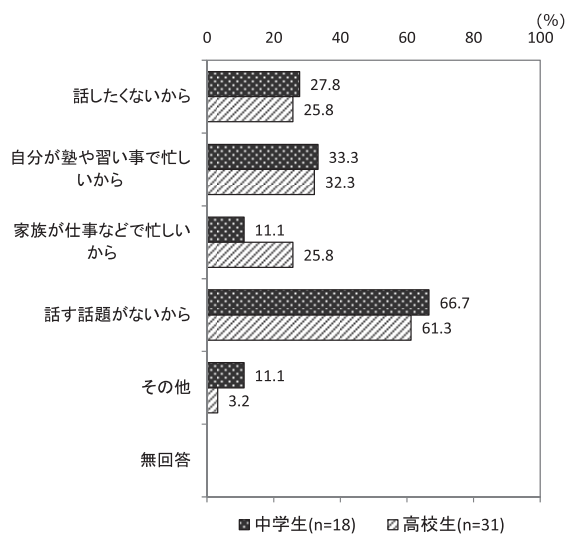
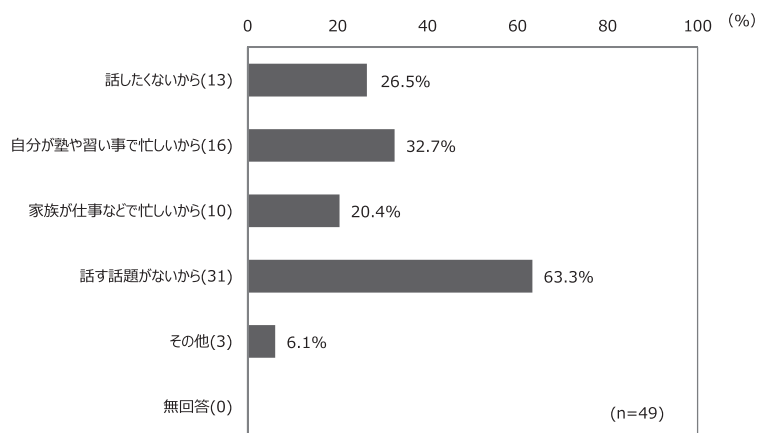
問 2 1 あなたは、ふだん家で家族と会話をしますか。

・「する」が約6割（58.1%）を占めており、「まあまあする」を合わせると約9割（90.3%）を占めています。



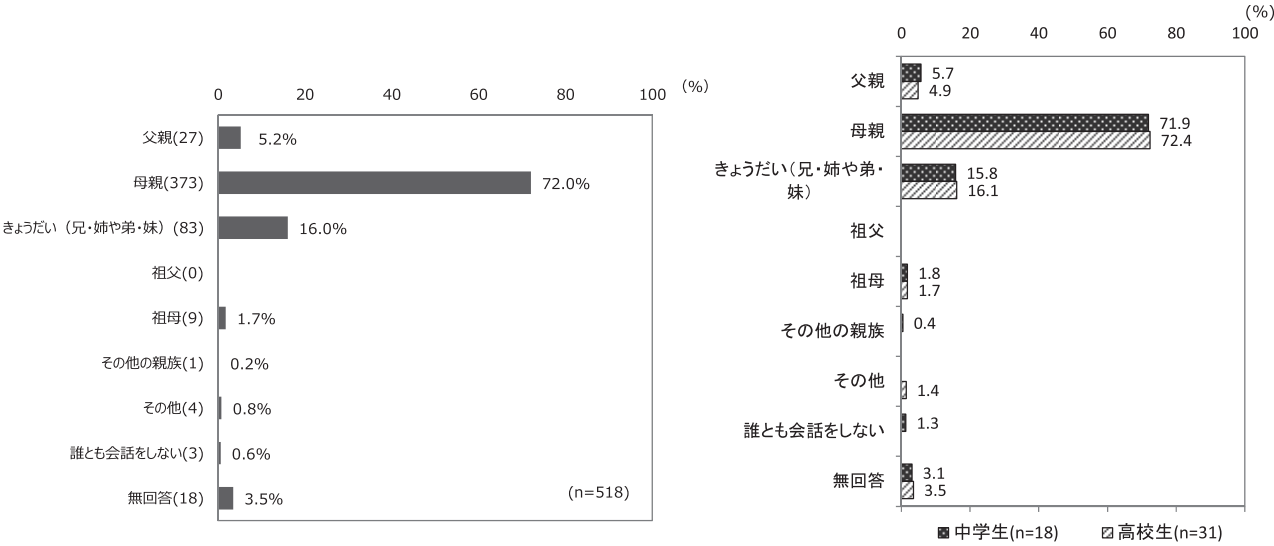
問 2 1-1 家族とあまり会話をしないのはなぜですか。[問 2 1 で「あまりしない」または「しない」と回答した方が対象]【複数回答（3つまで）】

・「話す話題がないから」が63.3%と最も多く、次いで「自分が塾や習い事で忙しいから」32.7%、「話したくないから」26.5%、「家族が仕事などで忙しいから」20.4%となっています。



問 2 2 あなたは、家族の誰と一番多く話をしますか。

・「母親」が約 7 割（72.0%）を占めており、次いで「きょうだい（兄・姉や弟・妹）」16.0%、「父親」5.2%となっています。

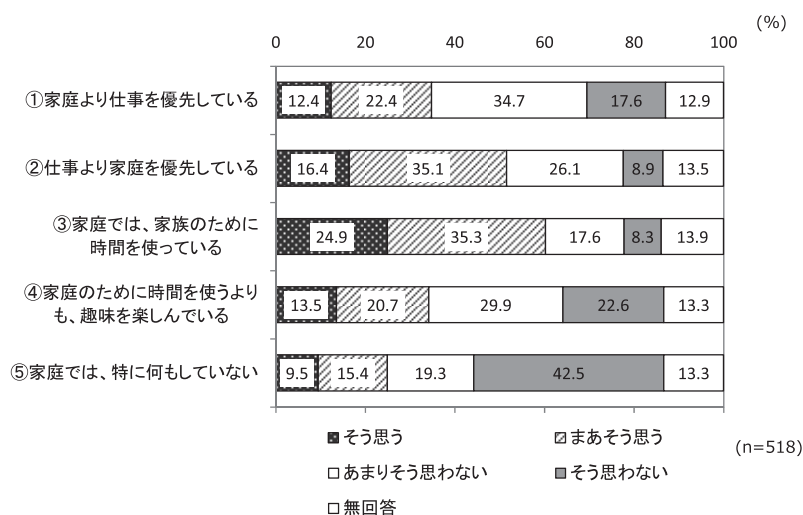


問23 あなたのお父さん、お母さんについてお聞きます。①～⑤についてどのように感じますか。

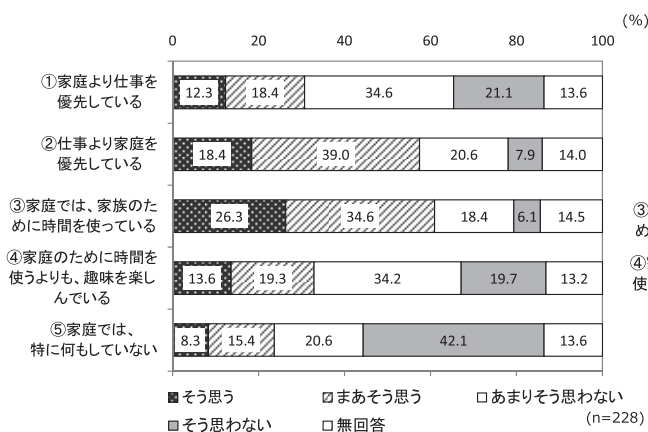
■ 父親

・「そう思う」と回答した割合では、「③家庭では、家族のために時間を使っている」が24.9%と最も多く、次いで「②仕事より家庭を優先している」16.4%、「④家庭のために時間を使うよりも、趣味を楽しんでいる」13.5%、「①家庭より仕事を優先している」12.4%となっています。

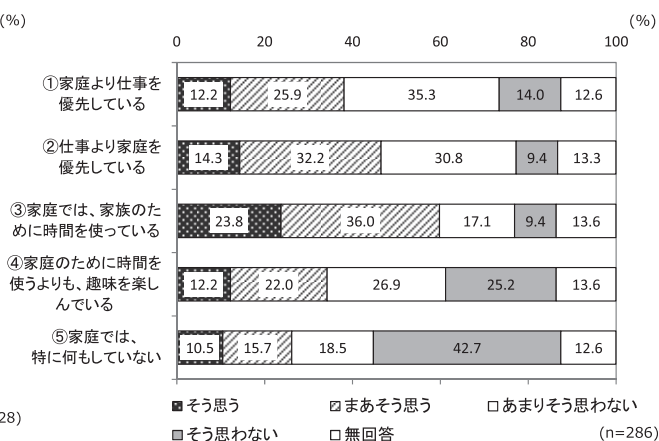
・また、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合でみると、「③家庭では、家族のために時間を使っている」が60.2%と最も多く、次いで「②仕事より家庭を優先している」51.5%、「①家庭より仕事を優先している」34.8%、「④家庭のために時間を使うよりも、趣味を楽しんでいる」34.2%となっています。



<中学生>



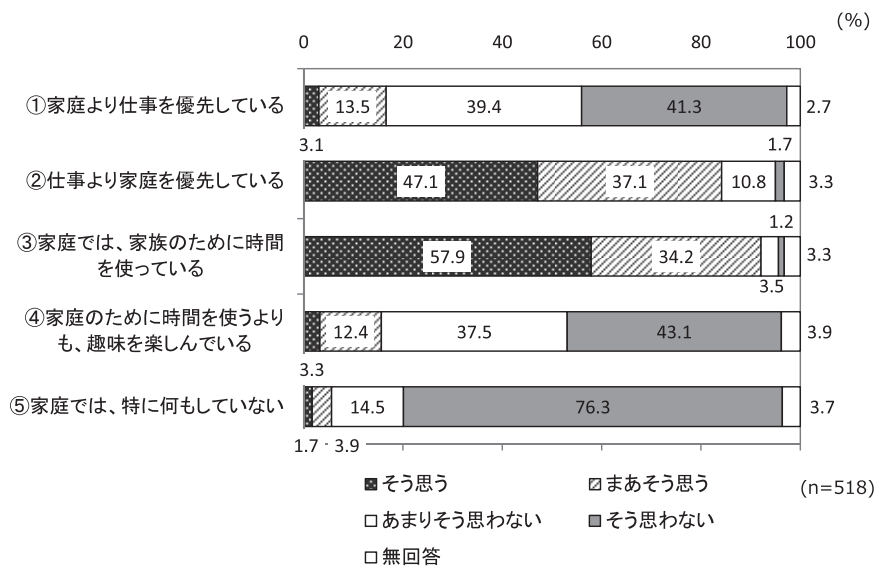
<高校生>



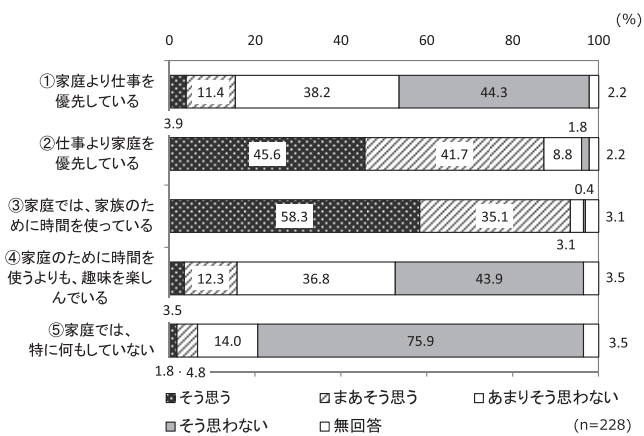
■ 母親

・「そう思う」と回答した割合では、「③家庭では、家族のために時間を使っている」が57.9%と最も多く、「②仕事より家庭を優先している」47.1%がそれに次いでいます。

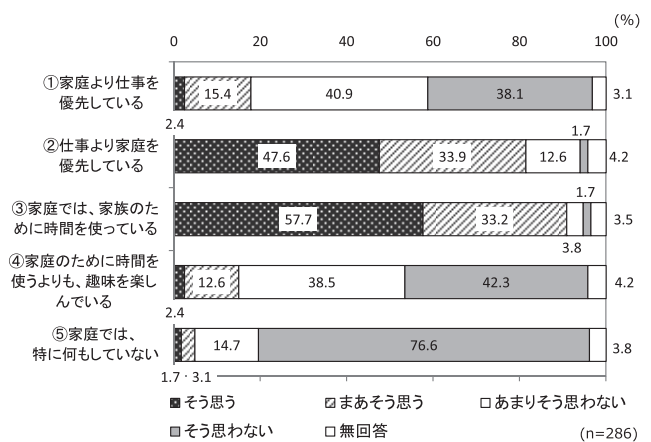
・また、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合でみると、「③家庭では、家族のために時間を使っている」が92.1%と大半を占めており、「②仕事より家庭を優先している」84.2%がそれに次いでいます。また、「①家庭より仕事を優先している」は16.6%、「④家庭のために時間を使うよりも、趣味を楽しんでいる」は15.7%を占めています。



<中学生>



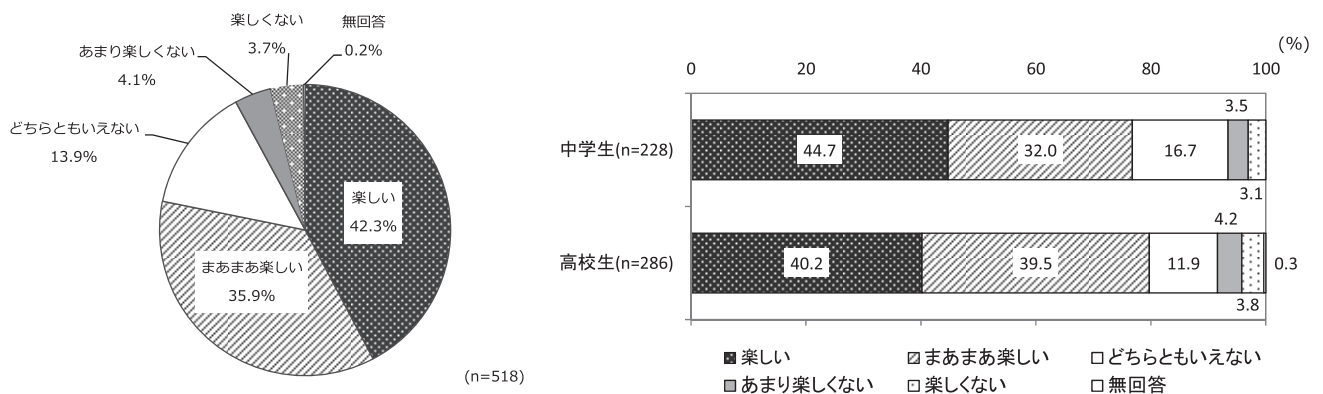
<高校生>



5. 学校生活

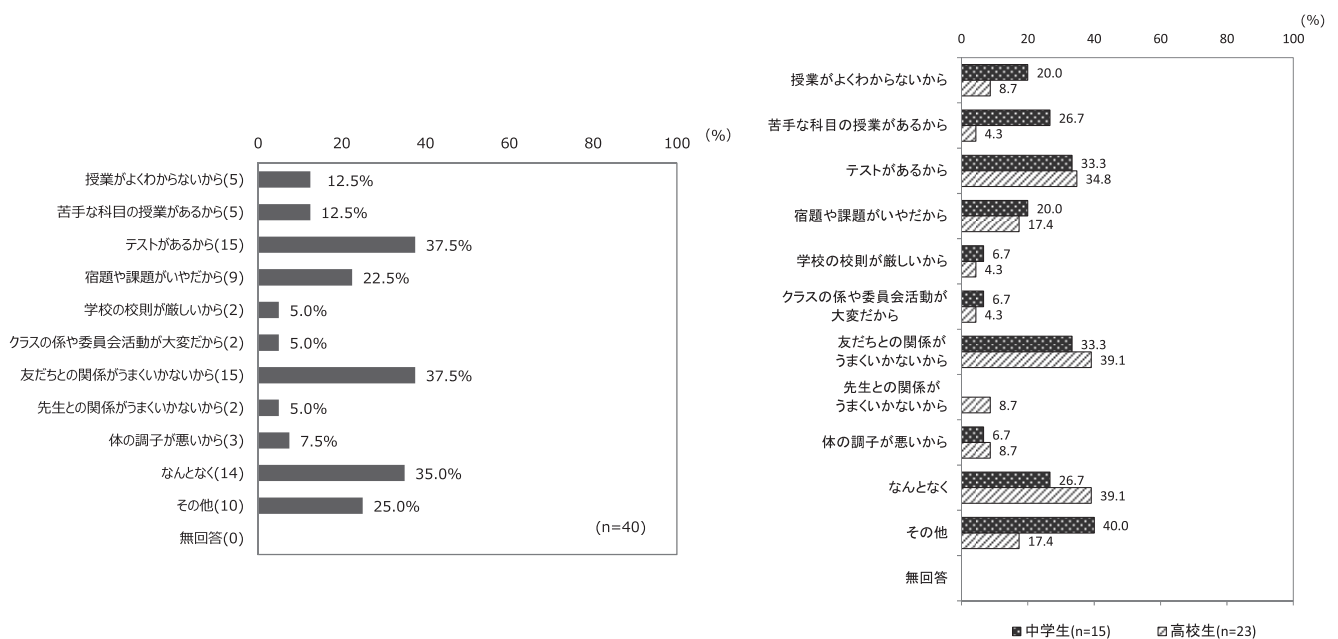
問24 あなたは、学校生活が楽しいですか。

- ・「楽しい」は42.3%を占めており、「まあまあ楽しい」35.9%と合わせると約8割（78.2%）を占めています。
- ・一方、「あまり楽しくない」4.1%と「楽しくない」3.7%を合わせると約1割（7.8%）を占めています。



問24-1 学校生活が楽しくない理由は何ですか。[問24で「あまり楽しくない」又は「楽しくない」と回答した方が対象]【複数回答（3つまで）】

- ・「テストがあるから」と「友だちとの関係がうまくいかないから」がともに37.5%と最も多く、次いで「なんとなく」35.0%、「宿題や課題がいやだから」22.5%となっています。

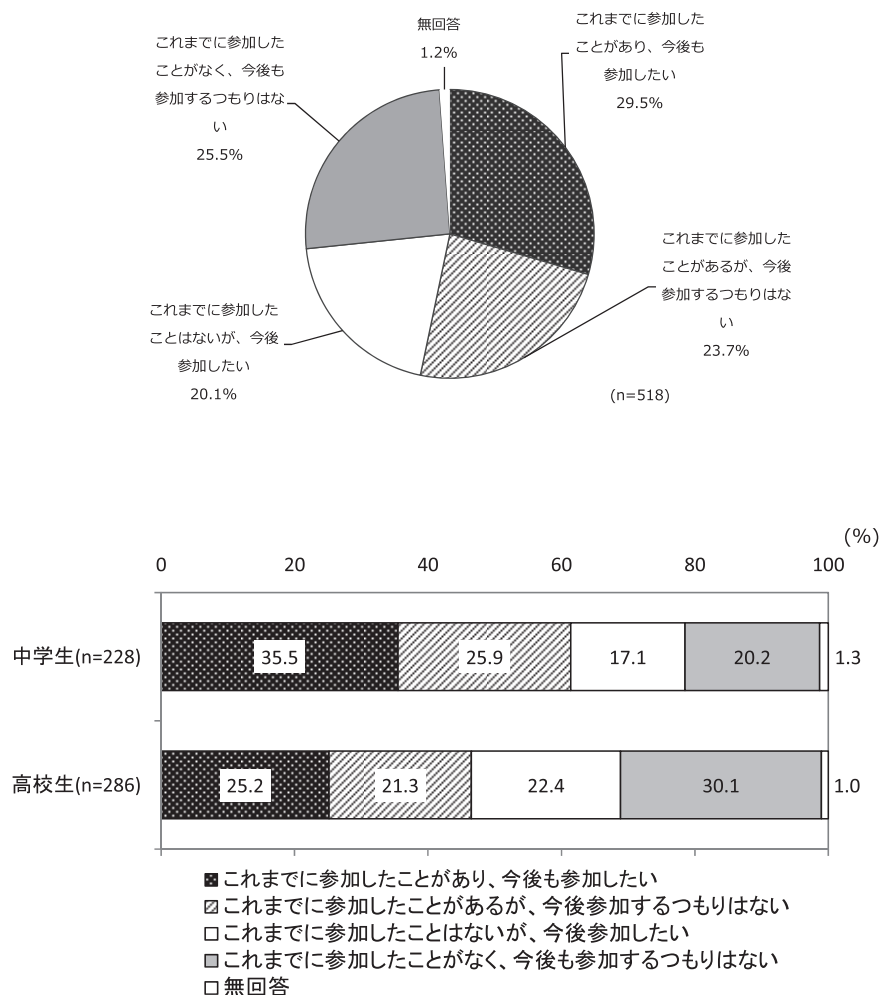


6. 地域とのつながり等について

問25 あなたは、地域活動（学校以外で行う地域の活動やボランティア活動など）に参加していますか。また、今後参加したいと思いますか。

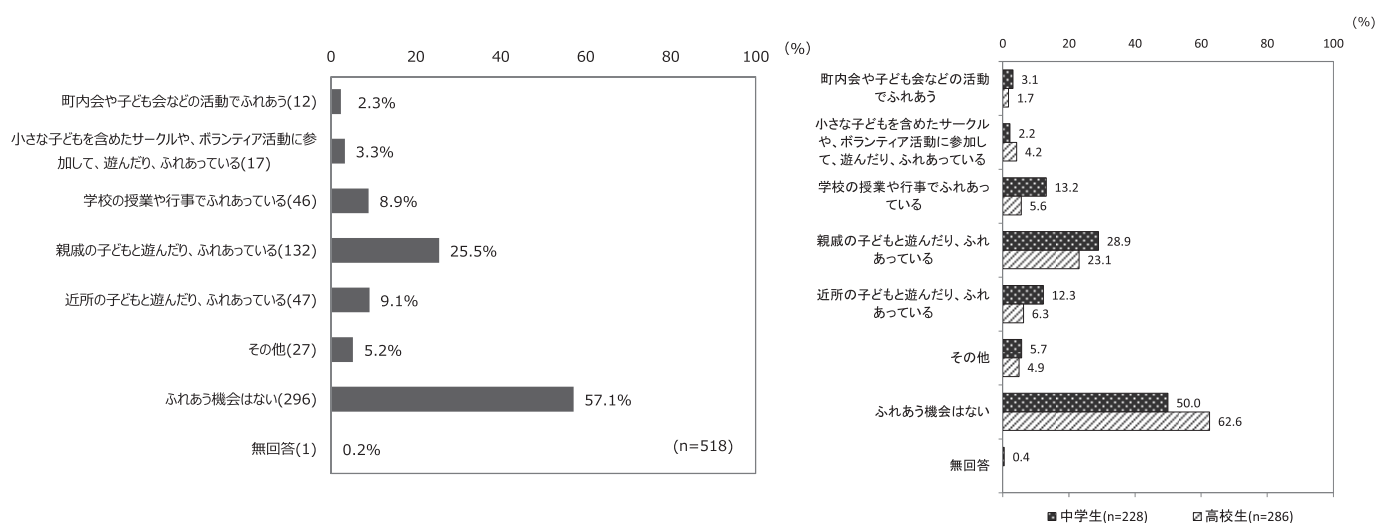
・「これまでに参加したことがあり、今後も参加したい」が 29.5%を、「これまでに参加したことがあるが、今後参加するつもりはない」が 23.7%を占めていることから、これまでに参加したことがある方は約5割（53.2%）を占めています。

・一方、「これまでに参加したことはないが、今後参加したい」が 20.1%を占めていることから、「これまでに参加したことがあり、今後も参加したい」29.5%と合わせると今後参加したい方は約5割（49.6%）を占めています。



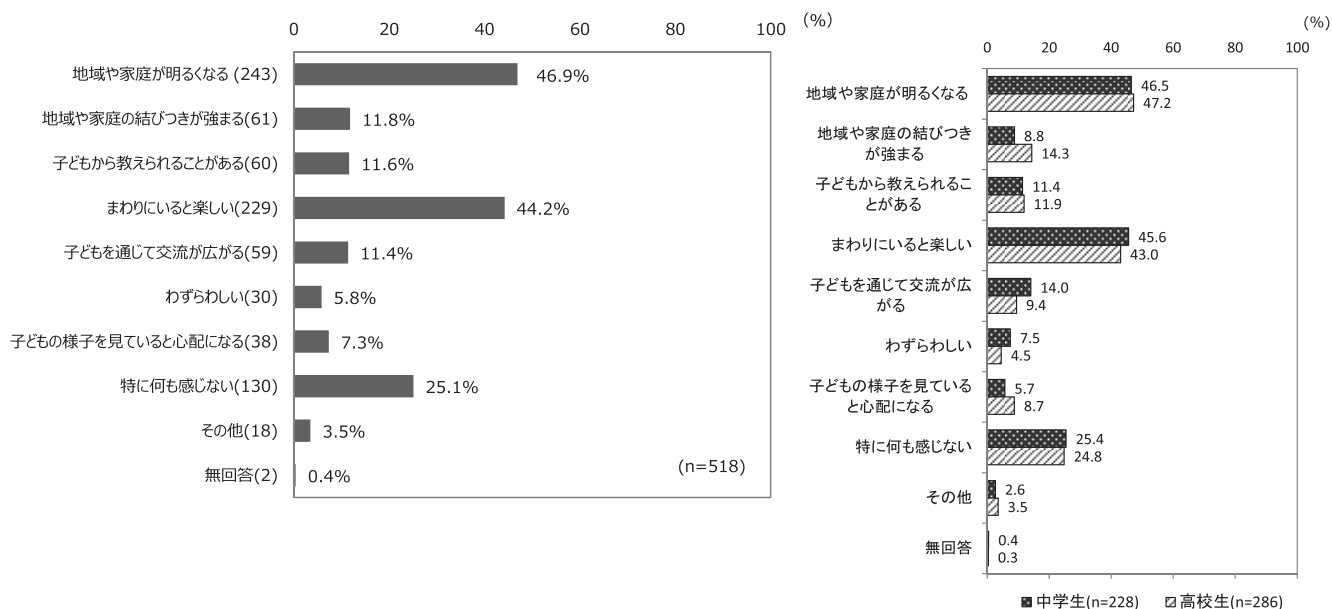
問２６ あなたは、小さな子ども（小学校に入る前の乳幼児）とふれあう機会がありますか。【複数回答（３つまで）】

・「ふれあう機会はない」が６割近く（５７.１％）を占めています。
 ・ふれあっていると回答した中では、「親戚の子どもと遊んだり、ふれあっている」が２５.５％と最も多く、次いで「近所の子どもと遊んだり、ふれあっている」９.１％、「学校の授業や行事でふれあっている」８.９％を占めています。



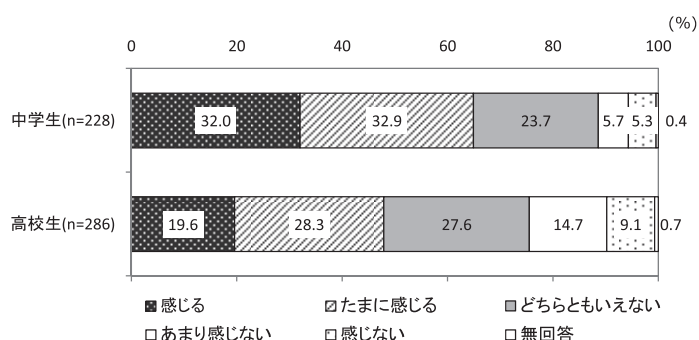
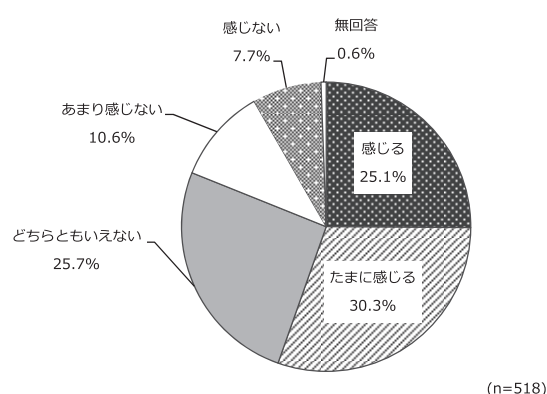
問２７ 家族や地域社会など、自分のまわりの小さな子どもについてどう思いますか。【複数回答（３つまで）】

・「地域や家庭が明るくなる」が４６.９％と最も多く、次いで「まわりにいると楽しい」４４.２％、「特に何も感じない」２５.１％となっています。



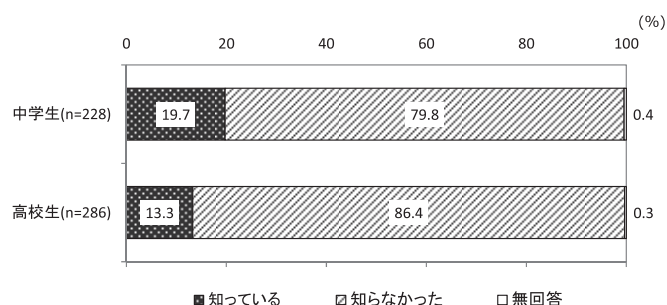
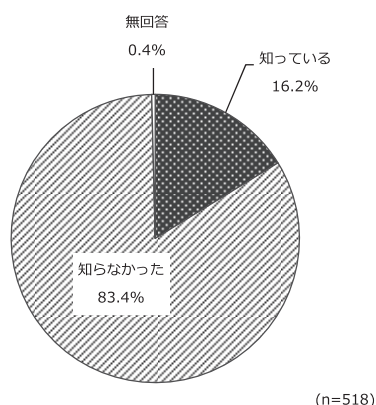
問28 あなたの地域では、地域の大人があなたたちを見守ってくれていると感じますか。

- ・「感じる」は全体の4分の1（25.1%）を占めており、「たまに感じる」30.3%を合わせると6割近く（55.4%）を占めています。
- ・一方、「感じない」7.7%と「あまり感じない」10.6%を合わせると約2割（18.3%）を占めています。



問29 オレンジリボンが児童虐待のシンボルマークとして使われていることを知っていましたか。

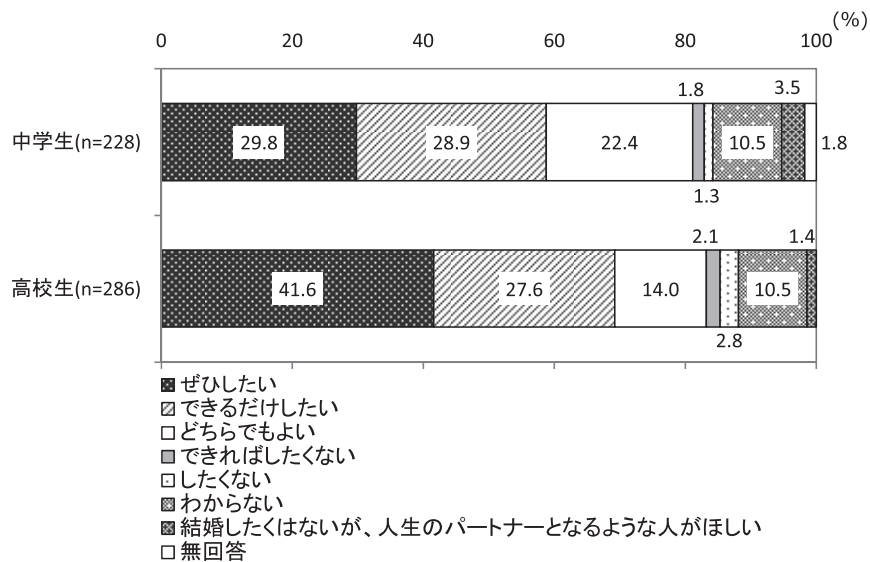
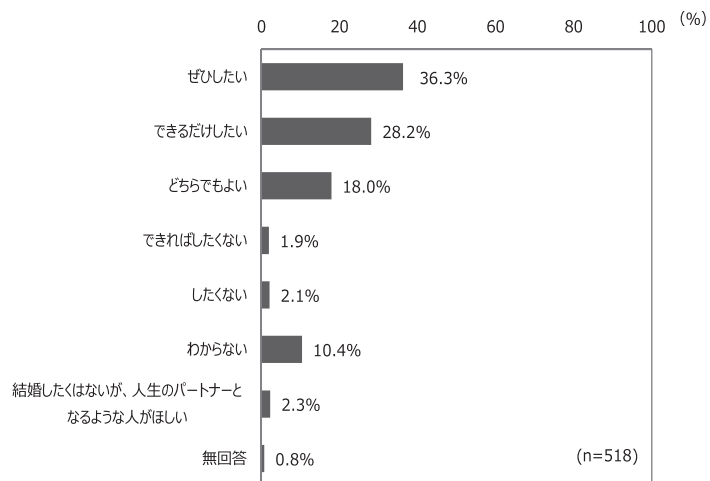
- ・「知らなかった」が約8割（83.4%）を占めています。



7. 将来について

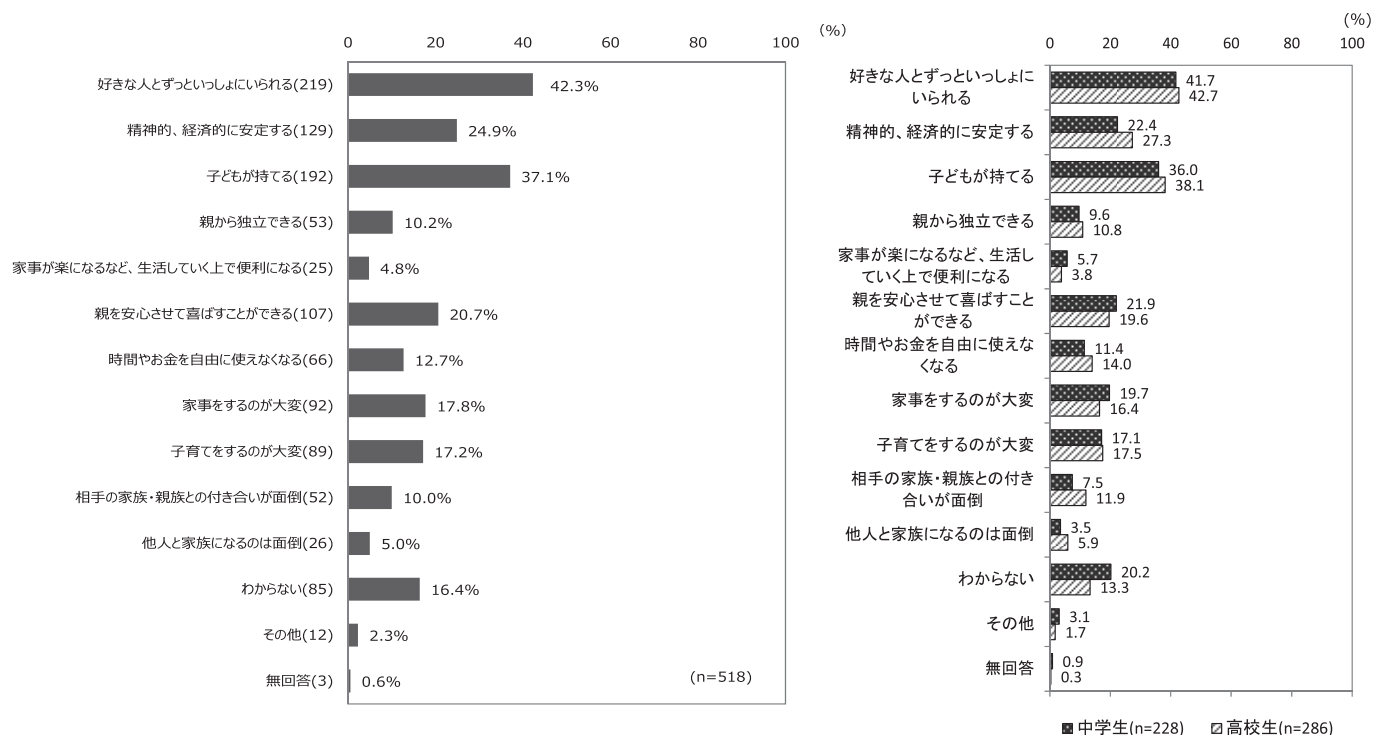
問30 あなたは、将来、結婚したいと思いますか。

- ・「ぜひしたい」が 36.3%を占めており、「できるだけしたい」28.2%と合わせると 64.5%を占めています。
- ・「したくない」2.1%と「できればしたくない」1.9%を合わせると 4.0%を占めています。



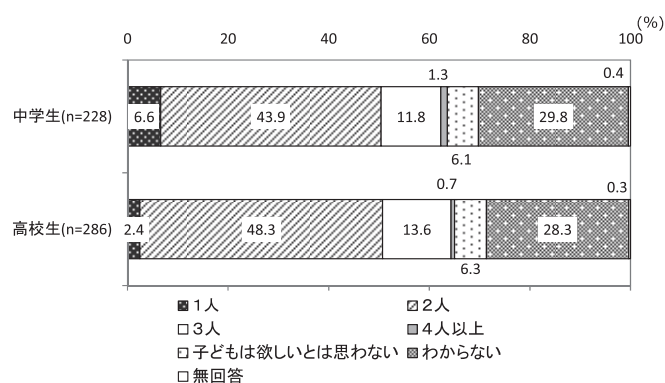
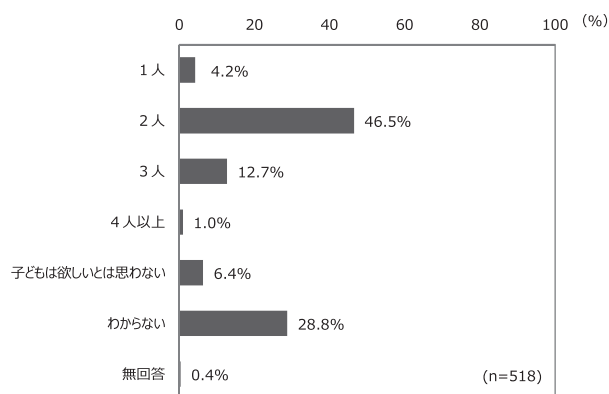
問31 あなたは、結婚にどんなイメージを持っていますか。【複数回答（3つまで）】

・「好きな人とずっといっしょにいられる」が42.3%と最も多く、次いで「子どもが持てる」37.1%、「精神的、経済的に安定する」24.9%、「親を安心させて喜ばすことができる」20.7%、「家事をするのが大変」17.8%、「子育てをするのが大変」17.2%となっています。



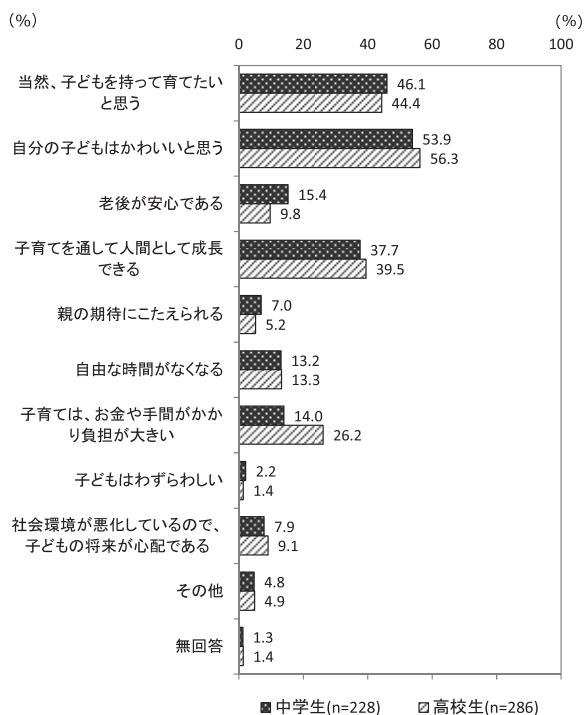
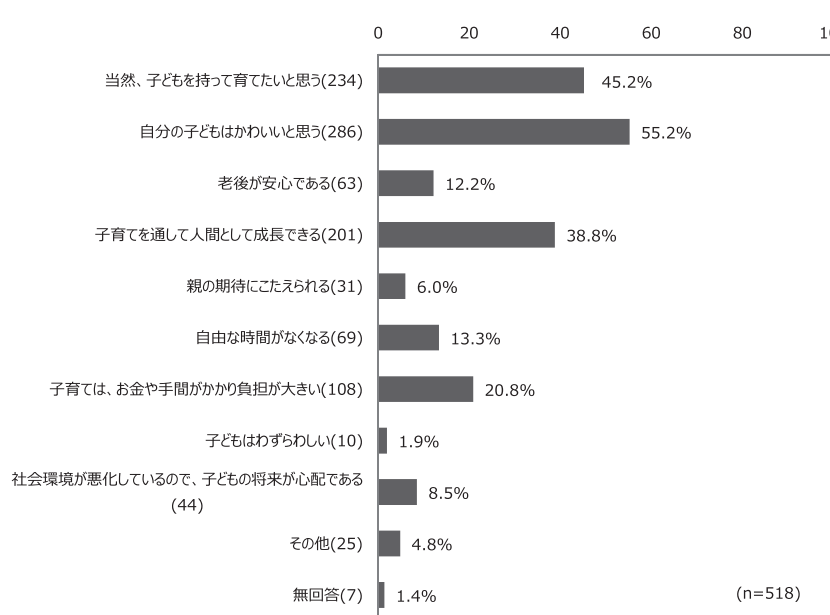
問32 あなたは、将来子どもは何人ぐらい欲しいと思いますか。

- ・子どもを欲しいと思う方の中で、「2人」が5割近く（46.5%）を占めており、次いで「3人」12.7%、「1人」4.2%となっています。
- ・一方、「子どもは欲しいとは思わない」が1割近く（6.4%）を占めています。



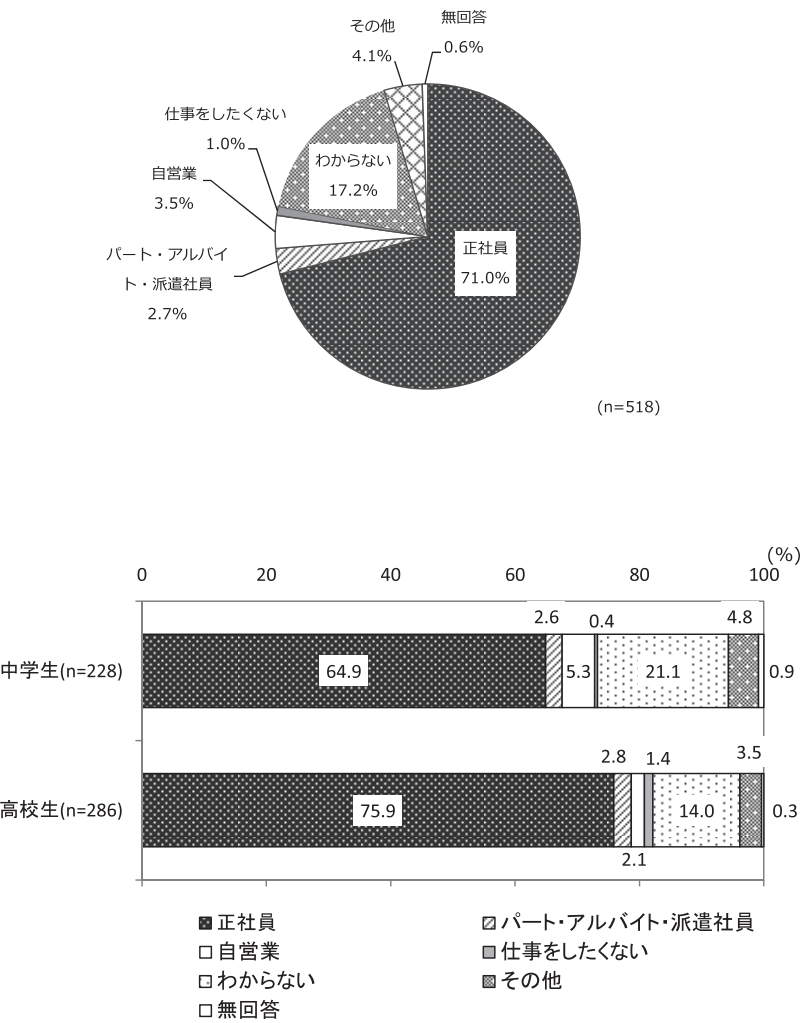
問33 子どもを持つことへのイメージについて、あなたの考えに近いものはどれですか。 【複数回答（3つまで）】

- ・「自分の子どもはかわいいと思う」が55.2%と最も多く、次いで「当然、子どもを持って育てたいと思う」45.2%、「子育てを通して人間として成長できる」38.8%、「子育ては、お金や手間がかかり負担が大きい」20.8%となっています。



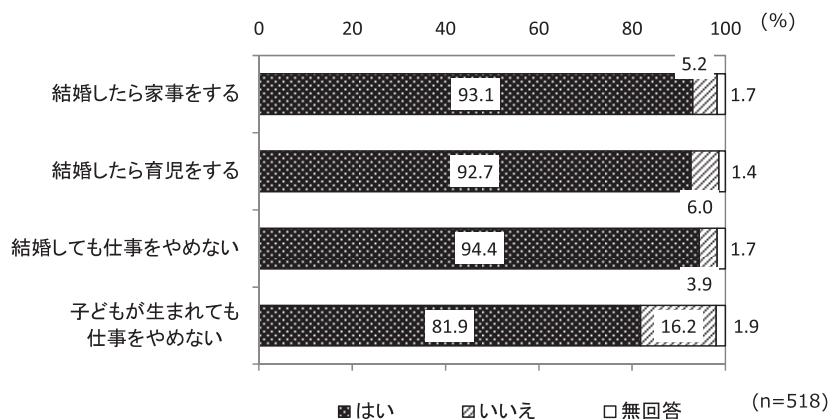
問34 あなたは将来、どのような働き方をしたいですか。

・「正社員」が約7割（71.0%）を占めています。

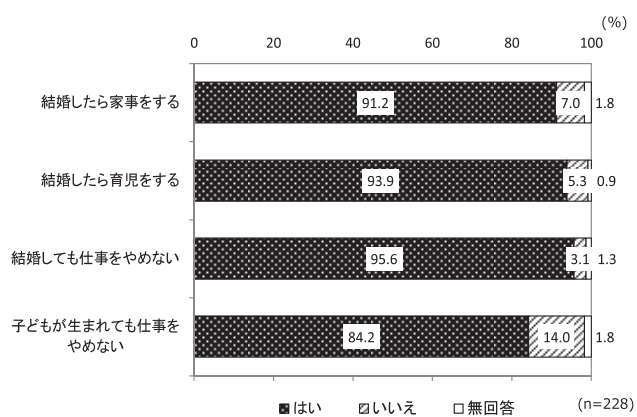


問35 あなたの将来のことについて

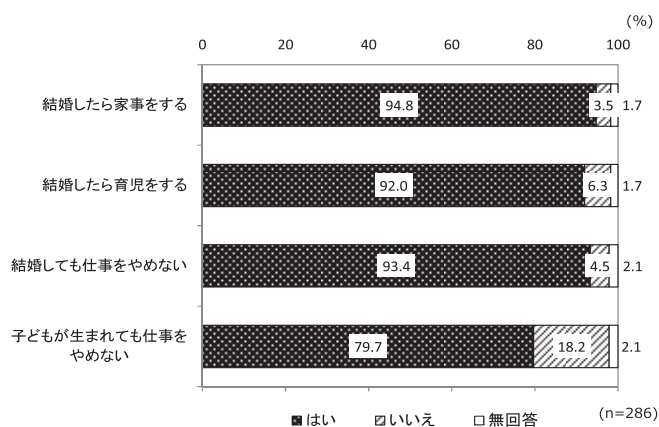
- ・「結婚したら家事をする」93.1%と「結婚したら育児をする」92.7%は、ほぼ同じ割合を占めています。
- ・仕事をやめない割合は、「結婚しても仕事をやめない」が94.4%、「子どもが生まれても仕事をやめない」81.9%となっています。



<中学生>



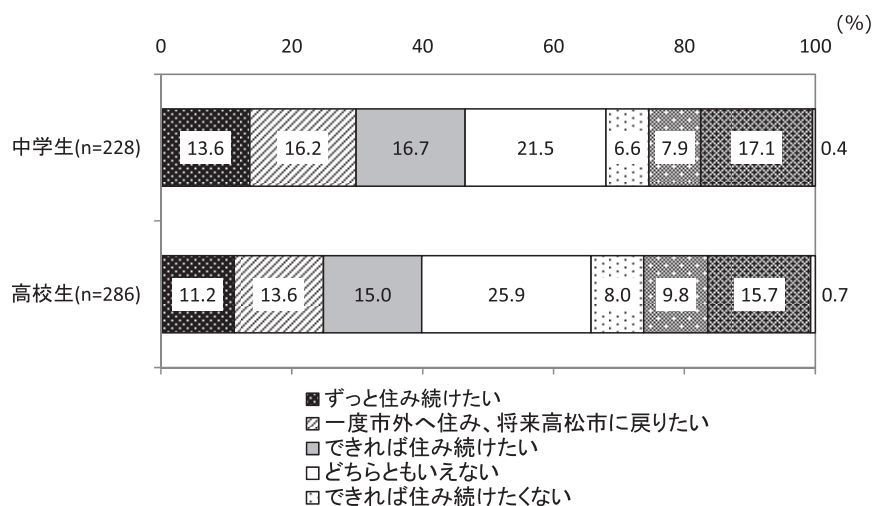
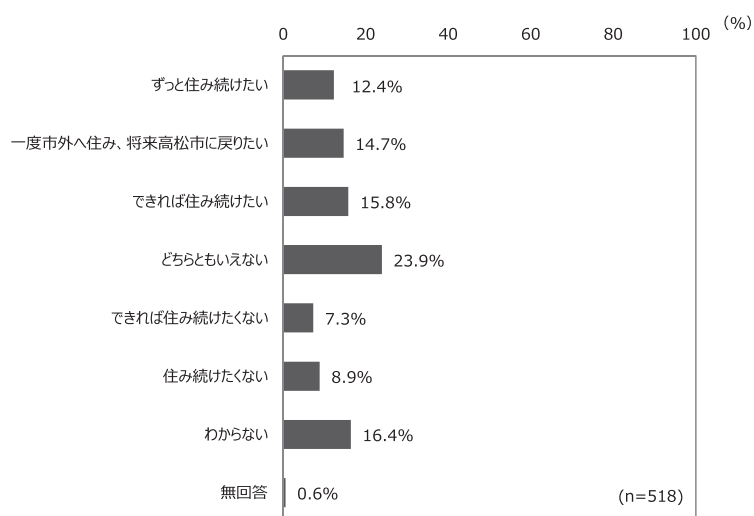
<高校生>



問36 あなたは、将来、高松市に住み続けたいと思いますか。

・住み続けたい割合は、「できれば住み続けたい」が15.8%と最も多く、次いで「一度市外へ住み、将来高松市に戻りたい」14.7%、「ずっと住み続けたい」12.4%となっており、それらを合わせた約4割（42.9%）が将来も高松市で住み続けたいと思っています。

・一方、「住み続けたくない」8.9%、「できれば住み続けたくない」7.3%を合わせた住み続けたくない割合は2割近く（16.2%）を占めています。



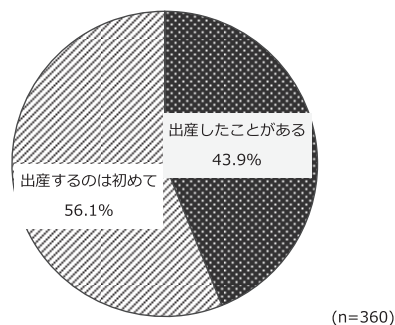
V．妊婦に対する調査結果

V 妊婦に対する調査結果

1. 出産経験について

問1 これまで出産したことはありますか。

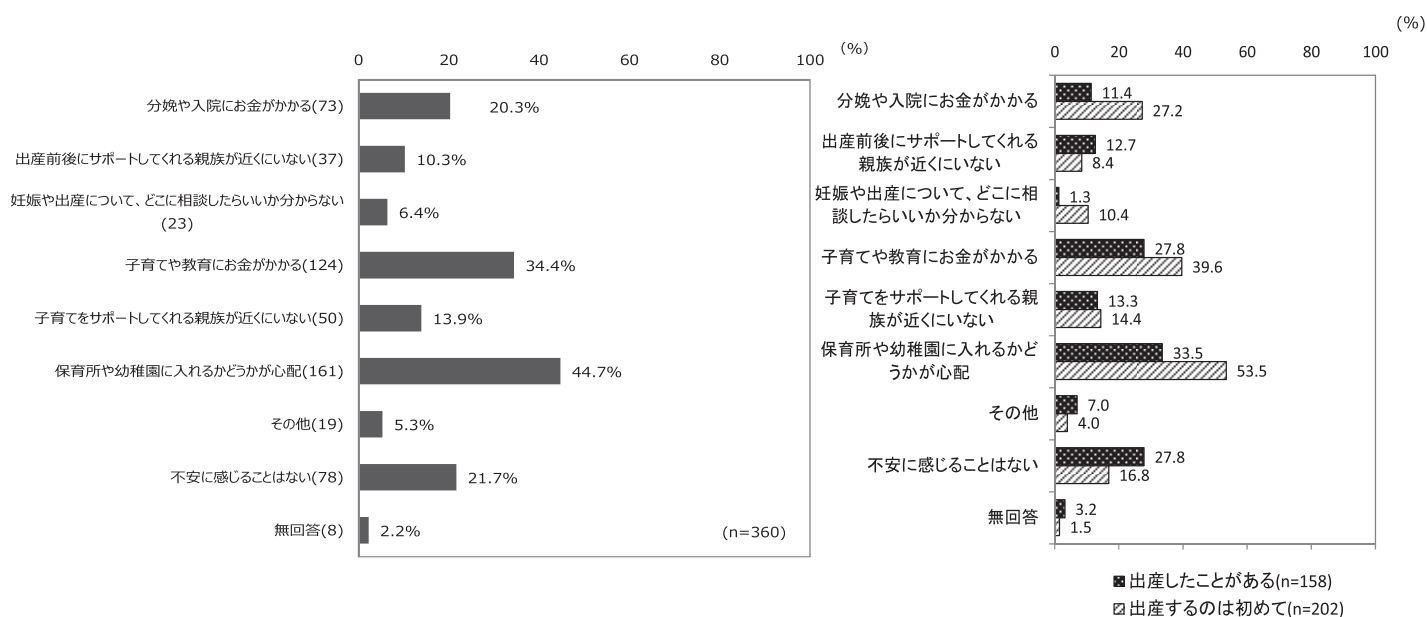
・「出産するのは初めて」56.1%が「出産したことがある」43.9%を上回っています。



2. 不安や困っていることについて

問2 妊娠・出産・子育てについて、不安に感じていることや困っていること【複数回答】

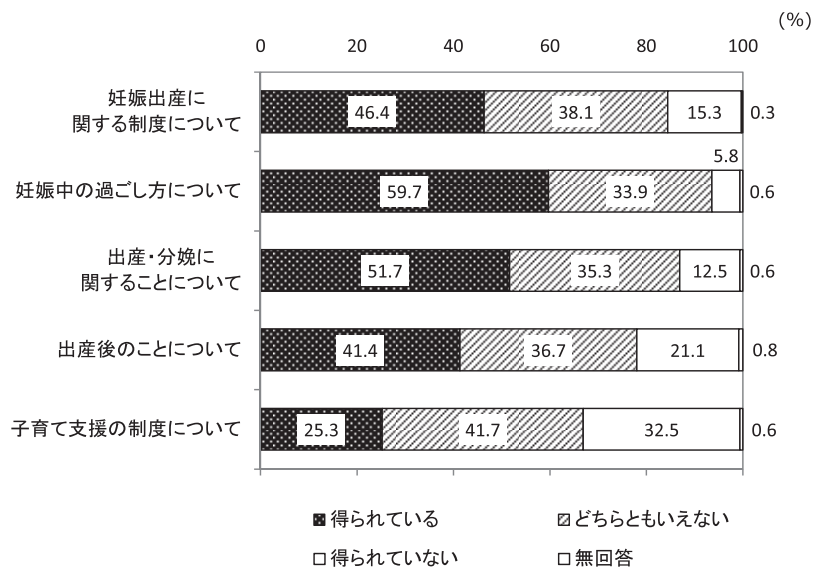
・何らかの不安を感じている方の中で、「保育所や幼稚園に入れるかどうか心配」が44.7%と最も多く、次いで「子育てや教育にお金がかかる」34.4%、「分娩や入院にお金がかかる」20.3%、「子育てをサポートしてくれる親族が近くにいない」13.9%、「出産前後にサポートしてくれる親族が近くにいない」10.3%となっています。



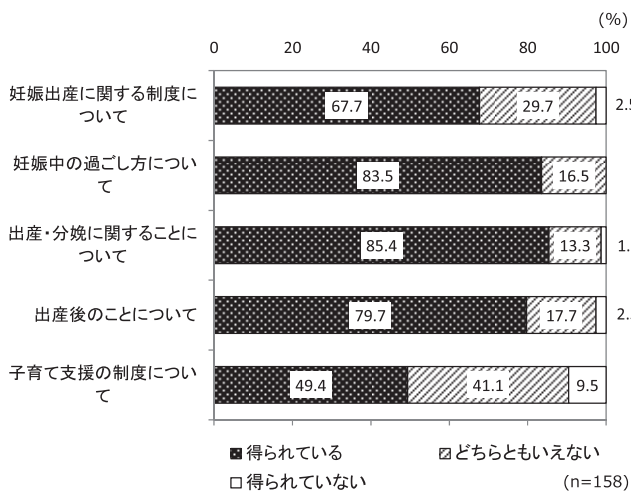
3. 妊娠・出産に関する情報について

問3 妊娠・出産に関する情報が得られているかについて

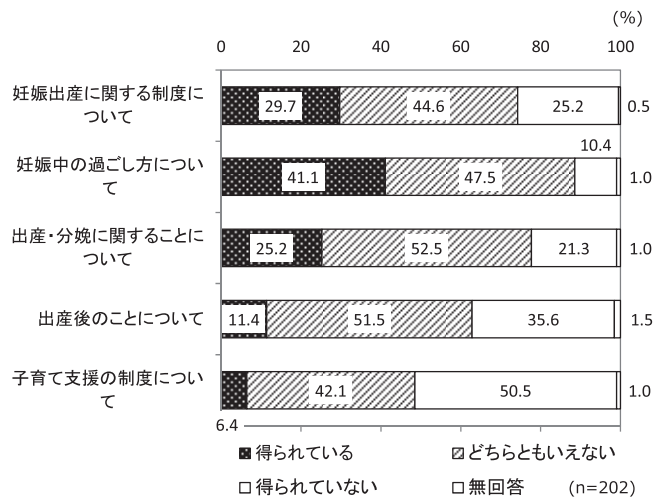
- ・得られている割合は、「妊娠中の過ごし方について」が59.7%と最も多く、次いで「出産・分娩に関することについて」51.7%、「妊娠出産に関する制度について」46.4%、「出産後のことについて」41.4%となっています。
- ・一方、得られていない割合は、「子育て支援の制度について」が32.5%と最も多くを占めています。



<出産したことがある>

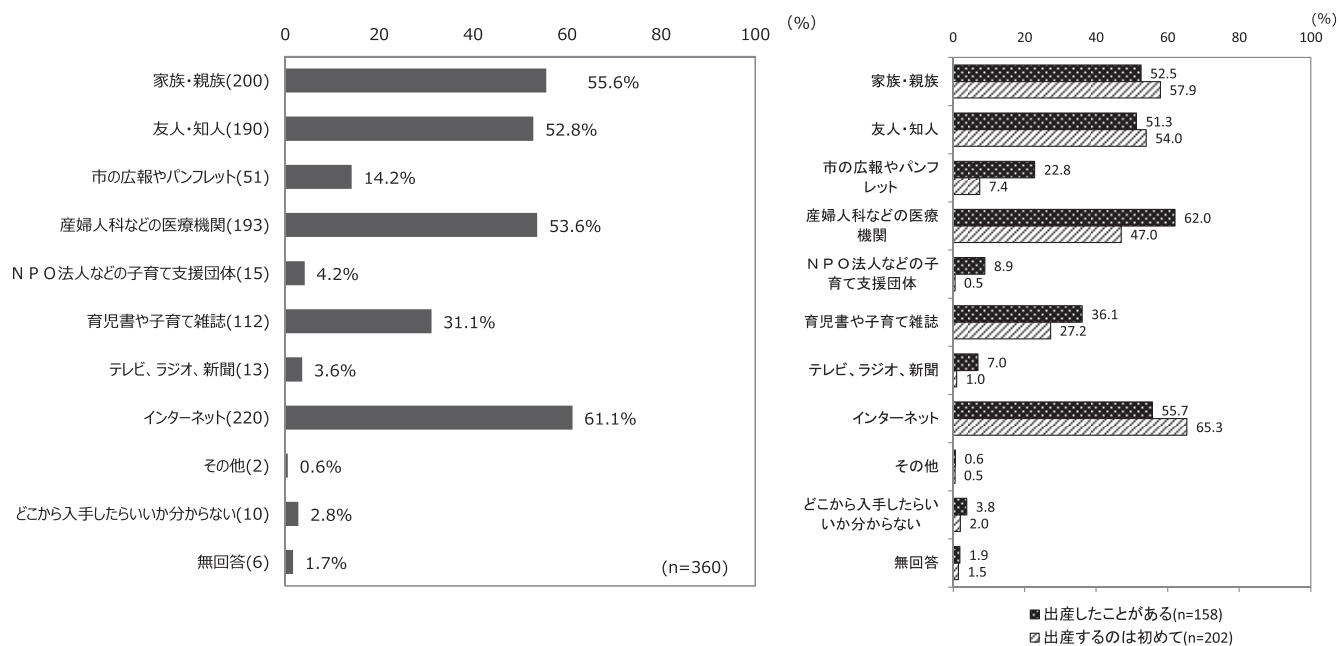


<出産するのははじめて>



問4 妊娠・出産に関する情報はどこから得ましたか。【複数回答】

・「インターネット」が61.1%と最も多く、次いで「家族・親族」55.6%、「産婦人科などの医療機関」53.6%、「友人・知人」52.8%、「育児書や子育て雑誌」31.1%となっています。

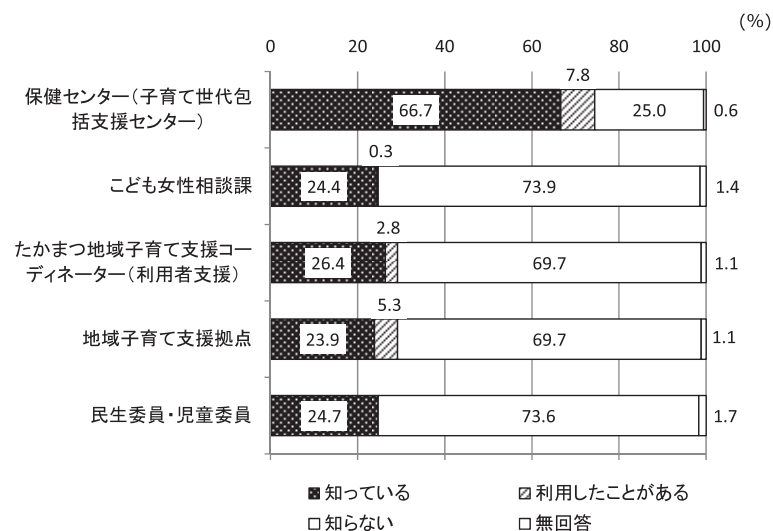


4. 妊娠や出産、子育てに関する相談場所について

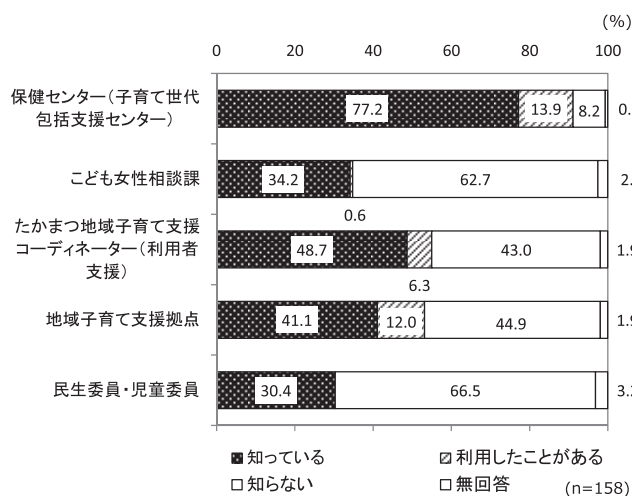
問5 妊娠や出産、子育てに関する相談をする場所として、次のようなものをご存知ですか。

・知っている割合は、「保健センター（子育て世代包括支援センター）」が 66.7%と最も多く、それ以外は「たかまつ地域子育て支援コーディネーター（利用者支援）」26.4%、「民生委員・児童委員」24.7%、「こども女性相談課」24.4%、「地域子育て支援拠点」23.9%とほぼ同じ割合を占めています。

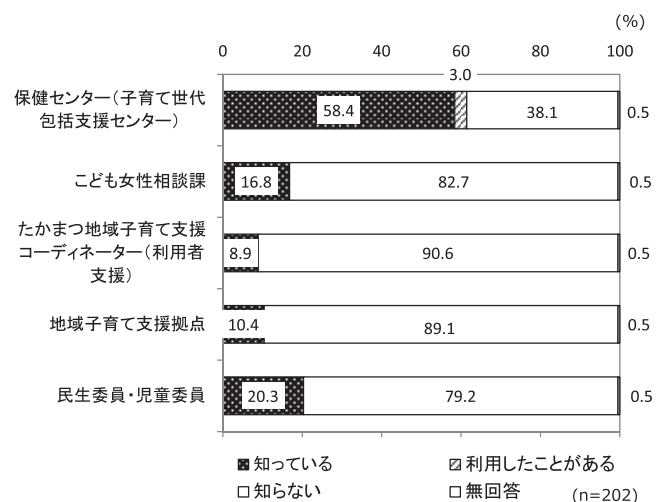
・これに利用したことがある割合を合わせると、「保健センター（子育て世代包括支援センター）」が 74.5%と最も多く、それ以外は「地域子育て支援拠点」と「たかまつ地域子育て支援コーディネーター（利用者支援）」がともに 29.2%、「民生委員・児童委員」と「こども女性相談課」がともに 24.7%となっています。



<出産したことがある>



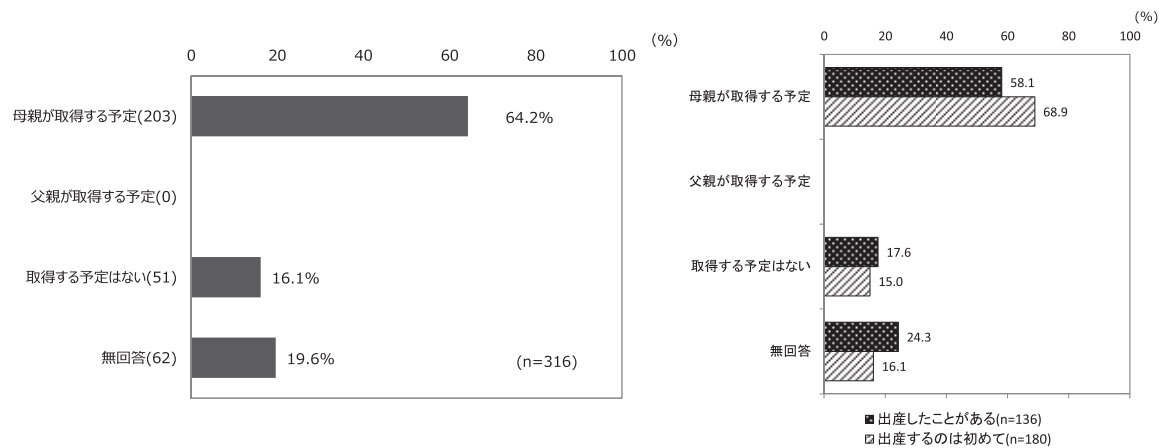
<出産するのははじめて>



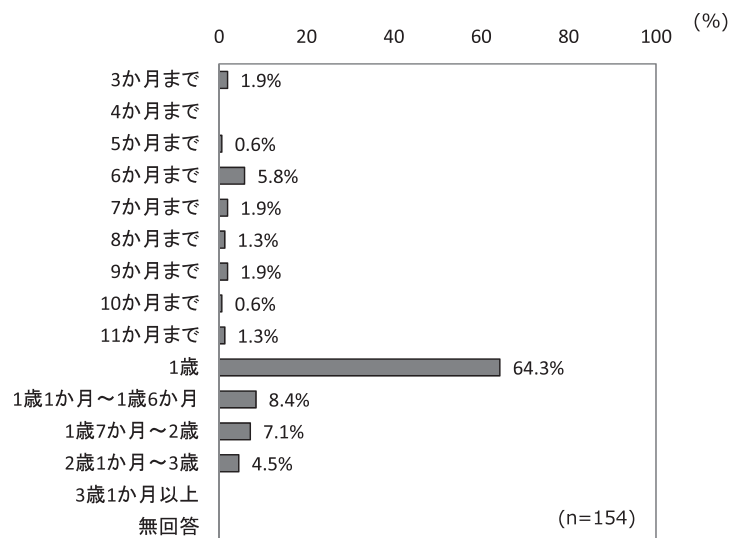
5. 育児休業の取得予定について

問6 お子さんが生まれたら、育児休業を取得される予定はありますか。現在、育児休業を取得中の方は、妊娠中のお子さんについて今後の予定をご記入ください。

- ・「母親が取得する予定」が 64.2%を占めており、「父親が取得する予定」は 0.0%となっています。
- ・一方、「取得する予定はない」は 16.1%を占めています。



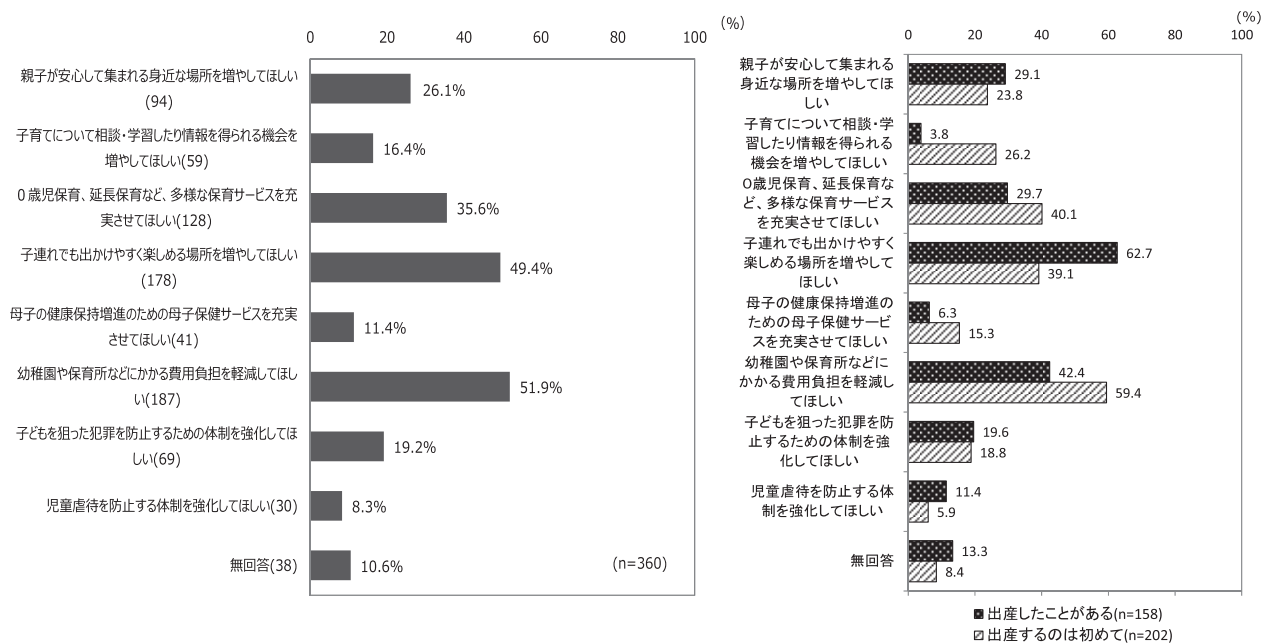
＜母親が取得する場合の子どもの年齢＞



6. 高松市への期待について

問7 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、高松市にどのようなことを期待しますか。【複数回答（3つまで）】

・「幼稚園や保育所などにかかる費用負担を軽減してほしい」が51.9%と最も多く、次いで「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」49.4%、「0歳児保育、延長保育など、多様な保育サービスを充実させてほしい」35.6%となっています。



VI まとめ

VI まとめ

以下、就学前児童保護者及び小学生保護者に対する調査の結果について、前回調査における数値も含めて記載します。

1. 教育・保育事業及び子育て支援事業等について

(1) 定期的な教育・保育事業（就学前児童対象）

- 平日の各事業の利用率は、「認可保育所」45.3%（前回 47.6%、以後同様）、「幼稚園」26.4%（41.7%：ただし前回は預り保育を含む）、「認定こども園」19.8%（1.4%）となっており、特に「認定こども園」の利用率が前回から大きく増加しています。
- 平日の今後の利用希望（複数回答）は、「認可保育所」47.9%（52.2%）、「幼稚園」44.5%（63.2%）、「認定こども園」37.6%（29.1%）となっており、現状と比べると、いずれも今後の希望率の方が高く、特に「認定こども園」の希望率が現状の利用率の約2倍になっています。また、幼児教育・保育の無償化が実施された場合の利用希望率（複数回答）は、「認可保育所」56.9%、「幼稚園」54.1%、「認定こども園」46.7%と利用希望率はさらに増加しています。
- 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用については、27.5%（25.2%）が「月に1～2回」の利用を希望しています。また、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用については「利用する必要はない」が81.1%（81.4%）と多数を占めています。長期休暇中の利用については、「ほぼ毎日」と「週に数日」をあわせると41.4%（65.5%）が希望しています。
- 定期的な教育・保育事業については、区域におけるニーズを正確に把握し、待機児童が生じないよう量の確保を図るとともに、保護者が希望する事業や施設を選択しやすいしくみづくり、教育・保育内容の質の向上が求められます。

(2) 病児・病後児保育事業（就学前児童対象）

- 病児・病後児保育事業を利用できなかったことがあるが80.0%（75.0%）と多数を占めています。また、病気の際に父親又は母親が会社を休んで対応したもののうち38.7%（33.2%）が病児・病後児保育事業の利用を希望しています。

(3) 不定期の預かり事業（就学前児童及び小学生対象）

- 就学前児童の保護者で、現在、一時預かり・幼稚園の預かり保育・ファミリーサポートセンター等の何らかの不定期な預かり事業を利用しているのは16.4%（13.6%）です。
- 今後の利用希望をみると、小学生の保護者では8.8%（15.8%）が利用を希望していま

す。一方、就学前児童の保護者では不定期事業の利用希望が 48.4 (45.1%) あります。

- 保護者のリフレッシュ目的や急用等に対応する一時預かり事業のニーズは今後増加していくことが予想され、提供体制の確保、提供内容の質的向上が求められます。

(4) 宿泊を伴う預かり（就学前児童及び小学生対象）

- この1年間に泊りがけで家族以外にみてもらったことがあるのは、就学前児童の保護者 23.7% (24.9%)、小学生の保護者 14.9% (17.5%) です。
- その際の対応としては、「親族・知人にみてもらった」が最も多く、就学前児童の保護者で 81.9% (85.6%)、小学生の保護者で 58.1 (89.6%) です。「ショートステイ」の利用は就学前で 0.4% (0.4%)、小学生で 0.9% (1.8%)、「ショートステイ以外の保育事業を利用した」が就学前で 0.2% (0.5%)、小学生で 0.0% (0.0%) であり、宿泊を伴う事業の利用は極めて少ないといえます。
- 「仕方なく子どもを同行させた」が就学前で 16.4% (20.1%)、小学生で 9.8% (13.5%) みられることから、ショートステイ等の宿泊を伴う預かり事業の周知広報を図るとともに、内容の充実が求められます。

(5) 放課後児童クラブと放課後子ども教室（就学前児童及び小学生対象）

- 就学前の保護者は、45.6%(前回は小学校1～4年で 39.1%、小学校5～6年で 21.0%) が放課後児童クラブの利用を希望しています。一方、小学生の放課後児童クラブの利用率は 15.1% (14.5%) であり、今後も現状より希望が増える可能性があることが伺われます。
- 就学前の保護者について、休日の放課後児童クラブの利用希望をみると、「利用する必要はない」という割合が、土曜日が 71.6% (57.2%)、日曜日・祝日が 87.7% (80.7%) と多くを占めています。一方、長期休暇中については、平日と同様の時間帯で利用を希望する人が 97.4% (95.2%) とほとんどを占めています。
- 小学生の保護者が放課後児童クラブの利用を希望する学年をみると、「6年生まで」が 40.1% (26.1%) と最も多く、「4年生まで」が 30.0% (43.5%) とそれに次いでいます。
- 小学生の保護者が放課後児童クラブを利用できていない理由をみると、「利用希望者が多くて利用できていない」が 63.9% (22.0%) が最も多く、「就労していないなど、利用要件を満たしていない」が 32.8% (30.0%) がそれに次いでいます。
- 放課後子ども教室については、住んでいる小学校区にあった場合に 42.8% (47.6%) が利用を希望しています。
- 利用需要が拡大している放課後児童クラブについては、増大する需要量に応じた対策が必要であるとともに、内容のさらなる充実を図るとともに、放課後子ども教室と連動した実施の検討が必要であると思われます。

(6) 地域子育て支援拠点事業（就学前児童対象）

- 3歳児未満の就学前児童について、「現在利用している」のは19.3%（21.6%）、「利用していないが、今後利用したい」が17.0%（26.8%）であり、あわせて36.3%（48.4%）が利用を希望しています。現在の利用率・今後の利用希望率ともに区域によって差があることから、区域毎のニーズを把握し、適切な利用に結び付ける必要があると思われます。

2. 子育て支援全般について

(1) 仕事と家庭の両立支援

- 育児休業については、母親が80.3%（70.7%）（就労している人を100%とした場合）、父親が1.9%（1.3%）（同）取得しています。取得できなかった理由について、父親では「仕事が忙しかった」24.9%（26.9%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」19.0%（23.4%）などがあげられています。
- 母親の職場復帰については、「希望より早く復帰」が39.7%（51.7%）、「希望より遅く復帰」が13.5%（7.0%）となっています。希望より早く復帰した母親の理由は、「希望する保育所に入るため」が53.1%（35.5%）と最も多く、逆に、希望より早く復帰した母親の理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が84.8%（45.9%）と大きな割合を占めています。
- 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合には3歳まで育児休業を取得したいという母親が37.3%（34.3%）、1歳になったときに必ず利用できる事業がある場合には1歳まで育児休業を取得したいという母親が61.9%（89.1%）を占めており、育児休業制度や保育事業の充実によっては、より長く育児休業を取得したい希望をもつ母親は多いと思われます。
- 育児休業から職場復帰時に短時間勤務制度を利用した母親は39.7%（29.0%）であり、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が30.7%（38.8%）を占めています。利用しなかった（利用できなかった）理由としては「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が58.6%（63.4%）で最も多くを占めています。制度の整備だけでなく、職場の理解が求められているといえます。

（２）相談支援

- 日頃、就学前の保護者・小学生の保護者ともに約９割が何らかの悩みを感じています。悩みの内容としては、就学前の保護者では「子どもの性格や行動のこと」40.9%（43.2%）、「子どもの遊ばせ方やしつけ方がわからないこと」25.9%（25.7%）、「子どもの成長について」24.9%（17.8%）、「食事や栄養に関すること」24.2%（24.2%）、「子どもの勉強や進学のこと」23.0%（25.7%）、「子育てにお金がかかること」22.2%（33.8%）が多くを占めています。小学生の保護者では「子どもの勉強や進学のこと」55.6%（52.7%）、「子どもの性格や行動のこと」40.4%（43.9%）、「子育てにお金がかかること」27.2%（33.9%）、「子どもの成長について」20.2%（15.3%）が多くを占めています。
- 相談相手としては、就学前の保護者は、「祖父母等の親族」84.0%（85.6%）と「友人や知人」80.1%（82.9%）が圧倒的に多く、「子育て支援施設」や「市の相談窓口」はそれぞれ8.3%（8.7%）、0.8%（0.7%）と極めて少ない状況です。小学生の保護者についてもほぼ同様の傾向があり、「友人や知人」78.9%（80.6%）と「祖父母等の親族」76.7%（78.1%）が圧倒的に多く、「子育て支援施設」や「市の相談窓口」はそれぞれ1.1%（1.6%）、0.4%（0.2%）と極めて少ない状況です。
- 相談支援機関の認知度や利用経験については、就学前の保護者は『高松市保健センター』は認知度79.5%（84.6%）、利用経験23.4%（30.2%）ともに高いですが、『香川県子ども女性相談センター』、『高松市こども女性相談課』、『子どもと家庭の電話相談（香川県子ども女性相談センター）』、『利用者支援事業（地域子育て支援コーディネータ）』については、利用経験は就学前の保護者で約2～9%、認知度も20%台から40%台となっています。
- 気軽に相談できる祖父母や友人・知人はもとより、専門的な相談など幅広い相談内容に対応できるよう、市の相談窓口の充実及び各種相談窓口・相談支援機関の周知広報が求められています。

（３）子どもの居場所

- 子どもの遊び場については、就学前の保護者・小学生の保護者ともに「安心して遊べるところ」（各々56.6%（57.2%）、69.8%（68.6%））と「近くの遊び場」（各々52.7%（51.4%）、59.7%（63.2%））が二大ニーズであり、次いで、就学前の保護者では「雨の日に遊べる場所」40.9%（38.9%）、小学生の保護者では「思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ」39.5%（43.4%）が多くなっています。
- 就学前の親子の居場所として重要なことについては、「自宅に近い」57.2%（62.3%）、「曜日や時間にかかわらず、いつでも利用できる」43.2%（46.5%）、「同年齢の子どもと一緒に遊べること」49.7%（45.9%）が多くなっています。

- 高松市が子育てしやすいまちだと思わない人（「どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない」を含む）は就学前の保護者で 14.2%（10.3%）、小学生の保護者で 17.1%（10.2%）と少数であるが、その最大の理由として、「公園や児童館など子どもの遊び場が少ない」（就学前の保護者 61.2%（57.8%）、小学生の保護者 66.1%（63.1%））があがっています。
- 自宅の近くにおいて子どもの遊び場・居場所の拡充を図るとともに、「雨天でも利用できる」「十分な広さ」など、遊び場・居場所の機能の充実が求められています。

（４）行政施策全般について

- 理想とする子どもの人数は、就学前の保護者、小学生の保護者ともに「２人」と「３人」が多い一方、実際の人数は就学前の保護者・小学生の保護者ともに「２人」が５割以上を占め、理想より実際の子どもの人数が少ないのは、就学前の保護者で 44.2%（50.1%）、小学生の保護者で 38.6%（38.9%）となっています。理想より実際の子どもの人数が少ない理由として「経済的な負担が増えるから」が就学前で 55.1%（65.1%）、小学生で 58.6%（61.2%）と最大の理由となっており、少子化の大きな要因は経済的負担であることがわかります。少子化対策として、経済的な支援が求められているといえます。
- 子どもが健やかに育つ環境をつくるために必要なこととして、就学前の保護者では「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」47.6%（47.7%）、「小学校低学年の子どもを放課後に預けられる制度を拡充してほしい」25.5%（20.5%）、「幼稚園や保育所にかかる費用負担を軽減して欲しい」21.3%（44.5%）となっています。一方、小学生の保護者の要望については、「交通安全のための教育や道路・歩道を整備して欲しい」30.3%（27.4%）、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい」28.3%（31.1%）、「子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化してほしい」27.2%（25.0%）、「豊かな教育環境の整備、生きる力を培う学校教育を推進して欲しい」25.6%（25.4%）、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい」25.1%（27.9%）となっています。

このように、就学前期では“親子の居場所づくり”が最大のニーズであり、これに加えて“小学校入学後の放課後預り”に対するニーズが高まっています。一方、小学生期には、“交通安全の推進”“防犯強化”“安心できる医療体制”といった安全・安心面でのニーズが高まっています。

VII 自由意見のまとめ

VII 自由意見のまとめ

調査票の最後に、子どもが暮らしやすいまちづくり、子育てで困っていることなどについて自由意見欄を設けたところ、就学前の児童保護者 12 人（全体の 0.6%）から 24 件、小学生の保護者 547 人（全体の 38.0%）から 826 件、中学生・高校生本人 232 人（全体の 44.8%）から 333 件、妊婦 9 人（全体の 2.5%）から 10 件の意見が寄せられた。

項目ごとに整理すると、以下のとおりとなる。

1) 保健・医療について

無料化対象年齢の引き上げ、任意予防接種等の医療費補助の充実に関する意見が 121 件と最も多く、大半を占めている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
1. 保健・医療について		4	123	9	0	136
	医療費補助の充実（無料化対象年齢の引き上げ、任意予防接種の補助、通院の補助）	2	110	9	0	121
	小児科、産婦人科の充実（増設、夜間休日の対応）	0	4	0	0	4
	医療体制の充実（夜間・休日診療病院の増加、診療時間の延長）	0	3	0	0	3
	母子の健診・予防接種の充実（機会、場所）	0	3	0	0	3
	発達障害のリハビリができる医療機関がない	0	2	0	0	2
	医師、看護師、保健師の資質の向上（親子への気配りがいい、信頼できない）	0	1	0	0	1
	保健師への相談会の開催・充実	1	0	0	0	1
	出産・退院後のサポートの充実	1	0	0	0	1

2) 保育所について

保育所の増設に関する意見が 6 件と最も多く、次いで保育士の待遇改善に関する意見が 5 件となっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
2. 保育所について		0	11	6	1	18
	保育所の増設（空きがない、近場にほしい）	0	2	4	0	6
	保育士の待遇改善	0	2	2	1	5
	保育料見直し	0	3	0	0	3
	入園条件見直し（未就労時の受け入れ、パート労働での受け入れ）	0	2	0	0	2
	時間延長（開始時間と終了時間）	0	1	0	0	1
	設備の充実	0	1	0	0	1

3) 幼稚園について

幼稚園の増設及び教諭の待遇改善に関する意見が 3 件と最も多くなっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
3. 幼稚園について		0	5	3	1	9
	幼稚園の増設（空きがない、近場にほしい）	0	0	3	0	3
	教諭の待遇改善	0	2	0	1	3
	幼稚園の利用料見直し（無償化、値下げ）	0	2	0	0	2
	一時・短期・夜間・休日・長期休暇中の受け入れ	0	1	0	0	1

4) 学童保育について

学童保育施設の増設に関する意見が 19 件と最も多く、次いで対象年齢の引き上げに関する意見が 14 件となっており、学童保育の受け入れ拡大を求める意見が多い。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
4. 学童保育について		1	76	0	0	77
	学童保育施設の増設（新設、定員増、希望者全員の受け入れ）	0	19	0	0	19
	学童保育の対象年齢の引き上げ（小学 6 年生まで）	1	13	0	0	14
	設備充実・人員の量質向上・内容充実・勉強（宿題）の実施・給食の実施	0	10	0	0	10
	時間延長（開始時間と終了時間）	0	8	0	0	8
	一時利用可能に（1 日のみ、休日のみ、長期休暇のみ）	0	7	0	0	7
	利用料見直し（無償化、値下げ、1 日単位料金、時間単位料金）	0	7	0	0	7
	施設を小学校の施設内や近くに設置してほしい	0	3	0	0	3
	施設によって対応の差が大きい	0	3	0	0	3
	休日、長期休暇の学童実施	0	1	0	0	1
	延長料金を支払いやすくしてほしい	0	1	0	0	1
	祖父母がいても預けられるようにしてほしい	0	1	0	0	1
	駐車場の利用時間の見直し	0	1	0	0	1
	地域と交流できる機会をつくってほしい	0	1	0	0	1
	長期休みの時は、給食を実施してほしい	0	1	0	0	1

５）小学校について

教員の充実に関する意見が 11 件と最も多く、次いで PTA 活動、学校行事参加の負担軽減及び公立学校のレベルアップに関する意見が 6 件となっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
５．小学校について		1	63	5	0	69
	教員の充実（人数・経験・資質・子どもへの配慮）、先生への教育をしてほしい	0	11	0	0	11
	PTA 活動、学校行事参加の負担軽減	0	6	0	0	6
	公立学校のレベルアップ・学校ごとの学力差の是正・教育内容の充実と見直し	1	5	0	0	6
	給食について（アレルギー等の対応等）	0	5	0	0	5
	設備の充実	0	3	1	0	4
	休日・放課後・長期休暇中に補習授業・習い事を実施してほしい	0	3	0	0	3
	障がい者への対応の充実（発達障がいに対する相談、特別支援の教員の増員）	0	3	0	0	3
	置き勉を認めて、荷物を減らす	0	1	2	0	3
	登下校の安全のために集団登校・通学バス・スクールゾーンの導入	0	2	0	0	2
	校区にとらわれない学校選択制度の導入	0	2	0	0	2
	制服自由選択導入、制服廃止	0	2	0	0	2
	バス通学を認めてほしい	0	2	0	0	2
	防災教育の充実	0	2	0	0	2
	他の学校との交流の機会をつくってほしい	0	2	0	0	2
	図書館の蔵書数が少ない	0	1	0	0	1

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	土曜日授業の復活	0	1	0	0	1
	少人数クラスを実現してほしい	0	1	0	0	1
	図書室の放課後、長期休暇の開放日を増やしてほしい	0	1	0	0	1
	学級崩壊への対応、予防対策	0	1	0	0	1
	セキュリティを強化するべき	0	1	0	0	1
	授業参観後の学級懇談やPTA活動は子どもが1人で留守番することが前提となっており、やめてほしい	0	1	0	0	1
	人数が多すぎるので、小学校を分けてほしい	0	1	0	0	1
	安全上、スカートではなく体操服での登下校を認めてほしい	0	1	0	0	1
	校区外の小学校の情報が得られない	0	1	0	0	1
	参観日が少ない	0	1	0	0	1
	電話をかけても留守電になり、仕事中に学校へ連絡がとれない	0	1	0	0	1
	学校の統廃合をやめてほしい	0	0	1	0	1
	使われない教室の活用（防災用の備品の保管等）	0	0	1	0	1
	夏休みの簡易給食を普通の給食にしてほしい	0	1	0	0	1
	学校での生活の様子を共有したい	0	1	0	0	1

6) 中学校について

教員の充実に関する意見が2件と最も多くなっているほか、意見の数に差はみられない。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
■ 6. 中学校について		0	8	13	0	21
	教員の充実（人数・経験・資質・子どもへの配慮）、先生への教育をしてほしい	0	2	0	0	2
	公立学校のレベルアップ、学力格差の是正・教育内容の充実と見直し（体力向上等）	0	1	0	0	1
	校舎の老朽化対策	0	0	1	0	1
	保護者と先生の対話の機会を増やしてほしい	0	1	0	0	1
	学校に行けない子が通える学校や通信制の学校ができてほしい	0	0	1	0	1
	運動場が狭い	0	0	1	0	1
	時代に合っていない指導をやめてほしい（カラオケ・ゲームセンターの禁止）	0	0	1	0	1
	給食をおいしくしてほしい	0	0	1	0	1
	家の近くに中学校が増えてほしい	0	1	0	0	1
	部活動が少ない	0	1	0	0	1
	中学校を増やしてほしい	0	1	0	0	1
	夏休みの簡易給食を普通の給食にしてほしい	0	1	0	0	1
	教員以外（カウンセラーなど）にも教育相談を簡単に受けられるようにしてもらいたい	0	0	1	0	1
	冬休みをもう少し長くしてほしい	0	0	1	0	1
	進路について専門的な立場から相談にのってもらえるところがほしい	0	0	1	0	1

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	診断テスト前は部活を休みにしてほしい	0	0	1	0	1
	通学時間や距離が長い場合、スマートフォンを認めてほしい	0	0	1	0	1
	道徳の授業で、昔の人の教えを伝えてほしい	0	0	1	0	1
	休みが少ない	0	0	1	0	1
	授業での地域との交流	0	0	1	0	1

7) 高校について

教員の増員や授業料などそれぞれ異なる意見が寄せられており、偏りはみられない。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
7. 高校について		0	2	7	0	9
	教員を増やすべき	0	0	1	0	1
	私立高校の授業料を下げてほしい	0	0	1	0	1
	公立高校の情報がほしい、選べない	0	0	1	0	1
	高校まで義務教育が良い	0	0	1	0	1
	スマートフォンを持たせるのは高校からが良い	0	0	1	0	1
	授業で伝統芸能を学びたい	0	0	1	0	1
	高校でも給食を出してほしい	0	1	0	0	1
	受験方法を改善してほしい（公立）	0	1	0	0	1
	レベルの高い私立高校が県内にあってほしい	0	0	1	0	1

8) 子育て支援について

子育て支援事業については、夜間や休日等の一時的な預け先の充実に関する意見が 27 件と最も多く、次いで病児・病後児保育事業の充実に関する意見が 12 件となっている。

子育てに関する情報については、相談窓口の拡大等の相談先の充実に関する意見が 23 件と最も多く、ついで子育て支援に関する情報の発信に関する意見が 10 件となっている。

施設については学校の校庭の開放に関する意見が 24 件と最も多く、次いで児童館やコミュニティセンターの増設、充実に関する意見が 18 件となっている。

その他では、児童手当や各種サービス料の見直しに関する意見が 20 件と最も多く、次いで障がい児に対する支援の充実に関する意見が 18 件となっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
8. 子育て支援について		8	198	29	9	244
8-①事業		4	45	3	0	52
	一時的な預け先の充実（夜間、休日、長期休暇中のみ、気象警報、病気、出産、私用等のとき）、利用料の見直し	0	27	0	0	27
	病児・病後児保育事業の充実（施設の増設、定員の拡大、利用時間の見直し（延長・休日）、利用料の見直し）	0	10	2	0	12
	子育て事業の各種サービスの利用に不安がある	2	3	0	0	5
	ファミリーサポートの充実（利用場所・利用料・利用時間の見直し、職員の質の改善）	0	4	0	0	4
	ベビーシッター、家事サポートの支援充実	2	0	0	0	2
	子ども食堂を増やす	0	1	1	0	2
8-②情報		2	29	4	4	39
	子育てに関する相談先の充実（定期的な相談会、相談窓口の増設、相談担当者の増員、講演会の実施、親子への精神的ケア、夜間の相談窓口の開設、専門家の配置）	1	18	3	1	23

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	子育て支援に関する情報をもっと周知してほしい、情報がよくわからない	1	6	0	3	10
	子育て支援に関する申請手続きを簡略化・迅速化・休日受付可能にしてほしい	0	2	0	0	2
	児童相談書に警察を配置して子どもを守ってほしい	0	0	1	0	1
	父親への情報提供	0	1	0	0	1
	相談窓口を一本化してほしい	0	1	0	0	1
	子どもでも参加できるボランティアや野外活動の情報を教えてほしい	0	1	0	0	1
	8－③施設	0	60	18	1	79
	学校の校庭の開放	0	23	1	0	24
	児童館、子育て支援センター、コミュニティセンター、図書館、動物園、水族館、博物館の増設、充実	0	15	3	0	18
	児童館、子育て支援センター、コミュニティセンターの充実・改善（講座やイベントの充実、駐車場の設置、設備や遊具の充実、利用時間の見直し（夕方・休日）、利用料の見直し（無償化、値下げ）、職員の対応改善）	0	9	2	1	12
	子どもと一緒に気軽に利用できる施設の充実（遊び場所、食事できる所）	0	6	1	0	7
	スポーツできる場所を増やしてほしい（体育館・テニスコート、バスケットコート等）	0	1	4	0	5
	勉強する場所を増やしてほしい（図書館等）	0	0	3	0	3
	体育館を建てなおしてほしい	0	0	2	0	2

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	施設や道具の利用申請を簡略化してほしい	0	2	0	0	2
	福祉事業所を増やしてほしい	0	0	1	0	1
	屋外プールを室内にしてほしい	0	1	0	0	1
	お年寄りと触れ合える施設がほしい	0	0	1	0	1
	市営住宅の耐震強度に不安がある	0	1	0	0	1
	子どもの国のような施設がほしい	0	1	0	0	1
	子どもがいる時、割引制度があると利用しやすい	0	1	0	0	1
	8－④その他（全般）	4	80	3	0	87
	児童手当の充実、各種サービス利用料の見直し（無償化、値下げ）、各種サービス無料利用券の配布	1	19	0	0	20
	障がい児への支援充実（社会の理解度向上、経済的支援、教育支援、育児相談支援、送迎支援、障がい者用施設・設備の充実、施設・医師・保護者・役所の連携改善）	1	17	0	0	18
	多子家庭への支援充実	1	9	0	0	10
	子育て支援の強化	0	8	1	0	9
	イベントを利用しやすく（休日実施）する、イベント内容の充実	1	6	1	0	8
	経済的な不安がある	0	7	0	0	7
	高校生、大学生がいる世帯への支援を充実させてほしい	0	6	0	0	6
	子ども・親・お年寄り・地域の人たちとの交流の場をつくってほしい	0	2	0	0	2

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	カルチャースクールやスポーツ教室、習い事の充実、金銭的な支援	0	2	0	0	2
	核家族への支援の充実	0	1	0	0	1
	共働き世帯への支援	0	0	1	0	1
	認定こども園に対する意見を聞いてほしい	0	1	0	0	1
	就学前の支援は充実しているが、就学後は少ない	0	1	0	0	1
	DV への対策	0	1	0	0	1

9) 遊び環境・公共施設等について

公園・ボール遊びができる広場の増設に関する意見が 108 件と最も多く、次いで歩道・通学路の整備に関する意見が 87 件となっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
■ 9. 遊び環境・公共施設等について		3	151	137	1	292
	公園・ボール遊びができる広場の増設	2	66	39	1	108
	歩道・地下道・通学路の整備（ガードレール、自転車道、カーブミラー、外灯、信号、歩道橋、横断歩道、側溝）	0	40	47	0	87
	公園の改善（遊具の増設、衛生管理強化（犬のふん、タバコ、ゴミ、トイレを清潔に）、治安強化、駐車場の設置・拡大、子ども用トイレの設置	0	12	9	0	21
	公共交通機関の充実（電車、バス）、料金の値下げ、車がないと不便	0	10	10	0	20
	子どもが安心して遊べる場所がほしい	0	12	4	0	16

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	天候（雨、暑い日、寒い日）に関係なく安心して遊べる施設がほしい	1	8	0	0	9
	遊べるところを増やしてほしい	0	0	5	0	5
	公共施設、商業施設の改善（ベビーカー利用者への配慮、駐車場、オムツ替え台、スロープの設置	0	1	2	0	3
	服屋、パソコン専門店、ゲームセンターがほしい	0	0	3	0	3
	遊園地を作してほしい、商業施設を増やしてほしい	0	0	3	0	3
	スーパーやコンビニがもっと増えてほしい	0	1	2	0	3
	ファストフード店やファミリーレストランがほしい	0	0	3	0	3
	子どもだけでも利用できる店、施設がほしい	0	0	2	0	2
	公園をなくして家ばかり建てない	0	0	1	0	1
	老朽化した建物の建て直し	0	0	1	0	1
	子どもが集まる場所から灰皿を撤去してほしい	0	1	0	0	1
	四国にない都会の店が香川県にも出店してほしい	0	0	1	0	1
	室内の施設、個室になっている施設がほしい	0	0	1	0	1
	公共施設に楽器を置く（グランドピアノ等）	0	0	1	0	1
	無料で遊べる施設がほしい	0	0	1	0	1
	地元サッカーチームの専用グラウンドがどうなるのか知りたい	0	0	1	0	1
	Free WiFi の充実	0	0	1	0	1

10) 仕事との両立支援について

企業への子育て支援の啓発活動、企業による子育て世帯への取り組み充実に関する意見が7件と最も多く、次いで母親が育児しながら働きやすい環境にしてほしいという意見が5件となっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
10. 仕事との両立支援について		1	22	0	0	23
	企業への子育て支援の啓発活動、企業による子育て世帯への取り組み充実	0	7	0	0	7
	母親が育児しながら働きやすい環境にしてほしい	0	5	0	0	5
	親が子どもと過ごせる時間が増えるようにしてほしい	0	4	0	0	4
	休みがとりやすくなってほしい (学校行事、子どもの病気等)	0	3	0	0	3
	母親の復職支援・就職支援の充実	0	2	0	0	2
	各職場に保育施設ができれば職場復帰しやすい	1	0	0	0	1
	週休完全2日制にしてほしい、フルタイムで働きやすい職場が少ない	0	1	0	0	1

11) まちづくり等について

交通マナー等の市民のマナー向上に関する意見が36件と最も多く、次いで子どもが安心して成長できる、地域の人の見守りがあるまちづくりに関する意見が20件となっている。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
11. まちづくり等について		0	31	62	0	93
	市民のマナー向上(交通マナー、運転マナー、喫煙マナー、たばこ、暴走族)	0	15	21	0	36

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	子どもが安心して成長できるまちづくり、地域の人を見守りがあるまちづくり、あいさつを心がける	0	3	17	0	20
	交通事故の防止、犯罪を減らす、不審者の対策	0	4	7	0	11
	交番を増やす、警察のパトロールを強化してほしい、防犯カメラの設置	0	2	2	0	4
	地域の交流を増やす	0	0	3	0	3
	野犬の対策	0	1	1	0	2
	まちを活性化させてほしい（商店街等）	0	0	3	0	3
	交通の便を良くしてほしい	0	0	2	0	2
	警察官の態度が悪い、怖い	0	0	1	0	1
	オムツは無料ゴミにしてほしい	0	1	0	0	1
	広いアパートが少ない	0	1	0	0	1
	喘息やアレルギーを持つ子供がいるので、野焼きを禁止にしてほしい	0	1	0	0	1
	学校にもっと民間をいれて、教育の幅を広げてほしい	0	1	0	0	1
	中高一貫校を増やしてほしい	0	1	0	0	1
	自治会がよそ者を受け入れない	0	1	0	0	1
	子どもを外で遊ばせるべき	0	0	1	0	1
	子どもと関わる機会を増やしてほしい	0	0	1	0	1
	冬の祭りを復活させてほしい	0	0	1	0	1
	高松市をPR すべき	0	0	1	0	1
	地元サッカーチームと交流できる機会を増やす	0	0	1	0	1

12) その他

その他の意見は以下のとおり。

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
12. その他		1	67	52	1	121
	特になし、分かりません	0	21	25	0	46
	その他	0	14	6	1	21
	現状で満足している、充分である	0	9	3	0	12
	SNS、スマートフォン等との付き合い方を子どもに教えてほしい、使用を規制してほしい	0	6	0	0	6
	アンケートの返信用封筒が小さすぎる	0	3	0	0	3
	性教育、たばこ、薬物等に関する教育の充実	0	3	0	0	3
	子どもたちの要望や意見を聞いてほしい、アンケートを実施してほしい	0	0	3	0	3
	アンケートはやめてほしい	0	0	3	0	3
	アンケートの内容が適切でない、分かりにくい	1	1	0	0	2
	子育ては自分ですべき、他人にみてもらうべきではない	0	2	0	0	2
	アンケートに何度も回答しているが何も改善していない、回答しても何も改善されるとは思わない	0	2	0	0	2
	子育てをしている人が事業の企画運営に参加してほしい	0	1	0	0	1
	中学生料金と小学生料金を同じにしてほしい	0	0	1	0	1
	高松市の経済や状況を子どもでも知ることができるようにしてほしい	0	0	1	0	1

項目	内容	就学前	小学生	中高生	妊婦	合計
	災害対策を強化してほしい（情報の発信）	0	0	1	0	1
	子どもが学校の勉強についていけない	0	1	0	0	1
	子どもが遊び、自己を表現できる場をつくってほしい	0	1	0	0	1
	副業が認められるようになってほしい	0	1	0	0	1
	子どもと同世代の子どもが近所にいない	0	1	0	0	1
	父親の家事・育児への参加の呼びかけ	0	1	0	0	1
	地球温暖化対策に取り組む	0	0	1	0	1
	夏休みの宿題を無くして家族と話せる時間がほしい	0	0	1	0	1
	悩みを相談できる環境	0	0	1	0	1
	今までにない新しいものをつくってほしい	0	0	1	0	1
	母が病気なのでもっと安心できるような家庭がほしい	0	0	1	0	1
	行政はもっと一生懸命に取り組んでほしい	0	0	1	0	1
	子どもが暮らしやすくなったらうれしい	0	0	1	0	1
	子どものことを一番に考えること	0	0	1	0	1
	好きなことができる	0	0	1	0	1

VIII 參考資料

高松市

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (就学前児童用)

【調査ご協力をお願い】

市民の皆さまには、日ごろから高松市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に策定した「高松市子ども・子育て支援推進計画」の計画期間が来年3月末をもって終了することに伴い、子ども・子育て支援法および高松市子ども・子育て条例に基づき、「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画（仮称）」（計画期間：2020年度～2024年度）を策定することとしております。

この計画の策定に先立ち、現行計画の成果を検証するとともに、各種子育て支援サービスに関するご意見・ご要望を把握するため、小学校入学前のお子さんがいらっしゃる世帯（無作為で抽出）を対象に、このアンケートを実施いたします。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外には一切使用いたしませんので、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。

高松市のこれからの子ども・子育て支援施策の方向性を決定する上で、大切な調査になります。皆さまのご意見をこれからの施策に反映させるため、お手数をおかけしますが、ご協力くださいますよう、重ねてお願いいたします。

平成31年1月

高松市長 **大西 秀人**

～ご記入にあたって～

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、皆さまのお名前を書いていただく欄はありません。
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
3. お手数ですが、ご記入いただいたこの調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**平成31年2月12日（火）まで**に投函してください。

【問い合わせ先】 〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号
高松市 健康福祉局 こども未来部
子育て支援課 子育て企画係
電話 087-839-2354

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

番号	小学校区
1	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部
2	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南
3	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二
4	前田、川添、川島、十河、東植田、植田
5	香西、弦打、鬼無、下笠居
6	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部
7	塩江、大野、浅野、川東、香南

※小学校区名が分からない場合 … _____ 町

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。)

平成		年		月生まれ
----	----------------------	---	----------------------	------

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 あて名のお子さんからみて、生計をともにしているご家族すべての番号に○をつけ、□内に人数を記入してください。

1. 母親	2. 父親
3. きょうだい 人 (あて名のお子さんを含む)	4. 祖父母 人
5. その他 人	

問6 あて名のお子さんご家族全員の収入(手取り額)を合わせた「世帯の年収(手取り額)」のおおよその額について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 50万円未満	2. 50～100万円未満	3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満	5. 200～250万円未満	6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満	8. 400～500万円未満	9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満	11. 700～800万円未満	12. 800～900万円未満
13. 900～1000万円未満	14. 1000万円以上	

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記載不要】

次の1～6のうち、当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、1～4に当てはまる方は、就労日数、就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻、帰宅時刻について、もっとも多いパターンで記入してください。（□内に数字でご記入ください。）

※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制でご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない			
【就労日数・時間】	1週当たり	□□ 日	1日当たり □□ 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	□□ 時	帰宅時刻 □□ 時
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
【就労日数・時間】	1週当たり	□□ 日	1日当たり □□ 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	□□ 時	帰宅時刻 □□ 時
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない			
【就労日数・時間】	1週当たり	□□ 日	1日当たり □□ 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	□□ 時	帰宅時刻 □□ 時
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
【就労日数・時間】	1週当たり	□□ 日	1日当たり □□ 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	□□ 時	帰宅時刻 □□ 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
6. これまで就労したことがない			

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

次の1～6のうち、当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、1～4に当てはまる方は、就労日数、就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻、帰宅時刻について、もっとも多いパターンについて記入してください。（□内に数字でご記入ください。）

※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制でご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない						
6. これまで就労したことがない						

問7の(1)(2)の両方で「1」または「2」を選ばれた方は、問8へ
問7の(1)(2)いずれかで「3」または「4」を選ばれた方は、問7-1へ
問7の(1)(2)いずれかで「5」または「6」を選ばれた方は、問7-2へ

問7-1 問7の(1)(2) いずれかで「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。就労について、どのような希望をお持ちですか。

(1) 母親 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問7-2 問7の(1)(2) いずれかで「5」(以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6」(これまで就労したことがない)に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

該当する口内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

⇒ 希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等

⇒1週当たり 日・1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

⇒ 希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等

⇒1週当たり 日・1日当たり 時間

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園^{*1}や保育所^{*2}、認定こども園^{*3}など、問8-1に示した事業が含まれます。
 ※施設や事業の内容（右肩に「*」が付されている用語）については、別紙1の用語の定義を参照してください。

問8 すべての方にうかがいます。

お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
 (〇は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1. 利用している | ⇒ 問8-1へ |
| 2. 利用していない | ⇒ 問9へ |

問8-1 問8で「1」に〇をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。
年間を通じて「定期的に」利用している事業の回答欄に〇または◎をつけてください。
 (〇はいくつでも。そのうち、主に利用しているものには◎を1つ)

平日の定期的な教育・保育事業	定期的な教育・保育の事業		回答欄	事業の説明等
	1	幼稚園		通常の就園時間の利用
	2	幼稚園の預かり保育		通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ
	3	認可保育所		国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの
	4	認定こども園		幼稚園と保育施設が一体化した施設
	5	小規模保育施設		国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもので、別紙2のA. 小規模保育施設にあるもの
	6	事業所内保育施設		企業が主に従業員用に運営する認可保育施設 高松市では、「院内保育所てふてふ」のみ該当
	7	認可外保育施設 (地方単独保育施策)		認可外保育施設のうち、別紙2のB. 認可外保育施設（地方単独保育施策）にあるもの
	8	認可外保育施設 (企業主導型保育事業)		認可外保育施設のうち、別紙2のC. 認可外保育施設（企業主導型保育事業）にあるもの
	9	その他の認可外保育施設		認可外保育施設のうち、上記7または8以外のもの
	10	ファミリー・サポート・センター ^{*9}		地域住民が子どもを預かる事業
	11	その他		(具体的に：)

り何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください。
※時間は、必ず(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1週当たり	日	1日当たり	時間 (	時～	時)
-------	---	-------	------	----	-----

問9 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業がありますか。

「(1) 保育料などの費用がかかっても利用したい」、「(2) 「幼児教育・保育の無償化」が実施されているなら利用したい」のそれぞれの視点で、事業の回答欄に○または◎をつけてください。

(○はいくつでも。そのうち、最も利用したいものには◎を1つ)

＜幼児教育・保育の無償化の概要＞ ※詳細は別紙3参照

2019年（平成31年）10月から、消費税率が10%になった際の増収分を財源とし、世帯収入にかかわらず、幼稚園 *¹や保育所 *²、認定こども園 *³等を利用する3歳から5歳のすべての子どもたちの利用料を無償化することが予定されています。（0歳から2歳の子どもの利用料は、当面、住民税非課税世帯を対象として無償化を進める予定です。）

定期的な教育・保育の事業		それぞれの視点で利用希望をご回答ください	
		(1) 保育料などの費用が かかっても利用したい	(2) 幼児教育・保育の無償化 が実施されているなら 利用したい
1	幼稚園		
2	幼稚園の預かり保育		
3	認可保育所		
4	認定こども園		
5	小規模保育施設		
6	事業所内保育施設		
7	認可外保育施設 (地方単独保育施策)		
8	認可外保育施設 (企業主導型保育事業)		
9	その他の認可外保育施設		
10	ファミリー・サポート・センター*9		
11	その他 ()		
12	利用したいと思う事業はない		

問9-1 問9において、(1)(2)のいずれか、もしくは両方の事業に○をつけた方にうかがいます。
問9で○をつけた事業について、希望する利用日数・時間を口内に具体的な数字でご記入ください。
※時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 保育料などの費用がかかっても利用したい

1週当たり		日	1日当たり		時間（		時～		時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	-----	----------------------	----	----------------------	----

(2) 「幼児教育・保育の無償化」が実施されているなら利用したい

1週当たり		日	1日当たり		時間（		時～		時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	-----	----------------------	----	----------------------	----

**あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な
教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問10 すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的」な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）

希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園^{*1}や保育所^{*2}、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯		時から		時まで
2. ほぼ毎週利用したい					
3. 月に1～2回は利用したい					

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯		時から		時まで
2. ほぼ毎週利用したい					
3. 月に1～2回は利用したい					

問 11 「幼稚園 *¹」または「認定こども園 *³（幼稚園機能部分）」を利用されている方にうかがいます。
あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。
※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯 時から 時まで

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用している方のみ) ※該当しない方は問13へ

問12 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問8で「1」に○をつけた方)
にうかがいます。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問12-1へ 2. なかった ⇒ 問13へ

問12-1 問12で「1」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	年間日数
1. 父親が休んだ	年 日
2. 母親が休んだ	年 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	年 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年 日
5. 病児・病後児保育 *8を利用した	年 日
6. ベビーシッターを利用した	年 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年 日
8. その他 ()	年 日

問12-2 問12-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、希望がある場合は、利用したい日数を口内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日

2. 利用したいとは思わない

**あて名のお子さんの「不定期」の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問13 すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期」に利用している事業として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1. 幼稚園 ^{*1} の預かり保育 (通常の就園時間を延長する預かり事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	年 日
2. 保育所 ^{*2} 等の一時預かり ^{*19} (私用など理由を問わず保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	年 日
3. 認可外保育施設の一時預かり (私用など理由を問わず認可外保育施設で一時的に子どもを保育する事業)	年 日
4. ファミリー・サポート・センター ^{*9} (地域住民が子どもを預かる事業)	年 日
5. 夜間養護等事業：トワイライトステイ ^{*11} (児童養護施設等での休日・夜間、子どもを保護する事業)	年 日
6. ベビーシッター	年 日
7. その他 ()	年 日
8. 利用していない	

問 14 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい、一時預かりなど問13に掲げる各種の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計		日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	年間		日
ウ. 不定期の就労	年間		日
エ. その他（ ）	年間		日
2. 利用する必要はない			

問15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、急な仕事など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	年間日数
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ） ^{*12} を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他（ ）	泊
2. なかった		

あて名のお子さんが来年度（2019年4月）、小学校に入学する方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。※該当しない方は問20へ

問16 あて名のお子さんについて、小学校入学後の放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（〇はいくつでも）

また、それぞれ希望する週当たり日数、「放課後児童クラブ^{*5}」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※土曜日、日曜日、祝日および長期の休暇期間中を除きます。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 児童館 ^{*7}	週 日くらい
5. 放課後子ども教室 ^{*6} ※保険料等の自己負担有り	週 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育） ※有料	週 日くらい ⇒下校時から 時まで
7. ファミリー・サポート・センター ^{*9} ※有料	週 日くらい
8. その他（コミュニティセンター、公園など）	週 日くらい

問16-1 問16で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に〇をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、何年生まで放課後児童クラブを利用したいですか。（口内に学年を、数字でご記入ください。）

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

小学 年生まで利用したい

問17 問16で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に〇をつけた方にうかがいます。

（1）あて名のお子さんについて、どのような放課後児童クラブを利用したいですか。（〇は1つ）

1. 公設の放課後児童クラブ（市が小学校または児童館で実施するもの）
2. 民間の放課後児童クラブ
3. 公設・民間どちらでもよい

(2) 問17(1)であなたがその選択肢に○をつけた理由をお答えください。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 利用料が安い | 2. 利用時間が長い(早くから(遅くまで)みてる) |
| 3. 送迎がある | 4. 自宅近くである |
| 5. 兄弟(姉妹)や友人が利用している | 6. 学校との連携が良い(学校施設の利用を含む) |
| 7. 迎え(送り)に便利である | 8. クラブ施設が充実している |
| 9. 勉強などクラブ以外のサービスが充実している | 10. 保育方針に共感している |
| 11. その他() | |

(3) 問17(1)で「1. 公設の放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

現在、公設の放課後児童クラブ^{*5}では、校区内の児童のみに利用を限定していますが、校区外の公設のクラブを利用することについてどのようにお考えですか。(○は1つ)

- | |
|--------------------|
| 1. 校区外のクラブは利用したくない |
| 2. 校区外のクラブを利用してもよい |

(4) 問17(3)で「2. 校区外のクラブを利用してもよい」に○をつけた方にうかがいます。

どのようなクラブ(場合)なら校区外でも利用してもよいとお考えですか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 通学する小学校と利用するクラブの間など、送迎があるクラブ |
| 2. 保護者の勤務地の校区のクラブ |
| 3. 通学する小学校に隣接する校区のクラブ |
| 4. 駅やバス停が近いなど、迎え(送り)に便利な校区のクラブ |
| 5. 通学する小学校のクラブに入会できなかった場合 |
| 6. その他() |

問18 問16で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(○をつけてお答えください)

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※利用したい時間帯を、必ず(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

※何年生まで利用したいか、学年を数字でご記入ください。

(1) 土曜日

- | | | | | | | |
|--------------|---|----------|----------------------|-----------|----------------------|-----|
| 1. 利用したい | ⇒ | 利用したい時間帯 | <input type="text"/> | 時から | <input type="text"/> | 時まで |
| 2. 利用する必要はない | | 小学 | <input type="text"/> | 年生まで利用したい | | |

(2) 日曜・祝日

- | | | | | | | |
|--------------|---|----------|----------------------|-----------|----------------------|-----|
| 1. 利用したい | ⇒ | 利用したい時間帯 | <input type="text"/> | 時から | <input type="text"/> | 時まで |
| 2. 利用する必要はない | | 小学 | <input type="text"/> | 年生まで利用したい | | |

問19 問16で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ^{*5}の利用希望はありますか。（○をつけてお答えください）

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※利用したい時間帯を必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

※何年生まで利用したいか、学年を数字でご記入ください。

1. 利用したい

⇒

利用したい時間帯

時から

時まで

小学

年生まで利用したい

2. 利用する必要はない

地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 あて名のおさんは、現在、別紙2のDに掲載している地域子育て支援拠点^{*4}事業を利用していますか。

利用している場合は、全体でのおおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 利用している

→1週当たり

回

または

1カ月当たり

回程度

2. その他高松市で実施している類似の事業（具体名：

）

→1週当たり

回

または

1カ月当たり

回程度

3. 利用していない

問21 今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。希望がある場合は、枠内におおよその利用希望回数をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

→1週当たり

回

または

1カ月当たり

回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

→1週当たり

さらに

回

または

1カ月当たり

さらに

回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

※事業の利用には、施設によって0～1,000円程度（月額）の利用料等がかかります。

問22 高松市の子育て支援事業・サービスについて、A 知っているもの、B これまでに利用したことがあるもの、C 今後利用したいものの番号をそれぞれ下の欄に記入してください。

1. 通常保育事業	2. 延長保育事業 ^{*16}
3. 休日保育事業 ^{*17}	4. 夜間保育事業 ^{*18}
5. 放課後児童クラブ（学童保育） ^{*5}	6. 一時預かり事業 ^{*19}
7. 病児・病後児保育事業 ^{*8}	8. ショートステイ事業 ^{*12}
9. トワイライトステイ事業 ^{*11}	10. ファミリー・サポート・センター事業 ^{*9}
11. 地域子育て支援拠点事業 ^{*4}	12. こんにちは赤ちゃん事業（新生児訪問・産婦訪問） ^{*20}
13. 養育支援訪問事業 ^{*13}	14. 産後ケア事業 ^{*14}
15. はじめてのハピママ教室、はぐくみ学級 ^{*21}	16. 幼稚園 ^{*1} や保育所 ^{*2} での園庭等の開放事業
17. 児童館事業 ^{*7}	18. 子育てハンドブックたかまつ「らっこ」 ^{*22}
19. 子育て総合情報サイト「らっこネット」 ^{*23}	20. 保健センターの情報・相談サービス
21. 特別支援教育・障がい児保育 ^{*24}	22. たかまつすくすくダイアリー（母子手帳アプリ） ^{*25}
23. 利用者支援事業（地域子育て支援コーディネーター） ^{*10}	24. ほっとLINEたかまつ・メルマガもっと高松 ^{*26}

A 知っているもの	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
B これまでに利用したことがあるもの	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
C 今後利用したいもの	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

仕事と育児の両立支援制度についてうかがいます。

問23 子どもが原則1歳（※1）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、また、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（※2）の期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

※1 保育所 ^{*2}における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月、さらに必要な場合は2歳

※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問24 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親、父親それぞれについてお答えください（〇は1つ）。
また、取得していない方はその理由について、理由欄の番号をご記入ください。（いくつでも）

母親（〇は1つ）	父親（〇は1つ）
1. 働いていなかった ⇒ 問30へ	1. 働いていなかった ⇒ 問30へ
2. 取得した（取得中である）⇒ 問24-1へ	2. 取得した（取得中である）⇒ 問24-1へ
3. 取得していない	3. 取得していない
→取得しなかった理由の番号を記入⇒ 問30へ ()	→取得しなかった理由の番号を記入⇒ 問30へ ()

<理由欄>

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった | 2. 仕事が忙しかった |
| 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった | 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった | 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所 *2（園）などに預けることができた | 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） | |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった | |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった | |
| 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した | |
| 15. その他（) | |

問24-1 問24で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（〇は1つ）

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

⇒「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方は問25へ
⇒「2. 現在も育児休業中である」と回答した方は問29へ
⇒「3. 育児休業中に離職した」と回答した方は問30へ

問25 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に〇をつけた方にうかがいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（〇は1つ）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問26 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、「実際に」どれくらい育児休業を取得しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望として」どれくらいの期間、育児休業を取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	歳 カ月から 歳 カ月まで 約 日
希望していた取得期間 (制度の期間内で)	歳 カ月から 歳 カ月まで 約 日

(2) 父親

実際の取得期間	歳 カ月から 歳 カ月まで 約 日
希望していた取得期間 (制度の期間内で)	歳 カ月から 歳 カ月まで 約 日

問26-1 問26で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 希望より早く復帰した方 (○はいくつでも)

①母親

1. 希望する保育所 *2 に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	

(2) 希望より遅く復帰した方 (○はいくつでも)

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()	

②父親

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所 *2に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 (|) |

問27 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、あて名のお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

	歳		カ月
----------------------	---	----------------------	----

(2) 父親

	歳		カ月
----------------------	---	----------------------	----

問28 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つ)

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問28-1 問28で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。(○はいくつでも)

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 (|

)

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所 *2 の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問29 問24-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方のうち、あて名のお子さんが1歳未満の方にかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業（保育所の入所など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。（〇は1つ）

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

問30 あなたは、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。（〇は1つ）

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまり思わない
4. そう思わない

児童の虐待についてうかがいます。

問31 オレンジリボンが児童虐待のシンボルマークとして使われていることを知っていましたか。（〇は1つ）

1. 知っている
2. 知らなかった

2004年、栃木県小山市で3歳と4歳になる二人の兄弟が父親の友人から再三にわたって暴行を受け、息も絶え絶えの状態で見つかり、川に投げ込まれて幼い命を奪われるという痛ましい事件をきっかけに、全国でオレンジリボンを使った児童虐待防止運動が始まりました。



〈オレンジリボン〉

いちはやく

問32 児童相談所全国共通ダイヤル 189 を知っていましたか。（〇は1つ）

1. 知っている
2. 知らなかった

189とは、
「虐待かも」と思った時や子育てに悩んだ時に、すぐに児童相談所に通告・相談ができる3桁の全国共通の電話番号です。
近くの児童相談所に24時間つながります。
通告・相談は、匿名でも行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

問33 児童虐待には次の4つの種類があります。ご存知のものをお選びください。（〇はいくつでも）

児童虐待の種類	定義および行為	回答欄
1. 身体的虐待	身体に外傷が生じ、又は生じる恐れのある暴行を加えること (例) 首を絞める、殴る、蹴る、激しく揺さぶる、熱湯をかける、食事を与えない、冬に戸外に締め出す、意図的に子どもを病気にさせる 等	
2. 性的虐待	子どもにわいせつな行為をすること、又は子どもにわいせつな行為をさせること (例) 子どもへの性交、性的行為、性的行為の強要・教唆、性器を触る又は触らせるなどの性的行為、性器や性交を見せる、ポルノグラフィーの被写体などに子どもを強要する 等	
3. ネグレクト	子どもの心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放置、保護者以外の同居人による虐待行為の放置その他の保護者としての監護を著しく怠ること (例) 子どもの健康・安全への配慮を怠っている、子どもの意思に反して学校等に登校させない、重大な病気・けがになっても病院に連れて行かない、子どもへの必要な情緒的欲求に応えない、食事・衣服・住居などが極端に不適切で健康状態を損なうほどの無関心・怠慢、保護者以外の同居人の虐待行為を放置する 等	
4. 心理的虐待	子どもに対する著しい暴言や著しく拒絶的な対応、子どもが同居する家庭における配偶者に対する暴力(DV)、その他子どもに著しい心理的外傷を与える言動を行うこと (例) ことばによる脅かし・脅迫、子どもを無視したり拒否的な態度を示す、子どもの心を傷つけることを繰り返し言う、子どもの自尊心を傷つけるような言動をとる、他のきょうだいとは著しく差別的な扱いをする、子どもの面前で配偶者やその他の家族などに対し暴力をふるう 等	

問34 最近、マスメディア等で、児童の虐待について取り上げられています。あなたの身近なところで、児童の虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。（〇は1つ）

1. ある
2. 虐待かどうかわからないが、おかしいなと思ったことがある
3. ない

⇒ **問35へ**

問34-1 問34で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

その時、どのように対応しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 高松市役所に連絡した
2. 児童相談所（香川県子ども女性相談センター）に連絡した
3. 児童相談所全国共通ダイヤル「189」に電話した
4. 民生委員・児童委員などに連絡した
5. 警察に連絡した
6. 幼稚園 *1・保育所 *2、学校などに連絡した
7. 知り合いの人たちと一緒に考えた
8. その他（
9. 特に何もしていない

問35 香川県内の子どもに関する相談先について、A～Bのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

相談先	A 知っている	B 利用したことがある
香川県子ども女性相談センター	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
高松市こども女性相談課	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
子どもと家庭の電話相談 (香川県子ども女性相談センター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
高松市保健センター (子育て世代包括支援センター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
利用者支援事業 ^{*10} (地域子育て支援コーディネーター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ

子どもの遊びについてうかがいます。

問36 お子さんは、保育所等に行っている時間を除くと、主にどこで遊んでいますか。(〇は3つまで)

1. 地域にある公園 2. 自宅・親族の家 3. 友人・知人の家
4. 地域子育て支援拠点 *4 5. 商業施設 6. たかまつミライエ等の公共施設
7. こども食堂 *15 等民間の運営する子どもの居場所 8. その他（ ）

問37 あなたが、子どもの遊び場について望ましいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 近くの遊び場
2. 雨の日に遊べる場所
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ
4. 遊具などの種類が充実しているところ
5. 犬や猫のフンがなく、不衛生でないところ
6. 日陰があるところ
7. 緑などの自然が多いところ
8. 安心して遊べる場所
9. 同じ歳くらいの遊び仲間がいるところ
10. その他 ()
11. 特に望むことはない

問38 あて名のお子さんに、スマートフォンやタブレット端末などを見せたり触らせたりして、遊ばせることはありますか。(〇は1つ)

1. ある	⇒ 1日当たり		時間		分程度
2. ない					

問38-1 問38で「1. ある」と回答した方にうかがいます。

お子さんにスマートフォンなどを見せたり、触らせたりする理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 子どもが見たがるため	2. ほかの家事などをするため
3. 子どもの知育のため	4. 泣いたりぐずったりした時に落ち着かせるため
5. 留守番をさせるため	6. 外出先などで大人しくさせるため
7. その他 ()	

問39 家庭以外の親子の居場所として、どのようなことが重要であると思いますか。(〇は3つまで)

1. 自宅に近い	2. 商店街など便利で活気のある場所にある
3. 異年齢の幼児と触れ合える	4. 同年齢の子どもと一緒に遊べる
5. 高校生・大学生が子どもをみってくれる	6. 親が高齢者などから話を聞ける
7. 親同士が悩みごとを相談したり、情報交換できる	8. 専門的な子育て支援員などが常駐している
9. 調理室や授乳室、休憩室などの設備が充実している	10. バリアフリーである駐車場がある
11. 曜日や時間にかかわらず、いつでも利用できる	12. その他 ()

子育て全般についてうかがいます。

問40 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。(〇はいくつでも)

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 幼稚園 *1や保育所 *2の先生
5. 民生委員・児童委員	6. 子育て支援施設の職員(地域子育て支援拠点 *4、児童館 *7など)
7. 市の相談窓口	8. その他 ()
9. 気軽に相談できる人はいない	

問41 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(〇は3つまで)

1. 子どもの遊ばせ方やしつけ方がわからないこと	2. 子育てについて家族の協力が得られないこと
3. 子どもの成長について	4. 子どもの勉強や進学のこと
5. 子どもの性格や行動のこと	6. 子どもの友人のこと
7. 子育てに関して相談できる人が身近にいないこと	8. 子育てにお金がかかること
9. 食事や栄養に関すること	10. 自分の行為が「児童虐待では?」と思うこと
11. その他 ()	12. 感じていない

問42 子育て（教育を含む）に関する情報をどのように入手されていますか。（〇は3つまで）

1. 家族・親族	2. 友人、知人
3. 近隣の住民や民生委員など地域の人	4. 幼稚園 ^{*1} や保育所 ^{*2} の先生
5. 市役所や市の機関への問い合わせ	6. 市の広報や冊子
7. テレビ、ラジオ、新聞	8. 子育て雑誌・育児書
9. インターネット（市ホームページ以外）	10. インターネット（市ホームページ）
11. 地域等で発行した子育て情報誌	12. ほっとLINEたかまつ、メルマガもっと高松 ^{*26}
13. 子育てサークル	14. その他（ ）
15. 情報の入手先がわからない	

問43 あなたが、欲しいと思っている子どもは何人ですか。また、実際に（予定して）いる子どもは何人ですか。（それぞれに〇を1つ）

理想とする子どもの数		実際に（予定して）いる子どもの数	
1. 1人	2. 2人	1. 1人	2. 2人
3. 3人	4. 4人	3. 3人	4. 4人
5. 5人以上		5. 5人以上	

問44 問43で理想とする子どもの人数よりも、実際に（予定して）いる子どもの人数が少ない方にうかがいます。その理由は何ですか。（〇は3つまで）

1. 子どもの世が大変だから	2. 年齢的な理由で無理だから
3. 健康上の理由で無理だから	4. 自分自身の生活を楽しみたいから
5. 経済的な負担が増えるから	6. 住居が狭いから
7. 仕事が続けにくくなるから	8. その他（ ）
9. 特にない	

問45 地域において、子どもや子育て家庭に対してどのような支援活動があればよいと思いますか。（〇は3つまで）

1. 子育て家庭に対する家事支援活動	2. 親の急用時に子どもを預かる活動
3. 閉じこもりがちな親子の見守りと声かけ	4. 地域の高齢者などによる子育て相談
5. 子育て家庭向けのレクリエーション活動	6. 子どもが犯罪に巻き込まれないよう見守る活動
7. 児童虐待の予防と早期発見活動	8. ダブルケア等複数の課題に対応してくれる相談活動
9. その他（ ）	10. 特に何もいない

問46 高松市は子育てしやすいまちだと思いますか。（〇は1つ）

1. 子育てしやすいまちだと思う
2. どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う
3. どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない
4. 子育てしやすいまちだと思わない

問46-1 問46で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
 子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 住環境がよい | 2. 自然環境がよい |
| 3. 交通機関が便利 | 4. 保育サービスが充実している |
| 5. 幼稚園 *1、保育所 *2などが利用しやすい | 6. 職場と住居が近い |
| 7. 公園や児童館 *7など子どもの遊び場が多い | 8. 近所づきあいや地域活動が盛ん |
| 9. 地域の子育てネットワークができています | 10. 子育てに関する情報を得やすい |
| 11. 事故や犯罪が少なく安全 | 12. その他 () |

問46-2 問46で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。
 子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 住環境がよくない | 2. 自然環境がよくない |
| 3. 交通機関が不便 | 4. 保育サービスが充実していない |
| 5. 幼稚園、保育所などが利用しづらい | 6. 職場と住居が遠い |
| 7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない | 8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない |
| 9. 地域の子育てネットワークができていない | 10. 子育てに関する情報を得にくい |
| 11. 事故や犯罪が多く危険 | 12. その他 () |

問47 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、今後、高松市に対してどのようなことを期待しますか。(○は3つまで)

- | |
|--|
| 1. 親子が安心して集まれる身近な場を拡充して欲しい |
| 2. 子育てについて相談・学習したり情報を得られる機会を充実させて欲しい |
| 3. 0歳児保育、延長保育など多様な保育サービスを充実させて欲しい |
| 4. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい |
| 5. 乳幼児・母子医療の助成を充実させて欲しい |
| 6. 母子の健康保持増進のための母子保健サービスを充実させて欲しい |
| 7. 男女が共に子育てに参加する社会の環境づくりを推進して欲しい |
| 8. 交通安全のための教育や道路・歩道の整備を推進して欲しい |
| 9. 豊かな教育環境の整備、生きる力を培う学校教育を推進して欲しい |
| 10. 小学校低学年の子どもを放課後に預けられる制度を拡充して欲しい |
| 11. 幼稚園 *1や保育所 *2にかかる費用負担を軽減して欲しい |
| 12. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい |
| 13. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい |
| 14. 文化・スポーツ・自然体験などの学校外活動を充実させて欲しい |
| 15. 子育てを負担に感じたときに、子どもを一時的に預かってくれる制度を充実させて欲しい |
| 16. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい |
| 17. 子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化して欲しい |
| 18. 児童虐待を防止する体制を強化して欲しい |
| 19. 子どもの貧困対策を充実させて欲しい |
| 20. その他 () |

問48 市の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることなどがありましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。この調査票は、平成31年2月12日（火）までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

用語の定義

この調査票における用語の定義は、次のとおりです。

なお、調査票中の用語の「＊」の数字と下表の「No.」が対応しています。

また、子育て総合情報サイト「らっこネット」(<http://takamatsu-rakkonet>)でも、子育て関連の用語について検索することができますので、必要に応じご参照ください。

No.	用語	定義など
1	幼稚園	小学校以降の教育の基盤をつくるための幼児期の教育を行う施設
2	保育所	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育を行う施設
3	認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
4	地域子育て支援拠点	「子育て支援センター」や「つどいの広場」などと呼ばれ、専門のスタッフが常駐し、おおむね3歳未満の子と親が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場
5	放課後児童クラブ	放課後、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に小学生に遊びや生活の場を提供するもので、学童保育ともいう
6	放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やコミュニティセンターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みで、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できるもの
7	児童館	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設
8	病児・病後児保育	病児・病後児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業
9	ファミリー・サポート・センター	乳幼児や小学生の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の援助をしてほしい人（依頼会員）と、育児の援助をしたい人（提供会員）が会員登録をし、会員相互間で育児の援助を行う事業
10	利用者支援事業	児童やその保護者が認定こども園・幼稚園・保育所等の施設選択や、一時預かり事業、放課後児童健全育成事業等の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供を行い、必要に応じ相談や助言を行うとともに、関係機関との連絡調整などを行う事業
11	夜間養育等事業 （トワイライトステイ）	保護者の仕事等の理由により、平日の夜間または休日に不在となり、養育が困難となった児童を、通所により児童福祉施設等で預かる事業
12	短期入所生活援助事業 （ショートステイ）	保護者の病気や仕事、出産、育児疲れなどで、家庭における養育等が一時的に困難な場合、また、母子が緊急かつ一時的に保護を必要とする場合に、児童福祉施設等において、児童や母子を一時的に養育・保護する事業
13	養育支援訪問事業	養育支援が特に必要な家庭に対して、保健師、助産師、保育士等の資格を持つ養育支援員が、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業

No.	用語	定義など
14	産後ケア事業	産後4か月以内の産婦とその乳児を対象に市内助産所にて母乳管理や赤ちゃんのお世話など必要な保健指導（宿泊型・通所型）を行う事業
15	こども食堂	家庭的な雰囲気の下、子どもに無料または低額で食事を提供することにより、子どもが安心して過ごすことができる場となるとともに、子どもが食を通じて他者とふれあい、豊かな人間性や社会性を育むことができる場
16	延長保育事業	保護者の就労時間の多様化に対応するため、通常の保育時間である11時間を超えて保育を実施するもの
17	休日保育事業	多様な保育ニーズに対応するため、日曜、祝日の保育を実施するもの
18	夜間保育事業	多様な保育ニーズに対応するため、夜間の保育を実施するもの
19	一時預かり事業	保護者が病気や急用の場合などに、保育所や認定こども園等で一時的に子どもを預かる事業
20	こんにちは赤ちゃん事業 （新生児訪問・産婦訪問）	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業
21	はじめてのパパママ教室、はぐくみ学級	<u>はじめてのパパママ教室</u> ：初めての出産を迎える夫婦を対象に、楽しい子育てができるよう、妊娠中の生活や育児についての講義と沐浴等の体験を行うもの <u>はぐくみ学級</u> ：5か月から8か月の赤ちゃんをもつ保護者を対象に、赤ちゃんの離乳食と食育についての講習を行うもの
22	子育てハンドブック たかまつ「らっこ」	各種子育て支援制度やサービスについて、分かりやすく1冊にまとめたハンドブック
23	子育て総合情報サイト 「らっこネット」	各種子育て支援制度やサービスについて、パソコンやスマートフォンで閲覧できるサイト
24	特別支援教育・障がい児保育	<u>特別支援教育</u> ：従来の障がい児教育において対象となっていた障がいだけでなく、学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、高機能自閉症を含めて障がいのある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けて、生活や学習上の困難を改善または克服するために適切な教育や指導を行うもの <u>障がい児保育</u> ：障がいのある児童の成長・発達を促すため、健常児とともに集団保育が可能な障がいのある児童の保育を実施するもの
25	たかまつすくすくダイアリー（母子手帳アプリ）	妊娠中の体調や出産・子育ての記録、予防接種の管理をスマートフォンやタブレット等で行うことができる電子母子健康手帳
26	ほっとLINEたかまつ・メルマガもっと高松	<u>ほっとLINEたかまつ</u> ：市健康福祉局の運営するLINEで、友だち登録をした方に、市の健康福祉に関する各種制度情報やイベント情報などを随時、発信するもの <u>メルマガもっと高松</u> ：暮らし・健康・環境・文化・子どもなど6種類の情報について市が毎月2回発行するメールマガジン

A. 小規模保育施設 13施設

1. カナン空港こども園	8. おるごーる
2. 栗林にこにこ保育園	9. にじいろうさぎ保育園
3. 小規模保育所もも	10. 木太にこにこ保育園
4. らく楽多肥保育園	11. 伏石にこにこ保育園
5. ソラ小規模保育園たかまつ	12. ニチイキッズまつなわ西保育園
6. ニチイキッズたひ東保育園	13. 男木保育所
7. ニチイキッズたひ西保育園	

B. 認可外保育施設（地方単独施策）6施設

1. 光華保育園	4. 夜間保育カナリヤ瓦町園
2. 保育サポートひまわりイオン高松店	5. リバティー・インターナショナルアカデミー高松校 英語バイリンガル保育園
3. 24時間保育クラブキッズ	6. プリスクール イングリッシュ ワールド

C. 認可外保育施設（企業主導型保育事業）17施設

1. さくらの杜保育園	10. スマはぴ保育園
2. 松縄なちゅれ保育園	11. 都市型保育園ポポラー高松瓦町園
3. わくわく保育所	12. トモニスマイル保育園
4. ニチイキッズ高松天神前保育園	13. くじらの杜保育園
5. あどみっく福岡保育園	14. 企業主導型事業所内保育所 和光保育園
6. あどみっく花園保育園	15. 百十四ももっこらんど
7. 保育園アルペジオ高松松縄町園	16. 壱番街ドーム保育園
8. 保育園アルペジオ高松宮脇町園	17. あじの里保育園
9. あなかれほいくえん高松	

D. 地域子育て支援拠点事業 31施設（出張ひろば含む）

1. こうまぐみ（高松保育園）	17. めだかのがっこう（中野保育所）
2. おひさまひろば（こぶし今里保育園）	18. にしおか医院地域子育て支援センター（西岡医院）※
3. おやこのへやアネックス園（平安保育園）	19. 子育て支援センター 「さわやかキッズセンター」（香川地域保健活動センター内）
4. ピノキオ子育て支援センター（西春日保育所）	20. はらこども園子育て支援センター 「にこにこキッズセンター」
5. 太田西保育園子育てセンター 「エンゼルハウス」	21. 子育て“ほっと”ステーションもこもこ
6. 春日こども園地域子育て支援センター※ 「こもれび」	22. わはは・ひろば高松※
7. 西光寺保育所地域子育て支援センター 「あしょか」	23. わはは・ひろば香西
8. 川添保育園地域子育て支援センター 「みもぎ」	24. 子育てひろば「おるごーる」
9. カナン保育園地域子育て支援センター	25. おやこひろば ひなたぼっこ
10. 若葉保育園地域子育て支援センター 「いちごキッズ」	26. 出張ひろば「ぽかぽか」
11. 支援センターはなのみや（花ノ宮こども園）	27. ひまわりはうす とことこ※
12. すみれおやこのひろば（すみれ保育園）	28. 子育てホッとステーションゆうゆう広場
13. さくらんぼ（さんさん保育園）	29. ハイジの森
14. いずみこども園子育て支援センター 「こどもどーむ」	30. ハイジどろっぴ
15. 子育て支援センターどんぐりの森（みのり 保育園）	31. あそviva・いしゅいしゅ
16. むれ子育てふれあいセンター（八栗保育所）	

※は利用者支援事業（地域子育て支援コーディネーター）も併せて実施している施設

3歳から5歳までの子供たちの幼稚園、保育所、認定こども園などの利用料が無償化されます。

消費税率引上げ時の2019年10月1日からの実施を目指すこととされています。

- 子育て世帯を応援し、社会保障を全世代型へ抜本的に変えるため、幼児教育の無償化を一気に加速することとされました。幼児教育の無償化は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点などから取り組まれるものです。
- 「新しい経済政策パッケージ」（2017年12月8日閣議決定）、「経済財政運営と改革の基本方針2018」（2018年6月15日閣議決定）において、以下の方針が示され、消費税率引上げ時の2019年10月1日からの実施を目指すこととされています。具体的な手続き等については、現在検討が行われているところです。

幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する子供たち

【対象者・利用料】

- 幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子供たちの利用料が無償化されます。
 - * 子ども・子育て支援新制度の対象とならない幼稚園の利用料については、同制度における利用者負担額を上限として無償化されます(上限月額2.57万円)。
 - * 実費として徴収されている費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は、無償化の対象外です。
 - * 幼稚園(4時間程度)については満3歳(3歳になった日)から、保育所については3歳児クラス(3歳になった後の最初の4月以降)から無償化されます。その他の施設等については、上記取扱いも踏まえて、検討が行われているところです。
- 0歳から2歳児の子供たちの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化されます。

【対象となる施設・サービス】

- 幼稚園、保育所、認定こども園に加え、地域型保育（小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育）、企業主導型保育事業（標準的な利用料）も同様に無償化の対象とされます。

※ 最優先の課題である待機児童解消の実現に向けては、女性就業率80%に対応できる「子育て安心プラン」を前倒し、2020年度末までに32万人分の受け皿整備を進めます。

幼稚園の預かり保育を利用する子供たち

【対象者・利用料】

- 幼稚園の預かり保育を利用する子供たちについては、新たに保育の必要性があると認定を受けた場合には、幼稚園保育料の無償化（上限月額2.57万円）に加え、利用実態に応じて、認可保育所における保育料の全国平均額（月額3.7万円）と幼稚園保育料の無償化の上限額との差額である最大月1.13万円までの範囲で預かり保育の利用料が無償化されます。

※ 認定こども園における子ども・子育て支援新制度の1号認定の子供たちが利用する預かり保育も含まれます。

認可外保育施設等を利用する子供たち

【対象者・利用料】

- 認可外保育施設等を利用する子供たちについても、保育の必要性があると認定された3歳から5歳の子供たちを対象として、認可保育所における保育料の全国平均額（月額3.7万円）までの利用料が無償化されます。
- 0歳から2歳児の子供たちについては、住民税非課税世帯の子供たちを対象として、月額4.2万円までの利用料が無償化されます。

【対象となる施設・サービス】

- 認可外保育施設等とは、一般的な認可外保育施設、地方自治体独自の認証保育施設、ベビーホテル、ベビーシッター、認可外の事業所内保育等を指します。このほか、子ども・子育て支援法に基づく一時預かり事業、病児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業を対象とします。
- 無償化の対象となる認可外保育施設等は、都道府県等に届出を行い、国が定める認可外保育施設の指導監督基準を満たすことが必要です。ただし、経過措置として、指導監督基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする5年間の猶予期間を設けます。

いわゆる「障害児通園施設」を利用する子供たち

【対象者・利用料】

- 就学前の障害児の発達支援（いわゆる障害児通園施設）を利用する子供たちについて、利用料が無償化されます。
 - * 3歳から5歳が対象です（なお、0歳から2歳児の住民税非課税世帯については、既に無償となっています）。
- 幼稚園、保育所、認定こども園といわゆる障害児通園施設の両方を利用する場合は、両方とも無償化の対象となります。

高松市

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (小学生用)

【調査ご協力のお願い】

市民の皆さまには、日ごろから高松市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に策定した「高松市子ども・子育て支援推進計画」の計画期間が来年3月末をもって終了することに伴い、子ども・子育て支援法および高松市子ども・子育て条例に基づき、「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画（仮称）」（計画期間：2020年度～2024年度）を策定することとしております。

この計画の策定に先立ち、現行計画の成果を検証するとともに、各種子育て支援サービスに関するご意見・ご要望を把握するため、小学生のお子さんがいらっしゃる世帯（無作為で抽出）を対象に、このアンケートを実施いたします。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外には一切使用いたしませんので、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。

高松市のこれからの子ども・子育て支援施策の方向性を決定する上で、大切な調査になります。皆さまのご意見をこれからの施策に反映させるため、お手数をおかけしますが、ご協力くださいますよう、重ねてお願いいたします。

平成31年1月

高松市長 **大西 秀人**

～ご記入にあたって～

1. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、皆さまのお名前を書いていただく欄はありません。
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
3. お手数ですが、ご記入いただいたこの調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**平成31年2月12日（火）まで**に投函してください。

【問い合わせ先】 〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号
高松市 健康福祉局 こども未来部
子育て支援課 子育て企画係
電話 087-839-2354

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

番号	小学校区
1.	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部
2.	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南
3.	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二
4.	前田、川添、川島、十河、東植田、植田
5.	香西、弦打、鬼無、下笠居
6.	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部
7.	塩江、大野、浅野、川東、香南

※小学校区名が分からない場合 … 町

問2 あて名のおさんは小学校の何年生ですか。

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生
--------	--------	--------	--------	--------	--------

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問5 あて名のお子さんからみて、生計をともにしているご家族すべての番号に○を付け、口内に人数を記入してください。

1. 母親	2. 父親
3. きょうだい 人 (あて名のお子さんを含む)	4. 祖父母 人
5. その他 人	

問6 あて名のお子さんご家族全員の収入(手取り額)を合わせた「世帯の年収(手取り額)」のおおよその額について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

1. 50万円未満	2. 50～100万円未満	3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満	5. 200～250万円未満	6. 250～300万円未満
7. 300～400万円未満	8. 400～500万円未満	9. 500～600万円未満
10. 600～700万円未満	11. 700～800万円未満	12. 800～900万円未満
13. 900～1000万円未満	14. 1000万円以上	

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記載不要】

あてはまる番号1つに○をつけ、1～4に当てはまる方は、就労日数、就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻、帰宅時刻について、もっとも多いパターンで記入してください。（口内に数字でご記入ください。）

※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制でご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない			
【就労日数・時間】	1週当たり	日	1日当たり 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	時	帰宅時刻 時
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
【就労日数・時間】	1週当たり	日	1日当たり 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	時	帰宅時刻 時
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない			
【就労日数・時間】	1週当たり	日	1日当たり 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	時	帰宅時刻 時
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である			
【就労日数・時間】	1週当たり	日	1日当たり 時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻	時	帰宅時刻 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない			
6. これまで就労したことがない			

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

あてはまる番号1つに○をつけ、1～4に当てはまる方は、就労日数、就労時間（残業時間を含む）、家を出る時刻、帰宅時刻について、もっとも多いパターンについて記入してください。（口内に数字でご記入ください。）

※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制でご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である						
【就労日数・時間】	1週当たり		日	1日当たり		時間
【出勤・帰宅時刻】	家を出る時刻		時	帰宅時刻		時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない						
6. これまで就労したことがない						

問7の(1)(2)の両方で「1」または「2」を選ばれた方は、問8へ
問7の(1)(2)いずれかで「3」または「4」を選ばれた方は、問7-1へ
問7の(1)(2)いずれかで「5」または「6」を選ばれた方は、問7-2へ

問7-1 問7の(1)(2) いずれかで「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。就労について、どのような希望をお持ちですか。

(1) 母親 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親 (○は1つ)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

⇒問8へ

問7-2 問7の(1)(2) いずれかで「5」(以前は就労していたが、現在は就労していない) または「6」(これまで就労したことがない) に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。(○は1つ)

該当する口内に数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

⇒希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等

⇒1週当たり 日・1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、または1年以内に就労したい

⇒希望する就労形態

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム、アルバイト等

⇒1週当たり 日・1日当たり 時間

問8 あなたは、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)がとれていると感じますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまり思わない
4. そう思わない

放課後や休日の過ごし方についてうかがいます。

問9 あて名のお子さんは、放課後や休日等は、どこで過ごすことが多いですか。また、希望としては、どこで過ごさせたいですか。下の表から主なものの番号を3つまで選んでそれぞれの欄にご記入ください。

※施設や事業の内容（右肩に「*」が付されている用語）については、別紙1の用語の定義を参照してください。

1. 自宅	2. 親族・知人の家
3. 子どもの友達の家	4. 学校のクラブ活動
5. 放課後児童クラブ *5（学童保育）※有料	6. 学校の校庭
7. ちびっこ広場・公園	8. コミュニティセンター・図書館などの施設
9. 学習塾や習いごとの教室	10. スポーツ少年団などの活動
11. 空き地や原っぱ	12. ショッピングセンターなどの商業施設
13. 児童館 *7	14. 放課後子ども教室 *6 ※保険料等の自己負担あり
15. こども食堂 *15	16. その他（ ）

	平日の放課後			土曜日			日曜日・祝日		
現状									
希望									

問10 あて名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。
（○は1つ）

1. 利用している（長期休暇のみの利用を含む） 2. 利用したいが利用できていない 3. 利用していない ⇒ 問12へ

→ 問10-1 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。

（1）利用日数はどのくらいですか。おおむね何時まで利用していますか。（□内に数字でご記入ください。）
※時間は必ず9時、18時（例）のように24時間制で記入してください。

週		日くらい	→		時まで利用
---	----------------------	------	---	----------------------	-------

（2）何年生まで利用したいとお考えですか。（□内に学年を、数字でご記入ください。）

小学		年生まで利用したい
----	----------------------	-----------

→ 問10-2 問10で「2」に○をつけた方にうかがいます。

放課後児童クラブ（学童保育）が利用できていないのはなぜですか。（○はいくつでも）

1. 就労していないなど、利用要件を満たしていない 2. 利用希望者が多く利用できない 3. 開設時間内に送迎できないなど、サービスの内容が合わない 4. その他（ ）

問10-3 問10-2で「2. 利用希望者が多く利用できない」に○をつけた方にうかがいます。

利用できる場合、何年生まで利用したいとお考えですか。(口内に学年を、数字でご記入ください。)

小学

年生まで利用したい

問11 問10で「1. 利用している」または問10-2で「2. 利用希望者が多く利用できない」に○をつけた方にうかがいます。

(1) あて名のお子さんについて、どのような放課後児童クラブを利用したいですか。(○は1つ)

1. 公設の放課後児童クラブ (市が小学校または児童館で実施するもの)
2. 民間の放課後児童クラブ
3. 公設・民間どちらでもよい

(2) 問11(1)であなたがその選択肢に○をつけた理由をお答えください。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 利用料が安い | 2. 利用時間が長い (早くから (遅くまで) みてくれる) |
| 3. 送迎がある | 4. 自宅近くである |
| 5. 兄弟 (姉妹) や友人が利用している | 6. 学校との連携が良い (学校施設の利用を含む) |
| 7. 迎え (送り) に便利である | 8. クラブ施設が充実している |
| 9. 勉強などクラブ以外のサービスが充実している | 10. その他 () |

(3) 問11(1)で「1. 公設の放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

現在、公設の放課後児童クラブでは、校区内の児童のみに利用を限定していますが、校区外の公設のクラブを利用することについてどのようにお考えですか。(○は1つ)

1. 校区外のクラブは利用したくない
2. 校区外のクラブを利用してもよい

(4) 問11(3)で「2. 校区外のクラブを利用してもよい」に○をつけた方にうかがいます。どのようなクラブ (場合) なら校区外でも利用してもよいとお考えですか。(○はいくつでも)

1. 通学する小学校と利用するクラブの間など、送迎があるクラブ
2. 保護者の勤務地の校区のクラブ
3. 通学する小学校に隣接する校区のクラブ
4. 駅やバス停が近いなど、迎え (送り) に便利な校区のクラブ
5. 通学する小学校のクラブに入会できなかった場合
6. その他 ()

問12 すべての方にうかがいます。

あなたのお子さんが住んでいる校区で「放課後子ども教室 *6」を実施していれば、利用したいとお考えですか。なお、利用するには、保険料等の自己負担があります。(○は1つ。口内には数字をご記入ください。)

- | | | | | |
|-----------------|---|---|----------------------|------------|
| 1. 利用したい・利用している | → | 週 | <input type="text"/> | 日くらいの利用を希望 |
| 2. 利用するつもりはない | | | | |

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブ^{*5}などの預かりサービスが利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問13-1へ 2. なかった ⇒ 問14へ

問13-1 問13で「1」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	年間日数
1. 父親が休んだ	年 日
2. 母親が休んだ	年 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	年 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	年 日
5. 病児・病後児保育 *8を利用した	年 日
6. ベビーシッターを利用した	年 日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年 日
8. その他 ()	年 日

問13-2 問13-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日
2. 利用したいとは思わない

一時預かりについてうかがいます。

問14 あて名のお子さんについて、病気やケガのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期」に利用している事業として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1. ファミリー・サポート・センター * ⁹ (地域住民が子どもを預かる事業)	年		日
2. 夜間養育等事業（トワイライトステイ） * ¹¹ (児童養護施設等での休日・夜間、子どもを保護する事業)	年		日
3. ベビーシッター	年		日
4. その他（ ） ※放課後児童クラブ * ⁵ の利用は含みません。	年		日
5. 利用していない			

問15 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいファミリー・サポート・センター等の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計		日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	年間		日
ウ. 不定期の就労	年間		日
エ. その他（ ）	年間		日
2. 利用する必要はない			

問16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、急な仕事など）により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

	1 年間の対処方法	年間日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	泊
	イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) *12 を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	泊
	ウ. イ以外の保育事業を利用した (認可外保育施設、ベビーシッター等)	泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ. その他 ()	泊
2. なかった		

子どもの安全についてうかがいます。

問17 あて名のお子さんが、最近1年間のなかで不審者などの被害にあったことがありますか。
(〇は1つ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問18 子どもの安全を守るために、特に重要と思われることは次のうちどれですか。(〇は3つまで)

1. 地域の交通安全活動の充実・強化
2. 歩行者や自転車のための交通安全施設（ガードレール・歩道）の整備
3. 地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪から守るための取り組み
4. 子どもの遊び場の安全対策
5. 不審者の進入防止など、学校の安全対策
6. 犯罪にあいそうになった時の対応についての教育
7. 非常変災時などの安全対策
8. ネットトラブルに巻き込まれないための情報モラル教育
9. その他（ ）

児童の虐待についてうかがいます。

問19 オレンジリボンが児童虐待のシンボルマークとして使われていることを知っていましたか。
(〇は1つ)

1. 知っている

2. 知らなかった

2004年、栃木県小山市で3歳と4歳になる二人の兄弟が父親の友人から再三にわたって暴行を受け、息も絶え絶えの状態で見つかり、川に投げ込まれて幼い命を奪われるという痛ましい事件をきっかけに、全国でオレンジリボンを使った児童虐待防止運動が始まりました。



〈オレンジリボン〉

問20 児童相談所全国共通ダイヤル 189 を知っていましたか。(〇は1つ)

1. 知っている

2. 知らなかった

189とは、

「虐待かも」と思った時や子育てに悩んだ時に、すぐに児童相談所に通告・相談ができる3桁の全国共通の電話番号です。

近くの児童相談所に24時間つながります。

通告・相談は、匿名でも行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

問21 児童虐待には次の4つの種類があります。ご存知のものをお選びください。(〇はいくつでも)

児童虐待の種類	定義および行為	回答欄
1. 身体的虐待	身体に外傷が生じ、又は生じる恐れのある暴行を加えること (例) 首を絞める、殴る、蹴る、激しく揺さぶる、熱湯をかける、食事を与えない、冬に戸外に締め出す、意図的に子どもを病気にさせる 等	
2. 性的虐待	子どもにわいせつな行為をすること、又は子どもにわいせつな行為をさせること (例) 子どもへの性交、性的行為、性的行為の強要・教唆、性器を触る又は触らせるなどの性的行為、性器や性交を見せる、ポルノグラフィーの被写体などに子どもを強要する 等	
3. ネグレクト	子どもの心身の正常な発達を妨げるような著しい減食や長時間の放置、保護者以外の同居人による虐待行為の放置その他の保護者としての監護を著しく怠ること (例) 子どもの健康・安全への配慮を怠っている、子どもの意思に反して学校等に登校させない、重大な病気・けがになっても病院に連れて行かない、子どもへの必要な情緒的欲求に応えない、食事・衣服・住居などが極端に不適切で健康状態を損なうほどの無関心・怠慢、保護者以外の同居人の虐待行為を放置する 等	
4. 心理的虐待	子どもに対する著しい暴言や著しく拒絶的な対応、子どもが同居する家庭における配偶者に対する暴力(DV)、その他子どもに著しい心理的外傷を与える言動を行うこと (例) ことばによる脅かし・脅迫、子どもを無視したり拒否的な態度を示す、子どもの心を傷つけることを繰り返し言う、子どもの自尊心を傷つけるような言動をとる、他のきょうだいとは著しく差別的な扱いをする、子どもの面前で配偶者やその他の家族などに対し暴力をふるう 等	

問22 最近、マスメディア等で、子どもの虐待について取り上げられています。あなたの身近なところで、児童の虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。(○は1つ)

- 1. ある
- 2. 虐待かどうかわからないが、おかしいなと思ったことがある
- 3. ない →問23へ

▶問22-1 問22で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
その時、どのように対応しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 高松市役所に連絡した
- 2. 児童相談所（香川県子ども女性相談センター）に連絡した
- 3. 児童相談所全国共通ダイヤル「189」に電話した
- 4. 民生委員・児童委員などに連絡した
- 5. 警察に連絡した
- 6. 幼稚園 *1・保育所 *2、学校などに連絡した
- 7. 知り合いの人たちと一緒に考えた
- 8. その他（ ）
- 9. 特に何もしていない

問23 香川県内の子どもに関する相談先について、A～Bのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

相談先	A 知っている	B 利用したことがある
香川県子ども女性相談センター	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
高松市こども女性相談課	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
子どもと家庭の電話相談 (香川県子ども女性相談センター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
高松市保健センター (子育て世代包括支援センター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ
利用者支援事業 *10 (地域子育て支援コーディネーター)	はい ・ いいえ	はい ・ いいえ

子どもの教育と健全育成についてうかがいます。

問24 今後、お子さんの成長過程で、必要と思われる取り組みについてお答えください。(○は3つまで)

- 1. 生命の尊さについての学習
- 2. 健康・食生活についての学習
- 3. 飲酒、喫煙、薬物の害についての学習
- 4. 性についての正しい情報の提供
- 5. 乳幼児や低学年児童との交流
- 6. 様々な大人や高齢者との交流
- 7. 地域でのボランティア活動
- 8. 防災教育
- 9. 体験学習（社会体験、自然体験など）
- 10. その他（ ）
- 11. 特に必要と思わない

問25 あて名のお子さんは、この1年のうちに、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(〇は1つ)

- 1. 参加したことがある
- 2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている
- 3. 参加したことはなく、今後も予定はない →問26へ

▶問25-1 問25で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。
参加したことがある、または参加したいと思っている地域活動やグループ活動の種類は何ですか。
(〇は3つまで)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. スポーツ活動 | 2. 文化・芸術活動 |
| 3. ボランティア活動 | 4. ものづくりなど体験学習活動 |
| 5. キャンプなどの野外活動 | 6. 高齢者訪問等の社会福祉活動 |
| 7. ホームステイ等の国際交流活動 | 8. 子ども会など青少年団体活動 |
| 9. リサイクル活動などの環境分野での社会貢献活動 | 10. 自然観察などの環境教育活動 |
| 11. お祭りや文化祭など地域に根ざした活動 | 12. こども食堂 *15 等民間の居場所活動 |
| 13. その他 () | |

子どもの遊び場についてうかがいます。

問26 お子さんの普段の主な遊び場はどこですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1. 地域にある公園 | 2. 自宅・親族の家 |
| 3. 友人・知人の家 | 4. 学校のグラウンド |
| 5. 図書館・児童館 *7 などの公共施設 | 6. 商業施設 |
| 7. こども食堂等民間の運営する子どもの居場所 | 8. その他 () |

問27 あなたが、子どもの遊び場について望ましいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 近くの遊び場 | 2. 雨の日に遊べる場所 |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ | 4. 遊具などの種類が充実しているところ |
| 5. 犬や猫のフンがなく、不衛生でないところ | 6. 日陰があるところ |
| 7. 緑などの自然が多いところ | 8. 安心して遊べるところ |
| 9. 同じ歳くらいの遊び仲間がいるところ | 10. その他 () |
| 11. 特に望むことはない | |

あて名のお子さんのふだんの様子についてうかがいます。

問28 お子さんは朝食をどのように食べていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 毎日食べる | →問29へ | |
| 2. 週に3～5回食べる | 3. 週に1～2回食べる | 4. ほとんど食べない |

▶問28-1 問28で「2」～「4」のいずれかに〇をつけた方にうかがいます。
朝食を規則的に食べない理由は何ですか。(〇は3つまで)

(問28-1 の回答欄)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 時間がないから | 2. 子どもの食欲がないから |
| 3. 家族が食べないから | 4. 作るのがめんどうだから |
| 5. その他 () | |

問29 お子さんはひとりだけで夕食をとることがありますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. ない | 2. 週に1～2回程度ある |
| 3. 週に3～5回程度ある | 4. ほぼ毎日ひとりですとる |

問30 日ごろの食生活のなかで不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 栄養バランス | 2. アレルギーへの対応 |
| 3. 肥満について | 4. 生活習慣病について |
| 5. その他 () | 6. 特に不安に思うことはない |

問31 お子さんは学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。(〇は1つ)
(外遊びや習い事なども含みます。)

- | | | |
|-----------|-------------|--------------|
| 1. 毎日 | 2. 週に5～6日 | 3. 週に3～4日 |
| 4. 週に1～2日 | 5. 月に1～2日程度 | 6. 特に運動していない |

問32 お子さんは、平日は主に何時ごろに寝て、何時ごろに起きますか。

寝る時刻 時ごろ

起きる時刻 時ごろ

子育て全般についてうかがいます。

問33 あなたが、欲しいと思っている子どもは何人ですか。また、実際に(予定して)いる子どもは何人ですか。(それぞれに〇を1つ)

理想とする子どもの数	実際に(予定して)いる子どもの数
1. 1人	1. 1人
2. 2人	2. 2人
3. 3人	3. 3人
4. 4人	4. 4人
5. 5人以上	5. 5人以上

問34 問33で理想とする子どもの人数よりも、実際に(予定して)いる子どもの人数が少ない方にうかがいます。その理由は何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 子どもの世が大変だから | 2. 年齢的な理由で無理だから |
| 3. 健康上の理由で無理だから | 4. 自分自身の生活を楽しみたいから |
| 5. 経済的な負担が増えるから | 6. 住居が狭いから |
| 7. 仕事が続けにくくなるから | 8. その他 () |
| 9. 特にない | |

問35 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
（〇はいくつでも）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 幼稚園 *1・学校の先生、保育士
5. 子育て支援施設の職員（地域子育て支援拠点 *4、児童館 *7など）	6. 民生委員・児童委員
7. 市の相談窓口	8. その他（ ）
9. 気軽に相談できる人はいない	

問36 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。
（〇は3つまで）

1. 子どもの遊ばせ方やしつけ方がわからないこと	2. 子育てについて家族の協力が得られないこと
3. 子どもの成長について	4. 子どもの勉強や進学のこと
5. 子どもの性格や行動のこと	6. 子どもの友人のこと
7. 子育てに関して相談できる人が身近にいないこと	8. 子育てにお金がかかること
9. 食事や栄養に関すること	10. 自分の行為が「児童虐待では？」と思うこと
11. その他（ ）	12. 感じていない

問37 高松市は子育てしやすいまちだと思いますか。（〇は1つ）

1. 子育てしやすいまちだと思う
2. どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思う
3. どちらかと言えば子育てしやすいまちだと思わない
4. 子育てしやすいまちだと思わない

問37-1 問37で「1」または「2」に〇をつけた方にうかがいます。
子育てしやすいまちだと思う理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1. 住環境がよい	2. 自然環境がよい
3. 交通機関が便利	4. 保育サービスが充実している
5. 幼稚園 *1、保育所 *2などが利用しやすい	6. 職場と住居が近い
7. 公園や児童館 *7など子どもの遊び場が多い	8. 近所づきあいや地域活動が盛ん
9. 地域の子育てネットワークができています	10. 子育てに関する情報を得やすい
11. 事故や犯罪が少なく安全	12. その他（ ）

問37-2 問37で「3」または「4」に〇をつけた方にうかがいます。
子育てしやすいまちだと思わない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

1. 住環境がよくない	2. 自然環境がよくない
3. 交通機関が不便	4. 保育サービスが充実していない
5. 幼稚園、保育所などが利用しづらい	6. 職場と住居が遠い
7. 公園や児童館など子どもの遊び場が少ない	8. 近所づきあいや地域活動が盛んではない
9. 地域の子育てネットワークができていない	10. 子育てに関する情報を得にくい
11. 事故や犯罪が多く危険	12. その他（ ）

問38 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、今後、高松市に対してどのようなことを期待しますか。(〇は3つまで)

1. 親子が安心して集まれる身近な場を拡充させて欲しい
2. 子育てについて相談・学習したり情報を得られる機会を充実して欲しい
3. 0歳児保育、延長保育など多様な保育サービスを充実させて欲しい
4. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
5. 乳幼児・母子医療の助成を充実させて欲しい
6. 母子の健康保持増進のための母子保健サービスを充実させて欲しい
7. 男女が共に子育てに参加する社会の環境づくりを推進して欲しい
8. 交通安全のための教育や道路・歩道の整備を推進して欲しい
9. 豊かな教育環境の整備、生きる力を培う学校教育を推進して欲しい
10. 小学校低学年の子どもを放課後に預けられる制度を拡充して欲しい
11. 幼稚園 *¹や保育所 *²にかかる費用負担を軽減して欲しい
12. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい
13. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい
14. 文化・スポーツ・自然体験などの学校外活動を充実させて欲しい
15. 子育てを負担に感じたときに、子どもを一時的に預かってくれる制度を充実させて欲しい
16. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備して欲しい
17. 子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化して欲しい
18. 児童虐待に対する体制を強化してほしい
19. 子どもの貧困対策を充実させてほしい
20. その他 ()

問39 市の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることなどがありましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。この調査票は、平成31年2月12日(火)までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

用語の定義

この調査票における用語の定義は、次のとおりです。

なお、調査票中の用語の「＊」の数字と下表の「No.」が対応しています。

また、子育て総合情報サイト「らっこネット」(<http://takamatsu-rakkonet>)でも、子育て関連の用語について検索することができますので、必要に応じご参照ください。

No.	用語	定義など
1	幼稚園	小学校以降の教育の基盤をつくるための幼児期の教育を行う施設
2	保育所	就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育を行う施設
3	認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設
4	地域子育て支援拠点	「子育て支援センター」や「つどいの広場」などと呼ばれ、専門のスタッフが常駐し、おおむね3歳未満の子と親が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場
5	放課後児童クラブ	放課後、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合に小学生に遊びや生活の場を提供するもので、学童保育ともいう
6	放課後子ども教室	地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校やコミュニティセンターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みで、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できるもの
7	児童館	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設
8	病児・病後児保育	病児・病後児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業
9	ファミリー・サポート・センター	乳幼児や小学生の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の援助をしてほしい人（依頼会員）と、育児の援助をしたい人（提供会員）が会員登録をし、会員相互間で育児の援助を行う事業
10	利用者支援事業	児童やその保護者が認定こども園・幼稚園・保育所等の施設選択や、一時預かり事業、放課後児童健全育成事業等の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供を行い、必要に応じ相談や助言を行うとともに、関係機関との連絡調整などを行う事業
11	夜間養育等事業 （トワイライトステイ）	保護者の仕事等の理由により、平日の夜間または休日に不在となり、養育が困難となった児童を、通所により児童福祉施設等で預かる事業
12	短期入所生活援助事業 （ショートステイ）	保護者の病気や仕事、出産、育児疲れなどで、家庭における養育等が一時的に困難な場合、また、母子が緊急かつ一時的に保護を必要とする場合に、児童福祉施設等において、児童や母子を一時的に養育・保護する事業
13	養育支援訪問事業	養育支援が特に必要な家庭に対して、保健師、助産師、保育士等の資格を持つ養育支援員が、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業

No.	用語	定義など
14	産後ケア事業	産後4か月以内の産婦とその乳児を対象に市内助産所にて母乳管理や赤ちゃんのお世話など必要な保健指導（宿泊型・通所型）を行う事業
15	こども食堂	家庭的な雰囲気の下、子どもに無料または低額で食事を提供することにより、子どもが安心して過ごすことができる場となるとともに、子どもが食を通じて他者とふれあい、豊かな人間性や社会性を育むことができる場
16	延長保育事業	保護者の就労時間の多様化に対応するため、通常の保育時間である11時間を超えて保育を実施するもの
17	休日保育事業	多様な保育ニーズに対応するため、日曜、祝日の保育を実施するもの
18	夜間保育事業	多様な保育ニーズに対応するため、夜間の保育を実施するもの
19	一時預かり事業	保護者が病気や急用の場合などに、保育所や認定こども園等で一時的に子どもを預かる事業
20	こんにちは赤ちゃん事業 （新生児訪問・産婦訪問）	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業
21	はじめてのパパママ教室、はぐくみ学級	<u>はじめてのパパママ教室</u> ：初めての出産を迎える夫婦を対象に、楽しい子育てができるよう、妊娠中の生活や育児についての講義と沐浴等の体験を行うもの <u>はぐくみ学級</u> ：5か月から8か月の赤ちゃんをもつ保護者を対象に、赤ちゃんの離乳食と食育についての講習を行うもの
22	子育てハンドブック たかまつ「らっこ」	各種子育て支援制度やサービスについて、分かりやすく1冊にまとめたハンドブック
23	子育て総合情報サイト 「らっこネット」	各種子育て支援制度やサービスについて、パソコンやスマートフォンで閲覧できるサイト
24	特別支援教育・障がい児保育	<u>特別支援教育</u> ：従来の障がい児教育において対象となっていた障がいだけでなく、学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、高機能自閉症を含めて障がいのある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けて、生活や学習上の困難を改善または克服するために適切な教育や指導を行うもの <u>障がい児保育</u> ：障がいのある児童の成長・発達を促すため、健常児とともに集団保育が可能な障がいのある児童の保育を実施するもの
25	たかまつすくすくダイアリー（母子手帳アプリ）	妊娠中の体調や出産・子育ての記録、予防接種の管理をスマートフォンやタブレット等で行うことができる電子母子健康手帳
26	ほっとLINEたかまつ・メルマガもっと高松	<u>ほっとLINEたかまつ</u> ：市健康福祉局の運営するLINEで、友だち登録をした方に、市の健康福祉に関する各種制度情報やイベント情報などを随時、発信するもの <u>メルマガもっと高松</u> ：暮らし・健康・環境・文化・子どもなど6種類の情報について市が毎月2回発行するメールマガジン

高松市

子ども・子育て支援に関するニーズ調査 (中学生・高校生用)

【調査ご協力のお願い】

市民の皆さまには、日ごろから高松市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に策定した「高松市子ども・子育て支援推進計画」の計画期間が来年3月末をもって終了することに伴い、子ども・子育て支援法および高松市子ども・子育て条例に基づき、「第2期高松市子ども・子育て支援推進計画（仮称）」（計画期間：2020年度～2024年度）を策定することとしております。

この計画の策定に先立ち、現行計画の成果を検証するとともに、各種子育て支援サービスに関するご意見・ご要望を把握するため、中学生・高校生の皆さま（無作為で抽出）を対象に、このアンケートを実施いたします。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外には一切使用いたしませんので、回答者個人が特定されたり、プライバシーに関わる内容が公表されることはありません。

高松市のこれからの子ども・子育て支援施策の方向性を決定する上で、大切な調査になります。皆さまのご意見をこれからの施策に反映させるため、お手数をおかけしますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成31年1月

高松市長 大西 秀人

～ご記入にあたって～

1. アンケートには、ご本人がご記入ください。
2. アンケートには、皆さまのお名前を書いていただく欄はありません。
率直なご意見・ご要望をご記入ください。
3. お手数ですが、ご記入いただいたこの調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に

入れて、**平成31年2月12日（火）まで**に投函してください。

【問い合わせ先】 〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号
高松市 健康福祉局 こども未来部
子育て支援課 子育て企画係
電話 087-839-2354

はじめに、あなた自身のことについてうかがいます。

問1 あなたの学年はどれですか。(○は1つ)

- | | | |
|----------------|------------|----------|
| 1. 中学1年生 | 2. 中学2年生 | 3. 中学3年生 |
| 4. 高校1年生 | 5. 高校2年生 | 6. 高校3年生 |
| 7. 専修学校、各種学校など | 8. その他 () | |

問2 あなたからみて、生計をともにしているご家族すべての番号に○を付け、口内に人数を記入してください。

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. きょうだい <input type="text"/> 人 (あなたを含む) | 4. 祖父母 <input type="text"/> 人 |
| 5. その他 <input type="text"/> 人 | |

問3 お住まいの小校区はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。(○は1つ)

番号	小校区
1.	新番丁、亀阜、栗林、花園、高松第一、木太、女木、男木、中央、木太南、木太北部
2.	鶴尾、太田、林、三溪、仏生山、一宮、多肥、太田南
3.	古高松、屋島、古高松南、屋島東、屋島西、牟礼、牟礼北、牟礼南、庵治、庵治第二
4.	前田、川添、川島、十河、東植田、植田
5.	香西、弦打、鬼無、下笠居
6.	川岡、円座、檀紙、国分寺北部、国分寺南部
7.	塩江、大野、浅野、川東、香南

※小校区名が分からない場合 … 町

ふだんの生活についてうかがいます。

問4 あなたは、平日は何時ごろに寝て、何時ごろに起きることが多いですか。

寝る時刻 時ごろ 起きる時刻 時ごろ

問5 あなたは、睡眠で十分に休養がとれていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 十分に休養がとれている | 2. まあまあ休養がとれている |
| 3. あまり休養がとれていない | 4. ほとんど休養がとれていない |

問6 あなたは、朝食をどのように食べることが多いですか。

① 場所・一緒に食べる人について (Oは1つ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 家で家族全員で一緒に食べる | 2. 家で家族の誰かと食べる |
| 3. 家で一人で食べる | 4. 学校に行く途中で食べる |
| 5. 学校に着いてから食べる | 6. 朝食は食べない |
| 7. その他 (|) |

② 頻度について (Oは1つ)

- | |
|--------------|
| 1. 毎日食べる |
| 2. 週に3～5回食べる |
| 3. 週に1～2回食べる |
| 4. ほとんど食べない |

→問6-1 問6②で「2」～「4」のいずれかにOをつけた方にうかがいます。

朝食を規則的に食べない理由はどれですか。(Oは3つまで)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 時間がないから | 2. 食欲がないから |
| 3. 太りたくないから | 4. 家族が食べないから |
| 5. その他 (|) |

問7 あなたは、夕食をどのように食べることが多いですか。(Oは1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 家で家族全員で一緒に食べる | 2. 家で家族の誰かと食べる |
| 3. 家で一人で食べる | 4. 学校から帰る途中で食べる |
| 5. 夕食は食べない | |
| 6. その他 (|) |

問8 あなたは、放課後(平日の余暇)を主にどのように過ごしていますか。(Oは3つまで)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 友だちと遊ぶ | 2. 部活動をする |
| 3. 家族と過ごす | 4. 家の手伝いをする |
| 5. アルバイトをする | 6. 勉強や習い事をする |
| 7. 読書をする | 8. パソコンやスマートフォンで遊ぶ |
| 9. テレビやDVDなどを見る | 10. ゲームをする(オンラインゲームを含む) |
| 11. 何もしないでのんびりする | 12. その他 (|

→問8-1 問8で「1」にOをつけた方にうかがいます。

友だちと遊ぶ場合、主にどんなことをして過ごしていますか。(Oは3つまで)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 家の中で過ごす | 2. 買い物に行く |
| 3. スポーツをする | 4. 映画・スポーツを見に行く |
| 5. ゲームをする | 6. その他 (|

問9 あなたは、休日を主にどのように過ごしていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 友だちと遊ぶ | 2. 部活動をする |
| 3. 家族と過ごす | 4. 家の手伝いをする |
| 5. アルバイトをする | 6. 勉強や習い事をする |
| 7. 読書をする | 8. パソコンやスマートフォンで遊ぶ |
| 9. テレビやDVDなどを見る | 10. ゲームをする (オンラインゲームを含む) |
| 11. 何もしないでのんびりする | 12. その他 () |

→問9-1 問9「1」に〇をつけた方にうかがいます。

友だちと遊ぶ場合、主にどんなことをして過ごしていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 家の中で過ごす | 2. 買い物に行く |
| 3. スポーツをする | 4. 映画・スポーツを見に行く |
| 5. ゲームをする | 6. その他 () |

問10 学校の授業以外で、1日30分以上の運動やスポーツをしていますか。(〇は1つ)
(部活動や習い事なども含みます。)

- | | | |
|-----------|-------------|--------------|
| 1. 毎日 | 2. 週に5～6日 | 3. 週に3～4日 |
| 4. 週に1～2日 | 5. 月に1～2日程度 | 6. 特に運動していない |

問11 あなたが、居心地がよいと思う場所はどこですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 自分の家 | 2. 友だちの家 |
| 3. 学校 | 4. 学習塾、習いごと |
| 5. 部活動 | 6. 公園 |
| 7. ファーストフード店やコンビニエンスストア | 8. ゲームセンター |
| 9. カラオケボックス | 10. 本屋、DVD・CDショップ |
| 11. 図書館、体育館、美術館などの公共施設 | 12. 駅や商店街など人が集まる場所 |
| 13. その他 () | |

問12 今の学年で2週間以上、気分が落ち込んだり、ひどく不安になったり、興味や楽しみがもてなかったことはありましたか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まったくなかった |
|----------|------------|-------------|

問13 あなたが、現在、悩んでいるのは主にどのようなことについてですか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 家庭、家族のこと | 2. 勉強のこと |
| 3. 学校生活のこと | 4. 友だちのこと |
| 5. 好きな異性のこと | 6. 将来のこと |
| 7. 自分の性格のこと | 8. 外見のこと |
| 9. 健康のこと | 10. 無気力で、やる気がでないこと |
| 11. 性に関すること | 12. その他 () |
| 13. 悩んでいることはない | |

問14 あなたは、悩みごとができた場合、主に誰に（どこに）相談していますか。（〇は3つまで）

1. 学校の友だち	2. 学校以外の友だち
3. 父親	4. 母親
5. きょうだい（兄・姉や弟・妹）	6. 祖父母
7. それ以外の家族・親戚	8. 担任や生活指導、部活動の顧問の先生
9. 保健室の先生・スクールカウンセラー	10. 塾や習い事の先生
11. 部活やクラブなどの先輩・後輩	12. 専門機関の電話相談やメール相談
13. インターネットで知り合った友人	14. その他（ ）
15. 相談できる人はいない	

問15 あなたの、生活への意識についてうかがいます。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	あてはまる	やや あてはまる	あまりあて はまらない	あてはまら ない
①夜更かししないよう心がけている	1	2	3	4
②早起きするよう心がけている	1	2	3	4
③食事や栄養のバランスに気をつけている	1	2	3	4
④食事はきちんと 3 食とるようにしている	1	2	3	4

ネットの利用等についてうかがいます。

問16 あなたは、自分専用の情報通信機器（スマートフォンやパソコンなど）を持っていますか。

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問16-1 問16で「1」に○をつけた方にうかがいます。

どのような情報通信機器を持っていますか。(〇はいいくつでも)

1. スマートフォン
2. スマートフォン以外の携帯電話
3. パソコン
4. タブレット端末
5. 通信機能付きゲーム機
6. その他 ()

問17 あなたがよく利用するネットの機能は何ですか。(○は3つまで)

1. 検索機能	2. ショッピング・オークション
3. オンラインゲーム	4. 電子掲示板
5. メール	6. 無料通話や無料通信のアプリ
7. 交流サイト	8. 音楽や動画の視聴
9. SNSで情報を発信する	10. SNSで情報を見る
11. その他 ()	

- ・無料通話や無料通信のアプリ・・・ネットを利用して無料で通話や通信のできるアプリケーションのこと。
s k y p e、L I N Eなど。
- ・SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）・・・ネットを通じ、日記や写真、動画などを共有して楽しむサービスのこと。フェイスブック、m i x iなど。

問18 あなたは、授業以外で1日あたりどのくらいネットを利用しますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 1時間未満 | 2. 1時間以上2時間未満 | 3. 2時間以上3時間未満 |
| 4. 3時間以上4時間未満 | 5. 4時間以上5時間未満 | 6. 5時間以上6時間未満 |
| 7. 6時間以上7時間未満 | 8. 7時間以上 | 9. 利用しない |

問19 あなたは、いつごろからネットを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 小学校入学前 | 2. 小学校低学年(1～2年生) |
| 3. 小学校中学年(3～4年生) | 4. 小学校高学年(5～6年生) |
| 5. 中学校 | 6. 中学校卒業以降 |

家庭についてうかがいます。

問20 あなたは、1日に何時間ぐらい家族と過ごす時間がありますか。(数字を記入)

1日 時間ぐらい

問21 あなたは、ふだん家で家族と会話をしますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. する | 2. まあまあする |
| 3. あまりしない | 4. しない |

→ 問21-1 問21で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

家族とあまり会話をしないのはなぜですか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 話したくないから | 2. 自分が塾や習い事で忙しいから |
| 3. 家族が仕事などで忙しいから | 4. 話す話題がないから |
| 5. その他() | |

問22 あなたは、家族の誰と一番多く話をしますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------|-------------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. きょうだい(兄・姉や弟・妹) |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他の親族 |
| 7. その他() | | 8. 誰とも会話をしない |

問23 あなたのお父さん、お母さんについてお聞きます。①～⑤についてどのように感じますか。
(父親、母親それぞれについて、○は1つ)

項目	父親				母親			
	そう 思う	まあ そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない	そう 思う	まあ そう 思う	あまり そう 思わない	そう 思わない
① 家庭より仕事を優先している	1	2	3	4	1	2	3	4
② 仕事より家庭を優先している	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 家庭では、家族のために時間を使っている	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 家庭のために時間を使うよりも、趣味を楽しんでいる	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 家庭では、特に何もしていない	1	2	3	4	1	2	3	4

学校の生活についてうかがいます。

問24 あなたは、学校生活が楽しいですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 楽しい | 2. まあまあ楽しい | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり楽しくない | 5. 楽しくない | |

→問24-1 問24で「4」または「5」に○をつけた方にうかがいます。
学校生活が楽しくない理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 授業がよくわからないから | 2. 苦手な科目の授業があるから |
| 3. テストがあるから | 4. 宿題や課題がいやだから |
| 5. 学校の校則が厳しいから | 6. クラスの係や委員会活動が大変だから |
| 7. 友だちとの関係がうまくいかないから | 8. 先生との関係がうまくいかないから |
| 9. 体の調子が悪いから | 10. なんとなく |
| 11. その他 () | |

地域とのつながり等についてうかがいます。

問25 あなたは、地域活動(学校以外で行う地域の活動やボランティア活動など)に参加していますか。
また、今後参加したいと思いますか。(○は1つ)

- | |
|---------------------------------|
| 1. これまでに参加したことがあり、今後も参加したい |
| 2. これまでに参加したことがあるが、今後参加するつもりはない |
| 3. これまでに参加したことはないが、今後参加したい |
| 4. これまでに参加したことがなく、今後も参加するつもりはない |

問3 1 あなたは、結婚にどんなイメージを持っていますか。(〇は3つまで)

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 好きな人とずっといっしょにいられる | 2. 精神的、経済的に安定する |
| 3. 子どもが持てる | 4. 親から独立できる |
| 5. 家事が楽になるなど、生活していく上で便利になる | 6. 親を安心させて喜ばすことができる |
| 7. 時間やお金を自由に使えなくなる | 8. 家事をするのが大変 |
| 9. 子育てをするのが大変 | 10. 相手の家族・親族との付き合いが面倒 |
| 11. 他人と家族になるのは面倒 | 12. わからない |
| 13. その他 () | |

問3 2 あなたは、将来子どもは何人ぐらい欲しいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 1人 | 2. 2人 |
| 3. 3人 | 4. 4人以上 |
| 5. 子どもは欲しいとは思わない | 6. わからない |

問3 3 子どもを持つことへのイメージについて、あなたの考えに近いものはどれですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 1. 当然、子どもを持って育てたいと思う | 2. 自分の子どもはかわいいと思う |
| 3. 老後が安心である | 4. 子育てを通して人間として成長できる |
| 5. 親の期待にこたえられる | 6. 自由な時間がなくなる |
| 7. 子育ては、お金や手間がかかり負担が大きい | 8. 子どもはわずらわしい |
| 9. 社会環境が悪化しているので、子どもの将来が心配である | |
| 10. その他 () | |

問3 4 あなたは将来、どのような働き方をしたいですか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-------------------|
| 1. 正社員 | 2. パート・アルバイト・派遣社員 |
| 3. 自営業 | 4. 仕事をしたくない |
| 5. わからない | 6. その他 () |

問3 5 あなたの将来のことについて、あてはまるものに〇をつけてください。

①結婚したら家事を	1. する	2. しない
②結婚したら育児を	1. する	2. しない
③結婚したら仕事を	1. やめない	2. やめる
④子どもが生まれたら仕事を	1. やめない	2. やめる

問3 6 あなたは、将来、高松市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 一度市外へ住み、将来高松市に戻りたい |
| 3. できれば住み続けたい | 4. どちらともいえない |
| 5. できれば住み続けたくない | 6. 住み続けたくない |
| 7. わからない | |

問37 子どもが暮らしやすいまちづくりについて、意見を自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。この調査票は、平成31年2月12日（火）までに、
同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

高松市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

このアンケートは、これからの高松市の子育て支援などの取組を充実させるための参考にさせていただきます。

ご回答いただいた内容は、調査目的以外に使用することはありません。

問1 これまで出産したことはありますか。(どちらかに○)

1. 出産したことがある

2. 出産するのは初めて

問2 妊娠・出産・子育てについて、不安に感じていることや困っていることはありますか。(あてはまるものに○)

1. 分娩や入院にお金がかかる

2. 出産前後にサポートしてくれる親族が近くにいない

3. 妊娠や出産について、どこに相談したらいいかわからない

4. 子育てや教育にお金がかかる

5. 子育てをサポートしてくれる親族が近くにいない

6. 保育所や幼稚園に入れるかどうか心配

7. その他()

8. 不安に感じることはない

問3 妊娠・出産に関する情報が得られているかについて、おうかがいします。
(それぞれ1つに○)

情報の種類	得られている	どちらとも言えない	得られていない
①妊娠出産に関する制度について	1	2	3
②妊娠中の過ごし方について	1	2	3
③出産・分娩に関することについて	1	2	3
④出産後のことについて	1	2	3
⑤子育て支援の制度について	1	2	3

問4 妊娠・出産に関する情報はどこから得ましたか。(あてはまるものに○)

1. 家族・親族

2. 友人・知人

3. 市の広報や冊子

4. 産婦人科などの医療機関

5. NPO法人などの子育て支援団体

6. 育児書や子育て雑誌

7. テレビ、ラジオ、新聞

8. インターネット

9. その他() 10. どこから入手したらいいかわからない

裏面に続きます。

問5 妊娠や出産、子育てに関する相談をする場所として、次のようなものをご存知ですか。（あてはまるものに○）

情報の種類	知っている	利用したことがある	知らない
①保健センター （子育て世代包括支援センター）	1	2	3
②こども女性相談課	1	2	3
③たかまつ地域子育て支援コーディネーター（利用者支援）	1	2	3
④地域子育て支援拠点	1	2	3
⑤民生委員・児童委員	1	2	3

問6 お仕事をされているお母さんにおうかがいします。お子さんが生まれたら、育児休業を取得される予定はありますか。（あてはまるものに○）

現在、育児休業を取得中の方は、妊娠中のお子さんについて今後の予定をご記入ください。

1. 母親が取得する予定（	歳	カ月から	歳	カ月まで）
2. 父親が取得する予定（	歳	カ月から	歳	カ月まで）
3. 取得する予定はない				

問7 子どもが健やかに生まれ育つ環境をつくるために、高松市にどのようなことを期待しますか。（○は3つまで）

1. 親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい 2. 子育てについて相談・学習したり、情報を得られる機会をもっと増やしてほしい 3. 0歳児保育、延長保育など、多様な保育サービスを充実させてほしい 4. 子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい 5. 母子の健康保持増進のための母子保健サービスを充実させてほしい 6. 幼稚園や保育所などにかかる費用負担を軽減してほしい 7. 子どもを狙った犯罪を防止するための体制を強化してほしい 8. 児童虐待を防止する体制を強化してほしい
--

問8 市の子育て支援に関することや、妊娠や出産に関してご意見などがありましたら、ご自由にご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました。
この調査に関するお問い合わせは、高松市子育て支援課（839-2354）まで。

高松市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書

発行日：平成31年3月

発 行：高松市

窓口課：健康福祉局 こども未来部 子育て支援課 子育て企画係

〒760-8571

高松市番町一丁目8番15号

電 話：087-839-2354

FAX：087-839-2379